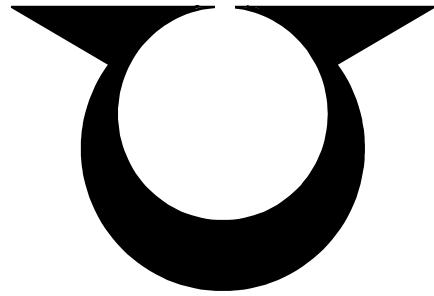


令和4年度

事務報告書



檜原村

檜原村民憲章

(昭和56年4月1日 制定)

檜原村は、私たちが祖先からうけついで、由緒ある歴史と伝統をもつ村です。豊かな緑の山々と秋川の清流は、私たちに健康な体と清らかな心をおしみなく与えてくれます。

この村をふるさととする私たちは、これを誇りとし、さらに、住みよい生きがいのある村にするため、ここに村民憲章を定めます。

- 一、 自然や文化遺産を大切にし、いつまでも保存していきましょう。
- 一、 健康な体と心をつくり、充実した日々を送りましょう。
- 一、 子どものすこやかな成長と老人のやすらぎを願い、豊かで明るい家庭を築きましょう。
- 一、 よく働き、たがいに力を合せて、活気と希望にみちた村にしましょう。
- 一、 思いやりの心を伸ばし、みんながしあわせにくらせる村にしましょう。

序 文

この事務報告書は、地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和4年度における各部門の主要な成果を報告するものであります。

決算は、その会計年度の歳入歳出予算執行の結果を示すものであり、極めて重要なものであります。地方自治法第233条第1項には、会計管理者は、毎会計年度決算を調整し、出納の閉鎖後（5月）3箇月以内に証書類その他政令で定める書類とあわせて、村長に提出しなければならないと規定し、令和4年度決算においては7月に提出され、村長は、村の監査委員（2名）の審査を経た上で、意見を付して、議会へ提出することとしたものであります。令和4年度の村をとりまく行財政環境は引き続き大変厳しいものとなりましたが、懸命に内部努力をし、事務事業の推進を図ってまいりました。これも議会をはじめ村民皆様方のご理解とご協力の賜と心から感謝を申し上げ、序文といたします。

令和5年9月

檜原村長 吉本 昂二

目 次

檜原村の概要	1
令和4年度実績	
議会事務局	3
議事係	
企画財政課	14
企画財政係	
むらづくり推進係	
総務課	57
総務係	
村民課	77
税務係	
村民保険係	
福祉けんこう課	108
福祉係	
けんこう係	
医療係	
産業環境課	159
農林産業係	
観光商工係	
生活環境係	
建設係	
会計課	223
会計係	
教育委員会	233
教育課	
学校教育係	
給食係	
社会教育係	
図書館・郷土資料館	
都民の森管理事務所	258
管理係	

檜原村の概要

檜原村の概要

1. 位置

檜原村467番地1号

東 経 139度10分

北 緯 35度44分24秒

海 抜 266.50メートル

2. 広 ば う

面 積 105.41平方キロメートル

東 西 13.85キロメートル

南 北 10キロメートル

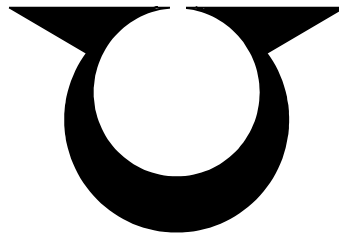
3. 人 口

(R5.1.1現在)

世帯数	人 口		
	男	女	計
1,127世帯	1,010人	1,028人	2,038人

4. 村 章 等

・村章の説明



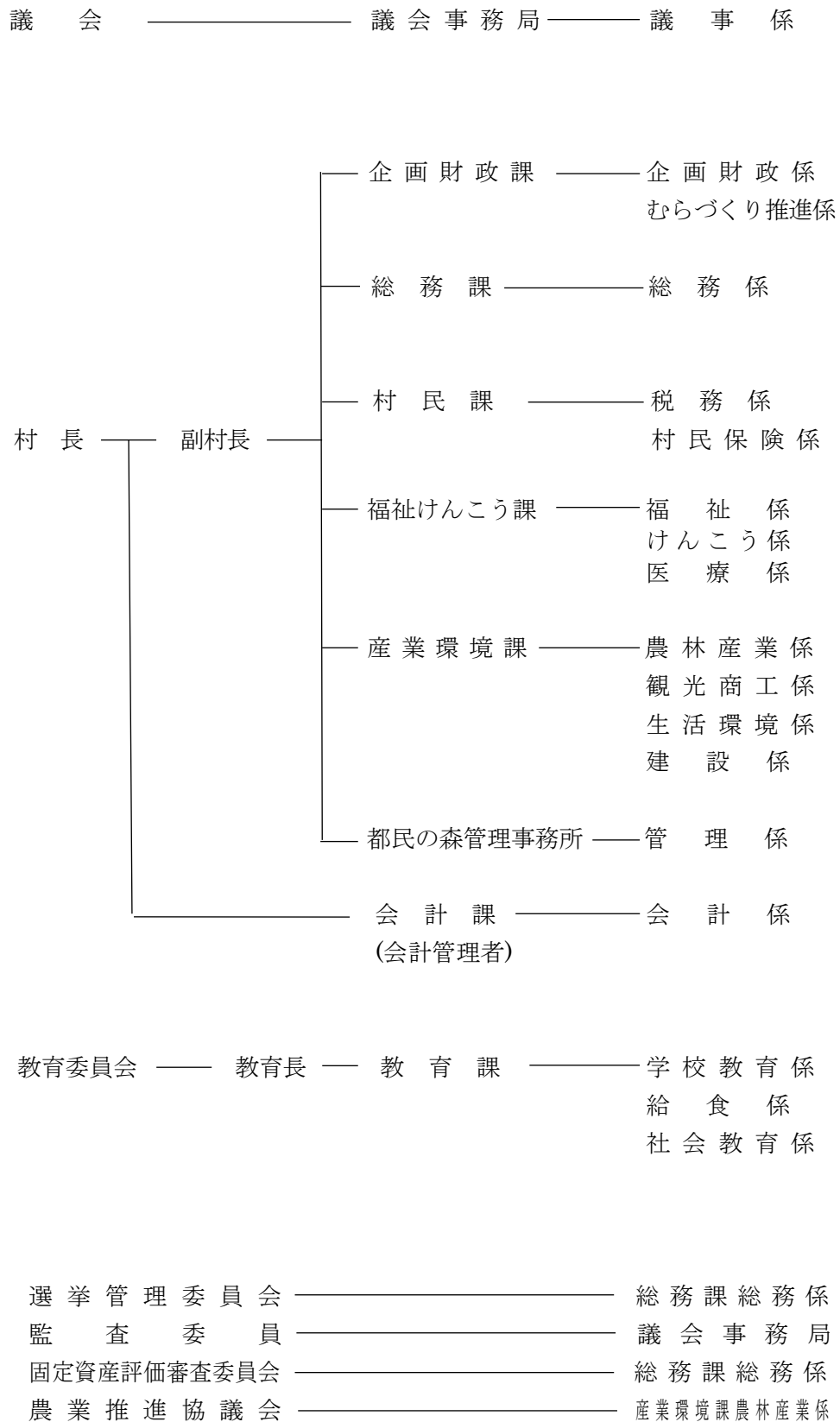
檜原村の「ひ」の字を図案化したもので、丸の部分は一体化を表し、上部の三角部分は鳥の羽を図案化し、過疎化が進む中でも村民が沈むことなく一体となって飛躍することを望み図案化したものです。

・村 の 木 ひのき (檜)

・村 の 鳥 うぐいす (鶯)

・村 の 花 やまぶき (山吹)

5. 行政組織図（令和5年3月31日時点）



令和4年度 実績

議 会 事 務 局

議 事 係

1 本年度中における本会議、委員会の開催回数

(1) 本会議

種 別	開 催 回 数	延会期日数	延会議日数
定 例 会	4 回	57 日	9 日
臨 時 会	0 回	0 日	0 日

(2) 常任委員会

種 別	開 催 回 数	会 議 日 数
総 務 委 員 会	3 回	3 日
産 業 建 設 委 員 会	4 回	4 日

(3) 議会運営委員会

種 別	開 催 回 数	会 議 日 数
議 会 運 営 委 員 会	10 回	10 日

(4) 特別委員会

種 別	開 催 回 数	延会期日数
決 算 特 別 委 員 会	1 回	2 日
予 算 特 別 委 員 会	1 回	3 日
産 廃 施 設 特 別 委 員 会	6 回	6 日

(5) 一部事務組合

種 別	開 催 回 数	会 議 日 数
西 秋 川 衛 生 組 合 議 会	3 回	3 日
阿 伎 留 病 院 企 業 団 議 会	4 回	4 日
秋 川 流 域 斎 場 組 合 議 会	2 回	2 日

(6) その他の委員会

種 別	開 催 回 数	会 議 日 数
議 会 だ よ り 編 集 委 員 会	8 回	8 日
議 会 改 革 検 討 委 員 会	2 回	2 日

2 本会議の状況

(1) 審議案件（村提出議案）

(ア) 令和4年第2回定例会（6月2日～6月10日） 会期9日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第27号	専決処分の承認を求めることについて（檜原村税賦課徴収条例等の一部を改正する条例）	4. 6. 2	承認
第28号	専決処分の承認を求めることについて（檜原村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	4. 6. 2	承認
第29号	専決処分の承認を求めることについて（檜原村国民健康保険檜原診療所使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例）	4. 6. 2	承認
第30号	消防積載車購入契約について	4. 6. 2	可決
第31号	配水管布設替工事請負契約について	4. 6. 2	可決
第32号	庁舎外壁等改修工事請負契約について	4. 6. 2	可決
第33号	檜原村介護保険条例の一部を改正する条例	4. 6. 10	可決
第34号	檜原村固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例	4. 6. 10	可決
第35号	檜原村教育委員会委員の任命について	4. 6. 10	同意
第36号	檜原村固定資産評価審査委員会委員の選任について	4. 6. 10	同意
第37号	令和4年度檜原村一般会計補正予算（第1次）	4. 6. 10	可決

(イ) 令和4年第3回定例会（9月2日～9月15日） 会期14日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第38号	令和3年度檜原村一般会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定
第39号	令和3年度檜原村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定
第40号	令和3年度檜原村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定
第41号	令和3年度檜原村東京都都民の森管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定
第42号	令和3年度檜原村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定
第43号	令和3年度檜原村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認定

議案番号	件名	議 決	
		年月日	結 果
第44号	令和3年度檜原村介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認 定
第45号	令和3年度檜原村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	4. 9. 15	認 定
第46号	檜原村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 9. 15	可 決
第47号	檜原村地下水保全条例	4. 9. 15	可 決
第48号	檜原村廃棄物処理施設の設置等に係る紛争の予防及び調整に関する条例	4. 9. 15	可 決
第49号	令和4年度檜原村一般会計補正予算（第2次）	4. 9. 15	可 決
第50号	令和4年度檜原村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第1次、診療施設勘定第1次）	4. 9. 15	可 決
第51号	令和4年度檜原村簡易水道特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決
第52号	令和4年度檜原村東京都都民の森管理運営事業特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決
第53号	令和4年度檜原村下水道事業特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決
第54号	令和4年度檜原村介護保険特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決
第55号	令和4年度檜原村介護サービス事業特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決
第56号	令和4年度檜原村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1次）	4. 9. 15	可 決

（ウ）令和4年第4回定例会（11月29日～12月9日） 会期11日間

議案番号	件名	議 決	
		年月日	結 果
第57号	専決処分の承認を求めることについて（檜原村国民健康保険檜原診療所使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例）	4. 11. 29	承 認
第58号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度檜原村一般会計補正予算（第3次））	4. 11. 29	承 認
第59号	檜原村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 29	可 決
第60号	檜原村特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 29	可 決
第61号	檜原村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 29	可 決

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第62号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部を改正する条例	4.12.9	可決
第63号	檜原村議会議員及び檜原村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	4.12.9	可決
第64号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	4.12.9	可決
第65号	檜原村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	4.12.9	可決
第66号	檜原村個人情報保護法施行条例	4.12.9	可決
第67号	檜原村個人情報保護審査会条例	4.12.9	可決
第68号	檜原村行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例等の一部を改正する条例	4.12.9	可決
第69号	檜原村高校生等の医療費の助成に関する条例	4.12.9	可決
第70号	檜原村簡易水道事業の設置等に関する条例	4.12.9	可決
第71号	檜原村下水道事業の設置等に関する条例	4.12.9	可決
第72号	令和4年度檜原村一般会計補正予算(第4次)	4.12.9	可決
第73号	令和4年度檜原村国民健康保険特別会計補正予算(事業勘定第2次、診療施設勘定第2次)	4.12.9	可決
第74号	令和4年度檜原村簡易水道特別会計補正予算(第2次)	4.12.9	可決
第75号	令和4年度檜原村東京都都民の森管理運営事業特別会計補正予算(第2次)	4.12.9	可決
第76号	令和4年度檜原村下水道事業特別会計補正予算(第2次)	4.12.9	可決
第77号	令和4年度檜原村介護保険特別会計補正予算(第2次)	4.12.9	可決
第78号	令和4年度檜原村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2次)	4.12.9	可決

(エ) 令和5年第1回定例会(3月2日～3月24日) 会期23日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第1号	令和5年度檜原村一般会計予算	5.3.24	可決
第2号	令和5年度檜原村国民健康保険特別会計予算	5.3.24	可決
第3号	令和5年度檜原村東京都都民の森管理運営事業特別会計予算	5.3.24	可決
第4号	令和5年度檜原村介護保険特別会計予算	5.3.24	可決

議案番号	件名	議 決	
		年月日	結 果
第 5 号	令和 5 年度檜原村介護サービス事業特別会計予算	5. 3. 24	可 決
第 6 号	令和 5 年度檜原村後期高齢者医療特別会計予算	5. 3. 24	可 決
第 7 号	令和 5 年度檜原村簡易水道事業会計予算	5. 3. 24	可 決
第 8 号	令和 5 年度檜原村下水道事業会計予算	5. 3. 24	可 決
第 9 号	檜原村固定資産評価審査委員会委員の選任について	5. 3. 2	同 意
第 1 0 号	檜原村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 1 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 2 号	檜原村個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 3 号	檜原村国民健康保険条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 4 号	檜原村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 5 号	檜原村国民健康保険檜原診療所使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 6 号	檜原村公共下水道受益者分担金及び使用料等に関する審議会条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 7 号	檜原村教育の森条例を廃止する条例	5. 3. 24	可 決
第 1 8 号	債権の放棄について	5. 3. 24	可 決
第 1 9 号	令和 4 年度檜原村一般会計補正予算（第 5 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 0 号	令和 4 年度檜原村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第 3 次、診療施勘定第 3 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 1 号	令和 4 年度檜原村簡易水道特別会計補正予算（第 3 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 2 号	令和 4 年度檜原村東京都都民の森管理運営事業特別会計補正予算（第 3 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 3 号	令和 4 年度檜原村下水道事業特別会計補正予算（第 3 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 4 号	令和 4 年度檜原村介護保険特別会計補正予算（第 3 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 5 号	令和 4 年度檜原村介護サービス事業特別会計補正予算（第 2 次）	5. 3. 24	可 決
第 2 6 号	令和 4 年度檜原村後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 次）	5. 3. 24	可 決

(2) 審議案件（議員提出議案）

(ア) 令和4年第2回定例会（6月2日～6月10日） 会期9日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第2号	比留間運送株式会社による産業廃棄物処理施設及び一般廃棄物処理施設建設と観光との共存及びイメージダウンへの解決策に関する決議	4. 6. 10	可決
第3号	比留間運送株式会社による産業廃棄物処理施設及び一般廃棄物処理施設建設反対に関する決議	4. 6. 10	可決
第4号	比留間運送株式会社の産業廃棄物処理施設及び一般廃棄物処理施設の許可申請に対する不許可決定に関する意見書	4. 6. 10	可決

(イ) 令和4年第3回定例会（9月2日～9月15日） 会期14日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第47号 に対する 修正動議	「檜原村地下水保全条例」に対する修正動議	4. 9. 15	否決

(ウ) 令和4年第4回定例会（11月29日～12月9日） 会期11日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第5号	檜原村議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	4. 12. 9	可決

(エ) 令和5年第1回定例会（3月2日～3月24日） 会期23日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
第1号	檜原村議会の個人情報の保護に関する条例	5. 3. 2	可決
第2号	檜原村議会委員会条例の一部を改正する条例	5. 3. 24	可決

(3) 請願・陳情

(ア) 請願 なし

(イ) 陳情

番 号	受 理 年月日	件 名	提出者	付 託 委員会	議 決	
					年月日	結 果
第2号	4. 5. 17	比留間運送による産廃施設建設に関する陳情書	嶋崎 浩子	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第3号	4. 5. 18	比留間運送株式会社の産業廃棄物処理施設設置および一般廃棄物処理施設許可申請に反対決議に関する陳情書	市民による環境調査「たまあじさいの会」 共同代表 下向 辰法 古沢 省吾	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第4号	4. 5. 18	檜原村人里地区で建設計画が上がっている産業廃棄物焼却場建設反対の陳情書	田野倉 勝則	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第5号	4. 5. 18	檜原村に棲息する小型サンショウオ類に対する保全対策及び産業廃棄物焼却事業等による保証についての陳情書	内山 孝男	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第6号	4. 5. 18	檜原村人里地区産業廃棄物焼却施設建設に関する陳情書	日本野鳥の会 奥多摩支部 岡山 嘉宏	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第7号	4. 5. 18	檜原村に産業廃棄物焼却場を建設させないよう求める陳情	佐橋 京四郎	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択
第8号	4. 5. 19	産業廃棄物焼却場に断固反対の陳情書	和田自治会長 吉本 喜男	産業 建設 委員会	4. 6. 10	採 択

番 号	受 理 年月日	件 名	提 出 者	付 託 委員会	議 決	
					年月日	結 果
第 9 号	4. 8. 4	建設アスベスト被害の全面解決へ、アスベスト建材製造企業の基金拠出等、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める、国への意見書を求める陳情書	東京土建一般労働組合 西多摩支部 執行委員長 宮崎 透	産業 建設 委員会	4. 9. 15	不採択
第 10 号	4. 8. 10	新型コロナ感染症と原油・原材料高騰の打撃から経営難に直面する村内の事業者への支援を求める陳情書	東京土建一般労働組合 西多摩支部 執行委員長 宮崎 透	産業 建設 委員会	4. 9. 15	不採択

(4) 一般質問

会 議 名	質 問 者 数	質 問 数
令和4年第2回定例会	8 人	10 問
令和4年第3回定例会	8 人	9 問
令和4年第4回定例会	7 人	11 問
令和5年第1回定例会	8 人	11 問
合 計	31 人	41 問

(5) 傍聴人数

①本会議

会 議 名	開 催 日 数	傍 聴 人 数
令和4年第2回定例会	2 日	48 人
令和4年第3回定例会	2 日	43 人
令和4年第4回定例会	2 日	12 人
令和5年第1回定例会	3 日	27 人
合 計	9 日	130 人

②委員会等

委員会名	年月日	傍聴人数
連合審査会	4. 6. 7	12人
産廃施設特別委員会	4. 6.17	7人
産廃施設特別委員会	4. 7.19	49人
産廃施設特別委員会	4. 9. 7	28人
産業建設委員会	4. 9. 7	1人
決算特別委員会	4. 9. 9	3人
予算特別委員会	5. 3. 9	1人
総務委員会	5. 3.14	1人
合計		102人

3 行政視察

委員会名	視察年月日	視察先	視察内容
総務委員会 産業建設委員会 (合同視察)	10月12日～ 14日		新型コロナウイルス感染症の影響により中止

4 文書処理状況

発送	収受	合計
102件	175件	277件

5 会議録検索システムアクセス件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	3168	3239	3174	3241	3238	3133	3318	3184	3242	3236	2944	3246	38363

6 議会改革検討委員会

年月日	議題	内容
4. 4. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・政務活動費について ・今後の進め方について 	<ul style="list-style-type: none"> ・政務活動費については、全員引き上げることで同意し、5万円と決定 ・今後の進め方については、次回の会議までに案を考えることで決定
4. 5. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・政務活動費について ・今後の議題について 	<ul style="list-style-type: none"> ・政務活動費については、9月議会で条例改正する ・今後の会議は休止と決定

7 議会システム

タブレット導入	令和3年第3回（9月）定例会より
端末台数	議員用 通信機能あり9台、村側用 通信機能なし13台
システム使用アプリ	サイドボックス（東京インタープレイ（株））
ペーパーレス効果	令和4年4月1日～令和5年3月31日 255,416枚

8 行政視察受入状況

年月日	議会名	内容
4.7.20	静岡県富士市議会 新政富士 9名	地域産材を利用したまちづくりについて
5.1.31	広島県廿日市市議会 新政クラブ他 14名	木質バイオマスについて 檜原森のおもちゃ美術館について

9 監査委員

本年度中における監査及び事業

年月日	件名
4.4.26	例月出納検査（令和3年度3月分）一般会計・7特別会計
4.5.27	例月出納検査（令和3年度4月分）一般会計・7特別会計 （令和4年度4月分）一般会計・7特別会計
4.5.23	西多摩郡町村監査委員連合会定期総会
4.6.27	例月出納検査（令和3年度5月分）一般会計・7特別会計 （令和4年度5月分）一般会計・7特別会計
4.7.13	各種補助金団体検査及び決算審査に伴う事前打合せ
4.7.27	例月出納検査（令和4年度6月分）一般会計・7特別会計 各種補助金交付団体検査
4.8.15	決算審査（令和3年度分）一般会計・7特別会計 書類審査
4.8.16	決算審査（令和3年度分）一般会計・7特別会計 現場審査
4.8.23	自治体財政健全化法における健全化判断比率に関する審査（令和3年度） 決算審査（令和3年度分）一般会計・7特別会計 講評
4.8.26	例月出納検査（令和4年度7月分）一般会計・7特別会計
4.9.26	例月出納検査（令和4年度8月分）一般会計・7特別会計
4.10.26 ～27	町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会
4.9.29 ～30	監査委員視察研修（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
4.10.5	定期監査に伴う事前打合せ

4. 10. 19 10. 20	定期監査（令和4年度）各課所掌事務
4. 10. 25	例月出納検査（令和4年度9月分）一般会計・7特別会計
4. 11. 14	東京都都市監査委員会第1回委員研修会（Web開催）
4. 11. 24	例月出納検査（令和4年度10月分）一般会計・7特別会計
4. 11. 24	公の施設の指定管理者監査に伴う事前打合せ
4. 12. 23	例月出納検査（令和4年度11月分）一般会計・7特別会計
5. 1. 18	公の施設の指定管理者監査に伴う事前打合せ
5. 1. 25	例月出納検査（令和4年度12月分）一般会計・7特別会計 公の施設の指定管理者監査（檜原村教育の森、檜原村地域交流センター、檜原温泉センター数馬の湯）
5. 2. 24	例月出納検査（令和4年度1月分）一般会計・7特別会計
5. 3. 27	例月出納検査（令和4年度2月分）一般会計・7特別会計

企 画 財 政 課

企 画 財 政 係

1. 檜原村デマンドバス“やまびこ”

村内における交通空白（不便）地域の解消と路線バスの需要（利用）を開発し、村民の日常生活行動（通院・買物、通学等）に最低限必要な移動手段を確保するため、路線バスのフィーダー（支線）交通システムとして、平成20年2月15日から神戸地区、藤倉地区においてデマンドバス“やまびこ”を運行しており、平成22年7月2日から3路線目として、笛吹地区、上平地区において完全予約制のデマンドバス“やまびこ”を運行しています。また、平成29年12月14日から4路線目の泉沢・日向線の運行を開始しました。

○年別利用者状況

(単位：人)

利用年	神戸地区			藤倉地区			小計		
	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計
平成23年度	1,031	3,795	4,826	1,098	488	1,586	2,129	4,283	6,412
平成24年度	892	4,792	5,684	1,130	331	1,461	2,022	5,123	7,145
平成25年度	1,035	3,449	4,484	933	396	1,329	1,968	3,845	5,813
平成26年度	887	2,992	3,879	620	391	1,011	1,507	3,383	4,890
平成27年度	810	2,040	2,850	607	350	957	1,417	2,390	3,807
平成28年度	847	1,913	2,760	584	0	584	1,431	1,913	3,344
平成29年度	763	1,593	2,356	468	0	468	1,231	1,593	2,824
平成30年度	751	795	1,546	559	0	559	1,310	795	2,105
令和元年度	640	1,339	1,979	406	0	406	1,046	1,339	2,385
令和2年度	497	1,312	1,809	216	0	216	713	1,312	2,025
令和3年度	494	2	496	293	0	293	787	2	789
令和4年度	719	0	719	413	0	413	1,132	0	1,132

(単位：人)

利用年	笛吹・上平地区			泉沢・日向地区			小計			総計		
	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計
平成23年度	283	35	318				283	35	318	2,412	4,318	6,730
平成24年度	318	110	428				318	110	428	2,340	5,233	7,573
平成25年度	364	128	492				364	128	492	2,332	3,973	6,305
平成26年度	349	131	480				349	131	480	1,856	3,514	5,370
平成27年度	405	132	537				405	132	537	1,822	2,522	4,344
平成28年度	338	177	515				338	177	515	1,769	2,090	3,859
平成29年度	321	108	429	161	70	231	482	178	660	1,713	1,771	3,484
平成30年度	373	82	455	524	255	779	897	337	1,234	2,207	1,132	3,339
令和元年度	340	90	430	418	108	526	758	198	956	1,804	1,537	3,341
令和2年度	167	79	246	388	22	410	555	101	656	1,268	1,413	2,681
令和3年度	125	52	177	299	73	372	424	125	549	1,211	127	1,338
令和4年度	92	64	156	282	11	293	374	75	449	1,506	75	1,581

※泉沢・日向地区については、平成29年12月から運行開始。

○月別利用者状況

(単位：人)

地区 利用月	神戸地区			藤倉地区			小計		
	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計
令和4年4月	51	0	51	84	0	84	135	0	135
5月	39	0	39	62	0	62	101	0	101
6月	60	0	60	42	0	42	102	0	102
7月	50	0	50	56	0	56	106	0	106
8月	75	0	75	23	0	23	98	0	98
9月	84	0	84	33	0	33	117	0	117
10月	49	0	49	27	0	27	76	0	76
11月	73	0	73	25	0	25	98	0	98
12月	59	0	59	13	0	13	72	0	72
令和5年1月	36	0	36	7	0	7	43	0	43
2月	61	0	61	15	0	15	76	0	76
3月	82	0	82	26	0	26	108	0	108
合計	719	0	719	413	0	413	1,132	0	1,132

(単位：人)

地区 利用月	笛吹・上平地区			泉沢・日向地区			小計			総計		
	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計	一般	通学	計
令和4年4月	10	1	11	41	2	43	51	3	54	186	3	189
5月	10	3	13	20	0	20	30	3	33	131	3	134
6月	8	6	14	28	1	29	36	7	43	138	7	145
7月	9	5	14	23	0	23	32	5	37	138	5	143
8月	14	10	24	26	1	27	40	11	51	138	11	149
9月	8	3	11	15	0	15	23	3	26	140	3	143
10月	9	5	14	20	1	21	29	6	35	105	6	111
11月	1	8	9	25	0	25	26	8	34	124	8	132
12月	12	5	17	21	0	21	33	5	38	105	5	110
令和5年1月	6	4	10	21	1	22	27	5	32	70	5	75
2月	2	6	8	20	2	22	22	8	30	98	8	106
3月	3	8	11	22	3	25	25	11	36	133	11	144
合計	92	64	156	282	11	293	374	75	449	1,506	75	1,581

2. 檜原村地域公共交通活性化協議会

交通空白（不便）地区の住民ニーズに沿った路線バスのフィーダー（支線）交通システムの構築を図り、路線バスと併せてひとつの生活交通システムとして交通ネットワークを形成することにより新たなバス交通の需要（利用）を開発し、バス交通の維持・活性化を図るため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）に基づく檜原村地域公共交通活性化協議会を下記のとおり開催しました。

- ・ 檜原村地域公共交通活性化協議会 2 回 ※第 1 回協議会については書面開催

3. 檜原村地域公共交通会議

地域の需要に応じた村民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保や、その他村民及び旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）に基づき檜原村地域公共交通会議を設置しています。

令和 4 年度は会議に諮る議事がなく開催しませんでした。

- ・ 檜原村地域公共交通会議 0 回

4. 檜原村行政改革推進委員会

村における行政改革を推進するため「檜原村行政改革推進委員会」を設置しています。

令和 4 年度は委員会へ諮る議事がなく開催しませんでした。

- ・ 檜原村行政改革推進委員会 0 回

5. 西多摩地域広域行政圏協議会

- | | | | |
|-----------|----|-----------------|----|
| ・ 協 議 会 | 2回 | ・ 開 発 部 会 | 1回 |
| ・ 副市町村長会 | 2回 | ・ 生 活 部 会 | 4回 |
| ・ 教 育 長 会 | 2回 | ・ 産 業 部 会 | 4回 |
| ・ 審 議 会 | 2回 | ・ 教 育 文 化 部 会 | 4回 |
| ・ 幹 事 会 | 4回 | ・ 広域行政圏体育大会委員会等 | 6回 |
| ・ 事務局会議 | 4回 | | |

※一部資料送付による会議開催

6. 東京都市町村企画研究会

- | | | | |
|----------|----|---------|----|
| ・ 総 会 | 1回 | ・ 講 演 会 | 1回 |
| ・ ブロック会議 | 2回 | | |

※令和4年度企画研究会総会は書面開催、ブロック会議は書面開催1回とし、講演会については新型コロナウイルス感染症拡大を受け、中止とした。

7. 海の保養所「いずたが」利用助成事業

檜原村民の健康保持並びに福祉の増進のため、海の保養所「いずたが」において宿泊する者の利用に係る費用を補助する事業です。

- ・申請件数：10件 補助金額：44,000円 ・延利用者数：22名

8. 檜原村公式キャラクター「ひのじゃがくん」

平成25年度に作成した着ぐるみ「ひのじゃがくん」は平成26年から一般社団法人檜原村観光協会に委託し活動しています。

- ・ひのじゃがくんの主な活動実績

活動日	イベント等
令和4年4月22日	Youtube【動画撮影】～秋川編
令和4年4月22日	Youtube【動画配信】
令和4年5月17日	ひのじゃがくんお誕生日会イベント
令和4年5月18日	Youtube【動画配信】
令和4年6月5日	中央区エコまつり
令和4年8月11日	山の日イベント
令和4年9月24日	西多摩地域広域行政圏協議会 西多摩フェア2022
令和4年9月25日	西多摩地域広域行政圏協議会 西多摩フェア2022
令和4年11月3日	檜原村のおもちゃ美術館1周年イベント
令和4年11月19日	西多摩地域広域行政圏スポーツフェスタ
令和5年1月9日	檜原村成人式
令和5年1月17日	ふるさと祭り東京2023
令和5年1月18日	ふるさと祭り東京2023
令和5年1月28日	ジュニアスケート教室
令和5年3月6日	檜原村のおもちゃ美術館5万人達成記念
令和5年3月12日	檜原都民の森 三頭山の日イベント
令和5年3月19日	第9ゆる～いご当地キャラパーティー！In 湘南茅ヶ崎
令和5年3月27日	西東京バス 大型EV路線バス(電気バス) お披露目

9. ウッドスタート事業

生まれた赤ちゃんへ「檜原村の木」で作ったおもちゃをプレゼントすることにより、親子で木に対する親しみや、理解を深めていただくことを目的としています。

- ・令和4年度おもちゃ贈与 7件
- ・新規おもちゃ開発 1種(計6種)

10. 電算処理

☆庁内ネットワークで稼働しているシステム

- ・住民基本台帳関係
- ・介護保険関係（保険料・給付）
- ・グループウェア
- ・東京電子自治体共同運営サービス（電子申請・電子調達）
- ・行政情報等配信サービス
- ・財務会計関係（予算・会計）
- ・L G W A N（総合行政ネットワーク）
- ・起債管理システム

☆西多摩4町村で共同化しているシステム

- ・戸籍関係
- ・住民基本台帳ネットワーク
- ・選挙人名簿関係
- ・税務関係（住民税・固定資産税・軽自動車税・国保税）
- ・学齢簿システム
- ・介護保険システム
- ・児童関係（児童手当・子ども子育て）
- ・障害者関係（障害者手帳・障害者自立支援・重度心身障害者医療費）
- ・印鑑登録関係
- ・国民健康保険被保険者資格関係
- ・選挙システム
- ・後期高齢システム
- ・汎用福祉システム
- ・健康管理システム

※税務システムでは、住民税・固定資産税・国保税分の当初課税分の打ち出しについては大量のため、業者委託処理を行っています。

☆機器類配置状況

共通

- ・サーバー 5機
（L G W A N用・庁内データ保存用・バックアップ用・リカバリー用等）
- ・L G W A Nサービス提供装置 1機
- ・事務用パソコン 80台（一般事務用）
- ・プリンター 14機
- ・スキャナー 2機（印鑑登録用・戸籍用）
- ・Web会議用パソコン 5台
- ・マイナポータル用パソコン 1台

総務課

- ・給与システムパソコン 1台
- ・選挙用パソコン 1台（WizLIFE）
- ・災害情報用パソコン 1台

村民課

- ・住基兼国保用パソコン 2台（WizLIFE）
- ・戸籍用パソコン 2台（窓口用）

・国保用パソコン	3台	(国保連貸与分)
・公的個人認証用端末 兼住基ネット用パソコン	1台	(窓口用)
・入国管理局情報連携端末	1台	(連携用)
・後期高齢者医療用パソコン	1台	(WizLIFE)
・後期高齢者医療費助成用パソコン	1台	
・税務事務用パソコン	3台	(WizLIFE)
・公図・法典用パソコン	1台	
・航空写真用パソコン	1台	
・派遣職員用パソコン	1台	(国税連携)
・派遣職員用パソコン	1台	(WizLIFE)
・後期広域連合パソコン	1台	
・税務業務用プリンター	1台	

福祉けんこう課

・介護保険用パソコン	2台	(WizLIFE)
・介護認定用パソコン	1台	(OCR)
・障害事務用パソコン	1台	
・健康かるて用パソコン	2台	
・住基パソコン	1台	(WizLIFE)
・国保連合会用パソコン	1台	
・児童手当用パソコン	1台	
・看護師用パソコン	1台	
・医師用パソコン	1台	
・審査会用パソコン	1台	
・伝送用パソコン	1台	
・健康かるて用プリンター	2台	

産業環境課

・水道管理システムパソコン	2台	
・水道料金システムパソコン	1台	
・下水道管理システムパソコン	1台	
・建設積算用パソコン	1台	
・水道業務用プリンター	1台	
・建設業務用プリンター	1台	

教育課

・図書検索用パソコン	2台	(利用者用)
------------	----	--------

- ・図書館利用者用パソコン 1台 (インターネット等閲覧用)
- ・図書館事務用パソコン 3台
- ・学齢簿用パソコン 1台 (WizLIFE)
- ・郷土資料館事務用パソコン 3台
- ・教育相談室用パソコン 1台
- ・学校支援室用パソコン 1台

会計課

- ・OCR用パソコン 1台 (消込用)
- ・OCR 1機 (消込用)

☆公衆無線LAN設置状況

観光客の利便性向上のため、村内の公共施設5ヶ所に公衆無線LANを設置しています。
 設置施設・・・檜原村役場1階住民サロン、やすらぎの里1階窓口、檜原村立図書館、
 檜原村郷土資料館、都民の森駐車場・管理事務所・レストラン

☆2要素認証運用状況

基幹系業務に使用するWizLIFE系端末においては、パスワードだけでなく、指紋による認証を行ったうえでログインする仕組みとなっています。

1 1. 檜原村ホームページ

檜原村公式ホームページを運用し、行財政情報及び観光情報等を公開しています。

- ・令和4年度アクセス数 147,524件 (対前年比 28,733件減)
- ※トップページへのアクセス数のみを計上しています。

1 2. メール配信サービス

「防災行政無線放送内容」や「防犯・災害情報」など、行政に関わる情報を配信しました。

<ul style="list-style-type: none"> ・利用登録件数 624件 ・配信件数 178件 	}	<table border="0"> <tr><td>議会関係</td><td style="text-align: right;">10件</td></tr> <tr><td>道路通行止・解除</td><td style="text-align: right;">19件</td></tr> <tr><td>防災関係</td><td style="text-align: right;">12件</td></tr> <tr><td>クマ目撃情報</td><td style="text-align: right;">5件</td></tr> <tr><td>新型コロナウイルス関係</td><td style="text-align: right;">15件</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">117件</td></tr> </table>	議会関係	10件	道路通行止・解除	19件	防災関係	12件	クマ目撃情報	5件	新型コロナウイルス関係	15件	その他	117件
議会関係	10件													
道路通行止・解除	19件													
防災関係	12件													
クマ目撃情報	5件													
新型コロナウイルス関係	15件													
その他	117件													

1 3. 東京電子自治体共同運営協議会

- ・総 会 8回
- ・運営委員会 9回
- ・情報セキュリティ委員会 3回

※一部、メールによる書面開催

14. 都区市町村IT推進協議会

・総会 6回

※一部、メールによる書面開催

15. 多摩地域市町村情報システム研究協議会

・定例会 2回 ・臨時会 3回

※書面及びWeb会議による開催

16. 西多摩郡町村電算共同運営協議会

・協議会 1回 ・運用部会 12回

17. 秋川流域開発振興協議会

・協議会 1回 ・事務局会議 1回

※第1回協議会（1回）については書面開催

18. JR五日市線複線化促進協議会

・協議会総会 1回 ・事務局会議 1回

※協議会総会、事務局会議については書面開催

19. 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

・総会 1回

20. 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

・総会 1回

21. 西多摩郡町村財政研究会

・総会 1回 ・研究会 1回

22. 幹部会議等

(1) 政策会議 12回 (2) 幹部会議 14回

(3) 推進会議 12回

23. 条例・規則及び規程の制定改廃（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

(1) 条例 33件 (2) 規則 18件

(3) 規約 0件 (4) 規程 1件

(5) 要綱 19件 (6) 告示 15件

24. 工事関係検査

村で発注した工事関係及び備品・修繕・委託関係等の竣工検査

・検査件数 505件

25. 指名参加

(令和4年度)

	建設関係	物品関係	計
書類による登録	2件	10件	12件
電子による登録	60件	92件	152件

26. 委託・工事関係

(1) 地方公会計財務書類作成等支援業務委託

契約金額 1,980,000円 委託業者 株式会社フリーフライト

委託概要 公会計財務4表作成等支援業務(令和3年度決算1期分)

(2) (仮称) 農林振興施設建築工事実施設計委託

契約金額 3,968,800円 委託業者 株式会社武藤一級建築士設計事務所

委託概要 実施設計委託一式 延べ床面積213.64㎡

(3) (仮称) 農林振興施設建築工事設計監理委託

契約金額 1,841,400円 委託業者 株式会社武藤一級建築士設計事務所

委託概要 工事設計監理一式 延べ床面積213.64㎡

(4) サテライトオフィス建築工事設計監理委託(繰越明許)

契約金額 2,200,000円 委託業者 株式会社マウンテンハウスアーキテツ

委託概要 サテライトオフィス建築工事設計監理業務

(5) サテライトオフィス施設周辺整備業務委託(繰越明許)

契約金額 (火災報知器整備) 348,370円 委託業者 株式会社セイフティー

(基礎改修整備等) 3,850,000円 委託業者 小林建築

委託概要 (火災報知器整備) 火災報知器整備、無線式感知器設置9箇所
(基礎改修整備等) 既存石積み補修・改修、転石・大石掘削処分等

(6) サテライトオフィス家具什器等製作設置業務委託(繰越明許)

契約金額 4,818,000円 委託業者 株式会社WRIGHT

委託概要 収納家具、2段ベッド、シングルベッド、会議用テーブル、ワークスペース用
テーブル、システムキッチン一式等

(7) 公共施設マネジメント計画策定業務委託

契約金額 1,485,000円 委託業者 株式会社フリーフライト

委託概要 個別施設計画並びに公共施設等総合管理計画更新の基本方針策定

(8) サテライトオフィス建築工事(繰越明許)

契約金額 29,690,000円 請負業者 小林建築

工事概要 木造地上2階建 延べ床面積203.8㎡

仮設工事、基礎工事、屋根板金工事、外部建具工事、給排水衛生設備工事外

(9) サテライトオフィス建築工事(第2期工事)(繰越明許)

契約金額 24,750,000円 請負業者 小林建築

工事概要 内部建具工事、外装工事、内装工事、塗装工事、住宅設備工事、電気設備工事

- (10) サテライトオフィス施設外構工事（繰越明許）
 契約金額 6,215,000円 請負業者 小林建築
 工事概要 ウッドデッキ工事 128.25㎡
- (11) (仮称) 農林振興施設建築工事
 契約金額 48,939,000円 請負業者 笛吹建設有限会社
 工事概要 木造地上2階建複合施設 延べ床面積213.64㎡
 直接仮設工事、基礎工事、防水工事、タイル工事、木工事、屋根工事、金属工
 事、左官工事、建具工事、塗装工事、内装工事
- (12) (仮称) 農林振興施設建築工事（第2期工事）
 契約金額 35,030,600円 請負業者 笛吹建設有限会社
 工事概要 建具工事、塗装工事、内装工事、機械設備工事、仕上げユニット工事、
 電気設備工事
- (13) 神戸国際マス釣場フェンス等改修工事
 契約金額 1,650,000円 請負業者 株式会社光壽建築
 工事概要 フェンス解体工事、フェンス設置工事、トイレ解体工事
- (14) サテライトオフィス施設備品購入その1（繰越明許）
 契約金額 3,140,500円 購入業者 株式会社コイヌマ
 概要 スツール9脚、コートハンガー2台、プロジェクター1台外
- (15) サテライトオフィス施設備品購入その2（繰越明許）
 契約金額 1,999,800円 購入業者 株式会社WR I G H T
 概要 暖炉1台
- (16) サテライトオフィス施設備品購入その3（繰越明許）
 契約金額 1,398,540円 購入業者 株式会社WR I G H T
 概要 エアコン8台、スツール10脚、特注チェア1脚
- (17) (仮称) 農林振興施設備品購入
 契約金額 792,000円 購入業者 オフィスアメニティ販売株式会社
 概要 会議用テーブル8台、椅子24脚
- (18) 檜原村総合計画策定支援業務委託
 契約金額 1,262,800円 委託業者 株式会社サンニチ印刷
 委託概要 第6次檜原村総合計画策定支援業務一式
- (19) 木育関連効果測定等業務委託
 契約金額 2,499,998円 委託業者 東京都公立大学法人産学公連携センター
 委託概要 トイレレヅジ施策の認知度、地域コミットメントインタビュー調査等
- (20) 檜原村第三セクター経営検証業務委託
 契約金額 330,000円 委託業者 しんきん地域創生ネットワーク株式会社
 委託概要 経営検証のための第三セクターの現状把握等
- (21) 特産品開発調査研究業務委託
 契約金額 17,227,680円 委託業者 株式会社ウッドボックス
 委託概要 檜原村の特産品として木の酒の製造及び販売についての可能性を調査・研究
 試作品100本製造

27. 陳情・請願及び要望 (4.1.1~4.12.31)

受付年月日	内 容	陳情・請願・要望者
4. 2. 14	産業廃棄物処理施設建設に反対する要望書	和田自治会長 吉本 喜男
4. 5. 20	産廃焼却場の建設反対表明に関する要望書	岩崎 一行
4. 5. 23	小林家住宅へ登る参道の整備について	藤倉地区自治会長 平野 公一
4. 5. 27	地域おこし協力隊の支援に関する要望書	一般社団法人檜原村観光協会 会長 中村 力
4. 5. 31	産業廃棄物焼却施設に関する要請書	一般社団法人檜原村観光協会 会長 中村 力
4. 7. 1	令和4年度消費者行政予算に関する要望	多摩のくらしを考えるコンシューマーズ・ネットワーク
4. 7. 7	新型コロナウイルス感染症と原油・原材料高騰の打撃から経営難に直面する村内の事業者への支援を求める要望書	東京都土建一般労働組合西多摩支部 執行委員長 宮崎 透
4. 8. 1	産業廃棄物焼却場建設に設置許可を出さないよう東京都知事に要請する要望書	新日本婦人の会あきる野支部 支部長 鳴島 まる子
4.10. 4	高齢者福祉・介護に関する要望について	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協会 会長 田中 雅英
4.10.24	令和5年度予算編成における要望について	檜原新政会 会長 峰岸 茂
4.11. 1	地域おこし協力隊の配属に関する要望書	一般社団法人檜原村観光協会 会長 中村 力
4.11.24	千足地区の立木の伐採に関する要望書	千足自治会長 久保田 永伯
4.12.21	会計年度任用職員の不安定雇用問題に対する緊急要望書	公務非正規女性全国ネットワーク (はむねっと) 代表 渡辺 百合子

28. 自治会関係

(1) 自治会長会議

年 月 日	内 容	場 所
令和4年 5月12日	令和4年度村事業、予算等について	檜原村福祉センター

(2) 自治会連合会

年 月 日	内 容	場 所
令和4年 4月11日	役員会	檜原村役場
令和4年 5月 9日	役員会	檜原村役場
令和4年 5月12日	令和4年度定期総会	檜原村福祉センター
令和4年 8月 1日	役員会	書面開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により、議会傍聴、行政視察、村内視察については中止とした。

29. 寄附

(1) 寄附金

(単位：円、敬称略)

寄 附 者 名 等	住 所	寄 附 金 額
一般寄附		2,327,489
第一石産運輸株式会社	千代田区飯田橋2-2-1	1,000,000
ふるさと納税分 50件		1,297,000
その他		30,489
指定寄附		9,771,500
明治安田生命保険相互会社 五日市営業所	あきる野市五日市186	515,500
ふるさと納税分 26件		1,056,000
(自然保護 10件)		
(福祉のため 8件)		
(観光のため 4件)		
(教育のため 3件)		
(公共施設維持のため1件)		
企業版ふるさと納税寄附金		8,200,000

(2) その他

寄 附 者 名	住 所	寄 附 内 容
株式会社東急ハンズ	新宿区新宿 6-7-30	不織布マスク 20,760 枚
株式会社相馬光学	日の出町大字平井 23-6	アルコールチェッカー 5 台

30. 公有財産購入

(1) 土 地 該当なし

(2) 家 屋 等 該当なし

31. 村有財産売払い

(1) 土 地 該当なし

(2) そ の 他 該当なし

3 2 . 分収林一覽表

借 地	土地所有者	分収目的	借地面積	分収割合		借入期間	植 込 本 数
				地主	村		
倉掛9347	平野 喜好 外4名	分 収 育 林	20町歩の うち約 11町歩	4.3	5.7	昭35.4.1～ 令31.3.31	本 53,100
本宿5542-1	吉 祥 寺	檜中演習林	17町6反6畝 のうち約 9町歩	5.0	5.0	昭29.5.1～ 令31.3.31	本 17,973
人里6403-1	坂本 孝子	旧南秋中 演 習 林	1町5反歩	5.0	5.0	昭29.4.1～ 令31.3.31	本 4,000
人里6808-イ 人里6810-イ-1	中村 宗嗣	旧南秋中 演 習 林	7反5畝歩	5.0	5.0	昭29.4.1～ 令31.3.31	本 3,000
小沢8378-1	角田 孝子	山武杉展示林	5反歩	5.0	5.0	昭41.4.1～ 令08.3.31	本 2,200

3 3. 令和4年度一般会計・特別会計歳入歳出決算総括表

(単位：千円)

区 分			歳 入			歳 出					歳出歳入 差引残額	
			予算現額	決算額	比較 (%)	予算現額	前年度 繰越額	計	翌年度 繰越額	決算額		比較 (%)
一 般 会 計			4,031,833	4,002,920	99.3	3,885,026	146,807	4,031,833	0	3,865,074	95.9	137,846
特 別 会 計	国民健康 保 険 特別会計	事業勘定	357,041	356,504	99.8	357,041	0	357,041	0	334,705	93.7	21,799
		診療施設勘定	213,393	214,919	100.7	213,393	0	213,393	0	208,208	97.6	6,712
	簡易水道特別会計		185,506	185,426	100.0	185,506	0	185,506	0	172,398	92.9	13,028
	都民の森特別会計		134,000	133,955	100.0	134,000	0	134,000	0	126,158	94.1	7,797
	下水道事業特別会計		225,245	225,153	100.0	207,345	17,900	225,245	0	217,073	96.4	8,080
	介護保険特別会計		473,754	477,898	100.9	473,754	0	473,754	0	454,031	95.8	23,867
	介護サービス事業会計		46,931	47,749	101.7	46,931	0	46,931	0	45,699	97.4	2,050
	後期高齢者医療特別会計		84,550	86,886	102.8	84,550	0	84,550	0	84,022	99.4	2,864
合 計			5,752,253	5,731,410	99.6	5,587,546	164,707	5,752,253	0	5,507,368	95.7	224,043

※千円未満端数処理のため、実際の決算数値と差異が生じる場合があります。

34. 一般会計歳入款別一覧表

(歳入)

区 分 款	予 算 額					調 定 額	
	当初予算額		補 正 予算額 等	計		金額 (B)	構成比 (%)
	金 額	構成比 (%)		金額 (A)	構成比 (%)		
1. 村 税	196,618	5.62	10,570	207,188	5.33	210,566	5.26
2. 地 方 譲 与 税	42,780	1.22	0	42,780	1.06	44,281	1.11
3. 利子割交付金	200	0.01	134	334	0.01	300	0.01
4. 配当割交付金	1,200	0.03	535	1,735	0.04	1,610	0.04
5. 株式等譲渡所得割 交 付 金	700	0.02	989	1,689	0.04	1,242	0.03
6. 法人事業税交付金	5,300	0.15	3,048	8,348	0.21	7,204	0.18
7. 地方消費税交付金	40,000	1.14	11,786	51,786	1.33	49,700	1.24
8. 自動車取得税交付金	1	0.00	0	1	0.00	1	0.00
9. 環境性能割交付金	2,000	0.06	863	2,863	0.07	2,863	0.07
10. 地方特例交付金	150	0.00	△48	102	0.00	147	0.01
11. 地方交付税	1,210,761	34.59	254,322	1,465,083	37.71	1,483,032	37.02
12. 交通安全対策 特 別 交 付 金	600	0.02	93	693	0.02	1,292	0.03
13. 分担金及び 負 担 金	2,334	0.07	305	2,639	0.07	2,730	0.07
14. 使用料及び 手 数 料	34,277	0.98	265	34,542	0.89	35,114	0.88
15. 国庫支出金	118,305	3.38	127,244	245,549	6.32	285,049	7.12
16. 都 支 出 金	1,344,131	38.40	134,306	1,478,437	38.05	1,500,642	37.45
17. 財 産 収 入	6,994	0.20	△92	6,902	0.18	6,456	0.16
18. 寄 附 金	9,050	0.26	0	9,050	0.23	12,099	0.30
19. 繰 入 金	266,053	7.60	△236,763	29,290	0.75	29,287	0.73
20. 繰 越 金	25,000	0.71	114,285	139,285	3.59	212,658	5.31
21. 諸 収 入	142,025	4.06	1,798	143,823	3.70	106,945	2.67
22. 村 債	51,521	1.47	△38,614	12,907	0.33	12,907	0.32
歳 入 合 計	3,500,000	100.0	385,026	4,031,833	100.0	4,006,125	100.0

※構成比等は端数の調整により誤差が生じる場合があります。

(単位：千円)

収入済額		不納 欠損額	収入 未済額	予算現額 に対し収入 済額の 増減 (C)-(A)	予算現額 に対し収入 済額の 割合 (%) (C)/(A)	調定額に 対し収入 済額の割 合 (%) (C)/(B)	人口1人 当たり 収入済額 (円)	1世帯 当たり 収入済額 (円)
金額 (C)	構成比 (%)							
208,885	5.22	228	1,453	1,697	100.82	99.20	103,511	186,172
44,281	1.11	0	0	1,501	103.51	100.00	21,943	39,466
300	0.01	0	0	△34	89.82	100.00	149	267
1,610	0.04	0	0	△125	92.80	100.00	798	1,435
1,242	0.03	0	0	△447	73.53	100.00	615	1,107
7,204	0.18	0	0	△1,144	86.30	100.00	3,570	6,421
49,700	1.24	0	0	△2,086	95.97	100.00	24,628	44,296
1	0.00	0	0	0	100.00	100.00	0	1
2,863	0.07	0	0	0	100.00	100.00	1,419	2,552
147	0.01	0	0	45	144.12	100.00	73	131
1,483,032	37.05	0	0	17,949	101.23	100.00	734,902	1,321,775
1,292	0.03	0	0	599	186.44	100.00	640	1,152
2,730	0.07	0	0	91	103.45	100.00	1,353	2,433
33,590	0.84	26	1,498	△952	97.24	95.66	16,645	29,938
285,049	7.12	0	0	39,500	116.09	100.00	141,253	254,054
1,500,642	37.48	0	0	22,205	101.50	100.00	743,628	1,337,471
6,456	0.16	0	0	△446	93.54	100.00	3,199	5,754
12,099	0.30	0	0	3,049	133.69	100.00	5,996	10,783
29,287	0.73	0	0	△3	99.99	100.00	14,513	26,102
212,658	5.31	0	0	73,373	152.68	100.00	105,381	189,535
106,945	2.67	0	0	△36,878	74.36	100.00	52,996	95,316
12,907	0.32	0	0	0	100.00	100.00	6,396	11,504
4,002,920	100.00	254	2,951	117,894	103.03	99.92	1,983,608	3,567,665

令和5年3月31日

人口 2,018人

世帯 1,122世帯

35. 一般会計歳出款別一覧表

(歳出)

区 分 款	予 算 額					予定決算後増減	
	当 初 予 算 額		補 正 予 算 額 等	計		継続費及び 繰越事業費 繰越金	予備費 支出金
	金 額	構成比 (%)		金 額	構成比 (%)		
1. 議 会 費	73,339	2.1	△1,039	72,300	1.86	0	12
2. 総 務 費	834,208	23.83	212,928	967,329	24.90	79,807	220
3. 民 生 費	722,281	20.64	△10,444	701,937	18.07	9,900	0
4. 衛 生 費	321,883	9.20	△16,875	305,008	7.85	0	490
5. 農林水産業費	497,838	14.22	33,066	495,804	12.76	35,100	0
6. 商 工 費	99,845	2.85	△1,093	98,752	2.54	0	0
7. 土 木 費	319,165	9.12	37,902	335,067	8.62	22,000	1,430
8. 消 防 費	176,282	5.04	△32,292	143,990	3.71	0	265
9. 教 育 費	262,974	7.51	△24,254	238,720	6.15	0	247
10. 災害復旧費	44,570	1.27	△5,964	38,606	0.99	0	0
11. 公 債 費	101,590	2.90	△375	101,215	2.60	0	0
12. 諸支出金	31,025	0.89	340,273	371,298	9.56	0	0
13. 予 備 費	15,000	0.43	0	15,000	0.39	0	△2,664
歳 出 合 計	3,500,000	100.00	531,833	3,885,026	100.00	146,807	0

※構成比等は端数の調整により誤差が生じる場合があります。

(単位：千円)

予 算 現 額		支 出 済 額		翌年度 繰越金 繰越 明許費 (C)	不用額 A-B-C	予 算 執行率 (%) (B)/(A)	人口1人 当たり 支出済額 (円)	1世帯 当たり 支出済額 (円)
金額 (A)	構成比 (%)	金額 (B)	構成比 (%)					
72,312	1.79	70,454	1.82	0	1,858	97.43	34,913	62,793
1,047,356	25.98	1,013,358	26.22	0	33,998	96.75	502,160	903,171
711,837	17.65	686,638	17.77	0	25,199	96.46	340,257	611,977
305,498	7.58	300,108	7.76	0	5,390	98.23	148,716	267,476
530,904	13.17	484,671	12.54	0	46,233	91.29	240,174	431,971
98,752	2.45	95,600	2.47	0	3,152	96.80	47,374	85,205
358,497	8.89	344,618	8.92	0	13,879	96.12	170,772	307,146
144,255	3.58	134,341	3.48	0	9,914	93.12	66,571	119,734
238,967	5.93	225,882	5.84	0	13,085	94.52	111,934	201,321
38,606	0.96	36,905	0.95	0	1,701	95.59	18,288	32,892
101,215	2.51	101,207	2.62	0	8	99.99	50,152	90,202
371,298	9.21	371,292	9.61	0	6	99.99	183,990	330,920
12,336	0.30	0	0	0	12,336	0.00	0	0
4,031,833	100.00	3,865,074	100.0	0	166,759	95.86	1,915,299	3,444,807

令和5年3月31日

人口 2,018人

世帯 1,122世帯

36. 令和4年度普通会計歳入歳出性質別分析表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	令和4年度	構成比 (%)	令和3年度	構成比 (%)	前年度対比		
1. 地方税	208,885	5.2	209,302	5.1	△417	△0.2	
2. 地方譲与税	44,281	1.1	36,109	0.9	8,172	22.6	
3. 利子割交付金	300	0.0	227	0.0	73	32.2	
4. 配当割交付金	1,610	0.1	1,635	0.0	△25	△1.5	
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,242	0.0	1,997	0.0	△755	△37.8	
6. 法人事業税交付金	7,204	0.2	3,469	0.1	3,735	107.7	
7. 地方消費税交付金	49,700	1.2	51,082	1.2	△1,382	△2.7	
8. 自動車取得税交付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
9. 環境性能割交付金	2,863	0.1	2,488	0.1	375	15.1	
10. 地方特例交付金	147	0.0	1,846	0.1	△1,699	△92.0	
11. 地方交付税	1,483,032	37.0	1,519,379	37.0	△36,347	△2.4	
内 訳	普通交付税	1,271,083	31.7	1,157,489	31.4	113,594	9.8
	特別交付税	211,949	5.3	228,696	5.6	△16,747	△7.3
	震災復興特別交付税	0	0	0	0.0	0	0.0
12. 交通安全対策特別交付金	1,292	0.0	1,224	0.0	68	5.6	
13. 分担金及び負担金	2,730	0.1	2,578	0.1	152	5.9	
14. 使用料及び手数料	33,590	0.8	32,352	0.8	1,238	3.8	
内 訳	使用料	25,871	0.6	24,857	0.6	1,014	4.1
	手数料	7,719	0.2	8,115	0.2	△396	△4.9
15. 国庫支出金	285,050	7.1	368,750	9.0	△83,700	△22.7	
16. 都支出金	1,583,011	39.5	1,598,589	38.9	△15,578	△1.0	
17. 財産収入	8,741	0.2	8,960	0.2	△219	△2.4	
18. 寄附金	12,099	0.3	4,399	0.1	7,700	175.0	
19. 繰入金	29,287	0.7	66,797	1.6	△37,510	△56.2	
20. 繰越金	220,214	5.5	139,731	3.4	80,483	57.6	
21. 諸収入	22,291	0.6	20,347	0.5	1,944	9.6	
22. 村債	12,907	0.3	36,671	0.9	△23,764	△64.8	
歳入合計	4,010,476	100.0	4,107,932	100.0	△97,456	△2.4	

※普通会計では、森林再生等受託事業収入は都支出金に計上しています。

※構成比等は端数の調整により誤差が生じる場合があります。

(歳出)

(単位：千円)

区 分	令和4年度	構成比 (%)	令和3年度	構成比 (%)	前年度対比	
1. 人 件 費	537,535	13.9	530,724	13.6	6,811	1.3
うち職員給	256,176	6.6	251,939	6.4	8,162	3.2
2. 物 件 費	933,078	24.1	1,044,391	26.9	△111,313	△10.7
3. 維 持 補 修 費	32,042	0.8	33,386	0.9	△1,344	△4.0
4. 扶 助 費	253,662	6.6	269,221	6.9	△15,559	△5.8
5. 補 助 費 等	545,578	14.1	489,101	12.6	56,477	11.5
6. 普 通 建 設 事 業 費	609,958	15.8	730,300	18.8	△120,342	△16.5
内 補 助 事 業 費	55,949	1.5	87,970	2.3	△32,021	△36.4
単 独 事 業 費	554,009	14.3	642,330	16.5	△88,321	△13.8
県 営 事 業 負 担 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7. 災 害 復 旧 費	36,905	1.0	75,017	1.9	△38,112	△50.8
8. 失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9. 公 債 費	101,207	2.6	101,923	2.6	△716	△0.7
内 元 利 償 還 金	101,207	2.6	101,923	2.6	△716	△0.7
一 時 借 入 金 利 子	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10. 積 立 金	371,271	9.6	57,094	1.5	314,177	550.3
11. 投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	0	0.0	0	0.0	0	0
12. 繰 出 金	443,596	11.5	556,561	14.3	△112,965	△20.3
歳 出 合 計	3,864,832	100.0	3,887,718	100.0	△22,886	△0.6

※令和4年度の「うち職員給」は、任期の定めのない常勤職員の職員給です。

37. 基金の状況

(単位：円)

基金の区分		令和3年度末 現在高	令和4年度末 増減額	令和4年度末 現在額
一般 会 計	財政調整基金	2,402,077,104	170,551,665	2,572,628,769
	災害対策基金	10,958,933	1,143	10,960,076
	教育施設基金	113,203,440	11,813	113,215,253
	学校跡地利用整備基金	39,463,680	14,118	39,477,798
	観光施設整備基金	39,001,538	4,070	39,005,608
	社会福祉基金	577,425,013	△5,439,743	571,985,270
	減債基金	74,666,503	7,792	74,674,295
	土地開発基金	200,748,986	20,949	200,769,935
	公共施設整備基金	1,491,519,731	200,155,645	1,691,675,376
	人材育成基金	180,823,295	18,869	180,842,164
	移住定住促進基金	50,002,012	498	50,002,510
	森林整備活用基金	59,005,404	534	59,005,938
	災害復旧・復興基金	46,288,526	△7,465,525	38,823,001
	育英資金貸付基金	16,994,441	△5,139,833	11,854,608
	高額療養費貸付基金	3,000,000	0	3,000,000
小計	5,305,178,606	352,741,995	5,657,920,601	
特別 会 計	国民健康保険（事業）基金	1,272,625	133	1,272,758
	国民健康保険（直診）基金	43,015,137	4,489	43,019,626
	医師退職手当基金	16,504,444	701,722	17,206,166
	簡易水道事業基金	20,933,704	2,185	20,935,889
	介護保険給付費準備基金	40,190,611	16,569,347	56,759,958
	小計	121,916,521	17,277,876	139,194,397
合計	5,427,095,127	370,019,871	5,797,114,998	

38. 地方債の状況及び借入現在高

(1) 一般会計

(単位：千円)

借入先	借入年度	事業名	起債金額	起債利率	未償還元金	R4年度償還金	R4年度末現在高	償還満期
財務省	H14	減税補てん債	3,000	0.60%	183	183	0	R5.3.25
財務省	H14	臨時財政対策債	115,000	0.40%	7,031	7,031	0	R5.3.25
日本郵政公社	H15	減税補てん債	2,800	0.40%	351	175	176	R6.3.31
財務省	H15	臨時財政対策債	115,100	0.40%	14,425	7,198	7,227	R6.3.25
西武信用金庫	H15	臨時財政対策債	83,800	0.875%	10,692	5,323	5,369	R6.3.25
日本郵政公社	H16	減税補てん債	2,700	1.20%	500	166	334	R7.3.31
日本郵政公社	H16	臨時財政対策債	125,200	1.20%	23,174	7,709	15,465	R7.3.31
西武信用金庫	H16	臨時財政対策債	15,400	1.025%	2,949	973	1,976	R7.3.25
日本郵政公社	H17	減税補てん債	2,700	0.10%	681	170	511	R8.3.31
日本郵政公社	H17	臨時財政対策債	107,200	0.10%	27,040	6,750	20,290	R8.3.31
日本郵政公社	H18	減税補てん債	1,600	0.01%	498	99	399	R9.3.31
財務省	H18	臨時財政対策債	89,900	0.01%	27,999	5,599	22,400	R9.3.25
財務省	H19	臨時財政対策債	80,500	0.01%	29,891	4,981	24,910	R10.3.25
財務省	H20	臨時財政対策債	76,423	1.40%	32,997	4,712	28,285	R11.3.25
財務省	H21	臨時財政対策債	118,618	1.20%	58,144	7,267	50,877	R12.3.25
財務省	H22	臨時財政対策債	135,296	1.10%	74,375	8,250	66,125	R13.3.25
財務省	H23	臨時財政対策債	86,745	0.80%	52,446	5,221	47,225	R14.3.25
財務省	H24	臨時財政対策債	83,180	0.60%	54,785	4,833	49,952	R15.3.25
財務省	H25	臨時財政対策債	78,292	0.60%	56,087	4,522	51,565	R16.3.25
財務省	H26	臨時財政対策債	74,070	0.50%	57,203	4,269	52,934	R17.3.25
財務省	H27	臨時財政対策債	74,787	0.10%	61,681	4,377	57,304	R18.3.25
財務省	H28	臨時財政対策債	56,068	0.02%	49,481	3,294	46,187	R19.3.25
財務省	H29	臨時財政対策債	55,406	0.03%	52,155	3,253	48,902	R20.3.25
財務省	H30	臨時財政対策債	53,711	0.007%	53,711	3,158	50,553	R21.3.25
財務省	R1	臨時財政対策債	38,867	0.008%	38,867	0	38,867	R22.3.25
財務省	R2	減収補填債	2,104	0.003%	1,894	211	1,683	R13.3.25
財務省	R2	臨時財政対策債	39,367	0.060%	39,367	0	39,367	R23.3.25
財務省	R3	臨時財政対策債	36,671	0.30%	36,671	0	36,671	R24.3.25
財務省	R4	臨時財政対策債	12,907	0.30%	12,907	0	12,907	R25.3.25
合 計			1,767,412		878,185	99,724	778,461	

(2) 簡易水道会計

(単位：千円)

借入先	借入年度	事業名	起債金額	起債利率	未償還元金	R4年度償還金	R4年度未現在高	償還満期
財務省	H17	簡易水道事業債	15,000	2.30 %	9,438	579	8,859	R18. 3. 25
財務省	H18	簡易水道事業債	28,000	2.10 %	18,515	1,062	17,453	R19. 3. 25
財務省	H19	簡易水道事業債	12,000	2.20 %	8,413	444	7,969	R20. 3. 25
合 計			55,000		36,366	2,085	34,281	

(3) 下水道事業会計

(単位：千円)

借入先	借入年度	事業名	起債金額	起債利率	未償還元金	R4年度償還金	R4年度未現在高	償還満期
大蔵省	H11	特定環境保全公共下水道事業	4,500	2.00 %	1,690	197	1,493	R12. 3. 25
公営企業金融公庫	H11	特定環境保全公共下水道事業	2,300	2.00 %	705	112	593	R10. 3. 20
財務省	H12	特定環境保全公共下水道事業	20,800	1.60 %	8,457	881	7,576	R13. 3. 25
公営企業金融公庫	H12	特定環境保全公共下水道事業	10,000	1.40 %	3,389	464	2,925	R11. 3. 20
財務省	H12	流域下水道事業	2,500	1.60 %	1,017	106	911	R13. 3. 25
公営企業金融公庫	H12	流域下水道事業	1,200	1.40 %	407	56	351	R11. 3. 20
財務省	H13	特定環境保全公共下水道事業	30,300	2.10 %	14,042	1,276	12,766	R14. 3. 25
公営企業金融公庫	H13	特定環境保全公共下水道事業	14,800	2.00 %	5,931	691	5,240	R12. 3. 20
財務省	H13	流域下水道事業	64,800	2.10 %	30,030	2,729	27,301	R14. 3. 25
公営企業金融公庫	H13	流域下水道事業	31,800	2.00 %	12,743	1,484	11,259	R12. 3. 20
財務省	H14	特定環境保全公共下水道事業	18,300	0.90 %	8,560	744	7,816	R15. 3. 25
公営企業金融公庫	H14	特定環境保全公共下水道事業	19,500	1.00 %	8,167	872	7,295	R13. 3. 20
財務省	H14	流域下水道事業	46,400	0.90 %	21,704	1,886	19,818	R15. 3. 25
公営企業金融公庫	H14	流域下水道事業	49,300	1.00 %	20,648	2,204	18,444	R13. 3. 20
財務省	H15	特定環境保全公共下水道事業	22,500	2.10 %	12,263	908	11,355	R16. 3. 25
公営企業金融公庫	H15	特定環境保全公共下水道事業	26,600	2.10 %	13,144	1,194	11,950	R14. 3. 20
財務省	H15	流域下水道事業	36,900	2.10 %	20,112	1,490	18,622	R16. 3. 25
公営企業金融公庫	H15	流域下水道事業	43,600	2.10 %	21,545	1,957	19,588	R14. 3. 20
財務省	H16	特定環境保全公共下水道事業	25,000	2.00 %	14,539	990	13,549	R17. 3. 25
公営企業金融公庫	H16	特定環境保全公共下水道事業	29,600	1.90 %	15,761	1,301	14,460	R15. 3. 20
財務省	H16	流域下水道事業	17,700	2.00 %	10,294	701	9,593	R17. 3. 25
公営企業金融公庫	H16	流域下水道事業	21,100	1.90 %	11,235	927	10,308	R15. 3. 20
財務省	H17	特定環境保全公共下水道事業	35,400	2.30 %	22,272	1,365	20,907	R18. 3. 25

公営企業 金融公庫	H17	特定環境保全公共下水道事業	36,800	2.20 %	21,490	1,583	19,907	R16.3.20
財務省	H17	流域下水道事業	62,700	2.30 %	39,449	2,418	37,031	R18.3.25
公営企業 金融公庫	H17	流域下水道事業	65,100	2.20 %	38,016	2,801	35,215	R16.3.20
財務省	H18	特定環境保全公共下水道事業	46,700	2.10 %	30,881	1,772	29,109	R19.3.25
公営企業 金融公庫	H18	特定環境保全公共下水道事業	98,600	2.10 %	61,464	4,158	57,306	R17.3.20
公営企業 金融公庫	H18	流域下水道事業	61,800	2.10 %	38,524	2,606	35,918	R17.3.20
財務省	H19	特定環境保全公共下水道事業	38,500	2.20 %	26,991	1,424	25,567	R20.3.25
公営企業 金融公庫	H19	特定環境保全公共下水道事業	55,200	2.20 %	36,832	2,273	34,559	R18.3.20
公営企業 金融公庫	H19	特定環境保全公共下水道事業	38,700	2.20 %	25,822	1,593	24,229	R18.3.20
財務省	H20	特定環境保全公共下水道事業	94,500	2.10 %	69,436	3,438	65,998	R21.3.25
財務省	H21	特定環境保全公共下水道事業	143,500	1.80 %	109,567	5,205	104,362	R22.3.25
財務省	H22	過疎対策事業	63,500	1.00 %	7,340	7,340	0	R5.3.25
財務省	H22	特定環境保全公共下水道事業	63,500	1.90 %	50,877	2,247	48,630	R23.3.25
財務省	H23	特定環境保全公共下水道事業	20,000	1.60 %	16,611	711	15,900	R24.3.25
財務省	H24	辺地対策事業	30,000	0.40 %	3,803	3,803	0	R7.3.25
財務省	H24	特定環境保全公共下水道事業	30,000	1.40 %	25,874	1,067	24,807	R25.3.25
財務省	H25	辺地対策事業	75,500	0.40 %	19,102	9,532	9,570	R8.3.25
財務省	H25	特定環境保全公共下水道事業	75,500	1.40 %	67,768	2,651	65,117	R26.3.25
財務省	H26	辺地対策事業	50,000	0.30 %	18,891	6,278	12,613	R9.3.25
財務省	H26	特定環境保全公共下水道事業	50,000	1.20 %	46,527	1,768	44,759	R27.3.25
財務省	H27	辺地対策事業	50,000	0.10 %	25,050	6,253	18,797	R10.3.25
財務省	H27	特定環境保全公共下水道事業	50,000	0.20 %	48,047	1,956	46,091	R28.3.25
財務省	H28	辺地対策事業	30,000	0.01 %	18,753	3,750	15,003	R11.3.25
財務省	H28	特定環境保全公共下水道事業	30,000	0.60 %	30,000	1,116	28,884	R29.3.25
財務省	H29	辺地対策事業	40,000	0.01 %	30,003	4,999	25,004	R12.3.25
財務省	H29	特定環境保全公共下水道事業	40,000	0.50 %	40,000	0	40,000	R30.3.25
財務省	H30	辺地対策事業	40,000	0.004 %	35,001	5,000	30,001	R11.3.25
財務省	H30	特定環境保全公共下水道事業	40,000	0.40 %	40,000	0	40,000	R31.3.25
財務省	R1	辺地対策事業	30,000	0.005 %	30,000	3,749	26,251	R12.3.25
財務省	R1	特定環境保全公共下水道事業	30,000	0.30 %	30,000	0	30,000	R32.3.25
財務省	R2	辺地対策事業	20,000	0.02 %	20,000	0	20,000	R13.3.25
財務省	R2	特定環境保全公共下水道事業	20,000	0.50 %	20,000	0	20,000	R33.3.25
財務省	R3	過疎対策事業	10,000	0.30 %	10,000	0	10,000	R16.3.25

財務省	R3	特定環境保全公共下水道事業	10,000	0.80 %	10,000	0	10,000	R34.3.25
合 計			2,215,000		1,420,774	116,026	1,304,748	

(注) 利子は含んでいません。

【参考】 地方債元金償還に対する実質負担額調べ

(単位：千円)

区 分		令和4年度末 起債現在高	元金償還金に対する財政支援		実質償還 残 額
			交付税 措置率	交付税措置額	
一般会計	普 通 債	0	0%	0	0
	過疎対策事業債	0	70%	0	0
	辺地対策事業債	0	80%	0	0
	減税補てん債	1,420	100%	1,420	0
	臨時財政対策債	775,358	100%	775,358	0
	減収補填債	1,683	100%	1,683	0
	計	778,461	-	778,461	0
簡易水道 特別会計	簡易水道事業債	34,281	0~23%	6,856	27,425
	計	34,281	-	6,856	27,425
下水道事業 特別会計	下水道事業債	893,150	45~100%	401,918	491,232
	流域下水道事業債	244,359	45~100%	109,962	134,397
	過疎対策事業債	10,000	70%	7,000	3,000
	辺地対策事業債	157,239	80%	125,791	31,448
	計	1,304,748	-	644,671	660,077
合 計		2,117,490	-	1,429,988	687,502

39. 主要な財政分析指標の推移

(1) 公債費比率・起債制限比率・財政力指数・経常収支比率

区 分	公債費比率	実質公債費比率	起債制限比率	財政力指数 (単年度)	経常収支比率
平成16年度	3.4	—	3.1	0.237 (0.256)	83.3 (95.1)
平成17年度	4.5	5.6	4.6	0.245 (0.247)	81.8 (90.3)
平成18年度	4.5	6.3	4.6	0.254 (0.258)	85.7 (93.0)
平成19年度	3.8	7.3	4.5	0.252 (0.251)	85.2 (91.3)
平成20年度	2.7	7.5	2.7	0.246 (0.229)	76.9 (81.9)
平成21年度	2.0	6.8	2.0	0.233 (0.218)	74.4 (81.8)
平成22年度	1.5	5.6	2.1	0.213 (0.191)	72.5 (80.2)
平成23年度	1.3	5.0	1.6	0.197 (0.181)	74.0 (79.0)
平成24年度	0.6	4.8	1.1	0.178 (0.163)	75.0 (79.8)
平成25年度	0.2	5.0	0.7	0.167 (0.158)	74.6 (79.0)
平成26年度	—	4.8	0.1	0.161 (0.163)	72.4 (76.5)
平成27年度	—	4.7	—	0.161 (0.162)	72.0 (75.8)
平成28年度	—	4.6	—	0.163 (0.164)	76.1 (79.1)
平成29年度	—	4.9	—	0.162 (0.161)	79.5 (82.7)
平成30年度	—	5.2	—	0.162 (0.162)	81.6 (84.8)
令和元年度	—	5.0	—	0.163 (0.165)	81.3 (83.7)
令和2年度	—	4.2	—	0.167 (0.173)	73.5 (75.5)
令和3年度	—	1.9	—	0.164 (0.155)	73.4 (75.1)
令和4年度	—	-1.0	—	0.165 (0.167)	73.2 (73.8)

※「経常収支比率」の欄の（）内は、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等に加えていない率です。

※令和4年度は、令和5年7月29日現在の暫定値

(2) 標準財政規模・実質収支比率

(単位:千円、%)

区 分	標準財政規模	実質収支比率
平成20年度	1,222,985	6.1
平成21年度	1,283,427	6.1
平成22年度	1,362,391	5.2
平成23年度	1,360,428	8.9
平成24年度	1,403,636	7.3
平成25年度	1,410,750	6.5
平成26年度	1,382,016	3.8
平成27年度	1,484,292	8.8
平成28年度	1,472,820	8.7
平成29年度	1,409,559	10.4
平成30年度	1,404,952	8.2
令和元年度	1,404,913	7.8
令和2年度	1,490,694	9.1
令和3年度	1,629,879	9.1
令和4年度	1,593,263	9.1

40. 地方公共団体財政健全化法における健全化判断比率及び資金不足比率

(1) 健全化判断比率

(令和4年度は、令和5年7月29日現在の暫定値)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成19年度	△6.73	△11.08	7.3	△92.1
平成20年度	△6.14	△11.41	7.5	△85.0
平成21年度	△6.10	△10.38	6.8	△131.0
平成22年度	△5.16	△8.46	5.6	△176.3
平成23年度	△8.94	△13.63	5.0	△220.7
平成24年度	△7.27	△11.87	4.8	△259.3
平成25年度	△6.48	△13.93	5.0	△285.5
平成26年度	△3.76	△9.41	4.8	△324.6
平成27年度	△8.79	△14.20	4.7	△308.4
平成28年度	△8.73	△13.58	4.6	△318.8
平成29年度	△10.35	△15.86	4.9	△337.9
平成30年度	△8.23	△14.01	5.2	△330.1
令和元年度	△7.81	△9.84	5.0	△317.6
令和2年度	△9.05	△13.27	4.2	△293.5
令和3年度	△9.00	△14.89	1.9	△293.0
令和4年度	△9.14	△20.28	△1.0	△360.2
早期健全化基準	15.00	20.00	25.00	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.00	

※地方公共団体財政健全化法により平成19年度決算から上記4指標を作成・公表することとなりました。

(2) 資金不足比率

(令和4年度は、令和5年7月29日現在の暫定値)

区 分	簡易水道特別会計	下水道事業特別会計
平成19年度	—	—
平成20年度	—	—
平成21年度	—	—
平成22年度	—	—
平成23年度	—	—
平成24年度	—	—
平成25年度	—	—
平成26年度	—	—
平成27年度	—	—
平成28年度	—	—
平成29年度	—	—
平成30年度	—	—
令和元年度	—	—
令和2年度	—	—
令和3年度	—	—
令和4年度	—	—

4 1 . 地方交付税

(1) 総括

(単位：千円)

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較	伸率(%)
普 通 交 付 税	基準財政需要額	1,525,135	1,529,336	△4,201	△0.3
	錯誤措置額	0	△1,411	1,411	皆減
	計	1,525,135	1,527,925	△2,790	△0.2
	基準財政収入額	254,052	237,767	16,285	6.8
	錯誤措置額	0	△21	21	皆減
	計	254,052	237,746	16,306	6.9
	交付基準額	1,271,083	1,290,179	△19,096	△1.5
	調整額	0	0	0	0.0
	交付額	1,271,083	1,290,179	△19,096	△1.5
特別交付税	211,949	229,200	△17,251	△7.5	
震災復興特別交付税	0	0	0	0.0	

(2) 基準財政収入額

(単位：千円)

区 分		令和4年度	令和3年度	前年度比較	伸率(%)
市町村民税	均等割 個人分	2,588	2,588	0	0.0
	均等割 法人分	4,028	3,705	323	8.7
	所得割	63,856	59,775	4,081	6.8
	法人税割	3,556	1,788	1,768	98.9
固定資産税	土地	28,914	28,887	27	0.1
	家屋	23,973	23,599	374	1.6
	償却資産	21,181	21,067	114	0.5
軽自動車税		5,810	5,629	181	3.2
軽自動車税環境性能割		893	386	507	131.3
市町村たばこ税		3,052	3,711	△659	△17.8
利子割交付金		155	188	△33	△17.6
配当割交付金		890	921	△31	△3.4
株式等譲渡所得割交付金		1,351	991	360	36.3
法人事業税交付金		5,020	2,061	2,959	143.6
地方消費税交付金		41,467	43,232	△1,765	△4.1
環境性能割交付金		2,601	1,217	1,384	113.7
地方揮発油譲与税		2,730	2,713	17	0.6
自動車重量譲与税		7,753	7,631	122	1.6
森林環境譲与税		32,873	25,432	7,441	29.3
交通安全対策特別交付金		1,284	1,469	△185	△12.6
東日本大震災に係る特例加算額		0	0	0	0.0
地方特例交付金		77	777	△700	△90.1
合 計		254,052	237,767	16,285	6.8

(3) 基準財政需要額

(単位：千円)

経費の種類		令和4年度	令和3年度	前年度比較	伸率(%)		
個別 算定 経費	消 防 費	86,860	80,636	6,224	7.7		
	土 木 費	道 路 橋 り よ う 費	22,355	23,240	△885	△3.8	
		公 園 費	1,058	1,070	△12	△1.1	
		下 水 道 費	46,169	47,656	△1,487	△3.1	
		そ の 他 の 土 木 費	8,016	8,141	△125	△1.5	
		教 育 費	小 学 校 費	児 童 数	2,745	2,225	520
	学 級 数			5,358	4,560	798	17.5
	中 学 校 費		学 校 数	11,573	10,862	711	6.5
			生 徒 数	1,008	931	77	8.3
			学 級 数	4,452	4,516	△64	△1.4
	学 校 数		10,148	9,752	396	4.1	
	そ の 他 の 教 育 費	39,119	40,542	△1,423	△3.5		
	厚 生 費	社 会 福 祉 費	71,743	70,987	756	1.2	
		保 健 衛 生 費	97,975	96,911	1,064	1.1	
		高 齢 者 保 健 福 祉 費	65歳以上	120,684	132,707	△12,023	△9.1
			75歳以上	52,808	56,111	△3,303	△5.9
		清 掃 費	23,790	23,642	148	0.6	
	産 業 経 済 費	農 業 行 政 費	23,711	25,420	△1,709	△6.7	
		林 野 水 産 行 政 費	60,288	51,328	8,960	17.5	
		商 工 行 政 費	9,559	9,926	△367	△3.7	
	総 務 費	徴 税 費	22,485	22,270	215	1.0	
		戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	戸 籍 数	3,202	3,284	△82	△2.5
			世 帯 数	7,501	7,777	△276	△3.5
		地 域 振 興 費	人 口	89,295	94,787	△5,492	△5.8
	面 積		15,119	15,296	△177	△1.2	
	地 域 の 元 気 創 造 事 業 費	51,253	47,898	3,355	7.0		
	人 口 減 少 等 特 別 対 策 事 業 費	151,548	147,013	4,535	3.1		
地 域 社 会 再 生 事 業 費	54,343	54,740	△397	△0.7			
地 域 デ ジ タ ル 社 会 推 進 費	51,442	52,007	△565	△1.1			
臨 時 経 済 対 策 費	31,478	34,804	△3,326	△9.6			
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 基 金 費	0	13,840	△13,840	皆減			
計①		1,177,085	1,194,879	△17,794	△1.5		

(単位：千円)

経 費 の 種 類		令和4年度	令和3年度	前年度比較	伸 率 (%)
個別算定経費	公債費				
	辺地対策事業債償還費	34,823	33,874	949	2.8
	地方税減収補填債償還費	6	6	0	0.0
	財源対策債償還費	1,059	1,032	27	2.6
	減税補てん債償還費	811	1,027	△216	△21.0
	臨時財政対策債償還費	91,213	92,874	△1,661	△1.8
	過疎対策事業債償還費	5,195	16,821	△11,626	△69.1
計②		133,107	145,634	△12,527	△8.6
包括算定経費	人口	166,522	176,092	△9,570	△5.4
	面積	61,328	63,242	△1,914	△3.0
	計③	227,850	239,334	△11,484	△4.8
臨時財政対策債振替相当額④		12,907	50,511	△37,604	△74.4
合 計 ① + ② + ③ - ④		1,525,135	1,529,336	△4,201	△0.3

4 2. 令和4年度東京都市町村総合交付金充当事業

事 業 名	
生活環境改善対策（浄化槽清掃補助）	学校介助員、学校巡回巡視による教育環境向上
へき地学校給食	児童・生徒通学費補助
観光ごみ対策	檜原小学校パソコン推進事業
地場産業振興事業	檜原中学校パソコン推進事業
観光振興事業	図書館運営事業
広域行政圏事業	（仮称）農林振興施設建設工事
バス路線維持事業	（仮称）農林振興施設建設工事（第2期工事）
定住促進空き家補助事業	（仮称）農林振興施設建設工事实施設計業務委託
国民健康保険特別会計繰出金	浅間林道改良事業
福祉作業所運営委託	月夜見林道舗装工事
介護保険特別会計繰出金	笹野向林道法面改良事業
介護サービス事業会計繰出金	村道補修事業
後期高齢者医療特別会計繰出金	立山林道開設工事
保育所運営費	立山林道実施測量設計業務委託
児童館運営委託	浅間林道改良工事实施設計業務委託
阿伎留病院組合負担金	温泉センター温泉井中モーターポンプ交換工事
秋川流域斎組合負担金	温泉センター高圧受電設備改修工事
し尿汲取委託	板東沢残土処分場建設工事
一般廃棄物収集委託	村道第57号神戸線落石防護網設置工事
西秋川衛生組合負担金	村道第67号総角沢線舗装工事
簡易水道特別会計繰出金	小沢地区駐車場法面補修工事
下水道事業特別会計繰出金	小学校高圧設備更新工事
常備消防委託	住み続けるための土地造成事業助成金
消防施設備品購入	エコツーリズム関連事業
防災無線管理費	待機児童対策事業（子育て支援充実補助）

4 3. 新型コロナウイルス感染症対策支援事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策経費

経費内容	費用
抗原検査キット	108,900円
二酸化炭素測定器 8台	57,200円
アルコール消毒液等、その他経費	558,098円
合計額	724,198円

(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国庫支出金）

1) 交付額：98,728,000円

2) 充当事業

事業名	事業内容	総事業費	充当額
地域経済活性化事業	地域経済支援のため住民に対し振興券及び支援金を給付	41,551,018円	26,770,000円
医療施設持続化推進事業	地域医療施設持続化を図るための支援金の交付	77,508,000円	43,198,000円
生活路線バス支援事業	地域路線バス持続化のための支援金の交付	23,791,674円	15,000,000円
住民税非課税世帯支援金	住民税非課税のための支援金の交付	12,360,000円	12,360,000円
福祉施設等物価高騰緊急支援金	福祉施設等の物価高騰による負担軽減のための支援金交付	1,400,000円	1,400,000円
合計額		156,610,692円	98,728,000円

(3) 檜原村地域経済支援金

本事業は新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛・飲食店等の営業自粛により、低迷している村内の地域経済の活性化および村民の経済的負担の軽減を図ることを目的に、1世帯につき20,000円の給付を行いました。

申請期間	対象世帯	申請世帯	支給金額
令和4年11月7日 ～令和4年12月28日	937世帯	873世帯	17,460,000

むらづくり推進係

1. 檜原村地域おこし協力隊

人口減少及び高齢化が進む本村において、地域外の人材を積極的に活用し、地域の活性化に必要な施策を推進するとともに、本村への定住及び定着を促進するため、平成 27 年度より檜原村地域おこし協力隊制度を設置しています。今年度は、6 月に 1 名退職、7 月に 1 名復職、8 月に 2 名の隊員が加わり、5 名の協力隊員で活動しました。

- ・空き家、移住・定住化対策担当 2 名

空き家の現地確認や空き家所有者への利活用意向調査、移住希望者等の対応等を行います。

- ・地域活性化全般担当 3 名

檜原村の地域資源の発掘及び振興や地域おこしの支援に関する業務等を行います。

- ・檜原村地域おこし協力隊起業支援補助金 2 名 2,000,000 円

定住及び村の活性化を図ることを目的として、檜原村地域おこし協力隊による起業に要する経費について補助金を交付しました。

2. 第三セクター

檜原村内における地域産業の促進及び雇用創出を図り、村内経済の活性化を促し、循環型経済サイクルの構築を図ることで、現在の村の経済に活力を与え産業構造の変化を促し、循環型地域経済の確立と雇用の場の創出機能を担うべく第三セクターを設立しました。

○第三セクター会社概要

商号	株式会社めるか檜原
設立	平成 28 年 4 月 5 日
資本金	48,000,000 円（資本準備金 48,000,000 円） ※併せて村出資額 95,000,000 円、出資割合 99.0%
役員	代表取締役 1 名、取締役 4 名、監査役 1 名
本社所在地	東京都西多摩郡檜原村 468 番地 1
取引銀行等	秋川農業協同組合 檜原支店
決算期	3 月末
出資団体 (6 団体)	檜原村、秋川農業協同組合、あきる野商工会、東京都森林組合 秋川漁業協同組合、西東京バス株式会社

○令和4年度事業概要

() 内は前年数値

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設の指定管理業務（ミニスーパーの経営） ・神戸国際マス釣場の経営 ・一般廃棄物収集業務受託 ・檜原村複合施設共用部分清掃業務受託 ・檜原村庁舎、公衆トイレ清掃等業務受託 		
貸借対照表から	総資産	44,357 千円	(43,885 千円)
	負債	11,259 千円	(9,753 千円)
	純資産	33,098 千円	(34,132 千円)
	利益剰余金	△62,901 千円	(△61,867 千円)
損益計算書から	総収入	154,747 千円	(141,454 千円)
	経常損益	△858 千円	(△4,604 千円)
	当期損益	△1,034 千円	(△4,784 千円)
従業員	45 名（うち正社員 5 名）※令和 5 年 3 月 31 日現在		

3. 檜原村商業施設（ミニスーパーかあべえ屋）

平成 28 年 7 月 13 日に開店したミニスーパー「かあべえ屋」が開店から 6 年経過し、以下のような事業を実施しました。

() 内は前年数値

指定管理者	株式会社めるか檜原	
指定管理期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	
令和 4 年度	営業日数	361 日 (361 日)
	来店者数	延 64,825 人 (延 67,000 人)
	売上高	76,462 千円 (74,067 千円)
事業内容		
令和 4 年 10 月 17 日 ～令和 5 年 1 月 31 日	①秋川溪谷プレミアム付デジタル商品券（電子決済）の取扱い	
令和 4 年 11 月上旬 ～令和 5 年 1 月 31 日	②檜原村限定のプリペイドカード型商品券の取扱い ①+②の利用総額 11,506 千円	
令和 4 年 10 月～	カノトアヒージョ販売開始	

4. 地域おこし事業補助金

地域の特色を活かし、地域の将来を考えて住民自ら知恵と汗を絞り自主的に行う活性化事業に対して補助金を交付し、当該地域が誇りを持って地域づくりを行うことを目的としています。

補助金交付団体	補助金額	事業内容
ひのはらムラサキプロジェクト（1年目）	301,020円	檜原村の固有種として守り続けてきた紫草の栽培、及び檜原村の固有種であることを確立するために、種のDNA鑑定を実施。
合計	301,020円	

5. ものづくり支援事業補助金

新たなものづくりに必要な経費を補助することにより、地域資源を活かした新製品等の開発や販路を開拓し、地域の振興及び雇用の拡大を図ることを目的としています。

申請者	補助金額	事業名等
個人による申請	200,000円	食品ロス対策・地域活性化のための商品開発（シロップ） （成果品：ブルーベリーシロップ、ルバーブシロップ、紅茶シロップ、キウイシロップ、ゆずシロップ）
株式会社 数馬観光デザイン センター	12,000円	檜原村ルバーブアイス製作事業 （成果品：カップ型ルバーブアイス）
合計	212,000円	

6. 空家等対策協議会

空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関することを協議するための「檜原村空家等対策協議会」につきましては、令和4年度は協議会へ諮る議事がなく開催しませんでした。

7. 登録空家等調査委託

- ・業務内容：登録空家等の物件情報資料とするための調査
- ・委託件数：2件

8. 定住促進空き家活用事業

檜原村内の空き家の利活用を促進するため補助金を交付することにより、村内の活性化及び村内への定住を目的としています。

事業名		件数	補助金額
空き家登録事業	登録	7件	350,000円
	移住者入居	5件	500,000円
空き家家財道具等処分事業		5件	402,400円
空き家改修事業		6件	4,654,961円
空き家移住事業		6件	600,000円
空き家移住事業（親世帯加算）		1件	100,000円
空き家仲介事業（提供）		2件	200,000円
空き家仲介事業（移住）		5件	333,000円
空き家仲介事業（業者）		5件	400,000円
計		42件	7,540,361円

・村ホームページ新規紹介件数 売買物件 4件 賃貸物件 1件

9. 若年世帯定住促進事業補助金

檜原村内において新規に住宅を建設又は購入し、かつ居住する若年世帯に対して補助金を交付することにより定住の促進を図ることを目的としています。

・補助件数：0件

10. 檜原村に住み続けるための土地造成事業補助金

檜原村内に引き続き住み続けるために、住居の新築・増改築等を行う土地の造成工事費に対し補助金を交付することにより、人口の流出減少を図ることと地域の活力を維持していくことを目的としています。

件数	補助金額
2件	1,514,000円

11. 檜原村地域おこし協力隊起業支援補助金

定住及び村活性化を図ることを目的として、地域おこし協力隊による起業に要する経費について補助するものです。

件数	補助金額
2件	2,000,000円

1 2. 企（起）業誘致優遇制度

檜原村における環境や地域特性に適合した企業の誘致又は起業を促進するため、企業及び起業家に対して必要な措置を講じ、産業の活性化及び雇用機会の拡大を図り、もって地域経済の発展及び村民生活の向上に資することを目的した企（起）業誘致優遇制度を平成 21 年度に創設しました。令和 4 年度は指定事業者の指定申請はなく檜原村企（起）業誘致審査委員会は開催しませんでした。

- ・檜原村企（起）業誘致審査委員会 0 回 申請事業者数 0 件
- ・新規指定事業者数 0 件
- ・補助金交付件数 5 事業者 12 件 2,764,000 円（継続分）

内訳

操業助成金	3 件	1,076,000 円
上下水道料金及び電気料金助成金	4 件	729,000 円
用地取得助成金	2 件	448,000 円
利子補給助成金	3 件	511,000 円

1 3. 檜原村定住促進サポート事業支援金

檜原村への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消等を図ることを目的として、定住支援金を交付するものです。

事業区分	就業	テレワーク	関係人口	起業
単身（1 件 60 万円）	0 件	0 件	1 件	1 件
世帯（1 件 100 万円）	0 件	0 件	1 件	0 件
計	0 件	0 件	2 件	1 件

1 4. 島しょ山村地域への定住促進サポート事業費補助金

都内条件不利地域の町村が実施する、島しょ山村地域への定住促進サポート事業に要する費用の一部を補助することにより、都内条件不利地域における定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消等を図ることを目的とする、東京都の補助金です。

事業区分	事業費	補助金額	備考
単身	1,200,000 円	900,000 円	補助率 3/4
世帯	1,000,000 円	750,000 円	補助率 3/4
計	2,200,000 円	1,650,000 円	

15. 空き家利活用等区市町村支援事業補助金

区市町村による計画的な空き家対策の実施を促進し、もって、良好な市街地の形成及び都民の豊かな住生活の実現に寄与することを目的とする、東京都の補助金です。

対象事業（企画提案型事業）	事業費	補助金額	備考
登録空家等調査	110,000 円	55,000 円	補助率 1/2
檜原村定住促進空き家活用事業 （空き家仲介事業）	33,000 円	16,000 円	補助率 1/2

16. 住 宅

(1) 住宅管理戸数

○公営住宅（23戸）

団地名	住 所	戸数（戸）
本 宿	檜原村575番地	4
南 郷	檜原村1085番地	4
数 馬	檜原村2441番地	1
神 戸	檜原村7903番地	3
小 沢	檜原村3719番地	4
夏 地	檜原村3831番地	5
小 岩	檜原村4270番地	2

○村営住宅（53戸）

団地名	住 所	戸数（戸）
第2人里	檜原村1689番地6	4
第2小沢	檜原村3714番地	4
第2小岩	檜原村4242番地1	4
上元郷	檜原村446番地3	6
元 郷	檜原村425番地	17
第2神戸	檜原村7815番地5	1
上川乗	檜原村1359番地1	4
第2本宿	檜原村542番地	2
藤 倉	檜原村4797番地1	2
みどり	檜原村405番地1及び3	5
せせらぎ	檜原村405番地1	4

○定住促進住宅（2戸）

団地名	住 所	戸数（戸）
小 岩	檜原村4281番地	2

(2) 住宅マスタープラン策定業務委託

平成9年度に策定した「檜原村住宅マスタープラン」の見直しを行うとともに、社会経済情勢の変化等を踏まえ、空き家の利活用や定住化など、村の地域特性に応じた住生活を巡る課題を設定し、施策の方向性を提示するため、新たに「檜原村住宅マスタープラン」を策定しました。

総務課

総 務 係

1. 課・係別職員構成表

令和5年3月31日現在

課 名	係 名	総 数	内 訳															パートタイム						
			課 長	主 幹	課 長 補 佐	係 長	主 査	主 任	主 事	主 事 補	社 会 福 祉 士	医 師	保 健 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 助 手	調 理 員	野 外 利 用 指 導 員	木 材 工 芸 指 導 員	再 任 用 職 員	会 計 年 任 用 員		
企画財政課	企画財政係	6	1		1				2															
	むらづくり 推進係																							4
総務課	総務係	4	1		1		1	1													1	2		
村民課	村民保険係	8	1		1		1	2														1		
	税務係				1		1	1																
福祉 けんこう課	福祉係	19	1		1			2	1	1		1										1		
	けんこう係			(1)			1	1			2												4	
	医療係				1			1	(2)			1		1	2	2						1	2	
産業環境課	農林産業係	12	1		1			1														2		
	観光商工係				1			1															1	
	生活環境係				1		2	1																
	建設係				1			1	1															1
会計課	会計係	1			1																	2		
議会事務局 監査事務局	議事係	2	1		1																			
教育課	学校教育係	6	1		1			1	1													5		
	学校給食 共同調理場						(1)																10	
	社会教育係							1																1
	郷土資料館 図書館																							7
都民の森 管理事務所	管理係	4	1				1	(1)	1										1	1	5			
計		62	8		3 (1)	10 「1」		8 (4)	15	5	1	1	3	1	2	2	0	「1」	0	1	3	48		

(村長・副村長・教育長除く) 企画財政課むらづくり推進係の係長の「 」はフルタイム再任用職員
 福祉けんこう課けんこう課長補佐の()は、保健師
 福祉けんこう課医療係主任の()は、看護師、准看護師各1
 教育課学校給食共同調理場の「 」はフルタイム再任用職員で()については、調理員
 都民の森管理事務所主任の()は、木材工芸指導員

2. 職員の採用・退職者数

4年度（単位：人）

採 用			退 職		
男	女	計	男	女	計
3	1	4	2	1	3

3. 職員研修

(1) 研修所

主 催 区 分	研 修 種 別	受 講 人 員
東京都市町村職員研修所	新 任 I 期	4
	II 期	4
	現 任 1 部	0
	2 部	0
	係 長 新 任	0
	現 任	0
	課 長 新 任	1
	現 任	0
	税 務 科 研 修	1
	能 力 向 上 研 修	0
	法 務 科 研 修	0
	情 報 処 理 研 修	0
	メンタルヘルス研修	0
	能 力 開 発 研 修	0
	例 規 作 成 実 務	0
	保 健 師 研 修	0
	総 務 研 修	0
	特 別 研 修	0
実 務（専 門）研 修	0	
係 長 研 修	0	
管 理 職 研 修	0	
合 計		10

※新型コロナウイルス感染症流行に伴い、研修所における研修の開催中止や参加見合わせのため、例年より参加者の人数が少なくなっています。

(2) 西多摩郡町村新任職員研修会

1. 日 時：令和4年10月21日
2. 対 象：令和3年度採用の新任職員3名
3. 場 所：瑞穂ビューパーク・スカイホール 小ホール

(3) メンタルヘルス研修

1. 日 時：令和5年2月1日から2月28日
2. 対 象：全職員
3. 場 所：ビデオファイルによる動画視聴
4. 講 師：粕谷幸佑氏

4. 文 書

(1) 文書取扱件数

課 名	収 受	発 送	経 由	計
企 画 財 政 課	1,585	2,521	—	4,106
総 務 課 (内親展扱い)	6,321 (14)	8,513	—	14,834 (14)
村 民 課 (内現金書留)	4,715 (19)	8,639	—	13,354 (19)
福 祉 け ん こ う 課	4,532	3,518	—	8,050
産 業 環 境 課	5,368	3,582	—	8,950
会 計 課	742	2,235	—	2,977
議 会 事 務 局	748	859	—	1,607
都民の森管理事務所	2,305	1,148	—	3,453
教 育 課	7,845	3,933	—	11,778
計	34,161	34,948	—	69,109

(2) 東京都市町村文書事務研究協議会

- ・総 会 1回（書面開催）
- ・研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(3) 西多摩地区市町村文書事務研究会

- ・総 会 1回（書面開催）
- ・研修会 1回 ※講師の確保が困難になったことから中止。
書面による意見交換会を実施。

5. 福利厚生

(1) 共済制度の給付状況

区 分	種 別	件 数	金 額
短 期 給 付	家 族 等 出 産 費	0	0円
貸 付 給 付	普 通 貸 付	1	1,600,000円
	特 別 貸 付	0	0円

(2) 退職手当金の支給状況

特別職	0件		0円
一般職	3件	46,538,200円	
医療職	0件		0円

(3) 健康管理等の状況

(ア) 職員診断	一般検診	62名
	肝炎ウイルス検査	4名
(イ) 特定健診(40歳以上)		40名
(ウ) 人間ドック等利用者状況		11名
(エ) 会計年度任用職員健康診断	一般健診	20名
(オ) 契約旅館等利用者状況	旅館・ホテル	9名

(4) 職員互助会

(ア) 補助金額	620,000円		
(イ) 主な事業	給付	780,000円	
	福利事業	276,678円	
	旅行補助	0円	※旅行積立なし
	部活動補助	0円	※活動実績なし

6. 広 報

(1) 広報ひのはら

仕 様	発行回数	発行部数	備 考
A4判 24～32ページ	年12回	1回 1,300部 年間 15,600部	No.515～No.526

(2) 広報及びバナー広告

(ア) 広 報	申込み件数	14件
	掲載件数	14件
	掲載料	228,000円
(イ) バナー	申込み件数	12件
	掲載件数	8件
	掲載料	174,000円

(3) 東京都市町村広報連絡協議会

・総 会	1回(書面開催)
・研究会	1回(WEB開催)
・第1・2ブロック合同研修会	1回(羽村市役所)

7. 各種委員会等の開催状況

(1) 特別職報酬等審議会

開催日	議題
令和4年11月2日	(1) 特別職の報酬等の諮問について (2) その他

8. 選挙

(1) 令和4年度執行選挙

○参議院議員選挙 令和4年 6月 22日 公示
令和4年 7月 10日 投票

(2) 委員会開催状況等

開催年月日	議事内容
令和4年6月2日	選挙管理委員会 (令和4年6月1日現在の選挙人名簿の調製について)
令和4年6月16日	選挙管理委員会 (令和4年7月10日執行の参議院議員選挙におけるポスター掲示場の設置について)
令和4年6月21日	選挙管理委員会 (令和4年7月10日執行の参議院議員選挙における期日前投票所等の決定について等)
令和4年6月22日	選挙管理委員会 (令和4年7月10日執行の参議院議員選挙に係る投票記載所の氏名等掲示順序のくじについて)
令和4年7月7日	選挙管理委員会 (令和4年7月10日執行の参議院議員選挙における開票立会人のくじについて)
令和4年7月10日	選挙管理委員会 (令和4年7月10日執行の参議院議員選挙における令和4年7月10日現在の選挙人名簿の調整について)
令和4年9月2日	選挙管理委員会 (令和4年9月1日現在の選挙人名簿の調製について)
令和4年12月3日	選挙管理委員会 (令和4年12月1日現在の選挙人名簿の調製について)
令和5年3月1日	選挙管理委員会 (令和5年3月1日現在の選挙人名簿の調製について)

(3) 永久選挙人名簿登録者数

(令和4年6月1日現在、定時登録)

投票区	使用予定投票所名	男	女	計
第1	檜原村福祉センター	308	342	650
第2	南郷コミュニティセンター	137	118	255
第3	人里コミュニティセンター	73	75	148
第4	数馬自治会館	47	42	89
第5	檜原村郷土資料館	130	123	253
第6	小沢コミュニティセンター	124	141	265
第7	樋里コミュニティセンター	72	64	136
第8	藤倉ドーム	36	32	68
計		927	937	1,864

(令和4年9月1日現在、定時登録)

投票区	使用予定投票所名	男	女	計
第1	檜原村福祉センター	312	340	652
第2	南郷コミュニティセンター	138	119	257
第3	人里コミュニティセンター	72	76	148
第4	数馬自治会館	45	43	88
第5	檜原村郷土資料館	130	122	252
第6	小沢コミュニティセンター	123	139	262
第7	樋里コミュニティセンター	73	64	137
第8	藤倉ドーム	34	31	65
計		927	934	1,861

(令和4年12月1日現在、定時登録)

投票区	使用予定投票所名	男	女	計
第1	檜原村福祉センター	306	338	644
第2	南郷コミュニティセンター	140	118	258
第3	人里コミュニティセンター	72	75	147
第4	数馬自治会館	45	43	88
第5	檜原村郷土資料館	128	122	250
第6	小沢コミュニティセンター	122	138	260
第7	樋里コミュニティセンター	75	63	138
第8	藤倉ドーム	34	31	65
計		922	928	1,850

(令和5年3月1日現在、定時登録)

投票区	使用予定投票所名	男	女	計
第1	檜原村福祉センター	300	337	637
第2	南郷コミュニティセンター	140	118	258
第3	人里コミュニティセンター	71	78	149
第4	数馬自治会館	44	43	87
第5	檜原村郷土資料館	129	122	251
第6	小沢コミュニティセンター	120	135	255
第7	樋里コミュニティセンター	74	63	137
第8	藤倉ドーム	34	31	65
	計	912	927	1,839

(4) 明るい選挙推進委員活動報告

- ・東京都明るい選挙推進大会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(5) 西多摩郡選挙管理委員会連合会

- ・定期総会 1回 (書面開催)
- ・委員長・書記長会議 2回 (書面開催)
- ・研修会 1回
- ・視察研修 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

9. 統計関係

(1) 学校基本調査

学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。

単 位：学校

対象地域：全域

(調査期日：令和4年5月1日)

(2) 令和5年住宅・土地統計調査単位区設定

令和5年に実施を予定している住宅・土地統計調査の一環として行うもので、調査員の担当する調査地域を明確にし、調査の円滑な実施と結果精度の向上を図るために抽出された調査区について、調査単位区を設定する。

単 位：調査単位区

対象地域：全域

(調査期日：令和5年2月1日)

(3) 経済センサス調査区管理

経済センサスにおいて設定した調査区を管理し、必要な修正を行うことにより、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料としての利用に供する。

経済センサスをはじめ、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施に当たり、調査区が変更になった事業所及び登記簿等の行政記録から追加された事業所などについて、「調査区台帳」を用いた効率的な調査区の設定を行う。

単 位：町丁・字・番地等

対象地域：全域

(4) 住民基本台帳等人口調査

住民基本台帳法の定める住民基本台帳の世帯数、人口、移動人口及び年齢構成等を明らかにする。

単 位：世帯、人

対象地域：全域

(調査期日：令和5年1月1日・毎月末日)

(5) 東京都西多摩郡町村統計事務連絡会

- ・ 総会 1回 (WEB開催)

10. 東京都町村会

- ・ 町村長会議 5回
- ・ 町村長・町村議会議長合同会議 1回

・副町村長会議

3回

1 1. 西多摩郡町村会

- ・定期総会 令和4年6月24日（瑞穂町役場）
- ・臨時総会 令和5年1月11日（瑞穂町役場）
- ・視 察 令和4年9月27日～28日（栃木県茂木町）
- ・行 事 町村職員表彰式 令和5年2月3日（瑞穂ビューパーク）
町村長・議長合同会議 令和5年2月17日（瑞穂町役場）

1 2. 西多摩郡町村副町村長会

- ・定期総会 令和4年5月13日（瑞穂町役場）
- ・視 察 令和4年10月12日～13日（静岡県周知郡森町）

13. 消 防

(1) 消防の概況

R4.4.1 現在

消 防 団			消 防 ポンプ自動車等					消 防 水 利				
分 団 数	部 数	団 員 数	消 防 ポ ン プ 車	自 動 車	小 型 ポ ン プ カ ラ	積 載 車	消 防 指 揮 車	軽 貨 物	防 火 水 槽		消 火 栓	水 利 道
									100m ³ 以 上	100m ³ 以 下		
4	9	168	3		24	11	1	2	2	53	86	75

(2) 階級別消防団員数及び報酬

R4.4.1 現在

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員 (うち機能別)	合 計	条 例 定 員
人 員	1	3	4	11	9	43	97 (31)	168	200
報 酬 (1人 当り)	250,000	185,000	155,000	100,000	82,000	53,000	45,000 (12,000)	—	—

※ () 内は機能別団員

(3) 年齢別団員数 (機能別団員を含む)

R4.4.1 現在 (単位:人)

年 齢 (歳)	18 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～	計	平均
団員数	0	5	14	26	20	30	32	26	15	168	42.8 歳

(4) 在職年数別団員数 (機能別団員を含む)

R4.4.1 現在 (単位:人)

年 数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
団員数	19	34	21	19	28	23	24	168

(5) 分団部別団員数 (機能別団員を含む)

R4.4.1 現在 (単位:人)

分 団 部 名	本 団	本 部 分 団	第 一 分 団	第 二 分 団			第 三 分 団	第 三 分 団				機 能 別	合 計					
				分 団	一 部	二 部		分 団	一 部	二 部	三 部							
人 員	4	20	20	4	5	11	39	4	16	11	8	54	4	18	18	14	31	168

(6) 令和4年度 檜原村消防団行事实績

日 時	行 事 名	参 加 団 員	場 所	備 考
令和4年 4月1日	檜原村消防団入団式	部長以上	檜原村役場3階	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
5月15日	消防ポンプ操法訓練・規律訓練	全団員	村内	各分団にて個別に実施
5月22日	秋川流域消防連絡協議会水防訓練	副分団長以上	あきる野市瀬戸岡グラウンド	正副分団長以上20名
8月28日	檜原村総合防災訓練	全団員	村内全域	各分団にて個別に実施 通信訓練 山林火災演習予定地視察
10月16日	先進地等視察研修	副分団長以上		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
11月5日	東京都消防大会	団長	消防訓練学校校庭	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
11月6日	山林火災演習	全団員	檜原村下元郷・上元郷地内	山林火災中継訓練
令和5年 1月8日	檜原村消防団出初式	全団員	檜原村総合運動場	消防総監特別優良表彰受彰
1月29日	第69回文化財防火デー	該当分団	檜原村1705 玉傳寺	正副団長、第2分団参加
2月26日	第9消防方面林野火災演習	該当分団	日の出町大久野2650 太平洋セメント(株) 西多摩鉱業所内	正副団長、第1分団、第3分団参加

(7) 施設の充実事業

団の機材、設備の設置を行い、災害防止及び施設の充実を図った。主な事業については、下記のとおり。

事 業 名		事 業 費	事 業 量	備 考
委 託 関 係	消防機具庫設置工事設計委託	3,333千円	1箇所	第3分団第1部機具庫
修 繕 関 係	南郷地内消火栓取換修繕	495千円	1箇所	南郷地内(小泉製材所前)
	水利道修繕	770千円	1箇所	本宿地内(春日神社裏)
	小型消防ポンプ修繕	174千円	1箇所	第3分団第1部
	機具庫水道管漏水修繕	99千円	1箇所	第3分団第3部機具庫
備 品 関 係	消防積載車	13,417千円	1台	第1分団第1部
	小型動力ポンプ	1,760千円	1台	第1分団第1部
	消防団Tシャツ購入	282千円	100着	全分団
	角型組み立て槽	171千円	1個	第3分団

※契約金額が5万円以上のものを掲載しています。

(8) 令和4年度中の火災・水災・捜索発生状況

発 生 年 月 日	種 別	地 区	出 動 人 員	被 害 状 況
なし				

(9) 東京都消防訓練所訓練実績

1)	5月 7日	消防団専科教育（警防科）	1名参加
2)	5月 21日	消防団専科教育（機関科）	1名参加
3)	6月 4日	消防団専科教育（救急科）	1名参加
4)	6月 11日	消防団初級幹部研修	1名参加
5)	12月 3・4日	消防団指揮幹部科研修	2名参加
6)	2月 5日	上級幹部研修	3名参加

(10) 西多摩地区消防団連絡協議会事業

理 事 会	1回
常 任 理 事 会	6回
臨時常任理事会	0回
事務担当者会議	1回
西消連幹部研修会	0回（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

(11) 東京都三多摩消防団連絡協議会事業

定 例 総 会	1回
常 任 理 事 会	5回
団 長 研 修	1回

(12) 秋川流域消防連絡協議会事業

定 例 総 会	1回
事務担当者会議	1回
水 防 訓 練	1回

(13) 東京都消防協会事業

定 期 総 会	1回
臨 時 総 会	1回
意 見 発 表 会	1回
消防褒章贈呈式	2名受賞

(14) 消防自動車等一覧表

(R5. 3. 31現在)

分 団	車 種	登 録 番 号	登録年度	車 検 日	備 考
本 部	ト ヨ タ	八王子 800 さ 3668	H27年12月	R5年11月	指 揮 車
本 部	ト ヨ タ	八王子 800 さ 2971	H26年 3月	R6年 3月	資機材搭載車
1-1	ダイハツ	八王子 80 あ 853	H15年10月	R5年10月	軽積載車
	ト ヨ タ	八王子 800 す 7356	R 5年 2月	R7年 2月	積 載 車
1-2	い す ゞ	八王子 800 す 4641	H29年11月	R5年11月	ポンプ車
	ダイハツ	八王子 80 あ 851	H15年10月	R5年10月	軽積載車
2-1	ダイハツ	八王子 80 あ 855	H15年10月	R5年10月	軽積載車
	ト ヨ タ	八王子 88 さ 7730	H 8年11月	R6年11月	積 載 車
	ダイハツ	八王子 80 あ 956	H16年10月	R6年10月	軽積載車
2-2	い す ゞ	八王子 800 す 4096	H28年12月	R6年11月	ポンプ車
	ダイハツ	八王子 80 あ 957	H16年10月	R6年10月	軽積載車
2-3	ト ヨ タ	八王子 800 す 5757	R 2年 2月	R6年 2月	資機材搭載車
3-1	ダイハツ	八王子 80 あ 852	H15年10月	R5年10月	軽積載車
	ト ヨ タ	八王子 88 さ 7732	H 8年11月	R6年11月	積 載 車
3-2	い す ゞ	八王子 800 す 3670	H27年12月	R6年12月	ポンプ車
3-3	ト ヨ タ	八王子 88 さ 7731	H 8年11月	R6年11月	積 載 車
	ダイハツ	八王子 80 あ 854	H15年10月	R5年10月	軽積載車

14. 防犯・安全安心

(1) 各種事業

事 業 名	数 量	金 額	内 容
防犯灯修繕	7	298,100円	防犯灯修繕及び設置 (新規 2基 修繕 5基)
振り込め詐欺防止機能付電話機設置業務委託	14	314,600円	振り込め詐欺防止機能付電話機設置
振り込め詐欺防止機能付電話機設置補助金	1	15,000円	個人で購入した振り込め詐欺防止機能付電話機等の補助(上限15,000円) 令和4年度 補助申請件数1件

(2) 檜原村安全・安心むらづくり協議会開催状況

新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度は、協議会を開催していません。

15. 防災・災害対策

(1) 防災・災害による態勢状況

事由・災害名	本部/態勢	設置日時	解除日時	配備人員
台風8号接近により	職員待機	令和4年8月13日 12時00分	令和4年8月13日 20時30分	2名
大雪警報発令により	職員待機	令和5年2月10日 16時00分	令和5年2月10日 22時20分	6名

(2) 住宅用火災警報器点検及び交換

事業名	世帯	金額	内容
住宅用火災警報器点検及び交換業務委託	84	1,903,000円	住宅用火災警報器点検及び交換 (煙感知器302個、熱感知器84個)
住宅用火災警報器点検及び交換補助金	0	0円	個人で住宅用火災警報器点検及び交換実施した場合の補助(上限18,000円)

(3) 防災備蓄庫関係

事業名	事業費	事業者名	備考
防災備蓄庫鉄部塗装修繕	580,800円	(有)市川塗装	3箇所(和田・事貫・上平)
防災備蓄庫解体修繕	391,600円	(有)市川建材土木	藤倉地区(旧藤倉小学校)
非常食購入	3,348,000円	(株)消防弘済会	アルファ米 五目ご飯(101箱) アルファ米 ドライカレー(101箱) ビスケット(18箱) (笹野・出畑・下上乘・上川乗・和田・上平・事貫・笛吹・数馬下・数馬上・白倉・大沢・宮ヶ谷戸・夏地・小岩・尾根通・笹久保・日向平・中組・倉掛・やすらぎの里)

(4) 避難所関係

事業名	事業費	事業者名	備考
段ボールベッド	382,800円	(株)セイフティー	ニュー簡太くんII 29個 (檜原小学校)

(5) 避難行動要支援者個別避難計画関係

事業名	事業費	事業者名	備考
避難行動要支援者個別避難計画策定委託	72,000 円	介護事業者 5 事業者	施設入所者を除く要介護 1～5 及び身体障がい者手帳 1 級又は愛の手帳 1 級所持者が対象 1 件 2,000 円 36 名

16. 新型コロナウイルス感染症対応 (総務課関連)

対応内容	備 考
新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	4 回開催 (令和 4 年 4/22、5/20、7/27、令和 5 年 3/10)
檜原村福祉センターの利用制限	飲食制限 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日

17. AED 設置箇所一覧

檜原村役場	福祉センター	やすらぎの里
檜原診療所	檜原小学校	檜原中学校
郷土資料館	図書館	檜原温泉センター数馬の湯
檜原都民の森	教育の森	地域交流センター
ひのはら四季の里	ひのはら保育園	檜原村役場貸出用
小林家住宅	おもちゃ美術館	じゃがいも焼酎製造等施設
図書館車	笹平サテライトオフィス	

(令和 4 年度は使用実績はなし)

18. 行政無線関係

(1) 保守点検

事業名	事業費	事業量	備考
通常保守点検委託	3,088,690円	36か所	2回実施

(2) 防災無線修繕

事業名	事業費	備考
防災行政無線屋外拡張子局バッテリー交換修繕	819,500円	12か所
防災行政無線役場親局発動発電機消耗品交換修繕	101,200円	役場防災無線室内
戸別受信機ダイポールアンテナ取付修繕	118,800円	小岩地内
戸別受信機ダイポールアンテナ取付修繕	165,000円	数馬地内

(3) 再免許委託

委託業者	事業費	備考
OKIクロステック(株)	260,800円	関東総合通信局への防災行政無線固定系無線局38箇所の再免許委託業務

19. 庁舎

(1) 工事

件名	契約金額	工事概要	業者
庁舎外壁等改修工事	143,000,000円	庁舎外壁の下地補修、防水、塗装、タイル剥落防止工事 1,828㎡及び内部改修(3F給湯室及び西側階段)	佐久間建設(株)
庁舎トイレ改修工事	1,705,000円	和式トイレの洋式化3台及び温水洗浄便座4台の改修	(有)吉澤工務店
議場音響設備改修工事	18,480,000円	議場マイク(34台)・スピーカ(メイン・天井)等の音響設備及び映像システムの改修	(株)東和エンジニアリング

(2) 備品購入

件名	契約金額	工事概要	業者
液晶テレビ購入	129,360円	液晶テレビ 2台	(株) ミナミ電気
事務用椅子購入	41,711円	事務用椅子 3脚	秋川教材
事務用片袖机	64,626円	事務用片袖机 2台	秋川教材
事務用脇机	51,109円	事務用脇机 2台	秋川教材
ワークテーブル	11,088円	ワークテーブル 1台	秋川教材
ロッカー	35,904円	ロッカー 1台	秋川教材

(3) 修繕

件名	契約金額	工事概要	業者
役場庁舎住民ホール ダウンライト修繕	2,365,000円	水銀灯ダウンライトの LED化 22台	大野電気

20. 福祉センター

(1) 修繕

件名	契約金額	工事概要	業者
福祉センター屋根防水修繕	408,804円	階段屋根高圧洗浄、 防水加工、塗装 16.5㎡	(有) 吉澤工務店

(2) 委託

件名	契約金額	業者	備考
特定建築物等定期調査 報告業務委託	99,000円	(株)セイフティー	建築基準法第12条第1項の規 定による3年に1度行う定期 調査
建築設備定期検査報告 委託	77,000円	(株)セイフティー	建築基準法第12条第3項の規 定による3年に1度行う定期 検査

2 1. 村政情報公開

(1) 村政情報公開請求件数

(件)

実施機関	請求件数	処 理 内 訳			不服申立て
		全部公開	一部公開	非公開(うち文書不存在)	
村 長	1 1	1 0	0	1 (1)	0
議会(監査委員)	0	0	0	0 (0)	0
教育委員会	0	0	0	0 (0)	0
計	1 1	1 0	0	1 (1)	0

(2) 檜原村情報公開・個人情報保護審査会開催状況

令和4年度は、審査会を開催しておりません。

23. 公用車一覧表

令和5年3月31日現在

No.	課名	車名	用途	登録番号	登録年度	車検日	走行距離
1	総務課	アルファード	村長車	ハ 334ゆ10-11	24. 4. 24	05. 4. 23	108,330
2		リーフ	副村長車	ハ 301つ12-48	30. 11. 28	05. 11. 27	35,574
3		e-NVワゴン	7人乗	ハ 301て20-51	01. 8. 30	06. 8. 29	12,507
4		e-NVワゴン	5人乗	ハ 301そ76-03	29. 3. 30	06. 3. 29	10,326
5		エステイマ	普通乗用	ハ 300む18-94	21. 8. 25	06. 8. 24	142,112
6		ダイハツダンプ	軽貨物	ハ 480く 718	26. 6. 9	06. 6. 8	21,753
7		ハイエース	10人乗	ハ 300や21-52	23. 10. 26	06. 10. 25	82,767
8		スズキエブリ	軽貨物	ハ 480く79-61	27. 8. 1	05. 8. 19	31,963
9		エスクァイア	指揮車	ハ 800す36-68	27. 12. 1	05. 11. 30	9,901
10		エルフ	消積載車	ハ 800す29-71	26. 3. 20	06. 3. 19	5,579
11	村民課	リーフ	普通乗用	ハ 301そ10-33	28. 10. 24	05. 10. 23	46,512
12	産業環境課	フィットシャトル	普通乗用	ハ 501て20-75	24. 2. 17	07. 2. 16	129,491
13		アトレー	水道車	ハ 580な83-75	25. 5. 21	06. 5. 20	74,055
14		スズキエブリ	軽貨物	ハ 480き56-69	25. 7. 12	05. 7. 11	86,458
15		スズキエブリ	軽貨物	ハ 480さ96-39	05. 2. 27	07. 2. 26	1,525
16		ダイハツダンプ	軽貨物	ハ 480か90-86	24. 5. 30	06. 5. 29	82,614
17		スズキキャリィ	軽貨物	ハ 480く53-62	27. 3. 11	06. 3. 10	55,403
18		キャンター	塵芥車	ハ 800す12-09	22. 2. 22	06. 2. 21	250,755
19		キャンター	塵芥車	ハ 100す 815	22. 2. 22	06. 2. 21	215,006
20		キャブオーバー	普通貨物	ハ 100す12-03	23. 1. 25	06. 1. 24	20,627
21		デュトロ	運搬車	ハ 100す55-61	31. 2. 14	07. 2. 13	15,433
22	福祉けんこう課	ワゴンR	軽乗用	ハ 580せ98-56	28. 11. 4	05. 11. 3	82,098
23		ミラ	保健師車	ハ 580う20-59	18. 2. 20	07. 2. 19	106,031
24		エルフ	温泉宅配	ハ 800す10-67	21. 11. 9	06. 11. 8	46,659
25		シエンタ	普通乗用	ハ 501の93-73	29. 1. 27	06. 1. 26	22,372
26		インサイト	往診車	ハ 501そ49-70	21. 9. 16	06. 9. 15	33,608
27		ワゴンR	訪問看護	ハ 580な70-07	25. 4. 23	06. 4. 22	19,160
28		I-MIEV	軽乗用	ハ 580そ21-15	22. 2. 26	07. 2. 25	62,425
29		フィット	普通乗用	ハ 501つ38-85	23. 7. 20	06. 7. 19	101,991
30		ハイエース	リフト車	ハ 800す10-08	21. 9. 28	05. 9. 27	130,182
31		ラクティス	普通乗用	ハ 501な13-60	25. 5. 20	06. 5. 19	61,643
32	エブリィワゴン	リフト車	ハ 580せ33-78	21. 10. 16	06. 10. 15	96,028	
33	ハイエース	10人乗	ハ 301さ 280	26. 7. 23	05. 7. 22	21,631	
34	議会事務局	セレナ	議長車	ハ 301と12-92	02. 4. 21	05. 5. 13	8,620
35	教育課	トッポ	図書館車	ハ 580す38-09	21. 5. 22	06. 5. 21	55,093
36		シビリアン	図書館車	ハ 800さ70-08	15. 12. 25	05. 12. 24	48,371
37		ハイゼット	給食配送	ハ 480け34-60	28. 7. 13	06. 7. 12	6,646
38		ハイゼット	軽貨物	ハ 480こ43-56	30. 7. 10	06. 7. 9	20,318
39		スバルサンバー	軽貨物	ハ 480す76-36	04. 10. 20	06. 10. 19	1,558

村 民 課

税 務 係

村 税 総 括

村税の賦課・徴収は、村民税、固定資産税、軽自動車税、村たばこ税、特別土地保有税、入湯税の6目です。令和4年度の村税の現年課税分の調定額は208,883千円、対前年度比では0.2%減となりました。また、村税の徴収実績の収入額は208,885千円（滞納繰越含む）となり、徴収率は99.2%です。この徴収率は前年度と比較して0.1ポイント増となっております。

村税の調定実績表（現年課税分）

（単位：千円）

区 分	4年度			3年度	
	調定額	前年度比 (%)	税目別構成 (%)	調定額	前年度比 (%)
村 民 税	95,309	△3.1	45.6	98,388	5.5
固 定 資 産 税	98,697	1.7	47.3	97,083	△5.6
軽 自 動 車 税	9,697	16.0	4.6	8,358	4.0
村 た ば こ 税	3,351	△11.8	1.6	3,800	△1.4
特別土地保有税	0	0	0.0	0	0
入 湯 税	1,829	14.0	0.9	1,604	2.1
計	208,883	△0.2	100.0	209,233	△0.2

村税の徴収実績表（現年課税分）

（単位：千円）

区 分	4年度		3年度	
	収入済税額	徴収率 (%)	収入済税額	徴収率 (%)
村 民 税	95,250	99.9	98,197	99.8
固 定 資 産 税	98,467	99.8	96,903	99.8
軽 自 動 車 税	9,697	100.0	8,357	100.0
村 た ば こ 税	3,351	100.0	3,800	100.0
特別土地保有税	0	0	0	0
入 湯 税	1,829	100.0	1,604	100.0
計	208,594	99.9	208,861	99.8

村税の不納欠損額

（単位：円）

区 分	4年度	
	件数	金額
村 民 税	16	149,651
固 定 資 産 税	17	77,900
計	33	227,551

1. 村民税

(1) 村民税調定額（現年課税分）

区 分		4年度（調定比率）	3年度	差引増△減
個人分	普通徴収分	25,138千円（26.4%）	25,809千円	△671千円
	特別徴収分（年金）	5,736千円（6.0%）	5,616千円	120千円
	特別徴収分（給与）	55,098千円（57.8%）	55,845千円	△747千円
	計	85,972千円（90.2%）	87,270千円	△1,298千円
法人分	均等割額	6,010千円（6.3%）	5,642千円	368千円
	法人税割額	3,327千円（3.5%）	5,476千円	△2,149千円
	計	9,337千円（9.8%）	11,118千円	△1,781千円
合 計		95,309千円（100.0%）	98,388千円	△3,079千円

(2) 納税義務者数

区 分		4年度	3年度	差引増△減
個人	普通徴収	386人	407人	△21人
	特別徴収（年金）	132人	154人	△22人
	特別徴収（給与）	502人	484人	18人
	計	1,020人	1,045人	△25人
法人		80社	71社	9社

(3) 村民税各種所得状況（課税状況調）

区 分	給与所得	営業所得	農業所得	その他の所得	譲渡所得について分離課税した者	合 計
総所得金額（千円）	1,754,502	203,039	0	334,952	26,566	2,319,059
所得割金額（千円）	60,386	7,702	0	8,699	5,073	81,860
納税義務者（人）	585	64	0	199	9	857
1人当たりの所得割額（円）	103,224	120,344	0	43,714	563,667	95,519

(4) 所得控除の状況 (課税状況調)

区 分	人 数 (人)	所得控除額 (千円)
雑 損	0	0
医 療 費	95	19,220
社 会 保 険 料	822	397,910
小規模企業共済掛金	43	13,391
生 命 保 険 料	610	31,301
地 震 保 険 料	247	3,309
障 害 者	34	9,500
寡 婦	7	1,820
ひ と り 親	11	3,300
勤 労 学 生	0	0
配 偶 者	135	47,100
配 偶 者 特 別	61	18,110
扶 養	115	56,650
基 礎	1,114	367,650
計		969,261

(5) 税額控除の状況 (課税状況調)

区 分	人 数 (人)	税額控除額 (千円)
調 整	—	1,812
配 当	8	63
住宅借入金等特別税額	3	97
寄 附 金 税 額	42	1,812
外 国 税 額	0	0
計		3,784

(6) 所得税確定申告・住民税申告等申告受付件数

区 分	受 付 件 数	うち夜間申告受付分
所 得 税 確 定 申 告	259 件	10 件
住 民 税 申 告	256 件	4 件
計	515 件	14 件

※受付件数は、申告期間中の件数です。

※夜間申告受付分は、令和5年2月16日から3月9日のうちの4日間に、役場にて夜間受付した件数です。

(7) 令和4年度から適用された個人住民税の主な改正内容

・住宅ローン控除の特例の延長

住宅ローン控除の控除期間13年の特例について適用期間を延長し、一定の期間（注文住宅は令和2年10月から令和3年9月末まで、分譲住宅などは令和2年12月から令和3年11月末まで）に契約した場合、令和4年末までの入居者を対象とします。また、この延長した部分に限り、合計所得金額1,000万円以下の方について面積要件を緩和し、床面積が40㎡以上50㎡未満である住宅も対象とします。

今回の改正に伴う対象者についても、所得税額から控除しきれない額を、現行制度と同じく控除限度額である所得税の課税総所得金額等の7%（最高136,500円）の範囲内で、個人住民税額から控除されます。

・セルフメディケーション税制の見直し

セルフメディケーション税制の対象となる医薬品をより効果的なものに重点化（※）し、手続きの簡素化を図ったうえで、適用期間が5年延長（令和8年12月31日まで）になりました。

※具体的には、いわゆるスイッチOTC薬から効果の薄いものを対象外とし、とりわけ効果があると考えられている薬効について、スイッチOTC成分以外の成分にも対象を拡充。

【セルフメディケーション税制とは】

予防接種などの健康の維持増進及び疾病の予防への取組として一定の取組を行う方が、スイッチOTC薬（※）の購入費用を年間12,000円を超えて支払った場合には、その購入費用（年間10万円を限度）のうち12,000円を超える額を所得控除する制度。

※スイッチOTC薬とは、従来医療用医薬品でのみ使用されてきた成分をOTC医薬品の有効成分として転用した市販の医薬品をいいます。

2. 固定資産税

(1) 固定資産税調定額（現年課税分）

区 分	4年度	3年度	差引増△減
土 地	38,068 千円	38,189 千円	△121 千円
家 屋	31,855 千円	31,169 千円	686 千円
償 却 資 産	28,774 千円	27,725 千円	1,049 千円
計	98,697 千円	97,083 千円	1,614 千円

(2) 固定資産課税状況（概要調書報告書）

（単位：千円）

区 分	免税点未満のもの		免税点以上のもの		
	納税義務者数	決定価格	納税義務者数	決定価格	課税標準額
土 地	711 人	183,631	1,281 人	5,141,721	2,790,256
家 屋	292 人	19,885	940 人	2,356,632	2,356,632
償 却 資 産	54 人	22,796	56 人	2,037,418	2,024,853
計	1,057 人	226,312	2,277 人	9,535,771	7,171,741

①土地（免税点以上のもの）

地 目	地 積 (㎡)	課税標準額 (千円)	筆 数 (筆)
田	3,177	227	6
畑	1,734,309	82,144	4,223
宅 地	419,586	1,352,694	2,450
山林・原野	41,869,444	1,131,207	5,648
雑 種 地	146,156	223,984	217
計	44,172,672	2,790,256	12,544

②家屋（免税点以上のもの）

区 分	床 面 積 (㎡)	課税標準額 (千円)	棟 数 (棟)
木 造	142,824	1,921,556	1,806
非 木 造	17,919	435,076	158
計	160,743	2,356,632	1,964

③償却資産（免税点以上のもの）

区 分		課税標準額（千円）
市町村長が価格を 決定したもの	構 築 物	371,389
	機 械 及 び 装 置	601,001
	車 両 及 び 運 搬 具	26,900
	工 具、器 具 及 び 備 品	76,474
総務大臣が価格等を決定し、配分したもの		949,089
計		2,024,853

(3) 土地鑑定

時点修正：宅地 1箇所（字上元郷地内）

(4) 家屋調査棟数

（単位：棟）

区 分	新 築	増 築	計
木 造	5	0	5
非 木 造	0	0	0
計	5	0	5

(5) 登記済通知書受理状況調（令和4年1月～令和4年12月登記分）

区 分		筆 件 数	
土 地	権利の 登記済 通知	売 買 ・ 贈 与 等	106 筆
		相 続 ・ 買 収 ・ 合 併	638 筆
		計	744 筆
家 屋	表示の 登記済 通知	新 築	6 件
		増 改 築	1 件
		計	7 件
	権利の 登記済 通知	売 買 ・ 贈 与 等	15 件
		相 続 ・ 買 収 ・ 合 併	26 件
		計	41 件

3. 軽自動車税

(1) 軽自動車税調定額（現年課税分）

区 分		4年度	3年度	差引増△減
種別割	台 数	1,114 台	1,098 台	16 台
	調 定 額	7,756 千円	7,571 千円	185 千円
環境性能割	調 定 額	1,941 千円	787 千円	1,154 千円
合計	台 数	1,114 台	1,098 台	16 台
	調 定 額	9,697 千円	8,358 千円	1,339 千円

【軽自動車税環境性能割】

購入金額が 50 万円以上の車両(三輪車以上)が対象となる軽自動車税で、課税権は定置場所在市町村、徴収は都道府県により行われ市町村に配分されています。

(2) 軽自動車保有台数及び非課税等・減免台数（種別割）

（単位：台）

区 分	4年度				3年度 保有台数	差引増△減	
	保有台数	非課税等	減 免	調定台数			
原付第一種	81	0	0	81	79	2	
原付第二種（乙）	22	0	0	22	22	0	
原付第二種（甲）	41	0	0	41	38	3	
軽二輪車	34	0	0	34	29	5	
軽四貨物 （自）	旧	117	5	2	110	129	△12
	新	108	3	2	103	89	19
	重	163	8	1	154	162	1
	25%軽減	0	0	0	0	1	△1
軽四貨物 （営）	旧	2	0	0	2	2	0
	新	2	0	0	2	2	0
	重	2	0	0	2	2	0
	25%軽減	0	0	0	0	0	0
軽四乗用 （自）	旧	186	6	3	177	215	△29
	新	176	1	6	169	153	23
	重	160	1	8	151	150	10
	50%軽減	0	0	0	0	3	△3
	25%軽減	0	0	0	0	5	△5
二輪の小型車	34	0	0	34	30	4	
特殊作業車	31	5	0	26	32	△1	
ミニカー	6	0	0	6	6	0	
計	1,165	29	22	1,114	1,149	16	

4. 村たばこ税

区 分	4年度	3年度	差引増△減
会社等が村内の小売人に売り渡した本数	511,397本	605,839本	△94,442本
税 額	3,350,663円	3,799,548円	△448,885円

5. 特別土地保有税

この税目は、土地の供給の促進や地価の抑制を図るため、10,000㎡以上の土地を取得した方または所有する方に10年間課税するものです。しかし、現下の経済情勢を考慮し、平成15年度以降は課税停止となっております。

6. 入 湯 税

区 分	4年度	3年度	差引増△減
宿泊料金7,000円以上 (150円/人)	1,241人 186,150円	1,042人 156,300円	199人 29,850円
宿泊を伴わないもの (50円/人)	32,855人 1,642,750円	28,962人 1,448,100円	3,893人 194,650円
計	34,096人 1,828,900円	30,004人 1,604,400円	4,092人 224,500円

※課税の対象となる施設：2施設

7. 納 税

(1) 督促状発送状況

(単位：件)

区 分	第1期 納 期	第2期 納 期	第3期 納 期	第4期 納 期	4年度 計
村・都民税	39	33	20	25	117
固定資産税	86	60	57	48	251
軽自動車税	56				56
計	181	93	77	73	424

(2) 村税徴収実績

(単位：千円)

税 目		区 分	予算額	調定税額	収入済税額	調定に対する収入割合 (%)		
						4年度	3年度	差 引 増△減
現 年 課 税 分	村 民 税	普通徴収分	30,716	30,874	30,815	99.8	99.3	0.5
		特別徴収分	54,375	55,098	55,098	100.0	100.0	0.0
		個人分計	85,091	85,972	85,913	99.9	99.8	0.1
		法人分	9,344	9,337	9,337	100.0	100.0	0.0
		計	94,435	95,309	95,250	99.9	99.8	0.1
	固定資産税	純固定資産税	98,000	98,697	98,467	99.8	99.8	0.0
		交付金納付金	1	0	0	0.0	0.0	0.0
		計	98,001	98,697	98,467	99.8	99.8	0.0
	軽自動車税	環境性能割	1,793	1,941	1,941	100.0	100.0	0.0
		種別割	7,755	7,756	7,756	100.0	100.0	0.0
		計	9,548	9,697	9,697	100.0	100.0	0.0
	村たばこ税		3,323	3,351	3,351	100.0	100.0	0.0
	特別土地保有税		1	0	0	0.0	0.0	0.0
	入湯税		1,617	1,829	1,829	100.0	100.0	0.0
小計		206,925	208,883	208,594	99.9	99.8	0.1	
滞 納 繰 越 分	村 民 税	個人分	248	950	270	28.4	33.0	△4.6
		法人分	0	0	0	0.0	0.0	0.0
		計	248	950	270	28.4	33.0	△4.6
	固定資産税		15	721	21	2.9	8.3	△5.4
	軽自動車税	種別割	0	0	0	0.0	0.0	0.0
		環境性能割	0	0	0	0.0	0.0	0.0
		計	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	特別土地保有税		0	0	0	0.0	0.0	0.0
小計		263	1,671	291	17.4	23.5	△6.1	
合計		207,188	210,554	208,885	99.2	99.1	0.1	
延滞金		0	0	0	0.0	0.0	0.0	

※村民税の特別徴収分(年金)は、普通徴収分に計上

(3) 銀行預金の差押

差押滞納者	滞納総額	差押金額
5人	203,300円	201,188円

(4) 収納対策業務委託

委託先：公益財団法人 東京税務協会（東京都中野区中野4丁目6番15号）

業務内容：税務関係機関等での税徴収事務経験者を村へ派遣してもらい、村職員の立会いのもとで、滞納者との納税交渉、財産調査、実態調査などの業務を行った。

なお、この業務委託の財源は、東京都国民健康保険調整交付金（特別調整交付金）を充当しております。

委託料	3,367,402円	差押一連事務処理	6件
派遣職員	1名（延173日）	（予告、差押、解除、交付要求、参加差押）	
滞納者との納税交渉	349件		
預金調査	107件		
実態調査	215件		
文書による催告作成	56件		
銀行等照会	44件		

8. 証明書等取扱数

証明・閲覧等種類		通（件）数
住民税	課税・非課税証明書	140
	所得証明書	15
固定資産税	評価証明書	175
	その他の証明書	20
納税証明書	住民税・固定資産税等	48
閲覧	公図・土地台帳等	172
計		570

村民保険係

I 国民健康保険

1. 加入世帯及び被保険者数

単位：世帯、人

区分 月	一 般		退 職 者 等		計	
	世 帯 数	被保険者数	世 帯 数	被保険者数	世 帯 数	被保険者数
令和 4年 4 月	423	627	0	0	423	627
5 月	421	626	0	0	421	626
6 月	418	617	0	0	418	617
7 月	417	615	0	0	417	615
8 月	415	610	0	0	415	610
9 月	410	605	0	0	410	605
10 月	407	600	0	0	407	600
11 月	403	592	0	0	403	592
12 月	399	587	0	0	399	587
令和 5年 1 月	399	585	0	0	399	585
2 月	394	577	0	0	394	577
3 月	390	571	0	0	390	571
年間平均	408	601	0	0	408	601

○令和5年3月末日現在の世帯と人口（外国人含）

総 世 帯 数 1,124 世帯

総 人 口 2,018 人

国保加入世帯数 390 世帯 (加入割合 34.7%)

国保加入者数 571 人 (加入割合 28.3%)

介護2号被保険者

		前年度末現在	本年度中増	本年度中減	本年度末現在
総	計	204 人	32 人	49 人	187 人
内	一 般	204 人	32 人	49 人	187 人
	退 職	0 人	0 人	0 人	0 人

2. 資格得喪内容

取 得	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢離脱	その他	計
	15 人	40 人	1 人	1 人	0 人	0 人	57 人
喪 失	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢加入	その他	計
	10 人	46 人	4 人	5 人	50 人	0 人	115 人

3. 経理状況

単位：円

収		入		支		出		
科 目		予算現額	決算額	科 目		予算現額	決算額	
国 保 税	一般被保険者医療分	28,540,000	29,091,843	総 務 費	療養給付費	24,146,000	23,321,951	
	一般被保険者後期高齢支援分	9,236,000	9,391,346		一 般 被 保 険 者 給 付 費	療養費	184,487,000	166,129,053
	一般被保険者介護納付金分	3,867,000	3,865,011			高額療養費	1,184,000	990,429
	計	41,643,000	42,348,200			高額介護合算療養費	26,764,000	25,492,050
国庫支出金	1,000	0	移送費	1,000		0		
都 支 出	保険給付費等交付金（普通交付金）	212,794,000	201,005,975	給 付 費	出産育児諸費	10,000	0	
	交 付 金	保険者努力支援分	4,400,000		4,400,000	出産育児諸費	840,000	0
		特別調整交付金分	12,874,000		12,874,000	葬祭費	500,000	250,000
		都道府県繰入金（2号分）	11,457,000		22,020,000	その他	409,000	379,761
		特定健康診査等負担	1,272,000		1,272,000	小計	214,195,000	193,241,293
		保険給付費等交付金（特別交付金）計	30,003,000		40,566,000	審査支払手数料	942,000	834,809
健全運営化等補助金	5,108,000	5,108,000	計	215,137,000	194,076,102			
金 繰 入	計	247,905,000	246,679,975	事 業 費 納 付 金	付医療分給	50,266,000	50,265,550	
	一 般 会 計 繰 入 金	保険基盤安定（保険税軽減分）	5,878,000		5,877,520	退職被保険者等分	0	0
		保険基盤安定（保険者支援分）	3,656,000		3,655,894	小計	50,266,000	50,265,550
	繰 入 金	未就学児均等割保険税軽減分	143,000		142,661	援後金期分支	17,936,000	17,935,176
		職員給与費繰入金	15,434,000		15,434,000	退職被保険者等分	0	0
		出産育児一時金繰入金	560,000		560,000	小計	17,936,000	17,935,176
		財政安定化支援事業	889,000		889,000	介護納付金分	7,138,000	7,137,325
	金 繰 入	その他の他	22,970,000		22,970,000	計	75,340,000	75,338,051
		基金等繰入金	0		0	共同事業拠出金	1,000	7
		直診勘定繰入金	0		0	保健事業費	8,071,000	7,997,156
計		49,530,000	49,529,075	基金積立金	1,000	133		
繰越金	17,947,000	17,946,521	公債費	1,000	0			
その他の収入	15,000	279	その他の支出	260,000	169,500			
合計	357,041,000	356,504,050	保険給付費等交付金償還金	14,656,000	14,655,748			
収支差引残（収入決算額－支出決算額）		21,799,368	一般会計繰出金	4,611,000	4,610,034			
基金等有額		1,272,758	直診勘定繰出金	14,536,000	14,536,000			
村債		0	予備費	281,000	0			
			合計	357,041,000	334,704,682			

4. 国民健康保険税（一般）
（税率等）

区 分	所得割額	均等割額	賦課限度額
医療給付費分	4年度 4.7/100	22,000円	650,000円
後期高齢者 支援金分	4年度 1.4/100	8,300円	200,000円
介護納付金分	4年度 1.4/100	11,300円	170,000円

（医療給付費分）

（1）税率等

所得割額	均等割額	賦課限度額
4.7/100	1人当たり 22,000円	650,000円

（2）課税状況（当初本算定）

区 分	課税標準額	税 率	税 額	賦課割合
所 得 割 額	451,174千円	4.7/100	21,205千円	59.6%
均 等 割 額		22,000円	14,370千円	40.4%
算 定 額 合 計		①	35,575千円	100.0%
限 度 超 過 額		②	342千円	納税義務者数654人 世帯数 422世帯
条 例 に よ る 減 税 額		③	3,740千円	
月割課税による増減税額		④	△2,557千円	
調定額（①－②－③＋④）			28,936千円	
1世帯当たり調定額			68,569円	
1人当たり調定額			44,245円	
限度額を超える世帯			2世帯	

（3）収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	未収額	収納率
医療現年度分	29,037,200	28,958,710	5,786	74,782	99.7%
医療滞納繰越分	548,740	133,133	79,281	336,326	24.3%
合 計	29,585,940	29,091,843	85,067	411,108	98.3%

(後期高齢者支援金分)

(1) 税率等

所得割額	均等割額	賦課限度額
1.4/100	1人当たり 8,300円	200,000円

(2) 課税状況(当初本算定)

区 分	課税標準額	税 率	税 額	賦課割合
所 得 割 額	451,174千円	1.4/100	6,316千円	53.8%
均 等 割 額		8,300円	5,422千円	46.2%
算 定 額 合 計		①	11,738千円	100.0%
限 度 超 過 額		②	98千円	納税義務者数654人 世帯数 422世帯
条 例 に よ る 減 税 額		③	1,411千円	
月割課税による増減税額		④	△861千円	
調定額(①-②-③+④)			9,368千円	
1世帯当たり調定額			22,199円	
1人当たり調定額			14,324円	
限度額を超える世帯			2世帯	

(3) 収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	未収額	収納率
支援現年度分	9,375,100	9,349,201	2,016	24,115	99.7%
支援滞納繰越分	172,806	42,145	24,811	105,850	24.4%
合 計	9,547,906	9,391,346	26,827	129,965	98.4%

(介護納付金分)

(1) 税率等

所得割額	均等割額	賦課限度額
1.4/100	1人当たり 11,300円	170,000円

(2) 課税状況 (当初本算定)

区 分	課税標準額	税 率	税 額	賦課割合
所 得 割 額	198,414千円	1.4/100	2,778千円	53.5%
均 等 割 額		11,300円	2,418千円	46.5%
算 定 額 合 計		①	5,196千円	100.0%
限 度 超 過 額		②	162千円	納税義務者数214人 世帯数 168世帯
条 例 に よ る 減 税 額		③	603千円	
月割課税による増減税額		④	△500千円	
調定額 (①-②-③+④)			3,931千円	
1 世 帯 当 たり 調 定 額			23,399円	
1 人 当 たり 調 定 額			18,369円	
限 度 額 を 超 え る 世 帯			2世帯	

(3) 収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	未収額	収納率
介護現年度分	3,864,500	3,851,789	2,498	10,503	99.7%
介護滞納繰越分	114,354	13,222	27,608	73,524	11.6%
合 計	3,978,854	3,865,011	30,106	84,027	97.1%

(収納全体状況)

単位：円

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	未収額	収納率
現年度分	42,276,800	42,159,700	10,300	109,400	99.7%
滞納繰越分	835,900	188,500	131,700	515,700	22.6%
小 計	43,112,700	42,348,200	142,000	625,100	98.2%

5. 保険給付

(1) 一般被保険者医療給付の状況

①全体

区 分		件 数	日 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
診 療	入 院	件 242	日 5,536	円 120,183,060	円 166,129,053	円 53,010,838	円 6,617,864
	入 院 外	4,245	5,816	56,733,940			
費	歯 科	961	1,762	12,716,110			
調	劑	2,035	(2,440枚)	21,654,850			
	食 事 療 養 費	(239)	(15,772)	10,410,165			
	訪 問 看 護	43	349	4,059,630			
	療 養 費	132		1,357,502	990,429	367,073	0
合	計	7,658	13,463	227,115,257	167,119,482	53,377,911	6,617,864

②前期高齢者分再掲

区 分		件 数	日 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
診 療	入 院	件 156	日 3,430	円 74,311,910	円 107,894,651	円 33,141,573	円 1,249,627
	入 院 外	2,700	3,700	38,732,160			
費	歯 科	597	1,120	7,823,600			
調	劑	1,296	(1,631枚)	13,892,060			
	食 事 療 養 費	(154)	(9,585)	6,328,441			
	訪 問 看 護	13	106	1,197,680			
	療 養 費	92		997,004	738,084	258,920	0
合	計	4,854	8,356	143,282,855	108,632,735	33,400,493	1,249,627

③70歳以上一般分再掲

区 分		件 数	日 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
診 療	入 院	件 100	日 2,316	円 46,993,220	円 70,973,343	円 17,874,188	円 573,946
	入 院 外	1,695	2,370	25,317,380			
費	歯 科	340	621	4,308,620			
調	劑	851	(1,083枚)	8,546,330			
	食 事 療 養 費	(98)	(6,410)	4,215,787			
	訪 問 看 護	1	4	40,140			
	療 養 費	58		401,927	321,532	80,395	0
合	計	3,045	5,311	89,823,404	71,294,875	17,954,583	573,946

④ 70歳以上一定以上所得者分再掲

区 分	件 数	日 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
診 療 費	入 院	0	0	2,346,421	973,089	32,520
	入 院 外	155	174			
	歯 科	36	67			
	調 剤	53	(55枚)			
	食 事 療 養 費	(0)	(0)			
	訪 問 看 護	0	0			
	療 養 費	5				
合 計	249	241	3,371,955	2,360,367	979,068	32,520

⑤ 未就学児分再掲

区 分	件 数	日 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
診 療 費	入 院	1	5	1,786,512	99,674	346,954
	入 院 外	91	173			
	歯 科	13	19			
	調 剤	36	(39枚)			
	食 事 療 養 費	(0)	(0)			
	訪 問 看 護	0	0			
	療 養 費	0				
合 計	141	197	2,233,140	1,786,512	99,674	346,954

* 食事療養費のうち件数・日数欄（ ）については、入院件数の一部再掲。

* 調剤のうち日数欄（ ）については、入院外日数の一部再掲。

(2) その他の保険給付の状況

区 分	件 数	給 付 額	1 件当たり金額
出 産 育 児 一 時 金	0件	0円	420,000円 *1
	0件	0円	408,000円 *2
	計 0件	0円	
葬 祭 費	5件	250,000円	50,000円
移 送 費	0件	0円	0円
結 核 精 神 医 療 給 付 金	253件	319,092円	1,261円
一 般 被 保 険 者 高 額 療 養 費	449件	25,492,050円	56,775円
一 般 被 保 険 者 高 額 介 護 合 算 療 養 費	0件	0円	0円

*1 産科医療補償制度加入機関での出産の場合。

*2 産科医療補償制度未加入機関での出産の場合。

6. 特定健康診査

受診率向上のため、総合がん検診と同時実施した。

6月4日・6月6日・6月8日・6月11日・6月12日

TMクリニック（総合がん検診同時実施）

7月～12月 檜原診療所（健康診査のみ）

7月～2月 日の出ヶ丘病院（総合がん検診同時実施）

年度	令和4年度	令和3年度
対象者	515 人	513 人
受診者	223 人	222 人
受診率	43.3 %	43.3 %

基本的な健康診査の項目

既往歴の調査（服薬歴および喫煙習慣の状況に係る調査を含む）

自覚症状および他覚症状の検査

身体計測 身長（体重・腹囲・BMI）・血圧（収縮期血圧・拡張期血圧）

血中脂質検査（中性脂肪・HDL-コレステロール・LDL-コレステロール）

肝機能検査（AST（GOT）・ALT（GPT）・ γ -GT（ γ -GTP））

尿検査（糖・蛋白）

詳細な健診の項目（医師の判断による追加項目）

貧血検査（赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値）

心電図・眼底検査・血糖検査（空腹時血糖・ヘモグロビンA1c）

7. 特定保健指導

特定健康診査を実施した結果から判定し、該当者に特定保健指導を実施。この特定保健指導は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）予防にむけての生活習慣の改善指導（栄養指導・運動指導など）を行うとともに、村保健師の訪問による個別指導を実施。

区 分	対象者	実施者	実施率
積極的支援	13 人	2 人	15.4%
動機付け支援	27 人	4 人	14.8%
計	40 人	6 人	15.0%

8. 被保険者証等交付状況

(1) 高齢受給者証交付状況

	前年度末	本年度中増	本年度中減	本年度末	負担割合	
					2割	3割
受給者数	201 人	40 人	54 人	187 人	171 人	16 人

(2) 限度額適用・標準負担額減額認定証一斉更新（8月1日）

更新者数
39 人

(3) 特定疾病療養受療証交付状況

	前年度末	本年度中増	本年度中減	本年度末
受給者数	2 人	1 人	2 人	1 人

(4) 国保受給者証（精神通院）交付状況（令和4年度末）

受給者数
15 人

9. 国民健康保険運営協議会

村長の諮問に応じて、国民健康保険事業の運営に関する重要事項等を審議することを目的としています。

- ・ 檜原村国民健康保険運営協議会 2回

II 心身障害者医療費助成制度

受給者証交付状況

心身障害者医療費助成制度（マル障）受給者証一斉更新（9月1日）

更新者数	保 険 者 別 内 訳						
	村国保	他市町村国保	国保組合	協会けんぽ	組合健保	共済組合	後期高齢者
29人	19人	4人	0人	1人	0人	0人	5人

Ⅲ 後期高齢者医療制度

対象者：75歳以上の者及び65歳以上の障害者等の者で後期高齢者医療制度を選択した者

1. 被保険者数

単位：人

月	区分	被保険者			負担割合		
		75歳以上	65歳～74歳	計	1割	2割※	3割
令和4年	4月	587	1	588	568		20
	5月	585	1	586	566		20
	6月	587	1	588	568		20
	7月	589	1	590	570		20
	8月	586	1	587	572		15
	9月	588	1	589	574		15
	10月	590	1	591	502	74	15
	11月	588	1	589	500	74	15
	12月	591	1	592	498	76	18
令和5年	1月	594	1	595	499	78	18
	2月	601	0	601	503	78	20
	3月	607	0	607	506	80	21
	年間平均	591	1	592	536	77	18

※令和4年10月1日から負担割合に2割追加

2. 後期高齢者医療特別会計決算状況

(歳入)

科目	予算現額	収入済額	割合
1. 後期高齢者医療保険料	30,840,000円	31,178,100円	35.88%
2. 使用料及び手数料	2,000円	0円	0.00%
3. 広域連合支出金	9,505,000円	9,456,610円	10.88%
4. 繰入金	41,762,000円	41,761,159円	48.07%
5. 繰越金	2,210,000円	2,210,380円	2.55%
6. 諸収入	231,000円	2,279,548円	2.62%
合計	84,550,000円	86,885,797円	100.00%

(歳出)

科目	予算現額	支出済額	割合
1. 総務費	1,066,000円	1,037,884円	1.24%
2. 広域連合納付金	73,020,000円	73,016,838円	86.90%
3. 保健事業費	4,254,000円	3,820,884円	4.55%
4. 諸支出金	6,149,000円	6,146,183円	7.31%
5. 予備費	61,000円	0円	0.00%
合計	84,550,000円	84,021,789円	100.00%

3. 後期高齢者医療保険料

(1) 保険料率等

所得割率	均等割額	保険料限度額
9.49/100	46,400円	660,000円

(2) 賦課状況（当初本算定）

所得割	基準所得割額	所得割率	算出保険料額	賦課割合
	174,807,295円	9.49%	16,589,116円	36.6%
均等割	被保険者数	均等割額	算出保険料額	賦課割合
	602人	46,400円	27,932,800円	63.4%
算出保険料額合計 ①			44,521,916円	100.0%
限度超過額（2人）②			462,221円	
均等割軽減額（459人）③			12,797,120円	
所得割軽減額（35人）④			131,726円	
月割減額 ⑤			609,525円	
減免額（0人）⑥			0円	
調定額（①-②-③-④-⑤-⑥）			30,521,324円	
1人当たり調定額			50,700円	

(3) 保険料軽減額

内訳	均等割軽減			
	7割	5割	2割	被扶養者
対象者数	291人	79人	59人	30人
軽減額	9,451,680円	1,832,800円	547,520円	965,120円

内訳	所得割軽減	
	5割	2.5割
対象者数	27人	8人
軽減額	97,113円	34,613円

(4) 収納状況

単位：円

区分	調定額	収入済額	収納率	還付未済額	不納欠損額	未収額
現年度分	特別徴収分	19,280,400	19,282,700	100.0%	2,300	0
	普通徴収分	11,861,600	11,530,800	97.2%	3,600	334,400
	小計	31,142,000	30,813,500	98.9%	5,900	334,400
滞納繰越分	364,600	364,600	100.0%	0	0	0
合計	31,506,600	31,178,100	99.0%	5,900	0	334,400

4. 広域連合分賦金

内訳	負担額	説明
療養給付費負担金	24,935,790円	療養給付費の1/12（過年度分含む）
保険料等負担金	31,038,900円	保険料徴収相当額（過年度分含む）
保険基盤安定負担金	12,490,479円	低所得者・被扶養者軽減相当額
広域連合事務費負担金	1,093,779円	広域連合の事務に要する経費
保険料軽減措置負担金	3,457,890円	都独自軽減等に要する経費
計	73,016,838円	

5. 葬祭費

件数	給付額	1件当たり金額
52	2,600,000円	50,000円

6. 保健事業

受診率向上のため、総合がん検診と同時実施した。

6月4日・6月6日・6月8日・6月11日・6月12日

TMクリニック（総合がん検診同時実施）

7月～12月 檜原診療所（健康診査のみ）

7月～2月 日の出ヶ丘病院（総合がん検診同時実施）

年度	令和4年度	令和3年度
対象者	446人	450人
受診者	156人	157人
受診率	35.0%	34.9%

基本的な健康診査の項目

既往歴の調査（服薬歴および喫煙習慣の状況に係る調査を含む）

自覚症状および他覚症状の検査

身体計測 身長（体重・腹囲・BMI）・血圧（収縮期血圧・拡張期血圧）

血中脂質検査（中性脂肪・HDL-コレステロール・LDL-コレステロール）

肝機能検査（AST（GOT）・ALT（GPT）・γ-GT（γ-GTP））

尿検査（糖・蛋白）

7. 被保険者証等交付状況

(1) 被保険者証一斉更新

※令和4年度は、10月1日から負担割合に2割が追加されたため、8月1日と10月1日の2回更新

更新日	8月1日	10月1日
更新者数	591人	591人
内訳	1割	576人
	2割	74人
	3割	15人

(2) 限度額適用・標準負担額減額認定証一斉更新（8月1日）

更新者数
176人

(3) 特定疾病療養受療証交付状況

	前年度末	本年度中増	本年度中減	本年度末
受給者数	2人	1人	1人	2人

8. 後期高齢者医療費助成

年度	令和4年度	令和3年度
申請受付件数	414件	432件
支給件数	415件	446件
支給額	6,168,756円	7,065,062円

IV 戸籍・住民基本台帳等取扱状況

1. 各種届出・申請等取扱件数

種 別		件 数
住 基 戸 籍 等	住 民 基 本 台 帳	237 件
	戸 籍	139 件
	印 鑑 登 録	36 件
	印 鑑 登 録 廃 止	79 件
埋 火 葬 等 許 可	埋 葬 (死 亡) 許 可	0 件
	埋 葬 (死 産) 許 可	0 件
	火 葬 (死 亡) 許 可	57 件
	火 葬 (死 産) 許 可	0 件
	改 葬 許 可	17 件
計		565 件

2. 証明書等取扱件数

証明・閲覧等種類	一 般 請 求		無 料 交 付 取 扱 件 数
	件 数	金 額	
戸籍・除籍の謄抄本等	1,384 件	887,750 円	951 件
住 民 票 の 写	927 件 (28)	185,400 円	320 件
住民票の写 (広域交付)	5 件	1,000 円	0 件
住 民 票 の 閲 覧	0 件	0 円	0 件
住民票の記載事項証明	14 件	2,800 円	1 件
印鑑登録証明書	516 件 (4)	103,200 円	0 件
税証明・公函閲覧	567 件	134,700 円	12 件
身 分 証 明 書	31 件	6,200 円	0 件
そ の 他 の 証 明 書 等	34 件	22,200 円	0 件
計	3,478 件 (32)	1,343,250 円	1,284 件

* () は内数で、「やすらぎの里」取扱件数

3. 印鑑登録

令和4年度末登録件数	令和3年度末登録件数
1,483 件	1,526 件

4. 戸 籍

(1) 令和5年3月31日現在 本籍数 1,588戸 本籍人口 3,483人

(2) 新戸籍編成件数 10件

(3) 戸籍全部除籍件数 31件

(4) 戸籍事件届出取扱件数

	戸 籍 届 出 数			
	受理分		送付	計
	本籍人届	非本籍人届		
出生	2件	5件	11件	18件
認知	0件	0件	0件	0件
養子縁組	0件	0件	1件	1件
養子離縁	0件	0件	0件	0件
法73条の2・69条の2	0件	0件	0件	0件
婚姻	4件	2件	23件	29件
離婚	1件	0件	4件	5件
法77条の2・75条の2	1件	0件	1件	2件
親権・後見・後見補佐・補佐	0件	0件	0件	0件
死亡	41件	16件	22件	79件
失踪	0件	0件	0件	0件
復氏	0件	0件	0件	0件
国籍留保	0件	0件	0件	0件
姻族関係終了	0件	0件	0件	0件
相続人廃除	0件	0件	0件	0件
入籍	0件	0件	1件	1件
分籍	0件	0件	1件	1件
国籍取得	0件	0件	0件	0件
帰化	0件	0件	0件	0件
国籍喪失	0件	0件	0件	0件
国籍選択	0件	0件	0件	0件
氏の変更	0件	0件	0件	0件
名の変更	1件	0件	0件	1件
転籍	0件	0件	2件	2件
就籍	0件	0件	0件	0件
訂正・更正	5件	0件	0件	5件
追完	0件	0件	0件	0件
その他	0件	0件	0件	0件
不受理申し出	0件	0件	0件	0件
計	55件	23件	66件	144件

* 77条の2＝離婚の際の氏を称する届出 75条の2＝婚姻取消しの際の氏を称する届出

* 73条の2＝離縁の際の氏を称する届出 69条の2＝縁組取消の際の氏を称する届出

(5) 人口動態調査

単位：件

区分 月	出生			死亡				婚姻	離婚	死産	計
	男	女	計	男	女	不詳	計				
R4. 4	0	0	0	2	4	0	6	1	0	0	7
5	0	1	1	2	2	0	4	0	0	0	5
6	0	0	0	3	4	0	7	0	0	0	7
7	0	0	0	3	1	0	4	1	0	0	5
8	0	0	0	3	5	0	8	1	0	0	9
9	0	1	1	1	2	0	3	2	0	0	6
10	2	1	3	1	1	0	2	0	0	0	5
11	0	0	0	2	3	0	5	1	1	0	7
12	0	0	0	6	0	0	6	0	0	0	6
R5. 1	0	0	0	2	3	0	5	0	0	0	5
2	0	1	1	3	3	0	6	0	0	0	7
3	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	2
計	2	5	7	28	29	0	57	6	1	0	71

(6) その他通知等処理件数

相続税 5 8 条通知	57 件
身 上 調 査	13 件
犯 罪 既 決 通 知	2 件
破 産 ・ 免 責 決 定	0 件
届出等遅延違反通知	1 件
計	73 件

5. 住民基本台帳

(1) 令和5年3月31日現在の人口等（外国人含）

人 口	総 数	2,018 人
	男	1,007 人
	女	1,011 人
世 帯 数	1,124 世帯	

(2) 住民基本台帳異動人口調査（令和4年4月～令和5年3月）

単位：人

自然動態			社会動態				人口 増減 (A) + (B)
出生 ①	死亡 ②	増減 ① - ② = (A)	転入 ③	転出 ④	その他 ⑤	増減 ③ - ④ + ⑤ = (B)	
7	72	△ 65	67	51	0	16	△ 49

(3) 月別人口及び世帯数 (各月1日) (外国人含)

区分 月	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
R4.4	2,067 人	1,031 人	1,036 人	1,142 世帯
5	2,065 人	1,029 人	1,036 人	1,141 世帯
6	2,057 人	1,026 人	1,031 人	1,133 世帯
7	2,049 人	1,022 人	1,027 人	1,133 世帯
8	2,039 人	1,018 人	1,021 人	1,130 世帯
9	2,037 人	1,017 人	1,020 人	1,130 世帯
10	2,049 人	1,020 人	1,029 人	1,137 世帯
11	2,048 人	1,021 人	1,027 人	1,134 世帯
12	2,045 人	1,019 人	1,026 人	1,131 世帯
R5.1	2,038 人	1,010 人	1,028 人	1,127 世帯
2	2,034 人	1,010 人	1,024 人	1,125 世帯
3	2,028 人	1,009 人	1,019 人	1,124 世帯

(4) 年齢別人口 (令和5年1月1日現在) (外国人含) 単位：人

年 齢	人 口			年 齢	人 口		
	総数	男	女		総数	男	女
0～4 歳	46	21	25	50～54 歳	103	49	54
5～9 歳	53	24	29	55～59 歳	146	86	60
10～14 歳	52	29	23	60～64 歳	133	82	51
15～19 歳	32	20	12	65～69 歳	183	99	84
20～24 歳	51	23	28	70～74 歳	247	138	109
25～29 歳	36	21	15	75～79 歳	170	89	81
30～34 歳	47	25	22	80～84 歳	164	71	93
35～39 歳	66	40	26	85～89 歳	166	57	109
40～44 歳	106	52	54	90～94 歳	98	23	75
45～49 歳	94	56	38	95歳以上	45	5	40
				合 計	2,038	1,010	1,028

(5) 地区別人口と世帯数（令和5年1月1日現在）（外国人含）

単位：人、世帯

地区名	人 口			世帯数	地区名	人 口			世帯数
	総 数	男	女			総 数	男	女	
下 元 郷	121	61	60	62	白 倉	62	33	29	30
上 元 郷	227	110	117	88	大 沢	31	15	16	13
本 宿	114	62	52	52	神 戸	118	63	55	61
時 坂	8	6	2	4	宮ヶ谷戸	98	53	45	53
笹 野	61	31	30	29	夏 地	67	36	31	40
柏 木 野	95	60	35	49	湯 久 保	29	18	11	17
出 畑	72	32	40	35	小 岩	116	63	53	57
下 川 乗	73	35	38	45	尾 根 通	4	2	2	3
上 川 乗	48	27	21	24	笹 久 保	32	17	15	20
和 田	44	23	21	24	日 向 平	17	11	6	10
事 貫	45	21	24	25	中 組	29	12	17	17
上 平	43	22	21	25	倉 掛	25	13	12	17
笛 吹	29	12	17	17	笹 野 (2)	113	32	81	113
数 馬 下	46	22	24	26	宮ヶ谷戸(2)	79	18	61	79
数 馬 上	47	26	21	22	合 計	2,038	1,010	1,028	1,127
茅 倉	24	15	9	11	R4.1.1現在	2,069	1,030	1,039	1,137
千 足	69	37	32	37	前 年 比 較	△ 31	△ 20	△ 11	△ 10
中 里	52	22	30	22					

(6) 住民基本台帳事務取扱件数

単位：件

区分 月	届出によるもの							届出・通知による附票			転入通知によるもの		職権によるもの				合計 A+B+C+D
	出生	死亡	転入	転出	転居	その他	計A	記載	削除	計B	收受	計C	記載	削除	修正	計D	
R4. 4	0	5	7	4	2	7	25	14	11	25	4	4	0	0	6	6	60
5	1	8	1	2	2	0	14	16	6	22	3	3	0	0	0	0	39
6	0	7	2	3	4	2	18	11	8	19	2	2	0	0	3	3	42
7	0	4	2	5	1	1	13	24	6	30	5	5	0	0	1	1	49
8	0	7	7	2	3	0	19	10	11	21	2	2	0	0	0	0	42
9	1	3	12	3	1	4	24	9	8	17	3	3	0	0	3	3	47
10	3	3	1	2	1	2	12	11	2	13	2	2	0	0	2	2	29
11	0	4	5	4	1	6	20	25	4	29	4	4	0	0	3	3	56
12	0	9	6	4	4	1	24	12	10	22	4	4	0	0	2	2	52
R5. 1	0	12	10	2	1	2	27	7	5	12	1	1	0	0	1	1	41
2	1	5	3	4	2	1	16	16	9	25	4	4	0	0	0	0	45
3	1	5	7	8	4	0	25	10	7	17	9	9	0	0	1	1	52
合計	7	72	63	43	26	26	237	165	87	252	43	43	0	0	22	22	554

(7) 住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況（令和4年4月～令和5年3月）

閲覧日	閲覧申出者	閲覧目的	閲覧対象者
令和4年5月19日	自衛隊東京地方協力本部 福生募集案内所長 山本 文明	自衛官等の募集に伴う広報	村内全域の15歳（男）

V 個人番号（マイナンバー）カード

(1) 交付枚数等

	令和4年度	令和3年度
個人番号通知書送付数	8通	8通
カード交付枚数	597枚	224枚

※令和4年度カード交付案内通知書送付件数 657件

(2) マイナンバーカード交付申請出張サポート

- ① 村内7箇所の会場において、マイナンバーカードに必要な写真撮影、申請書の書き方などの申請サポートを実施

実施日	会場	受付件数
令和4年10月12日	樋里コミュニティセンター	5件
	藤倉ドーム	9件
令和4年10月19日	数馬自治会館	10件
令和4年10月20日	郷土資料館	33件
	小沢コミュニティセンター	33件
令和4年10月27日	南郷コミュニティセンター	22件
	人里コミュニティセンター	28件
合計		140件

- ② イオンモール日の出において、西多摩地区8市町村共同の申請サポートを実施

実施日 令和4年9月24日・25日 受付件数 4件

VI. 住民相談

(1) 人権・行政相談

実施日 毎月第2木曜日（原則） 午後1時～3時
 会場 檜原村役場
 相談委員 人権擁護委員1名、行政相談委員1名 相談件数 0件

(2) 弁護士による無料法律相談

実施日 令和4年10月14日（金） 午後1時～4時
 令和5年3月16日（木） 午後1時～4時
 会場 檜原村役場
 相談員 弁護士1名 相談件数 2件

(3) その他の相談等

- 東京司法書士会三多摩支会による無料法律相談

実施日	令和4年4月14日（木）	午後1時～4時
	令和4年5月12日（木）	午後1時～4時
	令和4年7月14日（木）	午後1時～4時
	令和4年9月8日（木）	午後1時～4時
	令和4年11月10日（木）	午後1時～4時
	令和4年12月8日（木）	午後1時～4時

会場 檜原村役場
 相談員 司法書士1名 相談件数 5件
- 税理士による相続税の無料相談

実施日	令和4年12月7日（水）	午後1時30分～4時30分
-----	--------------	---------------

会場 檜原村役場
 相談員 税理士1名 相談件数 0件

Ⅶ. 人権啓発活動

(1) 人権の花運動

実施校・学年 檜原小学校 2年生

(2) 人権メッセージ

実施校・学年 檜原小学校 5年生

(3) 人権作文

実施校・学年 檜原中学校 1年生

(4) 第19回子どもからの人権メッセージ発表会in羽村

実施日 令和4年12月3日(土)

会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール(羽村市)

発表者 大多摩協議会地区(西多摩8市町村)の小学生及び中学生
青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・
日の出町・奥多摩町・檜原村

Ⅷ. 更正保護活動

第72回社会を明るくする運動実施

1. 実施期間：令和4年7月1日～31日

2. 本運動の啓発広報

(1) リーフレット、広報紙等による啓発運動

(2) 啓発用記念品を小・中学生に配布

(3) 保護司による西多摩全域のPRの協力

Ⅸ. 交通災害共済

(1) 加入者数及び会費

加入者 1,181人 (令和5年3月31日現在 加入率 57.1%)

会費 752,000円

(2) 交通災害見舞金支払状況

等級	交通災害の程度	Aコース 年額 1,000円	支 件 払 数	Bコース 年額 500円	支 件 払 数
1等級	死亡	300万円		150万円	
2等級	重度の後遺障害	200万円		100万円	
3等級	入院日数30日以上 の傷害	34万円		17万円	
4等級	入院日数10日以上30日未 満 または実治療日数30日 以上の傷害	14万円		7万円	3
5等級	実治療日数10日以上30日未 満の傷害	8万円		4万円	
6等級	実治療日数10日未満の傷 害	4万円		2万円	
合 計 下段支払金額			0 0万円		3 21万円

X 国民年金

1. 抛出年金被保険者数等

種 別	年度末被保険者数
第 1 号 被 保 険 者	218 人
第 3 号 被 保 険 者	52 人
任意加入被保険者	4 人

2. 事務取扱件数

資 格 得 喪 関 係		裁 定 請 求 関 係	
件 名	件 数	件 名	件 数
第 1 号被保険者資格取得届	44 件	老 齡 基 礎 年 金 裁 定 請 求	0 件
住 所 変 更 届	0 件	老 齡 基 礎 年 金 繰 上 請 求	0 件
免 除 申 請 (一 般)	14 件	障 害 基 礎 年 金 裁 定 請 求	0 件
免 除 申 請 (学 生)	6 件	未支給年金請求(抛出年金受給者)	12 件
免 除 申 請 (産 前 産 後)	0 件	未支給年金請求(福祉年金受給者)	0 件
記 録 等 訂 正	0 件	死 亡 届 (抛 出 年 金 受 給 者)	0 件
そ の 他	10 件	死 亡 届 (福 祉 年 金 受 給 者)	0 件
計	74 件	住 所 変 更 届 (年 金 受 給 者)	0 件
		死 亡 一 時 金	0 件
		そ の 他	1 件
		計	13 件

3. 年金受給者数等

年 金 種 別	年度末受給者数	総年金額(推定)	
旧 法 抛 出 制	老齡年金(一般)	19 人	9,973,927 円
	老齡年金(5年年金)	0 人	0 円
	通算老齡年金	4 人	797,718 円
	障害年金	2 人	1,944,500 円
	遺族年金	0 人	0 円
基 礎 年 金	老齡基礎年金	938 人	653,056,623 円
	障害基礎年金	52 人	45,306,850 円
	遺族基礎年金	3 人	2,227,000 円
計	1,018 人	713,306,618 円	

福祉けんこう課

福 祉 係

1. 生活保護の状況

令和5年3月31日現在

年 度 当 初 世 帯 数	年 度 末 世 帯 数	比 較 増 減	年間の異動	
			開 始	廃 止
16世帯 (16人)	16世帯 (17人)	0世帯 (1人)	5世帯 (6人)	5世帯 (5人)

※ () は被保護人員数

2. 民生児童委員協議会

協議会は、毎月の定例会の外、専門部会を開催、福祉事務所との連絡調整、福祉制度の研修、事例による相互の研修のほか福祉、教育、社協による諸事業への協力を行っている。

(1) 開催状況

会 議 名	年度回数	年 間 延 出 席 者 状 況			
		民生委員	職 員	計	民生委員出席率
定例協議会	10	105	40	145	94.6%
会 長 会	11	11	-	11	100.0%

3. 心身障害者福祉

(1) 身体障害者手帳等所持者状況

令和5年3月31日現在

区 分	1級・度	2級・度	3級・度	4級・度	5級	6級	計
身体障害者手帳	33名	15名	16名	25名	8名	9名	106名
愛の手帳	3名	7名	4名	10名			24名
精神障害者保健福祉手帳	6名	20名	5名				31名

(2) 重度心身障害者手当 (経由事務)

令和5年3月31日現在

年度当初受給者数	年度末受給者数	比 較 増 減
3名	3名	0名

(3) 心身障害者福祉手当 (都・村制度)

※ 受給者数は令和4年11月30日現在

区 分	受給者数	支 給 額	受 給 対 象 者	月 額	備 考
都制度	20名	3,720,000円	身障手帳1~2級 愛の手帳1~3度	15,500円	支給月 4・8・12月
村制度	16名	1,656,000円	身障手帳3級・愛の手帳4度 身障手帳4級	10,500円 7,500円	

(4) 障害児福祉手当・特別障害者手当 (経由事務) 令和5年3月31日現在

区 分	受給者数
障 害 児 福 祉 手 当	2名
特 別 障 害 者 手 当	3名

(5) 障害者団体助成

・檜原村障害児（者）親の会「ひのきの会」助成 0円（申請なし）

(6) 障害福祉サービス費

(令和4年3月～令和5年2月分)

サービス種類	受給者数	給付費
居宅介護	2名	448,556円
同行援護	0名	0円
短期入所	0名	0円
重度訪問介護	1名	3,150,203円
療養介護	1名	3,462,190円
生活介護	8名	26,488,063円
共同生活援助（グループホーム）	5名	11,506,475円
施設入所支援	6名	10,987,071円
就労移行支援	0名	0円
就労継続支援A型	1名	1,945,774円
就労継続支援B型	4名	6,494,106円
自立訓練	1名	2,497,310円
計画相談支援	55名	801,509円
合計	84名	67,781,257円

(7) 障害児給付費

(令和4年3月～令和5年2月分)

サービス種類	受給者数	給付費
放課後等デイサービス	3名	1,962,345円
障害児相談支援	1名	136,765円
合計	4名	2,099,110円

(8) 身体障害者（児）補装具の交付・修理

令和5年3月31日現在

種目	交付	修理
装具	2件 74,032円	4件 124,559円
補聴器	0件 0円	2件 12,635円
車いす	0件 0円	2件 263,556円
義肢	0件 0円	0件 0円
その他	0件 0円	0件 0円
合計	2件 74,032円	8件 400,750円

(9) 地域生活支援事業

1) 日常生活用具の交付・貸与

令和5年3月31日現在

種目	交付	貸与
ストマ装具	114件 962,078円	
紙おむつ	36件 417,354円	
その他	1件 162,800円	
合計	151件 1,542,232円	

2) 移動支援事業

令和5年3月31日現在

障害種別	利用者数	利用時間	給付費
身体障害者	0名	0時間	0円
知的障害者	2名	584.5時間	2,300,360円
精神障害者	0名	0時間	0円

3) 福祉ホーム運営費補助事業

・23,000円/1名×12ヶ月×1名=276,000円

(10) 檜原村福祉作業所運営事業

・事業費 11,610,815円 (運営委託料 11,314,697円)

※利用状況は「やすらぎの里の活動利用状況」のとおり。

(11) 障害支援区分認定審査会審査件数

開催年度	身体	知的	精神
令和4年度	0件	2件	0件

(12) 障害福祉サービス全体の障害支援区分認定者数

令和5年3月31日現在

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	訓練給付	合計
0名	3名	1名	0名	4名	3名	7名	18名

(13) 有料道路障害者割引申請者数

令和5年3月31日現在

	新規	更新	変更
人数	0名	6名	1名

(14) 都営交通無料乗車券発行枚数

令和5年3月31日現在

	身体障害者	知的障害者	戦傷病者・原爆被爆者
枚数	1枚	0枚	0枚

(15) 自立支援医療費(精神通院)支給認定者

令和5年3月31日現在

	新規	更新	再開	変更	再交付
人数	2名	30名	1名	7名	1名

(16) 療養介護医療給付状況

(令和4年3月～令和5年2月分)

支給認定者数	給付件数	給付額
1名	12件	1,007,219円

(17) 中等度難聴児補聴器購入費助成給付状況

令和5年3月31日現在

申請者数	給付件数	給付額
0名	0件	0円

(18) 檜原村地域自立支援協議会

障害者（児）の地域における自立した生活を支援するため、地域の障害福祉の課題について検討を行うことを目的として「檜原村地域自立支援協議会」を設置している。

- ・檜原村地域自立支援協議会 運営会議 6回（2ヶ月に1回）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、1回中止。

(19) 重度障害者タクシー乗車料金等助成事業

在宅の重度障害者の社会参加を促進するため、タクシー乗車料金またはガソリン購入費を助成する制度。

令和5年3月31日現在

内 容	申 請 者 数	助 成 額
タクシー乗車料金	4名	50,170円
ガソリン購入費	17名	255,000円
合 計	21名	305,170円

(20) ヘルプカード普及促進事業

障害のある方が普段から携帯することで、災害時や緊急時、日常の困った時に、周囲の人へ配慮や手助けを依頼しやすくする「ヘルプカード」を平成26年度より作成し、希望者へ配布している。

- ・令和4年度末までの累計配布人数 44名（令和3年度末時点38名）

(21) 相談支援事業 3,300,000円

相談利用件数

令和5年3月31日現在

内 容	面接 相談	電話 相談	訪問	関係機関 連絡調整	同行	ケースカン ファレンス	文書等	合計
件数	15	130	41	43	4	3	4	240
月平均	1.3	10.8	3.4	3.6	0.3	0.3	0.3	20

4. 旧軍人援護事務

- ・檜原村遺族会補助金 250,000円

5. 社会福祉協議会助成

- ・檜原村社会福祉協議会補助金 12,699,000円

6. その他の福祉事業

- | | |
|-------------------------|--------------|
| (1) ふれあいセンター管理事業 | 281,954 円 |
| (2) 国民健康保険特別会計事業勘定繰出金 | 39,853,000 円 |
| (3) 国民健康保険保険基盤安定繰出金 | 9,676,075 円 |
| (4) 国民健康保険特別会計診療施設勘定繰出金 | 26,376,000 円 |
| (5) 後期高齢者医療特別会計繰出金 | 41,761,159 円 |
| (6) 介護保険特別会計繰出金 | 82,382,000 円 |
| (7) 介護サービス事業特別会計繰出金 | 14,737,000 円 |
| (8) 福祉サービス第三者評価受審費補助金 | 300,000 円 |
| (9) 社会適応支援事業 | 3,856,400 円 |
| (10) 成年後見推進機関運営事業 | 7,820,187 円 |
| (11) 受験生チャレンジ支援貸付事業 | 3,000,000 円 |

(12) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金（繰越明許）

種 別	世 帯 数	給 付 額
非 課 税 世 帯	40 世帯	4,000,000 円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した低所得者世帯に対し一世帯当たり 10 万円を支給する事業。令和 3 年度において給付金を受給しなかった世帯、令和 4 年度に新たに非課税世帯になった世帯が対象（令和 3 年度繰越事業）

(13) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金

（電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金）

種 別	世 帯 数	給 付 額
非 課 税 世 帯	410 世帯	32,800,000 円
家 計 急 変 世 帯	2 世帯	160,000 円
合 計	412 世帯	32,960,000 円

令和 4 年 9 月 9 日に政府で開催された物価・賃金・生活総合対策本部において、電力・ガス、食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、低所得者世帯に対し 5 万円の給付金を支給する方針が示された。村では 3 万円を上乗せし、1 世帯当たり 8 万円を支給する事業。

(14) 福祉施設等物価高騰緊急支援金

種 別	事 業 者 数	給 付 額
介護老人福祉施設	2 事業者	400,000 円
認知症対応型共同生活介護事業所	1 事業者	200,000 円
認可保育所	1 事業者	421,920 円
認可外保育所	1 事業者	200,000 円
就労継続支援事業所	1 事業者	200,000 円
その他事業所	1 事業者	200,000 円
計	7 事業者	1,621,920 円

物価高騰の影響を軽減するため、村内の福祉施設等の事業者に対し支援金を交付する事業。

7. 老人福祉

(1) 敬老金支給事業

対象者数	支給金額	備 考	
170 人	1,170,000 円	75 歳	35 人× 5,000 円=175,000 円
		80 歳	32 人× 5,000 円=160,000 円
		85 歳	37 人× 5,000 円=185,000 円
		88 歳	25 人×10,000 円=250,000 円
		90 歳	17 人× 5,000 円= 85,000 円
		95 歳	15 人× 5,000 円= 75,000 円
		100 歳	2 人×50,000 円=100,000 円
		101 歳以上	7 人×20,000 円=140,000 円

(2) 高齢者クラブ助成事業

ク ラ ブ 数	会 員 数	単位クラブ助成	連 合 会 助 成
4 クラブ	278 人	1,265,000 円	100,000 円

(3) シルバー人材センター運営補助金 17,052,000 円

(4) 敬老福祉大会 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(5) 在宅サービスセンター

・事業費 42,920,149 円 (うち運営委託料 42,750,836 円)

※利用状況は「やすらぎの里の活動利用状況」のとおり。

(6) 高齢者理髪サービス事業

・3 人 8,100 円

(7) 高齢者書道教室事業

・月 2 回開催 (延 110 人) 149,784 円

(8) 高齢者自立支援住宅改修給付事業

・5 件 989,179 円

(9) 高齢者日常生活用具給付事業

・5 件 70,995 円

(10) 高齢者緊急短期入所事業

・1 件 160,289 円

(11) 高齢者電話訪問事業 利用登録者数 4 名 (令和 5 年 3 月末現在)

利用登録者へ毎日決まった時間に電話が届き、利用者は自動音声による状況確認に対し、「①元気です ②いつも通りです ③元気がありません」の 3 つの中から電話機のダイヤル操作により回答し、その結果を地域包括支援センターや家族等へメールにて通知し、安否確認を図るもの。利用者のみならず、離れて暮らす家族に対しても安心をお届けしている。

- (12) 高齢者みまもり事業 利用登録者数 11名 (令和5年3月末現在)
生活環境や家族環境等により日常の安否確認が困難な高齢者への訪問による見守りサービス。
毎月1回、郵便局員が訪問し、その様子を離れて暮らす家族へ報告している。
- (13) 高齢者世帯等買い物支援事業 利用登録者数 17名 登録商店 5店舗 利用件数延べ 140件
村内の商店が、高齢者等世帯に注文を受けた商品を配達している。配達時には声かけを行う
などし、異変があったときには救急要請や、地域包括支援センター等へ連絡をする体制になっ
ており、見守り機能も兼ねている。
- (14) 高齢者世帯等外出支援事業 利用登録者数 20名 利用件数延べ 26件
村内の路線バスやデマンドバスの運行が無い地域に対象を絞って実施しており、受診や買い
物等の際に利用されている。
- (15) 高齢者宅警報器等取付工事
 ・ 1件 16,500円
- (16) 高齢者地域貢献活動費補助金 交付実績 1団体
65歳以上の高齢者が主体となり、住民の福祉増進に繋がる活動に対して補助金を交付する
ことにより、高齢者の活動の充実及び社会参加の推進を図ることを目的として実施している。
- (17) 高齢者運転免許自主返納者支援補助金 38件 (うち令和4年度自主返納分 8件)
高齢者による交通事故発生の抑制を図るため、70歳以上の運転免許証自主返納者に対し、補
助金を交付した。 380,000円
- (18) 巡回型認知症予防教室 実施回数 1回 55,000円
高齢者活動団体に認知症予防の講師を派遣した。
- (19) 通所入浴サービス 利用人数 2名 利用回数 延べ 11回 38,500円
在宅において入浴することが困難である高齢者や障害者が、村内の施設等において入浴の介
助を受けることにより、当該高齢者等の福祉向上を図ることを目的として実施。
- (20) 要介護者タクシー乗車料金等助成金 7件 103,640円
65歳以上で要介護1以上と認定された方に対し、医療機関等へ通院する際のタクシー乗車料
金またはガソリン購入費の一部を助成した。(助成額上限 15,000円)
- (21) 高齢者健康保持支援給付金
65歳以上の村内高齢者、または村外の施設入所者で村に介護保険料を支払っている方を対象
に1人につき5,000円を給付した。 申請者数 860件 4,300,000円

8. 児童福祉関係

(1) 児童手当支給状況（児童手当分 令和4年2月～令和5年1月分）（単位：円）

区 分 (支給月額)		(延人員) 支給額		財 源 内 訳			
				国庫負担金	都負担金	村負担金	
3 歳 未 満	被用者 (15,000)	(113人) 1,695,000		12,330,332	2,884,832	2,884,836	
	非被用者 (15,000)	(85人) 1,275,000					
	小 計	(198人) 2,970,000					
小 学 校 修 了 前	被 用 者	第1子・第2子 (10,000)	(637人) 6,370,000				(775人) 8,440,000
		第3子以降 (15,000)	(138人) 2,070,000				
	非 被 用 者	第1子・第2子 (10,000)	(273人) 2,730,000				(317人) 3,390,000
		第3子以降 (15,000)	(44人) 660,000				
	小 計	(1,092人) 11,830,000					
中 学 校 修 了 後	被用者 (10,000)	(220人) 2,200,000					
	非被用者 (10,000)	(86人) 860,000					
	小 計	(306人) 3,060,000					
所得制限超過 (5,000)		(48人) 240,000					
合 計		(1,644人) 18,100,000		12,330,332	2,884,832	2,884,836	

※国・都負担金は翌年度精算となるため、補助額は負担割合により記載

(2) 子育て世帯生活支援特別給付金

区分	受給者数	対象児童数	受給金額
積極支給分 (15歳未満)	5名	13名	650,000円
申請支給分 (15歳以上)	1名	1名	50,000円
合 計	6名	14名	700,000円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、住民税非課税のひとり親以外の子育て世帯に対し、児童一人あたり5万円を支給する事業。

対象児童：平成16年4月2日～令和5年2月28日までの間に出生した児童

(3) 児童育成手当支給状況(条例分)

(単位:円)

区 分 (支給月額)		(延人員) 支 給 額	財 源 内 訳		
			国庫負担金	都負担金	村負担金
条例 分	育成手当 13,500円	(320人) 4,320,000	—	4,320,000	—
	障害手当 15,500円	(36人) 558,000	—	558,000	—
合 計		(356人) 4,878,000	—	4,878,000	—

※国・都負担金は翌年度精算となるため、補助額は負担割合により記載

(4) 児童扶養手当支給等事務(経由事務)

(令和5年3月31日現在)

児童扶養手当受給額	特別児童扶養手当受給額
対象世帯 16 世帯 (内支給停止世帯 3 世帯)	対象世帯 4 世帯
<p>母(父)・児童1人の手当額は、母(父)の前年所得が870,000円未満の場合は月額43,070円。母(父)の前年所得が870,000円以上2,300,000円未満の場合は月額43,060円から10,160円までの間で支給金額が10円単位で異なる。</p> <p>加算額は、母(父)の所得に応じて、2人目は5,090円から10,170円までの間で金額が10円単位で異なる。3人目以降は3,050円から6,100円までの間で金額が10円単位で異なる。</p>	<p>特児等級</p> <p>1級 52,400円</p> <p>2級 34,900円</p>

(5) ひとり親家庭医療費助成事業

(令和5年3月31日現在)

該当世帯	人 数	総事業費
14 世帯	26 人	640,970 円

(6) 乳幼児医療費助成事業

(令和5年3月31日現在)

該当乳幼児数	総事業費
60 人	1,426,330 円

(7) 子ども医療費助成事業

(令和5年3月31日現在)

該当児童数	総事業費
87 人	2,860,147 円

(8) 青少年医療費助成事業

(令和5年3月31日現在)

対象者	申請件数	総事業費
21 人	9 件	107,600 円

令和2年4月から実施。村内在住の15歳から18歳までの高校生等を対象とし、病院等で支払った医療費を助成する事業。

※入院時の食事代など保険適用外の負担分は対象外。また、申請者及び配偶者で村民税等の各種支払いで滞納がある場合も対象外。

(9) 保育所保育実施委託料

区 分	金 額	趣 旨
ひのはら保育園	1,008,660 円	保育士等処遇改善臨時特例交付金（賃金改善分）

(10) 保育所運営委託料

区 分	ひのはら保育園	管外分（1施設）	計
児 童 延 数	562 人	17 人	579 人
総 事 業 費	94,957,870 円	2,870,420 円	97,828,290 円
国庫支出金	負 担 金	1,476,659 円	36,734,588 円
	補 助 金	0 円	244,260 円
都 支 出 金	負 担 金	531,150 円	15,631,615 円
	補 助 金	252,756 円	21,147,000 円
村 支 出 金	負 担 金	609,855 円	22,300,127 円
保 護 者 負 担 金	1,770,700 円	0 円	1,770,700 円

※国・都負担金は翌年度精算となるため、補助額は負担割合により記載

(11) 保護者負担金収入状況

	予算額	調定額	収入済額	徴収率
保育所保育費負担金	1,770,700 円	1,770,700 円	1,770,700 円	100%
保育所保育費負担金滞納繰越分	0 円	0 円	0 円	—

令和元年 10 月 1 日より保育所、認可外保育施設（保育の必要性の認定を受けた場合に限る）を利用する 3 歳以上の幼児にかかる保育料が無償化されました。また住民税非課税世帯については、3 歳未満の乳幼児であっても、無償化の対象となる。

(12) 保育児童数

(単位：人)

施 設 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
ひのはら 保育園	46	47	47	47	46	46	47	47	47	47	47	48	562
管外保育園	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	17
計	47	48	48	48	47	47	48	49	49	49	49	50	579

(13) 児童館

・事 業 費 8,666,104 円（うち運営委託料 8,637,348 円）

※利用状況は「やすらぎの里の活動利用状況」のとおり。

(14) 保育従事職員宿舍借上支援事業

(単位：円)

対象者	対象経費総額	財 源 内 訳		
		都負担金（3/4）	村負担金（1/8）	事業者負担金（1/8）
ひのはら保育園 職員 計 5 名	2,596,000	1,947,000	324,500	324,500

(15) 出生祝金

子ども1人の出生につき、第1子50,000円、第2子100,000円、第3子以降200,000円のお祝金を支払うもの。

第1子	2人	100,000円
第2子	0人	0円
第3子以降	5人	1,000,000円
計	7人	1,100,000円

(16) 乳幼児補助装置（チャイルドシート等）補助事業

申請者数	対象乳幼児数	補助額
4人	4人	90,200円

(17) 子育て支援保育料等補助金交付事業

区分	延交付者数	延対象児童数	交付実績額
認可保育所	23人	23人	1,306,250円
認可外保育所等	10人	10人	985,200円
計	33人	33人	2,291,450円

(18) 子育て支援充実補助金（ひのはら保育園）

布団乾燥費 197,824円

(19) 乳幼児育児用品助成事業

・乳幼児1人につき月5,500円を、2ヶ月ごとに支給（2歳まで）。

	助成可		一部助成	助成不可	実績額
	2ヶ月対象	1ヶ月対象			
延児童数	73人	11人	9人	3人	913,000円

(20) ひきこもり支援対策相談員謝礼

・子ども家庭支援センター長の命を受け職員の指示により、子ども家庭支援センターの相談員を主として行う。

・26回×4,240円=110,240円

(21) ファミリー・サポートセンター事業

- ・児童の預かりの援助を受けたい者（利用会員）と当該援助を行いたい者（協力会員）との相互援助活動に関する連絡、調整等を行う事業。

(令和5年3月31日現在)

登録会員数	利用会員	協力会員	活動日数
6人	5人	3人	0日

※登録種別（利用・協力）により登録会員数と相違あり。

(22) ひのはら保育園内科検診補助金

検診実施年月	受診児童数	補助単価	補助金額
令和4年4月	46人	1,400円	64,400円
令和4年10月	47人	1,400円	65,800円
合計	93人	-	130,200円

(23) 保育所運営費補助金

区分	内訳	補助金額
ひのはら保育園	零歳児保育	2,274,601円
	食育推進補助金	1,251,000円
	障害児保育	624,000円
	施設・児童処遇補助金	786,800円
	計	4,936,401円
管外保育園	事務費補助金	5,100円
	保育教材費補助金	8,500円
	計	13,600円

(24) 病児・病後児保育事業

(令和5年3月31日現在)

区分	登録人数	利用延人数	負担金額
秋川流域病児・病後児保育室ぬくもり	0人	0人	71,650円

(25) 子どもに対する安心安全確保対策支援事業

区分	補助金額	趣旨
ひのはら保育園	150,000円	村内に所在する認可・認可外保育所が大規模災害に備え、安心安全を高める事業に要した経費を補助する事業。
里山保育やまっこかわっこ	30,000円	
合計	180,000円	

(26) 子育てのための施設等利用費

区分	延人数	利用総額
里山保育やまっこかわっこ	36人	1,332,000円

※3～5歳児を対象とした保育料無償化事業（認可外保育所向け）

9. 地域福祉推進区市町村包括補助事業

対 象 事 業	事業費	補助額
社会福祉協議会補助事業	10,336,000 円	補助率 1/2
交通手段確保のためのバス運行補助事業	10,000,000 円	
地域福祉推進のためのボランティア活動支援事業	2,363,000 円	
社会適応支援事業	3,856,400 円	
旅客の安全の確保及び利便を図るための福祉有償運送事業	6,547 円	
成年後見活用あんしん生活創造事業	7,820,187 円	
認知症高齢者グループホームにおける福祉サービス 第三者評価受審支援事業	300,000 円	補助率 10/10
計	34,682,134 円	15,896,000 円※

※翌年度精算により補助額は交付決定額を記載

10. 障害者施策推進区市町村包括補助事業

対 象 事 業	事業費	補助額
移動支援事業利用促進事業	2,300,360 円	事業費×5%の1/2
区市町村ヘルプマーク活用推進事業	17,599 円	補助率 1/2
福祉作業所運営事業	11,314,697 円	
障害者グループホーム支援事業	3,042,282 円	ポ イ ン ト 制
障害者日中活動系サービス推進事業	4,080,000 円	
障害者日中活動系サービス推進事業（加算分）	400,000 円	
計	21,154,938 円	13,833,000 円※

※翌年度精算により補助額は交付決定額を記載

1 1. 高齢社会対策区市町村包括補助事業

対 象 事 業	事業費	補助額
高齢者自立支援住宅改修給付事業	989,179 円 (都補助基準額 977,333 円)	補助率 1/2
高齢者宅警報機器等取付事業	16,500 円	
温泉宅配事業	2,119,832 円	
高齢者緊急短期入所事業	160,289 円	
高齢者等ごみ収集支援事業	2,527,200 円	
認知症予防教室実施事業	55,000 円	
高齢者日常生活用具給付事業	70,995 円	
高齢者みまもり事業	314,490 円	
高齢者電話訪問事業	60,820 円	
高齢者クラブへの助成事業 (4 クラブ)	1,000,000 円	640,000 円 ※1 クラブあたり 160,000 円
計	7,314,305 円	4,987,000 円※

※翌年度精算により補助額は交付決定額を記載

1 2. 子ども家庭支援区市町村包括補助事業

対 象 事 業	事業費	補助額
子ども家庭支援センター事業	2,300,000 円	補助率 1/2
子育て支援相談事業	96,000 円	
安心安全確保対策支援事業 (認可保育所分のみ)	150,000 円	
計	2,546,000 円	1,297,000 円※

※翌年度精算により補助額は交付決定額を記載

1 3. 介護保険

(1) 被保険者数

①第1号被保険者数等（※各月末日現在）

年 月	第 1 号 被 保 険 者 数			住所地特例被保険者数 (再 掲)
		65歳以上 75歳未満	75歳以上	
令和4年4月	942人	422人	520人	5人
5月	942人	423人	519人	5人
6月	937人	416人	521人	5人
7月	939人	416人	523人	5人
8月	940人	420人	520人	5人
9月	940人	419人	521人	5人
10月	943人	418人	525人	5人
11月	943人	419人	524人	5人
12月	940人	413人	527人	5人
令和5年1月	939人	409人	530人	6人
2月	939人	405人	534人	6人
3月	937人	399人	538人	6人
年間平均	940人	414人	525人	5人

②資格得喪内容

取 得	転 入	職 権 復 活	65 歳 到 達	そ の 他	計
	7人	0人	34人	0人	41人
喪 失	転 出	職 権 喪 失	死 亡	そ の 他	計
	5人	0人	45人	0人	50人

(2) 介護保険料

①保険料 ※ () は軽減後保険料

段 階	年間保険料	段 階	年間保険料
第 1 段階	47,400 円(28,440 円)	第 6 段階	113,760 円
第 2 段階	71,100 円(47,400 円)	第 7 段階	123,240 円
第 3 段階	71,100 円(66,360 円)	第 8 段階	142,200 円
第 4 段階	85,320 円	第 9 段階	161,160 円
第 5 段階	94,800 円		

②対象者数

段 階	特別徴収	併 徴 収	普通徴収	計
第 1 段 階	139人	10人	27人	176人
第 2 段 階	86人	9人	1人	96人
第 3 段 階	82人	4人	2人	88人
第 4 段 階	71人	0人	9人	80人
第 5 段 階	124人	3人	0人	127人
第 6 段 階	153人	4人	13人	170人
第 7 段 階	119人	2人	12人	133人
第 8 段 階	47人	1人	9人	57人
第 9 段 階	41人	2人	11人	54人
計	862人	35人	84人	981人

③徴収状況

・合計（特別徴収＋普通徴収）現年分

	調定額	徴収額	徴収率
特別徴収	76,565,660 円	76,565,660 円	100.00%
普通徴収	6,726,920 円	6,488,560 円	96.45%
計	83,292,580 円	83,054,220 円	99.71%

・特別徴収 (単位：円)

	4 月期	6 月期	8 月期	10 月期	12 月期	2 月期	計
保険料額	859 件 12,999,500	855 件 12,865,880	847 件 12,712,220	851 件 12,817,540	846 件 12,614,540	836 件 12,555,980	5,094 件 76,565,660
納付額	859 件 12,999,500	855 件 12,865,880	847 件 12,712,220	851 件 12,817,540	846 件 12,614,540	836 件 12,555,980	5,094 件 76,565,660
滞納額	0 件 0	0 件 0	0 件 0	0 件 0	0 件 0	0 件 0	0 件 0

・普通徴収 (単位：円)

	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期
保険料額	75 件 752,620	82 件 803,040	87 件 894,000	70 件 702,780	74 件 773,320
納付額	71 件 731,400	79 件 792,540	84 件 883,500	66 件 679,080	69 件 739,020
滞納額	4 件 21,220	3 件 10,500	3 件 10,500	4 件 23,700	5 件 34,300
	第 6 期	第 7 期	第 8 期	随期(3 月末)	計
保険料額	75 件 807,100	81 件 915,160	83 件 999,440	6 件 79,460	633 件 6,726,920
納付額	69 件 768,360	75 件 865,460	77 件 949,740	6 件 79,460	596 件 6,488,560
滞納額	6 件 38,740	6 件 49,700	6 件 49,700	0 件 0	37 件 238,360

④低所得者保険料軽減事業

第 1 段階保険料軽減	18,960 円×170 人=3,223,200 円	
第 2 段階保険料軽減	23,700 円×98 人=2,322,600 円	
第 3 段階保険料軽減	4,740 円×83 人=393,420 円	
低所得者保険料軽減事業総額	5,939,220 円	
財源の内訳	国庫負担金	2,969,610 円
	都負担金	1,484,805 円
	村負担分	1,484,805 円

(3) 高齢者実態調査業務委託料

令和 6 年度から令和 9 年度の 3 年間を計画期間とする第 9 期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料として介護予防・日常生活圏域ニーズ調査と在宅介護実態調査を行った。

1,397,000 円

(4) 介護保険認定審査会

①委員名簿（敬称略）

（令和5年3月31日現在）

区分	所属等	氏名	役職
医療関係	檜原診療所	田原邦朗	会長
福祉関係	緑水会理事長	岡部義和	副会長
〃	桧原サナホーム施設長	齋藤裕	
保健関係	保健師	三谷泰子	

②申請状況

（令和5年3月31日現在）

	申請者数					
	在宅		特別養護老人		計	
	新規	更新等	新規	更新等	新規	更新等
令和4年4月	5	7	0	3	5	10
5月	2	10	0	2	2	12
6月	9	7	0	2	9	9
7月	6	9	0	1	6	10
8月	7	9	0	1	7	10
9月	1	12	0	6	1	18
10月	5	5	0	3	5	8
11月	2	9	0	3	2	12
12月	6	13	0	5	6	18
令和5年1月	5	11	0	6	5	17
2月	2	2	0	5	2	7
3月	1	5	0	6	1	11
令和4年度計	51	99	0	43	51	142

③審査会開催日等

審査会開催日	審査人員	審査会開催日		審査人員	審査会開催日		
		再審査	認定人数		再審査	認定人数	
令和4年4月19日	15	0	15	10月21日	13	0	13
5月24日	14	0	14	11月22日	14	0	14
6月21日	18	0	18	12月20日	24	0	24
7月22日	16	0	16	令和5年1月20日	22	0	22
8月23日	17	0	17	2月21日	9	0	9
9月21日	19	0	19	3月22日	12	0	12
				令和4年度計	193	0	193

④要介護（要支援）認定者数

（令和5年3月31日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	3	10	11	47	38	34	17	160
第2号被保険者	0	0	0	1	0	1	0	2
合計	3	10	11	48	38	35	17	162

(5) 居宅・施設別サービス利用状況

(令和5年3月分)

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
居宅介護	人数	1	7	6	35	10	5	1	65	
	構成率	1.5%	10.8%	9.2%	53.9%	15.4%	7.7%	1.5%	100.0%	
地域密着型	人数	0	0	5	23	5	2	1	36	
	構成率	0%	0%	13.9%	63.9%	13.9%	5.5%	2.8%	100.0%	
施設	特養	人数	—	—	0	10	24	19	11	64
		構成率	—	—	0%	15.6%	37.5%	29.7%	17.2%	100.0%
	老健	人数	—	—	0	3	6	5	1	15
		構成率	—	—	0	20.0%	40.0%	33.3%	6.7%	100.0%
介護医療院	人数	—	—	0	0	0	1	2	3	
	構成率	—	—	0%	0%	0%	33.3%	66.7%	100.0%	

※居宅介護・地域密着型、両方のサービス利用者は居宅介護・地域密着型それぞれに計上。

(6) 介護保険施設等入所(入院)状況

区分	施設名	所在地	令和3年度末 入所入院者数	令和4年度末 入所入院者数	対前年度比
認知	グループホーム ひのきの里	檜原村	4	4	0
認知症対応型共同生活施設合計			4	4	0
特養	桧原苑	檜原村	43	43	0
	桧原サナホーム		12	14	2
特養村内合計			55	57	2
特養	紫水園	あきる野市	2	1	△1
	和敬園		1	1	0
	ほたるの郷		1	1	0
	福楽園		1	1	0
	第二紫水園		2	0	△2
	あたご苑		1	1	0
	五日市ホーム	0	0	0	
	幸神さくら	日の出町	1	1	0
	栄光の杜		0	0	0
	新清快園		1	1	0
カントリーヒラ青梅	青梅市	1	1	0	
特養村外合計			11	8	△3
老人福祉施設合計			66	65	△1
老健	日の出さくら	日の出町	6	5	△1
	ウェルピア白寿		2	3	1

	リハビリパーク	あきる野市	2	2	0
	オキドキ	あきる野市	0	1	1
	西東京ケアセンター	青梅市	0	1	1
	ウェストケアセンター	八王子市	0	1	1
老人保健施設合計			10	13	3
医療院	大久野病院	日の出町	2	2	0
介護医療院施設合計			2	2	0
合 計			82	84	2

(7) 介護保険給付

①給付状況

(単位：円)

種 類	給付件数	給付額	1件あたり 平均給付額
介護給付・予防給付 総計	3,109	335,892,637	108,039
介護サービス	2,940	334,142,472	113,654
居宅介護サービス	797	30,973,562	38,863
訪問介護	19	1,723,063	90,688
訪問入浴介護	8	225,213	28,152
訪問看護	91	5,506,376	60,510
訪問リハビリテーション	56	1,180,666	21,083
居宅療養管理指導	29	169,794	5,855
通所介護	2	34,467	17,234
通所リハビリテーション	86	5,115,728	59,485
福祉用具貸与	375	6,338,111	16,902
短期入所生活介護	131	10,680,144	81,528
短期入所生活介護（老健）	0	0	0
特定施設入所者生活介護	0	0	0
特例居宅介護サービス	89	2,452,077	27,551
施設サービス	939	259,456,252	276,311
介護老人福祉施設	780	210,219,900	269,513
介護老人保健施設	136	40,491,795	297,734
介護医療院	23	8,744,557	380,198
特例施設介護サービス	0	0	0
福祉用具購入費	8	405,207	50,651
居宅介護住宅改修費	8	587,891	73,486
居宅介護支援（居宅介護サービス計画）	667	9,553,101	14,322
特例居宅介護支援	0	0	0
地域密着型介護サービス	432	30,714,382	71,098
地域密着型通所介護	381	19,429,607	50,996
認知症対応型共同生活介護	51	11,284,775	221,270
特例地域密着型介護サービス	0	0	0
介護予防サービス	169	1,750,165	10,356
居宅介護予防サービス	84	1,115,539	13,280
予防訪問リハビリ	9	142,560	15,840

予防訪問看護	16	432,934	27,058
居宅療養管理指導	0	0	0
予防通所リハビリ	3	180,288	60,096
予防短期入所生活介護	2	50,157	25,079
予防福祉用具貸与	54	309,600	5,733
特定施設入居者生活介護	0	0	0
特例介護予防サービス	0	0	0
地域密着型介護予防サービス	0	0	0
特例地域密着型介護予防サービス	0	0	0
介護予防福祉用具購入費	3	66,015	22,005
介護予防住宅改修費	1	180,000	180,000
介護予防支援（介護予防サービス計画）	81	388,611	4,798
特例介護予防支援	0	0	0
審査支払手数料	3,093	188,703	61
高額介護サービス	736	8,124,579	11,039
高額介護予防サービス	0	0	0
高額医療合算介護サービス	48	1,304,878	27,185
高額医療合算介護予防サービス	0	0	0
特定入所者介護サービス	689	29,102,160	42,238
特定入所者介護予防サービス	0	0	0

②その他の給付状況

- ・入所者（ショートステイ利用者も含む）減免認定状況（令和5年3月31日現在）

第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②
2名	30名	13名	19名

- ・ホームヘルプサービス利用料助成

	助成件数(延件数)	助成総額
離島等地域分	89件	30,652円

- ・社会福祉法人等による利用者負担額軽減措置事業

軽減措置実施法人	軽減件数(延件数)	軽減総額	助成総額
緑水会	236件	4,614,114円	2,491,043円

- ・市町村特別給付（介護認定者配食サービス）

	給付件数	費用額	給付総額
要介護認定者	延963件	1,444,500円	1,059,300円

1 4. 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

①総合事業対象者数 17名（令和5年3月31日現在）

・25項目の質問からなる、基本チェックリストを活用し、日常生活に必要な機能の低下の有無を判定し、近い将来、要介護となるリスクの高い高齢者を「総合事業対象者」と認定し、訪問型サービスや通所型サービスの提供を行っている。

②介護予防・生活支援サービス事業費

種類	給付件数	給付額	1件あたり 平均給付額
介護予防・生活支援サービス事業費負担金	418	4,560,903円	10,911円
訪問型サービスA	49	665,846円	13,589円
通所型サービスA	189	3,062,398円	16,203円
介護予防ケアマネジメントA	180	832,659円	4,626円
介護予防ケアマネジメント委託	25	110,250円	4,410円

③訪問型サービスD補助金 240,000円 1事業者 延べ実施件数15件

要支援者・事業対象者のうち、生活に必要な通院・買い物等の外出に伴う移送及び移送前後の支援を行う事業者に対して補助金を交付するもの。

④一般介護予防事業

・がんばんべえ 毎週木曜午前 全46回 延べ453名

運動機能低下などが認められる65歳以上の村民を対象にマット上での運動機能向上トレーニング等を行った。

・巡回型介護予防教室 全4回

講師派遣の要請のあったいきいきサロン等高齢者活動団体に講師を派遣し、地域で抱える健康・介護予防に関する課題に対し、運動・栄養改善等の指導を行った。

・地域リハビリテーション活動支援事業 全3回

介護予防の取組みを機能強化するため、住民主体の通いの場等へリハビリテーション専門職を派遣した。

(2) 包括的支援事業

①地域包括支援センター

・介護予防サービス支援計画の作成

総合事業対象者及び要支援1・2と認定された方のケアプラン作成。

プラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包括	14	16	16	15	17	17	17	17	18	17	17	17	198
委託	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	6	6	66
全件	20	22	22	21	22	22	22	22	23	22	23	23	264

・総合相談支援

地域の高齢者が地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、適切なサービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	8	13	9	17	10	11	15	10	14	27	11	15	160

・介護事業所連絡会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

・救急支援事業 救急医療情報キットの設置

災害時や救急時など、非常時に備えて本人の名前や生年月日、緊急連絡先などを専用のボトルに入れて冷蔵庫等所定の場所に目印を付け保管し、緊急時に迅速な対応ができるような取り組みを行っている。

令和5年3月31日現在 救急医療キット設置総数 222世帯 282名

②在宅医療・介護連携推進事業（西多摩地域広域行政圏協議会にて共同実施）

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関や介護事業所などの関係者との連携の推進を図った。

・地域の医療・介護資源の把握

地域の医療・介護関係者間の連携等に活用するため、西多摩圏域の医療機関・介護事業所等のリストを更新し、配布した。

・医療・介護関係者研修

令和4年11月25日

「ACP研修」オンライン研修を開催。

・住民への普及啓発

講演を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

③生活支援体制整備事業 活動日数 10 日

生活支援コーディネーターを配置し、地域サロン等高齢者活動団体に対し、運動指導などの活動支援を行った。また、高齢者のニーズを把握し、新たな高齢者支援サービスの検討を行った。

④認知症施策推進事業

・認知症地域支援・ケア向上事業 活動日数 12 日

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の連携を図るための支援や、ケアパスを配布し、認知症の基本的な知識や対応方法の周知を行った。また、認知症地域支援推進員を配置し、地域の支援体制の構築を図った。

⑤地域ケア会議の開催 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催なし。

(3) 任意事業

①高齢者介護用品等給付

	給付件数	費用額	平均給付額
要介護認定者	延 87 件	340,076 円	3,909 円

②配食サービス（介護非認定者）

	給付件数	委託金額	自己負担額
介護非認定者	延 669 件	1,003,500 円	267,600 円

(4) その他

講師派遣（介護予防体操や介護保険制度についての講演等を実施）

いきいきサロン（出畑 1 回・上川乗 1 回・数馬 2 回・千足 2 回・樋里 2 回・藤倉 1 回）

15. 介護サービス事業

檜原村がやすらぎの里において通所介護事業、訪問介護事業のサービスを提供しています。各事業実施状況について報告いたします。

(1) やすらぎの里介護給付内容

・通所介護事業

(単位：円)

月	件	日数	費用 A	保険請求額 B	公費 負担額 C	個人 負担額 D=A-B-C	食事実費 1回500円 E	個人 負担額計 F=D+E
4	44	281	1,966,240	1,747,888	0	218,352	139,500	357,852
5	46	270	1,936,496	1,722,787	0	213,709	134,000	347,709
6	47	317	2,253,194	2,007,639	0	245,555	157,500	403,055
7	49	289	1,982,699	1,766,365	0	216,334	136,500	352,834
8	47	315	2,227,289	1,989,105	0	238,184	156,000	394,184
9	48	308	2,240,058	1,997,897	0	242,161	153,000	395,161
10	49	291	2,051,757	1,828,187	0	223,570	144,500	368,070
11	46	287	1,986,389	1,769,523	0	216,866	143,500	360,366
12	44	252	1,738,329	1,551,198	0	187,131	126,000	313,131
1	45	262	1,834,261	1,633,454	0	200,807	131,000	331,807
2	48	260	1,786,287	1,590,227	0	196,060	130,000	326,060
3	49	311	2,175,018	1,936,521	0	238,497	155,500	393,997
計	562	3,443	24,178,017	21,540,791	0	2,637,226	1,707,000	4,344,226

・訪問介護事業

(単位：円)

月	件	日数	費用 G	保険請求額 H	公費 負担額 I	個人 負担額 J=G-H-I
4	11	71	223,724	199,395	1,550	22,779
5	11	72	268,328	239,784	2,096	26,448
6	9	80	297,790	265,812	2,195	29,783
7	9	65	237,050	211,633	1,710	23,707
8	10	70	259,953	232,245	1,841	25,867
9	11	79	291,818	260,436	2,062	29,320
10	12	76	324,609	290,435	2,608	31,566
11	11	78	350,857	313,816	2,944	34,097
12	13	90	391,777	350,643	3,230	37,904
1	13	88	418,721	360,093	3,627	55,001
2	12	81	351,878	314,979	3,148	33,751
3	12	96	408,448	365,646	3,641	39,161
計	134	946	3,824,953	3,404,917	30,652	389,384

・合計（通所介護事業＋訪問介護事業）

（単位：円）

月	件	日数	費用 K=A+G	保険請求額 L=B+H	公費 負担額 M=C+I	個人 負担額 N= D+J	食事実費 1回500円 O	個人 負担額計 P=N+O
4	55	352	2,189,964	1,947,283	1,550	241,131	139,500	380,631
5	57	342	2,204,824	1,962,571	2,096	240,157	134,000	374,157
6	56	397	2,550,984	2,273,451	2,195	275,338	157,500	432,838
7	58	354	2,219,749	1,977,998	1,710	240,041	136,500	376,541
8	57	385	2,487,242	2,221,350	1,841	264,051	156,000	420,051
9	59	387	2,531,876	2,258,333	2,062	271,481	153,000	424,481
10	61	367	2,376,366	2,118,622	2,608	255,136	144,500	399,636
11	57	365	2,337,246	2,083,339	2,944	250,963	143,500	394,463
12	57	342	2,130,106	1,901,841	3,230	225,035	126,000	351,035
1	58	350	2,252,982	1,993,547	3,627	255,808	131,000	386,808
2	60	341	2,138,165	1,905,206	3,148	229,811	130,000	359,811
3	61	407	2,583,466	2,302,167	3,641	277,658	155,500	433,158
計	696	4,389	28,002,970	24,945,708	30,652	3,026,610	1,707,000	4,733,610

けんこう係

1. 健（検）診事業

(1) 基本健康診査

対象者は18歳から39歳までの方

健康診査の受診機会がない方・生活保護受給者など

受診者 30名

(前年度 16名)

(2) 胃がん検診 対象：30歳以上

(単位：人)

対象年齢	男					女				
	対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果		対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果	
				異常なし	要精密				異常なし	要精密
30～39歳	65	2	3.1	2	0	49	4	8.2	4	0
40～49歳	104	12	11.5	12	0	92	10	10.9	10	0
50～59歳	143	23	16.1	22	1	108	15	13.9	15	0
60～69歳	190	46	24.2	44	2	140	30	21.4	29	1
70～79歳	212	67	31.6	64	3	168	38	22.6	35	3
80歳以上	132	16	12.1	15	1	212	9	4.2	6	3
計	846	166	19.6	159	7	769	106	13.8	99	7
昨年度	847	146	17.2	132	14	773	96	12.4	92	4

(3) 大腸がん検診 対象：30歳以上

(単位：人)

対象年齢	男					女				
	対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果		対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果	
				異常なし	要精密				異常なし	要精密
30～39歳	65	2	3.1	2	0	49	6	12.2	6	0
40～49歳	104	14	13.5	14	0	92	15	16.3	14	1
50～59歳	143	21	14.7	18	3	108	28	25.9	27	1
60～69歳	190	57	30.0	54	3	140	40	28.6	40	0
70～79歳	212	78	36.8	73	5	168	57	33.9	54	3
80歳以上	132	29	22.0	23	6	212	22	10.4	18	4
計	846	201	23.8	184	17	769	168	21.8	159	9
昨年度	847	189	22.3	174	15	773	174	22.5	167	7

(4) 肺がん検診 対象：30歳以上

(単位：人)

対象年齢	男					女				
	対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果		対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果	
				異常なし	要精密				異常なし	要精密
30～39歳	65	1	1.5	1	0	49	2	4.1	2	0
40～49歳	104	14	13.5	14	0	92	11	12.0	11	0
50～59歳	143	24	16.8	24	0	108	19	17.6	18	1
60～69歳	190	55	28.9	52	3	140	37	26.4	36	1
70～79歳	212	86	40.6	85	1	168	51	30.4	50	1
80歳以上	132	30	22.7	28	2	212	22	10.4	19	3
計	846	210	24.8	204	6	769	142	18.5	136	6
昨年度	847	187	22.1	178	9	773	146	18.9	141	5

(5) 子宮がん検診、乳がん検診 対象：20歳以上女性

(単位：人)

対象年齢	対象者数	子宮がん検診				乳がん検診			
		受診者数	受診率(%)	検診結果		受診者数	受診率(%)	検診結果	
				異常なし	要精密			異常なし	要精密
20～29歳	44	5	11.4	5	0	5	11.4	5	0
30～39歳	49	14	28.6	14	0	13	26.5	13	0
40～49歳	92	19	20.7	18	1	21	22.8	20	1
50～59歳	108	29	26.9	29	0	28	25.9	28	0
60～69歳	140	36	25.7	36	0	40	28.6	40	0
70歳以上	380	27	7.1	27	0	36	9.5	34	2
計	813	130	16.0	129	1	143	17.6	140	3
昨年度	808	129	16.0	129	0	142	17.6	135	7

(6) 前立腺がん検診 対象：40歳以上男性 (単位：人)

対象年齢	対象者数	受診者数	受診率(%)	検診結果	
				異常なし	要精密
40～49歳	104	17	16.3	17	0
50～59歳	143	23	16.1	23	0
60～69歳	190	52	27.4	50	2
70～79歳	212	78	36.8	76	2
80歳以上	132	26	19.7	23	3
計	781	196	25.1	189	7
昨年度	779	157	20.2	146	11

※(2)～(6)の対象者数は令和4年4月1日人口から特別養護老人ホーム入所者を除いた人数

(7) 肝炎ウイルス(B型・C型肝炎ウイルス)検診 40歳以上対象

(単位：人)

対象年齢	受診者数	健診結果			
		B型		C型	
		陽性	陰性	陽性	陰性
40歳	2	0	2	0	2
41歳～	44	0	44	0	44
計	46	0	46	0	46
昨年度	21	0	21	0	21

(8) 歯周疾患検診

(単位：人)

対象年齢	①健康増進法に基づく検診対象				①以外	計
	40歳	50歳	60歳	70歳		
受診者数	1	1	4	5	5	16
昨年度	0	0	2	4	7	13

(9) 骨粗しょう症検診

(単位：人)

対象年齢	①健康増進法に基づく検診 対象：女性							①以外	計
	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳		
受診者数	1	1	0	2	4	3	7	8	26
昨年度	1	1	3	4	3	6	5	5	28

(10) 人間ドック検診助成 対象者は在住者で40歳以上の方(場所：檜原診療所)

総合人間ドック助成対象受診者 28名(昨年度 12名)

内訳 CT検査実施 26名 (料金52,800円のうち自己負担10,560円)

CT検査なし 2名 (料金47,300円のうち自己負担 5,093円)

(11) 風しん抗体検査

対象者：①19歳以上の妊娠を希望する女性の方

②妊婦の同居者

③①の同居所

実施場所：檜原診療所

風しん抗体検査受診者：①0名、②0名、③1名

計1名

(12) 風しんの追加的対策

風しんの感染拡大防止のため、追加的対策として抗体保有率の低い世代の男性に対し、全国の医療機関で使用できる無料クーポン券を送付し、予防接種・抗体検査を受けることを促す事業。

対 象 者：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

実 施 期 間：平成31年4月1日から令和7年3月31日

抗体検査受診者：16名

予防接種実施者：5名

2. 健康増進

(1) 健康教室

実施内容	実施回数	延参加者数	備 考
栄養教室 ヘルシ～ひのはらいふ	6回	14人	奇数月に実施
歯周疾患予防教室	1回	1人	7月実施
骨粗しょう症予防教室	1回	10人	2月実施

(2) 運動教室

実施内容	実施回数	延参加者数	備 考
かけこみ運動教室	6回	46名	4・5月に実施
運動習慣継続指導教室「ふいっと」	0回	0名	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
特定保健指導等運動教室「ここトレやすらぎ」	8回	95名	健診結果を踏まえ実施(10月～12月)

(3) 健康推進員活動

地域住民の健康保持、増進を図るため、檜原村健康推進員を置き地域に密着した健康づくりのために、下記のとおり会議等事業を行いました。

① 全体実施 推進員16名

実施月	実施内容
5月10日	健康推進員会議
5月下旬～6月下旬	がん検診PR用トイレットペーパー配布(578世帯)

11月16日	健康推進員会議及び研修
2月10日	健康推進員会議

② 各グループ活動

新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止対策の影響により、各グループの活動は見合わせ。

(4) 健康推進活動補助金

5名以上で構成され、健康保持及び増進に係る活動を行っている団体へ合計150,000円を交付した。

	団体数	補助額	合計
上半期(4月～9月)	5団体	15,000円×5団体	75,000円
下半期(10月～3月)	5団体	15,000円×5団体	75,000円

3. 相談事業

事業名		実施回数	延相談件数
精神保健巡回相談	偶数月の第2月曜日実施	4回	10件
栄養相談	毎月第2、第4月曜日に実施	20回	41件

※精神保健巡回相談は、医師都合及び相談者なしのため2回中止

※栄養相談は、管理栄養士都合及び相談者なしのため4回中止

4. 健康ひのほら21計画策定

(1) 策定委員会

回数	開催日	内容	委員報酬
第1回	令和4年9月29日	健康ひのほら21計画の骨子案について等	2名×6,000円=12,000円
第2回	令和4年12月13日	健康ひのほら21計画の素案について等	3名×6,000円=18,000円

(2) 策定業務

委託件名	契約金額	業務概要	事業者
健康ひのほら21計画策定業務	3,102,000円	意識調査・計画書作成・概要版作成など業務一式	(株) ジャパンインターナショナル総合研究所

5. 予防接種

(1) 定期予防接種

(単位：人)

対象疾病	ワクチン	対象年齢等	接種者延数	備考
ロタウイルス感染症	経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン	生後6週から24週未満	2	
	5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン	生後6週から32週未満	2	
結核	BCGワクチン	生後1歳未満	4	
麻しん 風しん	乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン(MR)	第1期:生後12か月から24か月未満	5	
		第2期:小学校入学の前年度	4	
Hib感染症	乾燥ヘモフィルスb型ワクチン	生後2か月から5歳未満	19	接種開始時期によって接種回数が異なる
小児肺炎球菌感染症	沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン	生後2か月から5歳未満	19	接種開始時期によって接種回数が異なる
B型肝炎	組換え沈降B型肝炎ワクチン	生後1歳未満	11	
ジフテリア破傷風	沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド(DT)	11歳から13歳未満	4	
ジフテリア百日ぜき破傷風急性灰白髄炎(ポリオ)	沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン(DPT-IPV)	生後3か月から7歳6か月未満	21	
日本脳炎	乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン	第1期:生後6か月から7歳6か月未満 第2期:9歳から13歳未満	31	
水痘	乾燥弱毒生水痘ワクチン	1歳から3歳未満	11	
ヒトパピローマウイルス感染症(女子のみ)	組換え沈降ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン	12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日	12	経過措置により、平成9年度生まれから平成17年度生まれの女子も対象
インフルエンザ	季節性インフルエンザワクチン	65歳以上の者もしくは60歳以上65歳未満で一定の障害を有する者	648	
高齢者肺炎球菌感染症	23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン	65歳の者もしくは60歳以上65歳未満で一定の障害を有する者	51	経過措置により、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上となる者も対象
合計			844	

(2) 任意予防接種補助

ワクチンの種類	接種者数	材料費 (円)	接種費用 (円)	合 計 (円)
帯状疱疹ワクチン	198人	980,100	604,890	1,584,990
おたふくワクチン	2人	5,500	6,110	11,610

(3) 高齢者肺炎球菌ワクチン任意接種

ワクチンの種類	接種者数	材料費 (円)	接種費用 (円)	合 計 (円)
高齢者肺炎球菌ワクチン	10人	49,500	11,610	61,110

(4) インフルエンザワクチン定期接種以外 (生後6か月～64歳)

ワクチンの種類	接種者数	材料費 (円)	接種費用 (円)	合 計 (円)
インフルエンザワクチン	222人	1,269,840	457,325	1,727,165

※表記金額は全て税込

※インフルエンザワクチンの一部は自己負担あり

6. 母子保健

(1) 母子手帳発行数 5件

(2) 育児学級

事業名	実施回数	延参加者数 (組)	内 容
すくすく子育て教室	3回	4組	4か月から1歳6か月までのお子さんと保護者を対象にした離乳食、幼児食教室

※参加者なしのため1回中止

(3) 乳幼児健診事業

- ① 子どもの健やかな発育を支援するための健診と相談を2ヶ月に1回行っています。

対象者は、3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児、1歳6ヶ月児、3歳児で身長、体重、診察、歯科健診、保健相談を実施しています。

区 分	対象者数	受診者数	受診率 (%)
3～4か月健康診査	8	6	75.0
6～7か月健康診査	8	7	87.5
9～10か月健康診査	8	6	75.0
1歳6か月健康診査	9	8	88.9
3歳児健康診査	7	6	85.7

- ② 乳幼児を対象に歯科健診、歯科保健指導等を行っています。

年間を通し個別に実施し、対象者は10ヶ月児から就学前の乳幼児

事業名	実人数	延べ人数	前年度延べ人数
乳幼児歯科健診	9人	10人	0人

- ③ 5歳児健診

村内在住・在園の年中児を対象にひのはら保育園にて専門医による発達健診を行っています。

事業名	実施回数	対象児数	受診児数
5歳児健診	5回	21人	20人

※新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止対策により順延となった、令和3年度5歳児健診の対象者（年長児）も実施

- ④ 5歳児健診フォロー事業

村内在住・在園の年長児および保護者を対象にひのはら保育園にて小学校入学前に専門医による発達相談を行っています。

事業名	実施回数	対象児数	受診児数
5歳児健診フォロー事業	0回	0人	0人

※令和3年度5歳児健診の対象者（年長児）は、新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止対策により順延となったため、令和4年度に5歳児健診を実施し、フォロー健診は未実施

(4) 乳幼児フッ素塗布状況

1歳6ヶ月から小学2年生までの幼児・児童を対象に、虫歯予防のため乳幼児一人に対し年2回に限り無料塗布

	実人数	延べ人数
乳幼児	23人	28人
小学生	4人	5人

(5) 新生児聴覚検査補助金

新生児の聴覚検査の費用の一部を補助するものです。

・補助実績 4件 8,000円

(6) 里帰り等妊婦健康診査費補助金

里帰り等により村が契約する医療機関以外で妊婦健康診査を受診した妊娠中の女性に対して当該健康診査の受診に要する費用を助成するものです。

・補助実績 1件 30,000円

7. 一部事務組合

阿伎留病院企業団負担金

市町村名	負担金	前年度比	負担率(%)
檜原村	51,132,000円	△1,287,000円	4.9047
あきる野市	777,969,000円	△3,985,000円	74.6251
日の出町	213,403,000円	4,322,000円	20.4702
計	1,042,504,000円	△950,000円	100.0000

8. 補助金

(1) 医療保健政策区市町村包括事業

対象事業	事業費	補助率	補助額
難病患者療養支援・連携促進事業	1,749,787円	1/2	1,650,000円 ※基準額設定あり
障害者施設及びデイサービスにおける歯科口腔保健の推進	1,554,437円		
健康づくり推進事業	331,594円	1/2	3,229,000円
がん予防対策事業	227,330円		
訪問歯科衛生士による歯科保健啓発事業	5,887,003円		
おたふくかぜワクチン接種補助事業	11,610円	1/2	380,000円 ※補助上限額有り
精神保健巡回相談及びカンファレンス	212,000円		
地域子育てネットワーク支援事業	453,885円		
健康診査実施事業	96,800円		
計	10,524,446円		5,259,000円

※翌年度精算により補助額は交付決定額を記載

(2) 健康増進事業費補助金（実績）

対象事業	事業費	補助基本額	補助率	補助額
健康増進事業費	490,673円	397,263円	2/3	264,000円

9. 保健師活動

個別援助活動

業務区分	延件数	前年度比
家庭訪問	162	36
面接相談	94	44
電話相談	215	△54
文書等の相談	17	△36
関係機関連絡及び連携	237	121

10. 訪問歯科活動

訪問歯科は歯科衛生士2名で、ひのはら保育園・小学校・中学校・児童館・デイサービス・ゆうあい館などに赴き、口腔チェックやブラッシング指導などの歯科保健活動を行っている。

(1) 口腔チェック・ブラッシング指導

場 所	対 象	実施回数	延 人 数
ひのはら保育園	3・4・5歳児	2回	62人
檜原小学校	1・2・3・4・5・6年生	12回	120人
檜原中学校	1・2・3年生	6回	42人
児童館	来所児（春休み）	8回	91人
	来所児（夏休み）	0回	0人
	来所児（冬休み）	2回	19人
	むすんでひらいて	5回	6人
デイサービス	利用者	175回	2455人
ゆうあい館	利用者	14回	58人

(2) 口腔衛生指導・相談・口腔機能向上

内 容	実施回数	延 人 数
口腔衛生指導・相談（地区活動）	13回	49人
口腔衛生指導・相談（子育て教室）	3回	4人
口腔機能向上（介護予防）	24回	211人
口腔衛生指導・相談（運動教室）	4回	20人

(3) 広報活動

口と歯の健康について周知活動 ほけんだより「竹の子」 年2回
各施設ポスター掲示
歯っぴー手帳配布

1 1. 難病医療費助成事務

疾患名	更新申請	新規申請	その他
人口透析	2	1	2
突発性大腿骨頭壊死症	1		
網膜色素変性症	2		
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1		
特発性大骨頭壊死症	1		
後縦靭帯骨化症	1		
高安動脈炎	1		
黄色靭帯骨化症		1	
クローン病	1		
特発性拡張型心筋症	1		
好酸球性副鼻腔炎	1		
潰瘍性大腸炎	1		
一次性ネフローゼ症候群		1	

1 2. 新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

国の方針に基づき、第2期追加接種、及びオミクロン株対応ワクチン接種（秋開始接種）を行いました。

(1) 令和4年度新型コロナウイルスワクチン国の動きについて

日付	内容
令和4年4月28日	5月下旬より第2期追加接種を開始。対象者は第1期追加接種（3回目接種）完了から5か月以上が経過した60歳以上の者及び18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する者、重症化リスクが高いと医師が認める者という方針が示された。
令和4年7月22日	第2期追加接種に18歳以上60歳未満の医療従事者及び高齢者施設の従事者が新たに追加された。
令和4年7月22日	オミクロン株に対応したワクチンを使用した追加接種について基本的な考え方が示された。
令和4年9月6日	5歳以上11歳以下の者に対する3回目接種が可能となった。（小児用ファイザー社ワクチン）
令和4年9月14日	オミクロン株対応ワクチン接種の対象者は、初回接種を完了した12歳以上の者で、最終の接種から5か月以上経過したものと示された。（ファイザー社製ワクチン12歳以上・モデルナ社製ワクチン18歳以上）
令和4年9月20日	オミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種開始

令和4年10月7日	オミクロン株（BA.4-5）対応型ワクチン接種開始
令和4年10月13日	第2期追加接種の接種間隔が、第1期追加接種の終了後から「5か月以上」から「3ヶ月以上」に変更された。
令和4年10月20日	オミクロン株対応ワクチンの接種間隔が、最終の接種から「5か月以上」から「3か月以上」に変更された。
令和4年10月24日	生後6か月以上4歳以下の者を対象に3回の接種を実施することとなった。（乳幼児用ファイザー社ワクチン）
令和4年12月14日	モデルナ社のオミクロン株対応ワクチンの接種対象年齢を「18歳以上」から「12歳以上」に拡大された。
令和5年3月8日	5歳以上11歳以下の者に対するオミクロン株（BA.4-5）対応2価ワクチンの接種が開始された。

（2）新型コロナウイルスワクチン予防接種状況

○第2期追加接種

- ・対象者：第1期追加接種の完了から5か月以上が経過した60歳以上の者及び18歳以上60歳未満の者のうち基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者
- ・ワクチンの種類：従来型ワクチン

<実施状況>

実施月	檜原診療所	ワクチンバス
6月	20日・22日・29日	—
7月	4日・19日・22日・25日	27日
8月	5日・10日・17日・27日	—
9月	16日	—

<接種率>

	第2期追加接種		
	対象者 (R4.6.1)	接種者数	接種率
60歳以上	996人	954人	95.7%
18歳以上59歳以下	315人	97人	30.8%

○オミクロン株対応ワクチン接種（秋開始接種）

- ・対象者：初回接種を完了した12歳以上の者で、最終の接種から3ヶ月以上経過した全ての者
- ・ワクチンの種類：オミクロン株対応ワクチン

<実施状況>

実施月	檜原診療所	ワクチンバス
9月	27日	—
10月	3日・4日・29日	—
11月	4日・5日・11日・18日・ 21日・28日・30日	28日
12月	6日・7日・9日・10日・13日・ 16日	7日
令和5年1月	20日	18日
2月	—	9日

<接種率>

	オミクロン株対応ワクチン接種（秋開始接種）		
	対象者 (R4.9.1)	接種者数	接種率
65歳以上	878人	845人	96.2%
18歳以上64歳以下	505人	438人	86.7%
12歳以上17歳以下	32人	23人	71.9%

○5歳以上11歳以下の3回目接種

<実施状況>

檜原診療所にて、9月30日、10月7日、10月14日の3日間実施した。

<接種率>

	オミクロン株対応ワクチン接種（秋開始接種）		
	対象者	接種者数	接種率
5歳以上11歳以下	13人	7人	53.8%

○第2期追加接種、オミクロン株対応ワクチン接種以外の接種

接種回数	接種人数
1回目	7人
2回目	16人
3回目	141人

(3) 新型コロナウイルス感染症対策補助金等

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保補助事業費国庫補助金

対象事業	補助金名	補助率	補助金額
新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	10/10	1,804,000円

※翌年度精算により補助額は実績額を記載

・新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金

対象事業	負担金名	補助率	負担金額
新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	10/10	6,057,307円

※翌年度精算により補助額は実績額を記載

13. やすらぎの里施設関係

村の保健・医療・福祉の総合拠点として運営をし、各事業の活動利用状況は次のとおりです。

(1) 活動利用状況

施設名		活動利用状況			
窓口証明発行事務（ふれあい館1階）		印鑑証明		4件	
		住民票		28件	
福祉作業所		開館日数		238日	
		延利用者数		927人	
		日平均利用者数		3.8人	
ふれあいセンター		開館日数		278日	
		会議室	ホール	173回	4,131人
			和室	7回	86人
			その他	103回	453人
			計	283回	4,670人
		日平均		1.0回	16.7人
浴場		利用者数	9,799人		
在宅サービスセンター	デイサービス	開所日数		243日	
		延利用者数		3,443人	
		日平均利用者数		14.1人	
	利用者食事数		3,427食		
	特殊・介助浴	利用者数		3,028人	
日平均利用者数		12.4人			
地域包括支援センター		相談件数		160件	
		月平均相談件数		13.3件	
児童館		開所日数		266日	
		延利用数		4,775人	
		日平均利用者数		17.9人	
保健センター		健（検）診	成人	1回	58人
			母子	7回	51人
		健康教室等	成人	30回	98人
			母子	3回	4人
		一般利用		0回	0人

(2) 経費

(単位：円)

施設名		事務所	診療所	総額
按分率		81.9%	18.1%	100.0%
管理費	光熱水費	22,491,022	5,143,000	27,634,022
	管理費業務委託料等	16,196,967	3,316,000	19,512,967
	修繕費	2,365,230	543,000	2,908,230
	通信運搬費	578,115		578,115
	土地借上料	86,285		86,285
	その他	1,595,019	77,000	1,672,019
	管理費計	43,312,638	9,079,000	52,391,638
庁用車保険料		179,330		179,330
工事請負費		2,426,160		2,426,160
備品購入費		166,273		166,273
合計		46,084,401	9,079,000	55,163,401

令和4年度より、ふれあいセンター、福祉作業所、在宅サービスセンター、児童館および保健センターの各施設に係る経費については、事務所で負担する。

(3) 施設見学等

来館団体数	来館者数	累計(平成11年4月～)
1組	24人	2,122人

(4) バイオマスボイラーウッドチップ搬入量

	搬入量(単位：m ³)
4月	44.0
5月	44.0
6月	49.5
7月	22.0
8月	22.0
9月	22.0
10月	22.0
11月	44.0
12月	44.0
1月	22.0
2月	22.0
3月	66.0
合計	423.5

(5) 施設工事等

(単位：円)

工事件名	契約金額	工事概要	事業者
やすらぎの里非常照明改修工事	1,139,160 円	LED 非常照明 12 台など	(株) きしの防災
やすらぎの里南大階段改修工事	1,287,000 円	モルタル工 A=60.8 m ² など	(有) 市川建材土木

1 4. 温泉利用状況**(1) やすらぎの湯温泉宅配状況**

無料宅配世帯延数 (利用者週 1 回宅配)

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用数(件)	71	70	85	67	66	58	62	67	58	42	0	0	646

有料宅配世帯延数(月 3 回) 利用数 0 件

※温泉宅配車の修理により、令和 5 年 2 月および 3 月分については、実績なし。

(2) 温泉無料利用状況

数馬の湯 (60 歳以上の方が対象)

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数 (人)	511	296	283	278	346	237	341	332	316	374	339	316	3,969

やすらぎの湯 (18 歳未満及び 60 歳以上の方が対象)

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数 (人)	542	970	883	700	0	610	796	866	838	838	822	931	8,796

※新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止対策の影響により、令和 4 年 8 月については、利用を中止した。

(3) やすらぎの湯利用状況

	利用時間 昼間(13時～17時) 4時間		利用時間 夜間(17時～20時) 3時間		合 計	
	利用人数	平 均	利用人数	平 均	利用人数	1日平均
4月 (17日間)	281人	16.5人	312人	18.4人	593人	34.9人
5月 (27日間)	532人	19.7人	547人	20.3人	1,079人	40.0人
6月 (25日間)	464人	18.6人	485人	19.4人	949人	38.0人
7月 (22日間)	371人	16.9人	379人	17.2人	750人	34.1人
8月 (0日間)	0人	0人	0人	0人	0人	0人
9月 (20日間)	350人	17.5人	330人	16.5人	680人	34.0人
10月 (25日間)	516人	20.6人	365人	14.6人	881人	35.2人
11月 (24日間)	549人	22.9人	401人	16.7人	950人	39.6人
12月 (26日間)	538人	20.7人	399人	15.3人	937人	36.0人
1月 (27日間)	583人	21.6人	381人	14.1人	964人	35.7人
2月 (23日間)	579人	25.2人	354人	15.4人	933人	40.6人
3月 (26日間)	658人	25.3人	425人	16.3人	1,083人	41.7人
合計 (262日間)	5,421人	20.7人	4,378人	16.7人	9,799人	37.4人

※新型コロナウイルス感染症及び感染拡大防止対策の影響により、令和4年8月については、利用を中止した。

医 療 係

1. 医療機器の整備状況

(1)	耳鼻科ユニット	1台	平成3年度購入
(2)	眼科用スリットランプ	1台	平成7年度購入
(3)	眼科用オートレフラクトメーター	1台	平成7年度購入
(4)	視力検査装置	1台	平成7年度購入
(5)	マイクロファインダー撮影台	1台	平成10年度購入
(6)	低床油圧昇降フローテング撮影台	1台	平成10年度購入
(7)	歯科用パノラマレントゲン	1台	平成10年度購入
(8)	レーザー治療器	1台	平成10年度購入
(9)	電動式間歇牽引装置	1台	平成10年度購入
(10)	マイクロ治療器	1台	平成10年度購入
(11)	全身理学治療装置	1台	平成10年度購入
(12)	歯科ポータブルユニット	1台	平成10年度購入
(13)	歯科口腔内モニター	1台	平成10年度購入
(14)	携帯用心電計	1台	平成10年度購入
(15)	歯科用患者監視装置	1台	平成10年度購入
(16)	オートクレープ	1台	平成10年度購入
(17)	電動診察台	1台	平成10年度購入
(18)	ストレッチャー	1台	平成10年度購入
(19)	卓上遠心分離機	1台	平成10年度購入
(20)	薬品保冷库	1台	平成10年度購入
(21)	シャーカステン	3台	平成10年度購入
(22)	吸引器	4台	平成10年度購入
(23)	酸素吸入救急蘇生セット	1台	平成10年度購入
(24)	歯科用コンプレッサー	1台	平成10年度購入
(25)	皮膚科用処置台一式	1台	平成11年度購入
(26)	歯科インプラント用モーターハンドピース	1本	平成11年度購入
(27)	眼科用オートレフラクトメーター電動台	1台	平成11年度購入
(28)	自動注腸用装置一式	1台	平成12年度購入
(29)	骨塩量測定装置一式	1台	平成13年度購入

(30)	デジタル式X線テレビ装置・一般撮影装置	1台	平成14年度購入
(31)	全身用X線コンピュータ断層装置	1台	平成16年度購入
(32)	非接触眼圧計	1台	平成16年度購入
(33)	歯科用X線デジタルシステム	1台	平成17年度購入
(34)	ビジュアル位相差顕微鏡	1台	平成17年度購入
(35)	眼科用オートレンズメータ	1台	平成17年度購入
(36)	眼科用瞳孔間距離計	1台	平成17年度購入
(37)	小型自動分割分包機	1台	平成18年度購入
(38)	自動血圧計	1台	平成19年度購入
(39)	全自動高圧蒸気滅菌器	1台	平成19年度購入
(40)	電子内視鏡システム	1台	平成20年度購入
(41)	オージオメータ	1台	平成20年度購入
(42)	往診車（インサイト1300cc）	1台	平成21年度購入
(43)	発熱外来用備蓄品	1式	平成21年度購入
(44)	超音波診断装置	1台	平成21年度購入
(45)	ポータブルスリットランプ	1台	平成21年度購入
(46)	動的歯周組織検査装置	1台	平成21年度購入
(47)	外科用持針器	1個	平成21年度購入
(48)	歯科インプラント用機器	1式	平成21年度購入
(49)	自動血圧計	1台	平成21年度購入
(50)	歯科ユニット	2台	平成21年度購入
(51)	クリーンパーティション	2台	平成21年度購入
(52)	炭酸ガスレーザー装置	1台	平成21年度購入
(53)	歯科手術用テレスコープ	1個	平成21年度購入
(54)	歯科インプラント専用ソフト	1個	平成21年度購入
(55)	眼科用ゴニオミラーレンズ	1個	平成21年度購入
(56)	往診用計測器セット	2組	平成21年度購入
(57)	自動身長体重計	1台	平成21年度購入
(58)	歯科携帯用マイクロモータ	1個	平成22年度購入
(59)	グリコヘモグロビン検査器	1台	平成23年度購入
(60)	解析付心電計	1台	平成23年度購入
(61)	X線一般撮影デジタルシステム	1式	平成23年度購入
(62)	歯科LED可視光線照射器	1台	平成23年度購入
(63)	医科医療用画像保管システム	1式	平成24年度購入
(64)	歯科医療用画像保管システム	1式	平成24年度購入
(65)	上部消化管スコープ	1台	平成24年度購入
(66)	検査用電動診察台	1台	平成24年度購入
(67)	訪問看護車（ワゴンR660cc）	1台	平成25年度購入

(68)	歯科用総合コンピューターシステム	1台	平成25年度購入
(69)	自動体外除細動装置	1台	平成25年度購入
(70)	口腔外吸引器	1台	平成25年度購入
(71)	介護事業者支援システム	1台	平成25年度購入
(72)	歯科ユニット用車椅子	1台	平成25年度購入
(73)	歯科ユニット	1台	平成26年度購入
(74)	電子カルテ	1式	平成26年度購入
(75)	歯科用ハンドピース	13個	平成26年度購入
(76)	歯科用ハンドピース	2個	平成27年度購入
(77)	眼科用充電式ブライツコープ	1式	平成27年度購入
(78)	眼科用診察レンズ	2個	平成27年度購入
(79)	歯科インプラント用モーターハンドピース	1本	平成28年度購入
(80)	往診用iPad	1台	平成28年度購入
(81)	歯科超音波骨切削器具	1式	平成29年度購入
(82)	歯科インプラント手術器具	1式	平成29年度購入
(83)	電子血圧計	1台	平成29年度購入
(84)	眼科用オートレフラクトメーター	1台	平成29年度購入
(85)	電子内視鏡システム	1式	平成30年度購入
(86)	自動小型分包機	1台	平成30年度購入
(87)	医科用自動高圧蒸気滅菌器	1台	平成30年度購入
(88)	グリコヘモグロビン検査器	1台	平成31年度購入
(89)	歯科用ハンドピース	1個	平成31年度購入
(90)	吸引器	1式	平成31年度購入
(91)	医科医療用画像保管システム	1式	令和元年度購入
(92)	歯科医療用画像保管システム	1式	令和元年度購入
(93)	歯科用デジタルX線画像システム	1式	令和元年度購入
(94)	診断用X線装置	1式	令和元年度購入
(95)	歯科材料加温器	1台	令和元年度購入
(96)	赤外線サーモグラフィシステム	1台	令和2年度購入
(97)	電子カルテ	1台	令和2年度購入
(98)	動的歯周組織診査・診断装置	1台	令和2年度購入
(99)	歯科用X線診断システム	1台	令和2年度購入
(100)	骨密度測定装置	1台	令和2年度購入
(101)	歯科用総合コンピュータシステム	1台	令和2年度購入
(102)	電離箱式サーベイメータ	1台	令和3年度購入
(103)	全身用X線CT診断装置	1台	令和3年度購入
(104)	歯科用自動高圧蒸気滅菌器	1台	令和3年度購入
(105)	超音波診断装置	1台	令和4年度購入
(106)	歯科ユニット	1台	令和4年度購入
(107)	X線測定器	1台	令和4年度購入

(108)	電動式骨手術器械	1台	令和4年度購入
(109)	薬品保冷库	1台	令和4年度購入

【令和4年度購入備品内訳】

品名	購入金額	財源内訳	
		都補助金	村負担
超音波診断装置	4,719,000円	3,539,000円	1,180,000円
歯科ユニット	4,378,000円	3,283,000円	1,095,000円
X線測定器	394,900円	0円	394,900円
電動式骨手術器械	507,650円	0円	507,650円
薬品保冷库	363,000円	0円	363,000円
合計	10,362,550円	6,822,000円	3,540,550円

2. 診療状況

(1) 診療科目別状況

施設名	科目	開設日(日)	件数(件)	延患者数(人)	請求金額(円)	1日平均患者数(人)	1件平均請求額(円)
檜原診療所	内・外・小児科	293	7,187	10,835	87,534,010	37.0	12,180
	消化器外科	23					
	眼科	12					
	歯科	293	1,261	2,577	14,204,410	8.8	11,264
合計		293	8,448	13,412	101,738,420	45.8	12,043

(2) 月別諸検査数等件数

項目 月	心電図	胃内視鏡	CT検査	一般撮影	超音波(エコー)	人間ドック	血液検査	在宅酸素	往診	訪問診療	訪問看護	専門診療	
												消化器外科	眼科
4月	21	7	7	34	2	4	87	2	0	2	0	3	3
5月	13	7	7	28	2	4	72	2	1	1	0	3	2
6月	20	6	4	41	1	4	78	2	0	3	0	4	6
7月	7	11	8	32	3	3	124	2	0	2	0	2	7
8月	5	10	12	20	3	4	77	2	0	1	0	2	9
9月	18	6	4	37	0	2	87	2	1	1	0	2	3
10月	19	3	3	53	2	1	109	2	0	1	0	3	12
11月	16	10	5	75	3	3	100	2	2	7	0	4	12
12月	11	2	3	22	2	1	99	2	0	5	0	3	0
1月	16	6	3	27	2	0	121	2	3	7	0	4	6
2月	30	5	0	137	9	0	102	2	4	1	0	2	3
3月	20	6	5	41	1	2	95	2	2	1	0	3	8
合計	196	79	61	547	30	28	1,151	24	13	32	0	35	71

令和4年度診療報酬点数保険種別及び月別内訳表

	国 保			社 保			後期高齢者			生保			合 計				
	月	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	
医	4月	152	188	189,194	88	105	90,837	314	495	429,556	16	33	20,743	570	821	730,330	
	5月	142	188	175,604	87	96	83,947	288	571	361,576	16	44	14,644	533	899	635,771	
	6月	135	166	154,864	97	117	110,263	304	501	399,681	13	26	13,083	549	810	677,891	
	7月	175	234	232,590	159	180	186,435	312	510	374,640	14	35	19,687	660	959	813,352	
	8月	170	224	215,123	162	187	182,094	309	508	396,560	15	35	18,566	656	954	812,343	
	9月	152	199	183,608	130	153	140,824	309	523	376,189	14	32	15,887	605	907	716,508	
	10月	152	204	184,657	120	138	108,932	320	540	393,421	16	35	20,392	608	917	707,402	
	11月	160	211	194,596	148	203	206,080	319	614	409,430	15	45	9,826	642	1,073	819,932	
	12月	154	197	183,866	134	166	158,317	313	474	398,214	10	24	9,933	611	861	750,330	
	科	1月	146	187	175,187	108	142	128,083	314	501	392,569	13	34	7,583	581	864	703,422
		2月	127	170	147,168	119	139	116,077	281	481	350,304	13	25	14,388	540	815	627,937
		3月	155	198	183,310	140	180	147,549	324	549	418,970	13	28	8,354	632	955	758,183
合計	1,820	2,366	2,219,767	1,492	1,806	1,659,438	3,707	6,267	4,701,110	168	396	173,086	7,187	10,835	8,753,401		

	国 保			社 保			後期高齢者			生保			合 計				
	月	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	件数	日数	点数	
歯	4月	39	90	44,521	34	66	30,881	30	54	28,299	1	1	397	104	211	104,098	
	5月	36	73	38,609	48	84	38,133	38	82	48,638	1	2	400	123	241	125,780	
	6月	36	85	37,068	27	46	28,509	27	58	35,780	1	1	333	91	190	101,690	
	7月	37	79	57,109	24	50	25,972	25	62	33,103	0	0	0	86	191	116,184	
	8月	36	72	44,941	29	50	27,201	35	67	38,825	0	0	0	100	189	110,967	
	9月	36	80	57,031	27	54	36,321	30	66	42,459	1	1	464	94	201	136,275	
	10月	42	77	52,028	24	74	35,767	37	73	35,386	0	0	0	103	224	123,181	
	11月	38	67	27,686	37	68	42,121	43	89	44,509	0	0	0	118	224	114,316	
	12月	35	64	33,738	44	85	40,825	42	87	34,380	1	2	1,669	122	238	110,612	
	科	1月	30	72	33,652	37	61	40,621	38	84	47,977	0	0	0	105	217	122,250
		2月	40	87	44,120	33	59	25,068	34	68	44,181	0	0	0	107	214	113,369
		3月	34	86	58,794	29	53	28,870	45	98	54,055	0	0	0	108	237	141,719
合計	439	932	529,297	393	750	400,289	424	888	487,592	5	7	3,263	1,261	2,577	1,420,441		
総合計	2,259	3,298	2,749,064	1,885	2,556	2,059,727	4,131	7,155	5,188,702	173	403	176,349	8,448	13,412	10,173,842		

3. 医薬品使用状況

(1) 内服薬

299品目 うち後発医薬品90品目 後発医薬品使用率30.1%
(ジェネリック医薬品)

(2) 外用薬

98品目 うち後発医薬品16品目 後発医薬品使用率16.3%
(ジェネリック医薬品)

4. 訪問診療・訪問看護実績

	実患者数	延べ患者数	延べ日数
訪問診療	6人	32人	32日
訪問看護	0人	0人	0日

5. 新型コロナウイルス感染症対策補助金

(1) 東京都新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業

期間内に週150回以上接種した週が4週間以上の場合、1回あたり3,000円
期間内に週100回以上接種した週が4週間以上の場合、1回あたり2,000円
上記に該当しない1日50回以上接種した場合、1日あたり100,000円

【第7期分】 令和4年6月5日から8月6日（1回目接種）

・1日50回以上接種

5日 単価100,000円 500,000円

【第8期分】 令和4年8月7日から10月1日（1回目及び2回目接種）

・1日50回以上接種

1日 単価100,000円 100,000円

【第9期分】 令和4年10月6日から12月3日

・1日50回以上接種

2日 単価100,000円 200,000円

【第10期分】 令和4年12月5日から令和5年2月5日（3回目接種）

・1日50回以上接種

1日 単価100,000円 100,000円

【合計】 900,000円

- (2) 新型コロナウイルス発熱外来診療・検査の体制確保医療機関協力金
 8月お盆及び年末年始の期間に発熱外来診療・検査体制を確保した場合
 支給額：1日150,000円

【8月お盆期間】

協力期間…8月11日～16日

(檜原診療所の協力期間…8月12日・15日・16日)

3日 450,000円

【年末年始期間】

協力期間…12月29日～1月9日

(檜原診療所の協力期間…1月4日・5日・6日)

3日 450,000円

【合 計】 900,000円

6. 新型コロナワクチン接種実績

- (1) 65歳以上・12歳から64歳

(令和4年4月から令和5年3月末まで)

区分 回数	村 内		村 外	
	接種人数	予診のみ	接種人数	予診のみ
2回目	2名	0名	0名	0名
3回目	95名	0名	13名	0名
4回目	1,298名	0名	81名	0名
5回目	878名	0名	55名	0名
合 計	2,273名	0名	149名	0名

- (2) 5歳以上から11歳

(令和5年3月まで)

年齢 回数	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
	3回目	0名	1名	0名	1名	1名	4名
合 計	0名	1名	0名	1名	1名	4名	0名

※令和4年3月から実施のため、2回目接種が4月以降になることから
 1回目と2回目差異が生じています。

産 業 環 境 課

農 林 産 業 係

1. 農 業

(1) 檜原村農業推進協議会（農地転用審議）

農地の保全等（転用許可）は檜原村農業推進協議会により行われました。
（檜原村農業委員会は平成11年7月に廃止）

農業推進協議会	議 案 件 数
2 回	7 件

①農地法の許可件数等

区 分	第3条	第4条	第5条	第18条	その他	計
件 数	5件	0件	0件	0件	0件	5件
面 積	2,087 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	2,087 m ²

農地法第 3条	農地の所有権の移転、又は、賃貸借権の設定に関するもの
農地法第 4条	農地の所有権の移転が伴わない農地の転用に関するもの
農地法第 5条	農地の所有権の移転が伴う農地の転用に関するもの
農地法第18条（旧20条）	農地の賃貸借権の解除に関するもの
その他	相続税の納税猶予適格者の証明等に関するもの等

②農地転用後の現況証明、耕作証明、登記官の照会等取扱件数

種 類	件 数	面 積
転用後の現況証明	0件	0 m ²
耕作証明	0件	0 m ²
非農地証明	0件	0 m ²
非農地判断	2件	756 m ²
非農地通知	2件	1,587 m ²
登記官の照会	4件	394 m ²
裁判所からの照会	0件	0 m ²
国税局からの照会	1件	3,856 m ²
買受適格証明	3件	3,000 m ²
許可証明書	1件	1.22 m ²
認定電気通信事業者による届出	0件	0 m ²

③農業経営基盤強化の促進に関する法律による農用地利用集積計画

利用権設定による農用地利用集積計画	0 m ²
農地中間管理機構による農用地利用集積計画	0 m ²

④農地法第2条第2項第5号についての規定が令和5年4月1日より削除されることになり、檜原村で設定していた10aの下限面積を削除した。

(2) 農作物獣害防止対策事業（東京都補助事業）

事業費 11,438,515 円
 【事業費の内訳】 東京都 5,718,000 円
 檜原村 5,720,515 円

事業区分	事業内容	事業費の内訳		
		事業費	東京都	檜原村
加害獣防止対策	下川乗地区 電気柵延長 704m	2,836,735 円	1,418,000 円	1,418,735 円
警戒システム	猿動向調査並びに 発信器8器 受信機6機	2,384,580 円	1,192,000 円	1,192,580 円
	猿追い払い事業 200 日	4,400,000 円	2,200,000 円	2,200,000 円
	小計	6,784,580 円	3,392,000 円	3,392,580 円
有害鳥獣捕獲支援	有害鳥獣駆除委託①	1,400,000 円	700,000 円	700,000 円
	有害鳥獣駆除委託②	150,000 円	75,000 円	75,000 円
	箱罠 5 台	57,200 円	28,000 円	29,200 円
	小計	1,607,200 円	803,000 円	804,200 円
地域普及啓発支援	集落点検及び講習会 R4. 10. 19 27 名参加	210,000 円	105,000 円	105,000 円
	R5. 2. 9 21 名参加			
合計		11,438,515 円	5,718,000 円	5,720,515 円

・有害鳥獣捕獲支援（有害鳥獣駆除委託）事業内容

捕獲期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
猟友会出動延人数	128 人	
出動延日数	85 日	
鳥獣捕獲の種類	捕獲許可数	捕獲数
ツキノワグマ	2 頭	0 頭
ニホンザル	50 頭	29 頭
イノシシ	30 頭	24 頭
カラス	20 羽	1 羽
ヒヨドリ	20 羽	0 羽
キジバト	20 羽	0 羽
ハクビシン	30 頭	19 頭
アナグマ	30 頭	22 頭
アライグマ	30 頭	16 頭
タヌキ	30 頭	30 頭

(3) 農作物獣害防止対策事業 (村単独事業)

事業費 4,990,800 円

事業区分	事業内容	事業費
獣害対策くくり罨設置委託	くくり罨による獣害捕獲 1頭6,500円×116頭捕獲	754,000円
獣害対策花火購入	ロケット花火	400,000円
農作物獣害防止対策補助 (電気柵等購入費補助)	23人設置	2,823,000円
加害獣侵入防止対策事業 更新時作業補助	電気柵更新時の作業補助金 下元郷地区 704m	140,800円
農作物防護網保守 点検業務委託	上元郷・出畑・和田 試験圃場	330,000円
有害鳥獣捕獲対策狩猟 免許取得支援事業補助	1名 (第一種銃猟免許、わな猟免許)	48,000円
クマ出没時対応委託	クマ目撃時の現地護衛及び検証	495,000円
合計		4,990,800円

・野生動物の講演会

日程：令和5年2月10日(金)
内容：獣害についての基本的な対策
講師：麻布大学教授 江口 祐輔氏
場所：檜原村役場 3階 住民ホール
参加者：43名

(4) 檜原村農林漁業観光施設

・檜原村農林漁業観光施設運営委員会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

・農業団体

団体名	所在地	説明
出畑手づくり会	出畑	「ひのはら漬」「ゆずみそ」「ゆずジャム」等の製造・販売・卸
ルバーブ生産組合	全域	ルバーブの生産・販売・加工品研究
じゃがいも栽培組合	全域	じゃがいも栽培技術の向上・販路拡大

(5) 地域交流センター

- ・指定管理者 一般社団法人檜原村観光協会
- ・指定管理期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日
- ・令和4年度指定管理料 1,342,000円

・利用状況

施設名	来館者数		事業名
地域交流センター	3,977人		山村・離島等振興事業
「森の学校」 教室参加状況	利用人数	参加費	説明
	18人 (村内8人村外10人)	28,200円	4教室7回実施

・森の学校教室事業内容

そば打ち、うどん作り、紅茶作り、みそ作り、こんにゃく作り、パン作り、おやき作り、漬物作り、子ども料理体験教室

※実施した教室（そば打ち、うどん作り、パン作り、おやき作り）

※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止。

・地域交流センターロールスクリーン設置工事

請負業者 有限会社吉澤工務店
契約金額 371,976円
工期 令和4年9月27日～令和4年11月30日
内容 ロールスクリーン設置
(W1420×H2500 2台、W1470×H2500 4台)

・地域交流センター防犯カメラ設置工事

請負業者 総合警備保障株式会社
契約金額 346,500円
工期 令和4年12月20日～令和5年1月31日
内容 防犯カメラ設置（赤外線付カメラ2台、ハードディスクレコーダー1機
21.5インチモニター1台）

(6) 品評会の実施

- ・じゃがいも品評会 日程：令和4年7月28日（木）
場所：檜原村役場
内容：檜原村産じゃがいも21名 12品目 41出品

(7) 講習会の実施

- ・土壌診断の実施 日程：令和4年12月中
13名 26検体
東京都農林水産振興財団にて土壌診断を実施
- ・結果説明会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により説明資料送付

(8) 農林業等振興事業補助金

- ・ルバーブ生産組合 39,000 円
- ・じゃがいも栽培組合 61,000 円

※檜原村やまびこ会は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止のため申請取り止め。

(9) その他

- ・JA東京アグリパークイベント参加

日 程：令和4年6月28日（火）～7月1日（金）

場 所：JA東京アグリパーク（南新宿ビル1階）

内 容：JAあきがわイベント出展協力

檜原村の野菜・特産品販売及び観光PR

- ・遊休農地等対策推進委員会

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- ・農作物用紙袋作成 482,658 円

小袋（180 mm×240 mm） 30,900 枚 作成

2. 林 業

(1) シカ害防止対策事業

事業内容	事業費	事業費の内訳	
		東京都補助	檜原村負担
団体捕獲	3,124,000円	3,124,000円	0円
罟捕獲	468,000円	216,000円	252,000円
合計	3,592,000円	3,340,000円	252,000円

・シカ害防止対策事業内容

捕獲期間		令和4年4月1日～令和5年3月31日
団体捕獲	猟友会出動延人数	766人
	出動延日数	46日
	捕獲数	75頭
罟捕獲	捕獲数	72頭
合計捕獲頭数		147頭
捕獲許可数		170頭

(2) 檜原村森林整備計画

檜原村森林整備計画とは、平成21年4月1日に変更された全国森林計画に即し、東京都により作成された多摩地域森林計画に基づき、本計画区の森林及び林業の現状を踏まえて、森林の有する多面的な機能を総合的かつ高度に発揮させるため、森林の整備及び保全、伐採、間伐、林道の開設などに関する事項を定め、民有林の森林施業の指針とするためのものです。

※森林法（昭和26年法律第249号）の一部改正によって、平成24年4月1日から森林施業計画から、森林経営計画に変更となりました。森林経営計画とは、「森林所有者」又は「森林の経営の委託を受けた者」が、自らが森林の経営を行う一体的なまとまりのある森林を対象として、森林の施業及び保護について作成するものです。5年を1期とする計画で、一体的なまとまりを持った森林において、計画に基づいた効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させることを目的としています。

区分	件数	備考
伐採届出の受理	16件	
伐採計画の変更命令	0件	
施業の勧告等	0件	
施業実施協定の認可	0件	
森林経営計画の認定	22件	東京都森林組合9団地 (内、東京チェーンソーズとの共同経営2団地・井上佳洋との共同経営1団地)

(3) 森づくり事業・森林整備計画策定事業

森づくり推進事業

- ・ 檜原村森づくり推進協議会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により未開催

(4) 森林セラピー

・ 森林セラピーツアー実施

日 程	開 催 回 数	参 加 人 数
日 帰 り	12 回	111 人
1 泊 2 日	—	—

・ 森林セラピー事業補助金

※中型バス借上げ（12回）、ガイド補助（12回）、諸経費 計 1,038,500 円

※新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊事業は中止。

(5) 森林管理巡視委託

- ・ 業務内容 林道などの損傷調査・山地災害の把握、見回り等（16林道）
年間 180 日
- ・ 受 託 者 東京都森林組合
- ・ 契約金額 1,411,200 円
- ・ 履行期限 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(6) 教育の森

- ・ 指 定 管 理 者 特定非営利活動法人フジの森
- ・ 指 定 管 理 期 間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
- ・ 令和 4 年度指定管理料 10,120,000 円
- ・ イベント開催回数 132 回 延 1,104 人参加

(7) ふるさとの森

- ・ 指 定 管 理 者 —
- ・ 指 定 管 理 期 間 —
- ・ 令和 4 年度指定管理料 —
- ・ イベント開催回数 —

※本宿地区第一沢砂防工事（東京都施工）により運営を一時休止。

(8) 森のおもちゃ美術館

- ・ 指 定 管 理 者 特定非営利活動法人東京さとやま木香會
- ・ 指 定 管 理 期 間 令和 3 年 1 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
- ・ 令和 4 年度指定管理料 12,000,000 円
- ・ 来館者数（年度内） 40,188 人
- ・ 団体受入数（年度内） 50 団体

※令和 3 年 11 月 3 日オープン

(9) ふるさとの森維持管理業務委託

- ・ 業務内容 ふるさとの森 管理棟維持管理、遊歩道補修・整備
- ・ 受 託 者 特定非営利活動法人フジの森
- ・ 契約金額 1,100,000 円
- ・ 履行期限 令和 4 年 6 月 7 日～令和 5 年 3 月 31 日

(10) F S C 認証 (森林管理認証)

- ・ふるさとの森 約 17.5ha
- ・森林管理年次認証委託
 - 業務内容 F S C 認証審査
 - 受託者 アミタ株式会社
 - 契約金額 470,700 円
- ・森林管理認証事務委託
 - 業務内容 森林内の定点観測
 - 受託者 田中林業株式会社
 - 契約金額 100,000 円
- ・認証期間 令和 4 年 5 月 31 日～令和 9 年 5 月 30 日

(11) 森林再生事業間伐作業

年 度	実 施 面 積	事 業 費	委 託 業 者
令和 4 年度	86.76ha	55,168,439 円	東京都森林組合 50.16ha (株)東京チェンソーズ 7.60ha 東京フォレスト 5.06ha (株)木林士 19.86ha 山慶 4.08ha
合計 (H14～R4)	2,758.47ha	1,400,205,669 円	

(12) 水の浸透を高める枝打ち事業

年 度	実 施 面 積	事 業 費	委 託 業 者
令和 4 年度	11.66ha	23,661,358 円	東京都森林組合 6.86ha (株)東京チェンソーズ 0.79ha 東京フォレスト 0.36ha (株)木林士 3.65ha 山慶 0ha
合計 (H18～R4)	606.44 h a	901,431,962 円	

(13) ひのはら緑(力) 創造事業【ひのはら緑(力) 創造事業費】

地区	事業内容	規模	事業費	実施業者
本宿地区 (小学校下)	伐採・枝葉等処分	伐採6本	727,012円	東京都森林組合
下元郷地区 (中山周辺)	下刈り	3,631㎡	574,750円	(株)東京チェーンソーズ
時坂地区	下刈り	5,033㎡	599,610円	(株)東京チェーンソーズ
小沢地区 (苗子地区)	下刈り	22,300㎡	1,337,226円	(株)東京チェーンソーズ
笛吹地区 (笛吹入口)	伐採・搬出	伐採16本	480,150円	(株)井上店
柏木野地区	下刈り・伐採	6,122㎡ 伐採27本	1,405,808円	柏木野さとやま会
数馬地区	下刈り (1回刈り)	27,429㎡	947,638円	かずま・山の会
小沢地区①	下刈り 遊歩道整備	12,750㎡ 整備931㎡	1,067,580円	小沢地区会
小沢地区②	下刈り 伐採、植栽	2,750㎡ 伐採205本	1,617,120円	小沢地区会
人里地区①	下刈り	58,069㎡	4,473,057円	(一社)人里もみじの里
人里地区②	地拵え 植栽	10,727㎡ 植栽2,230本	4,894,000円	(一社)人里もみじの里
人里地区③	伐採・搬出	伐採1,005本	16,366,284円	(一社)人里もみじの里
藤倉地区	雑木伐採 植栽 下刈り	287本 170本 56,496㎡	4,218,272円	藤倉もみじの会
柏木野地区	伐採・搬出	伐採18本	580,800円	山慶
小沢地区 (宝蔵寺周辺)	伐採・搬出 地拵え	伐採108本 1,106㎡	5,151,652円	(株)東京チェーンソーズ
小沢地区 (苗子地区)	作業用歩道整備	327m	1,085,601円	(株)東京チェーンソーズ
下元郷地区 (公衆トイレ前)	伐採・搬出	伐採162本	8,163,753円	(株)井上店
下元郷地区 (和田橋)	巨木伐採・搬出	伐採9本	3,410,000円	(株)しまざき造園・土木
笹野地区 (都道沿道)	伐採・搬出	伐採123本	3,907,200円	山慶
神戸地区 (村道沿道)	立木枝払い・搬出	ケヤキ枝剪定	203,500円	翠高庭苑(株)
千足地区 (都道沿道)	伐採・搬出	伐採51本	877,800円	山慶
合 計			62,088,813円	

※一部森林環境譲与税充当事業

(14) 地場産材活用対策奨励事業（搬出補助）【ひのはら緑（力）創造事業費】

年 度	申 請 件 数	搬 出 量	交 付 金 額
令和4年度	9 件	1,000.10 m ³	15,001,500 円
合計（H17～R4）	230 件	16,558.05 m ³	209,602,440 円

所有者：3,000 円/m³（600,000 円限度） 搬出事業者：12,000 円/m³（2,400,000 円限度）

(15) 地場産材活用対策作業道開設事業（作業道開設補助）【ひのはら緑（力）創造事業費】

年 度	申 請 件 数	作 業 道 距 離	交 付 金 額
令和4年度	4 件	702m	1,755,000 円
合計（H20～R4）	51 件	22,826m	45,718,000 円

幅員 2m以上の作業道：2,500 円/m（2,500,000 円限度）

(16) 地場産材利用促進事業（建築物補助）

年 度	申 請 件 数	使 用 量	交 付 金 額
令和4年度	1 件	構造材 2 m ³ 内装材 73 m ²	222,500 円
合計（H18～R4）	51 件	構造材 805.75 m ³ 内装材 467.02 m ²	13,994,570 円

構造材を 2 m³以上、若しくは内装材を 5 m²以上使用する木造住宅
 村内住宅：20,000 円/m³、2,500 円/m²（500,000 円限度）
 村外住宅：10,000 円/m³、1,500 円/m²（200,000 円限度）

(17) 林業従事者退職共済補助金

就労日数	金 額
延 1,196 日	140,530 円

(18) みなとモデル二酸化炭素固定認証制度

みなとモデル二酸化炭素固定認証制度とは、東京都港区が区内の建築物等に国産木材の使用を促すことで、区内での二酸化炭素（CO₂）固定量の増加と国内の森林整備の促進による CO₂ 吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献する制度です。

この制度では、港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結した自治体から産出される協定木材の使用を特に推奨しています。

檜原村と港区は平成 21 年 2 月 3 日に協定を締結し、平成 23 年度から「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度登録事業者登録」の受付を開始しました。

・みなとモデル二酸化炭素固定認証制度登録事業者 21 業者

(19) 東京都森林経営管理制度協議会

森林環境譲与税を活用した森林所有者への意向調査の実施に向け、東京都・八王子市・青梅市・あきる野市・日の出町・奥多摩町・檜原村の 1 都 6 市町村による協議会を設立しました。

令和 4 年度は、共同で森林所有者への意向調査を実施しました。

・負担金：2,016,000 円 ※森林環境譲与税充当事業

(20) 希少種調査業務委託

- ・受託者 一般社団法人檜原村観光協会
- ・契約金額 275,000 円
- ・履行期限 令和4年4月26日～令和5年3月27日
- ・内 容 レンゲショウマ保護柵の見回り及び希少種の調査 (年5回)

(21) 木材品質証明ニーズ調査業務委託

- ・受託者 株式会社ウッドボックス
- ・契約金額 1,980,000 円
- ・履行期限 令和4年12月13日～令和5年3月28日
- ・内 容 1. トレーサビリティ確立の目的の調査
2. 商品戦略とトレーサビリティの方向性の調査
3. インボイス制度開始への準備の調査
4. 国外販売への対応の調査

(22) おもちゃ美術館防犯カメラ設置工事

- ・請負業者 株式会社セイショウ
- ・契約金額 3,080,000 円
- ・履行期限 令和5年2月1日～令和5年3月28日
- ・内 容 防犯カメラ設置、ビデオレコーダー・モニター設置
 - ・ネットワークカメラ 3台 (屋外用)、4台 (屋内用)
 - ・ビデオレコーダー (16ポート) 1台
 - ・液晶モニター (32インチ) 1台

(23) 出生記念苗木支給事業【子育て支援費】

申請樹種	申請者数
ムクロジ	1人
スモモ	1人
キンモクセイ	1人
ヤエベニシダレザクラ	3人
申請者数	6人 総額 41,580円

(24) 第6回全国木のまちサミット2022 in ひのほら

- 開催日 令和4年11月17日 (木)
- 場 所 檜原村やすらぎの里多目的ホール
- 参加者数 80名 (協賛自治体：全国26自治体)
- 開催費用 1,527,000円
 - 財源内訳：公益社団法人国土緑化推進機構助成金 1,000,000円
 - 一般社団法人日本森林林業振興会協賛金 300,000円
 - 檜原村負担分 227,000円
- 開催目的 全国の木材利用などに取り組む自治体が、相互交流・情報交換等により課題を共有し、全国において木材利用促進と国産材自給率の向上を加速化させるとともに持続可能な林業の推進と更なる木材利用の促進を図る。
- 開催内容 国産材利用促進に向け、林野庁と有識者の講演、パネルディスカッション、現地視察会等を実施した。

観 光 商 工 係

1. 商 工

(1) 小規模事業者経営改善資金利子補給金

区 分	件 数	金 額
前 期 分	7 件	277,423 円
後 期 分	6 件	255,302 円
計	13 件	532,725 円

(2) あきる野商工会に対する補助金

区 分	金 額
人 件 費	1,437,000 円
事 業 費	281,000 円
商 工 会 館 維 持 管 理 費	212,000 円
檜原村役場窓口活用相談支援事業費	387,000 円
住 宅 改 修 工 事 等 助 成 金	460,000 円
デ ジ タ ル 化 支 援 事 業	600,000 円
計	3,377,000 円

(3) 消費者行政

1) 消費生活相談

○実施日 5月25日、7月27日、9月21日
11月30日、1月25日、3月22日

○実施時間 午後1時～午後3時

2) 消費者悪質商法等に対する啓発活動

○高齢者に対する悪質商法等の対策として、東京都消費生活総合センター作成の啓発リーフレットを以下の月に村広報へ折り込みました。

・リーフレット折り込み実施月：6月号、12月号、3月号

3) 西多摩地域消費者行政事務連絡会

○開催日 第1回：5月16日 第2回：7月4日
第3回：11月28日 第4回：2月16日

4) 西多摩地域の8市町村・東京都多摩消費生活センター共催講座

テ ー マ	開 催 日
知っておきたい「キャッシュレス決済」の基礎講座	令和4年 11月 28日
「おいしく食べきり食品ロス削減～西多摩産の食材を使ったエシカルレシピ～」	令和5年 2月 16日

(4) 中小企業信用保険法に基づく認定（セーフティネット保証制度等）

区 分	認定件数
第2条第5項第4号（突発的災害（自然災害等））	2件
第2条第5項第5号（全国的に業況の悪化している業種）	1件
計	3件

2. 観 光

(1) 公衆トイレ管理費

(単位：円)

公衆トイレ名	上下水道料	電気料	汲 取 料 ※浄化槽清掃	浄 化 槽 保守点検料	浄 化 槽 法定点検料	火災保険料	計
中 山 の 滝	18,744	7,204				4,724	30,672
下 元 郷	112,835	138,138				54,005	304,978
払沢駐車場横	73,100	86,837					159,937
払沢の滝入口	56,817	89,059				22,660	168,536
上 川 乗	19,469	19,712				3,775	42,956
人 里	27,413	82,018				27,278	136,709
数馬浅間尾根 登 山 口	22,860	21,966				1,597	46,423
数馬バス停	23,053	27,458				2,636	53,147
柳 沢 林 道	22,836	8,131				2,690	33,657
神戸春日神社前	26,664						26,664
神戸岩駐車場前			※ 100,463	44,000	5,500		149,963
小 沢	22,860						22,860
小 岩	26,664						26,664
藤 倉	15,468	50,897	※ 53,537	22,000	5,500	3,775	151,177
総 角 沢		31,619	※ 38,434	22,000	5,500	6,422	103,975
簡易 数馬ゲート ボール場横			3,250				3,250
計	468,783	563,039	195,684	88,000	16,500	129,562	1,461,568

(2) 公衆トイレ清掃委託

公 衆 ト イ レ 名	清 掃 実 施 回 数	金 額
中 山 の 滝	48回	52,944円
下 元 郷	157回	359,866円
払 沢 の 滝 入 口	98回	122,402円
上 川 乗	88回	121,127円
人 里	156回	278,653円
数馬浅間尾根登山口	154回	209,811円
数馬バス停	99回	135,657円
柳 沢 林 道	157回	213,873円
神 戸 岩 駐 車 場 前	67回	137,986円
小 沢	47回	51,841円
小 岩	36回	50,875円
藤 倉	183回	248,939円
総 角 沢	103回	141,046円
簡易 数馬ゲートボール場横	15回	20,493円
計	1,408回	2,145,513円

(3) 河川清掃委託

地 区	請 負 者	清 掃 地 域	金 額
下 元 郷	(公社) 檜原村シルバー人材センター	和 田 橋 上 下 流	193,180 円
上 元 郷	上元郷自治会	上 日 向 橋 上 下 流	194,705 円
本 宿	本宿自治会	北 秋 川 橋 上 下 流	182,420 円
笹 野	秋川漁業協同組合檜原支部	笹 野 大 橋 上 下 流	111,606 円
柏 木 野	柏木野婦人部	柏木野バス停上下流	147,704 円
出 畑	(公社) 檜原村シルバー人材センター	出畑バス停上下流	170,123 円
下 川 乗	(公社) 檜原村シルバー人材センター	御 籠 橋 上 下 流	149,229 円
上 川 乗	(公社) 檜原村シルバー人材センター	南 秋 川 橋 下 流	147,704 円
人 里	人里もみじの会委員会	和 田 橋 上 下 流	154,669 円
数 馬	(公社) 檜原村シルバー人材センター	数馬バス停上下流	157,718 円
千 足	千足茅倉ソフトボール	千足バス停上下流	167,842 円
中 里	中里親睦会	中 里 橋 上 下 流	144,534 円
白 倉	白倉川清掃の会	白倉バス停上下流	167,842 円
大 沢	大沢婦人会	大 沢 橋 上 下 流	167,842 円
神 戸	河川清掃 G	神 戸 川	107,306 円
宮ヶ谷戸	宮ヶ谷戸自治会	新 お 初 橋 下 流	138,716 円
夏 地	夏地自治会	夏 地 橋 上 下 流	138,716 円
小 岩	小岩自治会	小 岩 橋 上 下 流	167,842 円
笹 久 保	笹久保自治会	笹 久 保 橋 上 下 流	151,631 円
中 組	藤倉自治会	除 毛 橋 下 流	148,977 円
計			3,110,306 円

下元郷駐車場下川原草刈作業

地 区	金 額	回 数	請負者
下 元 郷	55,000 円	2 回	秋川漁業協同組合檜原支部

(4) 公益社団法人シルバー人材センターへの業務委託

1) 観光ごみ分別収集委託

地 区	金 額	回 数	ごみ収集量
檜原村内都道	937,968 円	48 回	9 6 袋 (可燃：49 袋 不燃：20 袋 資源：27 袋)

2) 公衆トイレ建物清掃委託

地 区	金 額	回 数
檜原村内 公衆トイレ 3ヶ所	119,160 円	18 回

3) 滝めぐり遊歩道整備委託

地 区	金 額	回 数
檜原村内 滝 8ヶ所	216,832 円	2 回

4) 払沢の滝周辺交通整理業務委託

地 区	金 額	日 数	人 員
払沢の滝入口、駐車場等	1,189,496 円	78 日	154 人

5) バス停清掃業務委託

地 区	金 額	回 数
檜原村内 バス停 28ヶ所 ※9月よりバス停1ヶ所取壊しに つき、27ヶ所	396,528 円	24 回 (東・北部 12回、南部 12回)

(5) 業務委託関係

委 託 件 名	金 額	請 負 業 者	備 考
遊歩道補修整備委託	3,217,105 円	(有)吉澤工務店 外 4 社	払沢の滝遊歩道木橋改修 外 4ヶ所
登山道巡視委託	315,559 円	特定非営利活動法人 フジの森	12 エリア 各 1 回
森林資源を活用した魅力 創出事業委託	6,545,000 円	(株)永美総建	払沢の滝園地整備 伐採 140 m ² 下刈 0.15ha 丸太筋工 3 本、4 本積等
	454,520 円	(一社)檜原村観光協会	城山園地整備 道標設置 7 本
神戸・小沢地区観光整備 構想策定業務委託	2,475,000 円	まちづくりラボ・サル ベージ(株)	神戸地区と小沢地区を 対象に、神戸岩や地区内の 観光施設を訪れる来訪者 のニーズを把握した上で 今後の課題を整理し、魅力 的な環境を整備するため の構想を策定。構想に基づ く整備によってエコツー リズムの来訪者が増え、神 戸・小沢地区をはじめとす る地域の活性化を図るこ とを目的とする。

(6) 修繕関係

修繕件名	金額	請負業者	備考
上川乗誘導案内看板移設	495,000円	(株)武田組	上川乗地区誘導案内看板移設 1基
ひのはらファクトリー駐車場ブロック塀修繕	20,350円	草間工業(株)	駐車場ブロック塀設置
公衆トイレ水まわり等修繕8件	276,914円	大野電機、平野設備工業、高木設備等	漏水 3件 設備等修繕 6件
計	792,264円		

(7) 工事関係

工事件名	金額	請負業者	備考
神戸岩駐車場補修工事	1,166,000円	草間工業(株)	練石積工 21 m ²
小沢公衆トイレ改修工事	979,000円	平野設備工業	洋式便器へ取替え 3台 小便器自動洗浄機取付 1台
出畑簡易トイレ撤去工事	605,000円	(株)永美総建	トイレ取壊しと撤去1台
笛吹バス待合所撤去工事	1,298,000円	(株)永美総建	バス待合所取壊し 1棟 アスファルト、コンクリート舗装 A=32.8 m ² ネットフェンス設置工 L=5.0m 境石設置 L=4.5m
小沢地区駐車場法面補修工事	3,894,000円	草間工業(株)	法面吹付工 A=90.7 m ² 練石積工 A=2.3 m ² 木柵工 L=15.1m
計	7,942,000円		

(8) 一般社団法人檜原村観光協会補助金

区分	金額
人件費	2,400,000円
五日市駅前観光案内所負担金	500,000円
物販出店事業費	500,000円
計	3,400,000円

(9) 払沢の滝まつり実行委員会補助金

区分	金額
払沢の滝ふるさと夏まつり	2,500,000円
払沢の滝冬まつり	250,000円
計	2,750,000円

※払沢の滝ふるさと夏まつりはライトアップにかかる経費のみ

(10) イベント

1) 払沢の滝ふるさと夏まつり

○滝のライトアップ

実施日：令和4年8月15日（月）～8月21日（日）

時間：午後6時30分～午後8時30分

来場者数：848名

2) 払沢の滝冬まつり

○氷瀑クイズ

応募期間：令和4年11月8日～12月31日

（結氷率調査期間 令和5年1月5日～2月20日）

応募総数：1,752通

当選者：55名

最大結氷日：令和5年1月26日（結氷率70%）

○ほっさわ ほっこり ほっとこんてすと（フォトコンテスト）

※同時期に檜原村観光協会主催のフォトコンテストを実施したため開催を見送り、中止とした。

○払沢の滝冬まつり 感謝祭

実施期間：令和5年1月5日～2月20日

概要：期間中に払沢の滝に訪れた観光客に楽しんでいただけるように氷のオブジェを作成し、冬季は通常と営業日時が変わる店舗が多い檜原村の状況を反映した冬季の観光マップを作製・配布した。

(11) 一般社団法人大多摩観光連盟負担金

区 分	金 額
会 費 ・ 事 業 費 負 担 金	999,000 円

(12) パンフレット作成補助金

区 分	金 額
観光パンフレット作成（改訂と増刷） 20,000部	720,000 円
ひのはら村のごはんパンフレット作成（改訂と増刷） 10,000部	574,000 円
パンフレット作成にかかる情報更新作業費等	206,000 円
計	1,500,000 円

(13) エコツーリズム推進協議会交付金

檜原村エコツーリズム推進協議会では、平成30年4月6日付けで全国13番目に国からの認定を受けた全体構想を基に、エコツーリズム推進に向けて協議会や部会で協議を重ね、事業を進めています。

区 分	金 額
檜原村エコツーリズム推進協議会交付金	4,500,000 円

1) 会議

推進協議会 1回

運営検討会議 4回

専門部会

ツアー審査部会 0回、ブランド・商品化部会 0回、モニタリング部会 0回

※事務局移行に伴い、各部会を開催しなかったため。

2) 事業活動

○普及啓発事業

インフォメーションセンター 244日開所

来訪者数 795人

エコツアーパンフレット作成

ひのはらんどホームページ（エコツアー等）更新

フェイスブック更新

観光情報施設へのパンフレット設置

○人材育成事業

・エコツアーガイド説明会

令和5年3月14日「檜原村エコツーリズムにおける令和5年度以降の取り組みについて」

○その他

・令和5年2月8日 観光活性化フォーラム「ポストコロナ時代のツーリズムを再構築する観光GX」へ出席し、「檜原村エコツアー～檜原村でしかできない体験と学び～」と題して講演。

・令和5年3月8日 令和4年度エコツーリズム推進全体構想認定地域ネットワーク会議への出席（オンライン会議）

(14) 檜原温泉センター数馬の湯

1) 管理運営

指 定 管 理 者	指 定 期 間
株式会社数馬観光デザインセンター	令和3年4月1日～令和6年3月31日

2) 入館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2,632名	3,488名	2,681名	2,973名	3,586名	2,586名	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3,500名	3,638名	2,501名	2,767名	2,357名	2,273名	34,982名

3) 修繕関係

修 繕 件 名	金 額	請 負 業 者
薪ボイラー排煙設備修繕	1,320,000円	(株)巴商会
女子浴室換気扇修繕	275,000円	山崎電気
計	1,595,000円	

4) 業務委託関係

委託件名	金額	請負業者	備考
温泉センター配管等洗浄業務委託	572,000円	太陽薬品産業(株)	配管洗浄2回
	85,800円	ケー・ビー・システムズ(株)	源泉タンク洗浄1回
薪ボイラー保守点検委託	638,000円	(株)巴商会	3回

5) 工事関係

工事件名	金額	請負業者	備考
温泉井中モーターポンプ交換工事	11,220,000円	ケー・ビー・システムズ(株)	源泉ポンプ交換 1台 揚湯管交換 43本
温泉センター高圧受変電設備改修工事	10,285,000円	(株)セイショウ	キュービクル更新 高圧引込ケーブル更新等
色付きマンホール蓋設置工事	440,000円	(株)武田組	色付きダミー汚水柵設置 1ヶ所

6) 負担金関係

○村民開放事業負担金

村民の健康増進の一環と、無料にすることでより多くの村民の方に檜原温泉センター数馬の湯を利用してもらい、今後も継続的に数馬の湯の利用に繋げることを目的として実施しました。

実施時期・利用者数

実施時期		利用者数		
		大人	小人	計
令和5年1月1日～2月28日	49日間	344名	69名	413名

負担金

区分	金額
大人 400円×344名	137,600円
小人 200円×69名	13,800円
計	151,400円

(15) 檜原村観光情報

情報発信媒体	投稿記事数
Facebook	656件
Instagram	184件

3. じゃがいも焼酎製造等事業

村の特産品であるじゃがいものブランド化を図り、観光客の誘致強化に向けて整備したじゃがいも焼酎を含む「特色のある農産品づくり」の拠点となる総合施設「ひのはらファクトリー」が令和3年7月にオープンしました。

(1) じゃがいも焼酎製造等施設（ひのはらファクトリー）指定管理者

- ・指定管理者 株式会社ウッドボックス
- ・指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日
- ・令和4年度指定管理料 6,500,000円

※令和3年7月27日オープン。

(2) 入館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
513名	848名	555名	683名	1,001名	633名	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1,248名	1,268名	339名	309名	485名	702名	8,584名

(3) 檜原産じゃがいも焼酎年間製造・販売

檜原産じゃがいも調達量	全体 3.4t：内訳 2.8t 焼酎、0.4t 厨房、0.2t 廃棄
ひのはら物語 25度 500ml	約6,000本相当分酒造済み
令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）	1,500本販売

4. 新型コロナウイルス感染症生活応援事業

(1) プレミアム付デジタル商品券

1) 商工会活性化事業分（共通分A・B券）

○概要

30%プレミアム付商品券

13,000円分（A券7,000円・B券6,000円）のデジタル商品券で1セット

1人5セットまでの購入

全ての取扱店で使用できるA券と大型店で使用できないB券

使用期間：令和4年10月17日～令和5年1月31日

○種類

- ① スマートフォン型商品券 ② プリペイドカード型商品券

○販売実績・購入金額・購入率

	販売実績（スマートフォン型・プリペイド型）	購入金額	購入率
共通分（あきる野市・檜原村）	29,559セット	295,590,000円	98.5%

○取扱店換金金額（利用金額）・換金率

	取扱店換金金額	換金率
共通分（あきる野市・檜原村）	382,379,305 円	99.5%

○村内取扱店・換金金額（A・B券のみ）

村内取扱店数	換金金額
48 店舗	11,471,380 円

※30%プレミアム分加算

○キャッシュレス端末等配布実績

令和3年度に事業所に iPad・カードリーダー型決済端末・レシートプリンターを無償提供し、Wi-Fi ルーターについては貸出用として配布。令和4年度では上記の端末等を新たに3事業所に対して無償提供、貸出を行いました。

○補助金 ※あきる野商工会に対する補助金

区 分	金 額
プレミアム付デジタル商品券事業補助金（事業費分）	2,603,680 円
プレミアム付デジタル商品券事業補助金（事務費分）	1,216,062 円
計	3,819,742 円

2) 村独自事業分

○概要

対象者：令和4年10月1日時点で村内に住所を有する村民

村内取扱店のみで利用できる「檜原村限定」の20,000円相当（1人1枚）のプリペイドカード型商品券を無償配付。

使用期間：11月上旬発送～令和5年1月31日

○商品券給付枚数・金額

給付枚数	給付金額
2,046 枚	40,920,000 円

○取扱店換金金額（利用金額）・換金率

取扱店換金金額	換金率
39,392,695 円	96.3%

○村内取扱店舗数

48 店舗（A・B券と同じ取扱店）

○補助金 ※あきる野商工会に対する補助金

区 分	金 額
プレミアム付デジタル商品券事業補助金（村独自分）	41,551,018 円

生 活 環 境 係

I. 環境衛生

1. し尿汲取り

(令和5年3月31日現在)

汲取世帯数 (有料汲取分)	100世帯 (75世帯)
一般汲取	51世帯
無臭	42世帯
無臭延長	5世帯
延長	2世帯
汲取不可能世帯数	32世帯
浄化槽世帯数	113世帯
合併処理浄化槽	69世帯
単独処理浄化槽	44世帯

(1) 月別投入実績

(単位：ℓ)

月	生し尿 A	浄化槽汚泥 B	計 A+B	汲取業者	浄化槽汚泥 運搬業者
4. 4	16,500	10,870	27,370	(有)五日市清掃	(有)五日市清掃
5	12,190	17,120	29,310		
6	12,220	20,000	32,220		
7	20,390	29,650	50,040		
8	12,100	0	12,100		
9	20,530	45,760	66,290		
10	12,410	19,300	31,710		
11	12,440	12,370	24,810		
12	12,350	16,630	28,980		
5. 1	8,310	4,470	12,780		
2	7,030	3,830	10,860		
3	7,780	23,990	31,770		
計	154,250	203,990	358,240		

(2) し尿汲取り不可能世帯補助金実績

年度	補助件数	補助金額
平成30年度まで	245件	4,655,000円
令和元年度	17件	323,000円
令和2年度	15件	285,000円
令和3年度	18件	342,000円
令和4年度	16件	304,000円
計	311件	5,909,000円

※平成22年度から補助事業開始

2. 浄化槽

(1) 浄化槽年度別設置数

(単位：基)

年度	基数					計
	5人槽	6人槽	7人槽	8人槽	10人槽	
平成30年度まで	52	42	58	74	19	245
令和元年度	0	0	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0	0	0
令和3年度	1	0	0	0	0	1
令和4年度	0	0	0	0	0	0
計	53	42	58	74	19	246

※昭和61年度から補助事業開始

○浄化槽設置基準

n = 人槽	A ≤ 130 m ² の場合	n = 5人槽
A = 床面積 (m ²)	130 m ² < A の場合	n = 7人槽
	台所及び浴槽が2箇所以上	n = 10人槽

(2) 浄化槽補助金財源内訳

(単位：千円)

年度	予算			計
	国庫補助金	東京都補助金	村負担	
平成30年度まで	45,247	41,431	51,300	137,978
令和元年度	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0
令和3年度	128	128	128	384
令和4年度	0	0	0	0
計	45,375	41,559	51,428	138,362

※昭和61年度から補助事業開始

(3) 浄化槽清掃補助金実績（区域外を除く）

年 度	合併処理		単独処理		合 計	
	件数	補助金額	件数	補助金額	件数	補助金額
平成 30 年度	13	312,000 円	18	378,000 円	31	690,000 円
令和元年度	21	756,000 円	14	364,000 円	35	1,120,000 円
令和 2 年度	21	756,000 円	15	390,000 円	36	1,146,000 円
令和 3 年度	21	756,000 円	16	416,000 円	37	1,172,000 円
令和 4 年度	4	144,000 円	14	364,000 円	18	508,000 円

(4) 浄化槽清掃補助金実績（区域外）

年 度	補助件数	補助金額
令和 4 年度	18 件	1,325,465 円

(5) 下水道区域外浄化槽設置交付金

年 度	補助件数	補助金額
令和 4 年度	4 件	500,000 円

3. ごみ収集

(1) 収集箇所及び回数

【収集箇所】

可燃ごみ	232箇所	不燃ごみ 資 源	114箇所
------	-------	-------------	-------

【収集回数】

可燃ごみ	週2回	粗大ごみ	個別収集（有料）
不燃ごみ	月2回	有害ごみ	不燃ごみと同じ
資 源	週1回		

(2) 月別搬入実績

(単位：トン)

月	ごみ搬入量							計
	可燃ごみ		不燃ごみ		粗大ごみ		資源	
	持込み	業者回収	持込み	業者回収	持込み	業者回収	業者回収	
4. 4	0.00	45.30	0.00	1.52	0.60	2.79	15.34	65.55
5	0.00	51.53	0.00	1.05	0.96	2.54	12.41	68.49
6	0.00	47.88	0.00	0.87	1.29	3.64	12.03	65.71
7	0.00	47.58	0.00	0.89	0.69	3.52	10.99	63.67
8	0.20	55.00	0.00	0.79	0.94	1.99	11.93	70.85
9	0.00	46.64	0.00	0.97	0.82	1.39	11.57	61.39
10	0.23	45.32	0.00	1.11	3.00	2.92	12.26	64.84
11	0.03	46.56	0.00	1.68	3.25	3.80	9.87	65.19
12	0.02	45.17	0.00	1.36	2.73	3.11	13.25	65.64
5. 1	0.00	48.47	0.00	1.11	1.96	1.08	10.81	63.43
2	0.00	36.84	0.00	0.66	2.96	2.74	8.78	51.98
3	0.00	44.34	0.08	1.06	3.58	2.96	9.47	61.49
計	0.48	560.63	0.08	13.07	22.78	32.48	138.71	768.23

(3) 年度別搬入実績

(単位：トン)

年度	人口	ごみ搬入量					計 (資源を除く)
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源		
平成23年度	2,573	445.2	99.6	59.5	187.3	604.3	
平成24年度	2,509	442.6	98.9	85.7	191.9	627.2	
平成25年度	2,441	433.7	98.1	75.7	187.4	607.5	
平成26年度	2,373	604.2	11.3	41.5	195.8	657.0	
平成27年度	2,323	608.0	12.9	53.6	194.7	674.5	
平成28年度	2,271	589.5	14.2	55.6	172.7	659.3	
平成29年度	2,231	578.4	13.5	50.1	170.7	642.0	
平成30年度	2,194	585.6	13.6	53.0	174.1	652.2	
令和元年度	2,125	573.4	11.9	61.4	170.3	646.7	
令和2年度	2,101	581.6	17.7	80.0	174.0	679.3	
令和3年度	2,067	574.9	15.1	60.1	155.8	650.1	
令和4年度	2,018	561.1	13.2	55.3	138.7	629.6	

※平成26年度より特別養護老人ホームの可燃ごみ（紙おむつ類）を収集しています。

(4) 一般廃棄物収集手数料（事業所分）※平成23年度より制度開始 ※各サイズ1袋10枚入り

可燃 小 (20ℓ) 800 円/袋		可燃 大 (40ℓ) 1,600 円/袋		不燃 小 (15ℓ) 600 円/袋		不燃 大 (30ℓ) 1,200 円/袋	
161 袋	128,800 円	2,300 袋	3,680,000 円	4 袋	2,400 円	37 袋	44,400 円

合計 2,502 袋 3,855,600 円

4. 高齢者世帯等ごみ回収業務委託

年 度	利 用 件 数			計
	東 部	北 部	南 部	
平成30年度	13件	22件	24件	59件
令和元年度	15件	24件	28件	67件
令和2年度	16件	27件	29件	72件
令和3年度	17件	29件	32件	78件
令和4年度	18件	34件	30件	82件

※平成27年度から事業開始

※うち中止 東部4件 北部19件 南部19件 計42件

5. 環境美化ふれあいデー（村内一斉清掃）

○令和4年5月29日（日） 26自治会実施

6. 不法投棄処理件数

○村内全域 25件

○業者委託費用 132,000円 ○廃家電リサイクル費用等 27,851円

7. 資源回収奨励金交付団体

○登録団体数 1団体

○年間収集量 雑誌等 0kg アルミ缶等 0kg

○補助金額 0円

8. 動物死体処理件数

○猫 5件 ○犬 0件

9. 生ごみ処理機器購入費補助事業

区 分	補 助 基 数	補 助 金 額
平成30年度まで	24基	362,000円
令和元年度	0基	0円
令和2年度	0基	0円
令和3年度	2基	58,000円
令和4年度	4基	79,000円
計	30基	499,000円

※平成20年度より補助事業開始、平成20年度から平成24年度までは補助率1/2、限度額15,000円、平成25年度から限度額30,000円

10. 薪ストーブ設置費補助事業

年 度	補 助 基 数	補 助 金 額
平成30年度まで	9基	2,467,000円
令和元年度	2基	547,000円
令和2年度	1基	136,000円
令和3年度	3基	751,000円
令和4年度	1基	300,000円
計	16基	4,201,000円

※平成28年度から補助事業開始 補助率1/3 限度額 300,000円

11. 薪ストーブ等煙突清掃補助事業

年 度	補 助 件 数	補 助 金 額
平成30年度まで	6件	60,000円
令和元年度	2件	20,000円
令和2年度	1件	10,000円
令和3年度	4件	40,000円
令和4年度	2件	20,000円
計	15件	150,000円

※平成28年度から補助事業開始 補助率1/2 限度額 10,000円

12. 秋川流域斎場組合利用件数

○火葬場使用件数 66件 ○斎場(式場)使用件数 17件

13. 日照の確保に伴う事業(ひのはら緑(力)創造事業)

年 度	件 数	実 施 地 区	補 助 金 額
平成30年度	3件	下元郷、上川乗、上平	5,881,000円
令和元年度	1件	小岩	1,870,000円
令和2年度	3件	神戸、上平、数馬上	3,923,000円
令和3年度	2件	神戸、上平	4,000,000円
令和4年度	1件	神戸	1,624,000円

14. 定住化のための簡易水道事業

年 度	補 助 件 数	補 助 金 額
令和4年度	1件	354,000円

15. ハチ防護服貸出件数

○防護服貸出 16件

16. 畜犬登録及び狂犬病予防注射

畜犬登録数 (令和5年3月31日現在)	狂犬病予防注射実施数		
	集団(春)	随時	計
113頭 (新規登録:6頭)	57頭	33頭	90頭

17. 環境関係

(1) 檜原村一般廃棄物処理基本計画策定

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年法律第137号)第6条第1項の規定に基づき策定しました。

○審議会開催 3回

(2) 檜原村地域再生可能エネルギー導入実施計画策定

令和3年度に策定した「檜原村地域再生可能エネルギー導入計画」において設定した脱炭素に向けた目標達成のため実施事項を具体化させた実施計画であるとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条第3項に基づく「地方公共団体実行計画」(区域施策編)としてまとめなおし本村における地球温暖化対策に係る計画的かつ総合的な計画として策定しました。

○検討会開催 3回

(3) 緑のカーテン設置

地球温暖化防止や節電対策を目的として、平成21年度から庁舎南側に「緑のカーテン」を設置しています。

「緑のカーテン」はアサガオやゴーヤなどのつる性の植物を窓の外に這わせた植物のカーテンです。夏の強い日差しを和らげ、葉の蒸散作用により周囲の温度を下げってくれるので、室温の上昇を抑えてくれます。これにより冷房の使用抑制による省エネルギー効果が期待できます。

※令和4年度庁舎外壁工事のため中止

(4) 木質バイオマス事業

檜原村木質バイオマスタウン構想に基づき、村内の木質資源(木材)を木質バイオマス燃料として活用するため、温泉センター数馬の湯に薪ボイラー(2基)を設置し、燃料となる薪の製造施設を檜原村南郷地区(旧南檜原小学校跡地)へ建設しました。また、薪製造施設の運用については、平成24年4月から(公社)檜原村シルバー人材センターへ管理運営を委託し、原木の買取、薪の製造・販売等を行なっています。そして、平成29年度には、やすらぎの里へチップボイラーを設置し、平成30年度から稼働しています。

・設備及び施設の概要

施設（設備）名	設置年度	設 置 場 所	設 備 概 要
薪ボイラー設置	平成 23 年度	温泉センター 数馬の湯	薪ボイラー設置（80KW×2基） 型式：Novatronic80.0/80 蓄熱タンクの設置（5t）
薪燃料製造施設	平成 23 年度	旧南檜原小学校跡地 （南郷地区）	自動薪割機（1機） 手動薪割機（1機） ユニック付3tトラック（1台） フォークリフト（1台） 他 チェンソー（3台、27.1台買替）
チップボイラー 設置	平成 29 年度	やすらぎの里	チップボイラー設置（240KW×1基） 型式：UTSR-240 密閉式膨張タンク等の設置

・薪燃料製造施設の運用実績

年 度	稼働日数	薪製造量	数馬の湯搬送量
平成 27 年度	56日	252パレット (176.4 m ³)	175パレット (122.5 m ³)
平成 28 年度	46日	237パレット (165.9 m ³)	78パレット (54.6 m ³)
平成 29 年度	46日	179パレット (125.3 m ³)	84パレット (58.8 m ³)
平成 30 年度	42日	178パレット (124.6 m ³)	126パレット (88.2 m ³)
令和 元 年度	62日	185パレット (129.5 m ³)	90パレット (63.0 m ³)
令和 2 年度	93日	181パレット (126.7 m ³)	98パレット (68.6 m ³)
令和 3 年度	195日	142パレット (99.4 m ³)	84パレット (58.8 m ³)
令和 4 年度	58日	143パレット (100.1 m ³)	36パレット (25.2 m ³)

※1パレット：0.7 m³で算出

※令和3年度より稼働日を週1回から週2回へ変更しています。

・木質バイオマス促進事業

「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業補助金」（補助率1/2）の対象事業として下記の内容のとおり、木質バイオマス促進事業を実施しました。

区 分	金 額	内 容
薪利用普及啓発業務委託	1,100,000 円	・村内外への薪利活用啓発イベントの開催 ・SNS等を活用した薪利活用の情報発信

(3) 放射能測定結果

①空間放射線5ヶ所定点測定

測定場所：檜原小学校校庭、檜原中学校校庭、児童館グラウンド、ひのはら保育園園庭、都民の森

測定機器	DoseRAE2 PRM-1200
測定者	檜原村職員
測定方法	測定点で5分間保持し数値を安定させた後、30秒ごとに5回測定し、その平均値を測定値としています。(小数点以下第3位を四捨五入)

単位：1時間当たりのマイクロシーベルト

測定日・天候	檜原小学校		檜原中学校		児童館グラウンド		ひのはら保育園	
	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)
R4. 4.18 (雨/曇)	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.08	0.08	0.08
7.19 (曇/晴)	0.07	0.07	0.08	0.06	0.07	0.06	0.09	0.09
10.17 (雨/曇)	0.08	0.07	0.08	0.08	0.07	0.08	0.07	0.07
R5. 1.19 (晴)	0.08	0.08	0.07	0.08	0.08	0.09	0.08	0.09

測定日・天候	都民の森	
	地上1m	地表面 (地上5cm)
R4. 4.18 (雨/曇)	0.08	0.08
7.19 (曇/晴)	0.08	0.08
10.17 (雨/曇)	0.06	0.07
R5. 1.19 (晴)	0.06	0.06

※ひのはら保育園は平成23年8月30日より新園舎園庭で測定しています。

※平成28年度より測定地点を5ヶ所に、令和元年度より測定回数を年4回に変更しています。

※参考：東京都測定結果

測定日・天候	檜原小学校		檜原中学校		総合運動場		ひのはら保育園	
	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)	地上1m	地表面 (地上5cm)
H23. 6.20			0.07	0.07				

※東京都が平成23年6月20日に測定した使用機器(アッカTCS166)と比較して「地上1mでは平均1.46倍、地表面(地上5cm)では平均1.38倍」の数値の差が生じるとされています。

※一般の人が受ける放射線量としては、国際放射線防護委員会(ICRP)が2007年に勧告を出しており、その中で、一般の人に対する放射線量の指標を3つの範囲で設定しています。緊急時は20~100ミリシーベルト、緊急事故後の復旧時は年間1~20ミリシーベルト、平常時は年間1ミリシーベルト以下としています。

1ミリシーベルト=1,000マイクロシーベルト

18. 一部事務組合負担金

○西秋川衛生組合

市町村名	負担金			負担率
	ごみ処理	し尿	合計	
檜原村	47,023千円	17,842千円	64,865千円	5.3%
あきる野市	705,332千円	164,140千円	869,472千円	70.9%
日の出町	168,737千円	14,246千円	182,983千円	14.9%
奥多摩町	74,204千円	35,662千円	109,866千円	8.9%
計	995,296千円	231,890千円	1,227,186千円	100.0%

○秋川流域斎場組合

市町村名	負担金	負担率
檜原村	9,198千円	5.8%
あきる野市	104,394千円	65.2%
日の出町	30,886千円	19.3%
奥多摩町	15,522千円	9.7%
計	160,000千円	100.0%

19. 河川水質検査

調査項目	単位	北 秋 川				秋 川			
		大	沢	橋	数馬一枚石橋	数馬一枚石橋	数馬一枚石橋	数馬一枚石橋	
調査年月日	—	4.5.24	4.9.30	4.11.29	5.2.2	4.5.24	4.9.30	4.11.29	5.2.2
天候	—	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴
気温	℃	21.6	21.0	12.0	0.0	16.4	17.8	9.2	1.8
水温	℃	17.8	16.5	11.2	3.5	13.2	15.5	10.0	2.0
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
色相	—	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
pH	pH	7.4	7.2	6.8	7.0	6.7	7.4	6.8	7.1
BOD	mg/L	0.7	0.7	<0.5	<0.5	0.5	0.5	<0.5	0.6
COD	mg/L	0.9	1.3	1.3	0.9	1.0	1.1	1.3	1.4
SS	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	3
DO	mg/L	9.6	8.7	10.7	12.8	10.1	9.1	10.5	12.9
大腸菌数	CFU/100mL	4	6	2	2	0	0	0	0
全窒素	mg/L	0.56	0.79	0.67	0.81	0.49	0.79	0.92	0.70
亜硝酸性窒素	mg/L	0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.009	<0.002
硝酸性窒素	mg/L	0.36	0.54	0.39	0.50	0.36	0.51	0.66	0.43
ケルダール窒素	mg/L	0.20	0.25	0.27	0.31	0.13	0.28	0.25	0.27
全りん	mg/L	0.020	0.010	0.011	0.009	0.012	0.009	0.012	0.009
MBAS	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
流量	m ³ /S	0.509	2.11	0.759	0.419	0.181	1.21	0.374	0.335

調査項目	単位	秋 川				秋 川			
		小	向	橋	上日向橋	上日向橋	上日向橋	上日向橋	
調査年月日	—	4.5.24	4.9.30	4.11.29	5.2.2	4.5.24	4.9.30	4.11.29	5.2.2
天候	—	晴	晴	雨	晴	曇	晴	曇	晴
気温	℃	18.6	22.0	11.4	6.0	21.7	22.5	13.0	5.5
水温	℃	15.6	16.2	10.0	2.8	17.7	17.0	11.2	3.2
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
色相	—	無色	無色	無色	無色	無色	無色	微黄緑色	無色
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微川藻臭	無臭
pH	pH	6.9	7.4	6.9	7.2	7.4	7.2	6.6	7.3
BOD	mg/L	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.6
COD	mg/L	1.1	1.4	1.5	1.6	0.7	1.3	1.3	0.8
SS	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1
DO	mg/L	9.3	9.4	11.2	12.9	10.2	9.5	10.9	12.8
大腸菌数	CFU/100mL	1	4	2	0	8	12	10	6
全窒素	mg/L	0.67	0.86	1.11	0.82	0.68	0.84	1.16	0.83
亜硝酸性窒素	mg/L	<0.002	<0.002	0.005	<0.002	0.004	0.003	0.006	0.003
硝酸性窒素	mg/L	0.48	0.64	0.74	0.49	0.52	0.67	0.86	0.53
ケルダール窒素	mg/L	0.19	0.22	0.36	0.33	0.16	0.17	0.29	0.30
全りん	mg/L	0.014	0.007	0.013	0.009	0.020	0.028	0.014	0.011
MBAS	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
流量	m ³ /S	0.663	2.20	0.720	0.395	1.56	6.00	1.96	1.03

20. ふん便性大腸菌群数調査

調査項目	単位	北 秋 川				秋 川			
		下除毛 新橋	小和田橋	大沢橋	柳沢出口	数馬 一枚岩橋	人里 和田橋	小向橋	宮の沢橋
調査年月日	—	4.5.24	4.5.24	4.5.24	4.5.24	4.5.24	4.5.24	4.5.24	4.5.24
天候	—	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴	晴
気温	℃	20.6	21.0	21.6	22.0	16.4	18.2	18.6	19.0
水温	℃	15.5	16.2	17.8	18.5	13.2	15.5	15.6	16.4
透明度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
色相	—	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
pH	pH	6.9	7.1	7.4	7.5	6.7	6.9	6.9	6.9
ふん便性大 腸菌群数	個/ 100mL	4	5	33	13	8	17	19	12

調査項目	単位	秋 川	
		上日向橋	和田橋
調査年月日	—	4.5.24	4.5.24
天候	—	曇	曇
気温	℃	21.7	21.9
水温	℃	17.7	18.4
透明度	度	>50	>50
色相	—	無色	無色
臭気	—	無臭	無臭
pH	pH	7.4	7.4
ふん便性大 腸菌群数	個/ 100mL	38	20

2 1. 下水道影響調査

調査項目	単位	神戸川 神戸岩		神戸川 大橋		神戸川 神大橋		秋川 人里 無名橋 (上平橋上流)	
		4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2
調査年月日	—	4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2	4.9.30	5.2.2
天候	—	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	16.0	0.5	23.8	2.0	19.0	0.2	19.0	3.5
水温	℃	15.2	2.5	16.5	5.0	16.0	5.0	16.6	7.0
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
色相	—	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
pH	pH	6.7	7.2	7.0	7.0	7.1	6.8	7.2	7.0
BOD	mg/L	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.8
COD	mg/L	0.9	0.5	1.0	0.8	1.2	1.0	1.8	1.8
SS	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2
DO	mg/L	9.4	12.4	9.6	12.9	9.7	12.2	9.4	11.8
大腸菌数	CFU/100mL	2	0	2	0	4	2	4	0
ふん便性大腸菌群数	個/100mL	12	0	13	6	20	10	17	8
全窒素	mg/L	0.68	0.64	0.75	0.74	0.75	0.77	0.82	0.67
亜硝酸性窒素	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	0.003	0.004
硝酸性窒素	mg/L	0.48	0.36	0.54	0.43	0.56	0.44	0.49	0.36
ケルダール窒素	mg/L	0.20	0.28	0.21	0.31	0.19	0.33	0.33	0.31
全りん	mg/L	0.018	0.010	0.022	0.010	0.025	0.014	0.016	0.010
MBA S	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
流量	m ³ /S	0.392	0.098	0.758	0.107	0.793	0.121	0.069	0.010

Ⅱ. 水 道

1. 年間給水人口

月	行政区域内		給水区域内 A		村簡易水道 B		簡易給水施設		普及率 B/A	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
4月	1,142	2,067	1,083	1,976	1,083	1,976	59	91	100.0%	100.0%
6月	1,133	2,057	1,074	1,966	1,074	1,966	59	91	〃	〃
8月	1,130	2,039	1,073	1,950	1,073	1,950	57	89	〃	〃
10月	1,137	2,049	1,082	1,962	1,082	1,962	55	87	〃	〃
12月	1,131	2,045	1,076	1,958	1,076	1,958	55	87	〃	〃
2月	1,125	2,034	1,070	1,947	1,070	1,947	55	87	〃	〃
平均	1,133	2,049	1,076	1,960	1,076	1,960	57	89	〃	〃

(外国人登録者数を含む)

2. メーター口径別給水件数

(令和5年2月分料金件数)

口径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75	計
件 数	880	199	40	10	11	1	2	1,143

3. 給水使用料徴収区分

区 分	件 数	割 合 (件数)	金 額
口 座 振 替	5,179 件	75.7%	29,538,691 円
直 接 納 付 書	1,653 件	24.2%	17,431,471 円
滞 納 分	9 件	0.1%	45,675 円
計	6,841 件	100.0%	47,015,837 円

4. 給水原価及び供給単価

年 度	年間有収水量(m ³) A	費 用(千円) B	給水収益(千円) C	給水原価(円) (B*1000/A)	供給単価(円) (C*1000/A)
平成 30 年度	267,096	54,605	48,796	204.44	182.69
令和元年度	259,860	60,348	46,798	232.23	180.09
令和 2 年度	263,432	50,225	47,254	190.66	179.38
令和 3 年度	262,049	58,830	45,751	224.50	174.59
令和 4 年度	264,951	53,090	47,016	200.38	177.45

5. 水質検査

検査項目		回数	内容
浄水	毎日検査項目 (南秋川水系)	毎日	色・濁り・残留塩素濃度 ※北秋川水系については、役場庁舎内で実施
	9項目 (南北2検体)	8回	一般細菌・大腸菌・塩化物イオン・有機物(TOC)・味・臭気・色度・pH値・濁度
	24項目 (南北2検体)	3回	9項目に加え、ヒ素及びその化合物・亜硝酸態窒素・シアン化物イオン及び塩化シアン・塩素酸・クロロ酢酸・クロロホルム・ジクロロ酢酸・ジプロモクロロメタン・臭素酸・総トリハロメタン・トリクロロ酢酸・プロモジクロロメタン・プロモホルム・ホルムアルデヒド・アルミニウム及びその化合物
	51項目 (南北2検体)	1回	24項目に加え、カドミウム及びその化合物・水銀及びその化合物・セレン及びその化合物・鉛及びその化合物・六価クロム化合物・硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素・フッ素及びその化合物・ホウ素及びその化合物・四塩化炭素・1,4-ジオキサン・Cis-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン・ジクロロメタン・テトラクロロエチレン・トリクロロエチレン・ベンゼン・亜鉛及びその化合物・鉄及びその化合物・銅及びその化合物・ナトリウム及びその化合物・マンガン及びその化合物・カルシウム、マグネシウム等(硬度)・蒸発残留物・陰イオン界面活性剤・ジェオスミン・2-メチルイソボルネオール・非イオン界面活性剤・フェノール類
原水	39項目 (南北2検体)	1回	一般細菌・大腸菌・カドミウム及びその化合物・水銀及びその化合物・セレン及びその化合物・鉛及びその化合物・ヒ素及びその化合物・六価クロム化合物・亜硝酸態窒素・シアン化物イオン及び塩化シアン・硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素・フッ素及びその化合物・ホウ素及びその化合物・四塩化炭素・1,4-ジオキサン・Cis-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン・ジクロロメタン・テトラクロロエチレン・トリクロロエチレン・ベンゼン・亜鉛及びその化合物・アルミニウム及びその化合物・鉄及びその化合物・銅及びその化合物・ナトリウム及びその化合物・マンガン及びその化合物・塩化物イオン・カルシウム、マグネシウム等(硬度)・蒸発残留物・陰イオン界面活性剤・ジェオスミン・2-メチルイソボルネオール・非イオン界面活性剤・フェノール類・有機物(TOC)・pH値・臭気・色度・濁度
	クリプトスポリジウム等検査項目 (南北2検体)	1回	クリプトスポリジウム・ジアルジア・指標菌(嫌気性芽胞菌・大腸菌)
金額			680,380円

6. 放射性物質検査

採取日	採取場所	セシウム 134	セシウム 137
令和4年6月6日	北秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	北秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
令和4年6月24日	北秋川浄水場（浄水発生土）注1	不検出	不検出
令和4年9月5日	北秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	北秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
令和4年12月5日	北秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	北秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
令和5年3月2日	北秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	北秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（原水）	不検出	不検出
	南秋川浄水場（浄水）	不検出	不検出

※不検出 < 1 ベクレル/kg

※注1：不検出 < 10 ベクレル/kg

7. 薬品使用量

品名	北秋川浄水場		南秋川浄水場		備考
	使用量(kg)	金額	使用量(kg)	金額	
次亜塩素酸ソーダ	2,060	332,640円	1,020	166,320円	有効塩素12%以上
ポリ塩化アルミニウム	3,800	585,200円	—	—	
希硫酸	0	0円	—	—	
チオ硫酸ナトリウム	0	0円	—	—	
計		917,840円		166,320円	

8. 国・都補助事業内訳書

件名	事業費	事業内訳	契約業者
配水管布設替工事設計委託	7,920,000円	数馬地内 測量・設計延長=1,170m	(株)英設計事務所
新大平橋配水管移設工事設計委託 ※1	5,302,000円	数馬地内 測量・設計延長=150m	(株)英設計事務所
配水管布設替工事	101,860,000円	数馬地内 高密度ポリエチレン管他 PP-EF φ150mm L=440.60m PP-EF φ75mm L=224.39m SUS φ150mm L=27.40m	高木建設(株)
監視機器及びポンプ等取替工事	8,250,000円	南秋川浄水場・北秋川浄水場 (残留塩素計 各1台) 小岩調整池 水位発信盤 1面 広角度指示計 1台 信号用パーフェクトアラーム 1台 大沢第1ポンプ場 水中渦巻ポンプ 1台	シンク・エンジニアリング(株)
合計	123,332,000円		
財源内訳	国庫補助金	42,643,000円	
	都補助金	40,465,000円	
	地方債	0円	
	一般財源	40,224,000円	

※1 この事業は、簡易水道事業について地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による簡易水道事業会計の特例的支出として処理。

9. 補助事業以外の主要事業

件名	事業費	事業内訳	契約業者
水道施設塗装工事	1,276,000円	水口ポンプ場 82㎡ 大沢第1ポンプ場 78㎡ 大沢第2ポンプ場 88㎡	(有)市川塗装
簡易水道事業地方公営企業法適用支援業務委託	1,980,000円	簡易水道特別会計の地方公営企業法適用の支援業務	(株)フリーフライト
公営企業会計システム構築・導入委託	990,000円	公営企業会計システムの構築及び導入作業	(株)フリーフライト
水道施設台帳作成業務委託 ※1	5,302,000円	水道施設台帳の更新	(株)大輝

※1 この事業は、簡易水道事業について地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による簡易水道事業会計の特例的支出として処理。

10. 配水管・給水管漏水等修理件数

区 分	件 数	金 額	備 考
配水管等漏水修理	19 件	1,731,405 円	茅倉地内量水器筐内漏水修繕外
機 器 修 理	15 件	2,702,390 円	南秋川浄水場無停電電源装置交換修繕外
配水管補修及び修理	6 件	3,398,650 円	数馬地内水道管布設修繕外
計	40 件	7,832,445 円	

11. 施設維持管理費内訳

区 分	金 額	備 考
水道施設清掃委託	675,240 円	施設 40 か所 (年 2 回)
各施設清掃委託	76,758 円	藤倉地内沈砂池・第 7 減圧井 草刈・清掃
砂 替 委 託	380,556 円	南秋川浄水場ろ過池砂替
砂 洗 委 託	101,200 円	ろ過砂洗い
計	1,233,754 円	

12. メーター設置状況 (新規取付、検定満期取替及び凍結異状引替等内訳)

口径 区分	口 径							計
	φ 13 mm	φ 20 mm	φ 25 mm	φ 30 mm	φ 40 mm	φ 50 mm	φ 75 mm	
新規取付	5 個	2 個						7 個
検満取替	8 個	25 個	2 個	1 個	1 個			37 個
凍結及び 異状引替								
計	13 個	27 個	2 個	1 個	1 個			44 個

13. 給水装置工事

工 種	件 数	備 考
新 設 工 事	7 件	給配水工事
改 増 設 工 事	15 件	〃
計	22 件	

1 4. 水道施設概要

北水系簡易水道施設			南水系簡易水道施設		
施設名	所在地	主な設備内容	施設名	所在地	主な設備内容
取水堰	藤倉地内	○RC 取水堰 取水量 840 t / 日 ○ステンレス製 スクリーン 取水量 2000 t / 日	取水堰	数馬地内	○RC 取水堰 取水量 640 t / 日 ○ステンレス製 スクリーン 取水量 1000 t / 日
沈砂池	〃	RC 8.1 t	沈砂池	〃	RC 6.7 t
浄水場	〃	○電気次亜室 RC 平屋建 面積 52.55 m ² ○膜処理棟 RC 平屋建 面積 127.16 m ² ○膜処理設備 セラミック膜 (MF 膜) 10 エレメント ×4 系列 ○最大給水量 1,180 t / 日 ○配水池 RC 100 t ステンレス 162 t × 2 池 ○ポンプ 1 基	浄水場	〃	○沈でん池 1 池 (内法 15.8m × 4.1m ×水深 3.3m) ○ろ過池 3 池 (ろ過能力 1 池 320 t) ○配水池 RC 250 t ○次亜塩素酸 ソーダ 消毒設備 2 台 ○管理棟 30 m ² ○最大給水量 580 t / 日
藤原調整池	〃	RC 3.8 t	数馬上調整池	〃	RC 13.5 t
第2配水池	笹久保地内	RC 30.0 t RC 100.0 t	第1減圧井	〃	RC 4.1 t
第3配水池	小岩地内	RC 30.0 t	数馬南沢調整池	〃	RC 7.2 t
小岩調整池	〃	RC 13.0 t	第3減圧井	〃	RC 10.5 t
小沢減圧槽 (休止中)	夏地地内	RC 3.8 t	第4減圧井	笛吹地内	RC 20.0 t RC 70.0 t
第4配水池	神戸地内	パネルタンク 30.0 t	笛吹第1調整池	〃	RC 2.3 t
第5配水池	〃	RC 30.0 t	笛吹第2調整池	〃	RC 3.8 t

北水系簡易水道施設			南水系簡易水道施設		
施設名	所在地	主な設備内容	施設名	所在地	主な設備内容
八割 第1調整池	白倉地内	RC 22.3 t	大沢 第1調整池	上平地内	RC 2.3 t
八割 第2調整池	〃	RC 3.8 t	大沢 第2調整池	〃	RC 3.8 t
柳沢調整池	千足地内	RC 3.8 t	水口調整池	事貫地内	RC 3.8 t
第6配水池	茅倉地内	RC 100.0 t	第5減圧井	上川乗 地内	RC 20.0 t RC 10.5 t
茅倉調整池	〃	RC 7.0 t	第6減圧井	下川乗 地内	RC 30.0 t
泉沢 第1調整池	下元郷 地内	RC 6.8 t	第7減圧井	柏木野 地内	RC 10.5 t
泉沢 第2調整池	〃	RC 3.8 t	第8減圧井	笹野地内	RC 70.0 t
泉沢 第3調整池	〃	RC 3.8 t	数馬 ポンプ場	数馬地内	配水池と併用 水中ポンプ 2基
藤原 ポンプ場	中組地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	南沢 ポンプ場	〃	RC 2.3 t 水中ポンプ 2基
小岩 ポンプ場	小岩地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	笛吹第1 ポンプ場	笛吹地内	RC 2.3 t 水中ポンプ 2基
八割 ポンプ場	白倉地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	笛吹第2 ポンプ場	〃	調整池と併用 水中ポンプ 2基
柳沢 ポンプ場	千足地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	大沢第1 ポンプ場	上平地内	RC 2.3 t 水中ポンプ 2基
茅倉 ポンプ場	茅倉地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	大沢第2 ポンプ場	〃	調整池と併用 水中ポンプ 2基
泉沢第1 ポンプ場	下元郷 地内	RC 3.3 t 水中ポンプ 2基	水口 ポンプ場	事貫地内	RC 2.3 t 水中ポンプ 2基
泉沢第2 ポンプ場	〃	第1調整池と併用 水中ポンプ 2基			
泉沢第3 ポンプ場	〃	第2調整池と併用 水中ポンプ 2基			

15. 村指定工事店

(令和5年3月31日現在)

	No	名 称	住 所	備 考
村内 工事店	1	高 木 設 備	檜原村2979	
	2	平 野 設 備 工 業	檜原村9108-2	
	3	(株)武 田 組	檜原村1393	
	4	(株)永 美 総 建	檜原村260	

	No	名 称	住 所	備 考
	5	(有)渡 辺 工 業 所	八王子市千人町3-9-7	
	6	(有)望 月 設 備 工 業	あきる野市山田968-1	
	7	(有)野 口 水 道	あきる野市瀬戸岡299-6	
	8	積 和 建 設 東 京(株)	町田市下小山田2720-4	
	9	橋 本 設 備 工 業(株)	あきる野市館谷193-2	
	10	(有)カ ネ シ ョ ウ	あきる野市戸倉733-4	
	11	(株)ホ シ ノ	あきる野市二宮2406-11	
	12	村 野 商 会	あきる野市野辺456	
	13	(有)秋 川 総 合 住 設	あきる野市瀬戸岡275-9	
	14	(株)協 同 設 備 工 業	立川市錦町3-6-16	
	15	(株)平 塚 設 備 工 業	あきる野市山田916-1	
	16	(株)サ カ エ	あきる野市野辺257	
	17	(株)森 田 工 業 所	福生市熊川741	
	18	(有)村 山 衛 生 設 備	武蔵村山市岸3-3-4	
	19	(有)藤 城 事 務 所	小平市小川町1-801-128	
	20	(有)加 藤 設 備	あきる野市野辺255-17	
	21	(株)岡 村 設 備 工 業	武蔵村山市中原1-16-17	
	22	(有)竹 山 設 備	日の出町平井1762-4	
	23	(株)日本水道センター	千葉県船橋市浜町2-3-37	
	24	八 洲 環 境 保 全(有)	青梅市今井1-122	
	25	東京浴槽事業協同組合	渋谷区渋谷2-10-16	
	26	東京燃料林産(株)	昭島市武蔵野2-6-25	
	27	テラルテクノサービス(株)	文京区後楽2-3-27	
	28	セントラルファシリティーズ(株)	杉並区松ノ木3-26-11	
	29	(株)ミ タ ッ ク ス	国分寺市東戸倉1-15-16	
	30	石 崎 工 業 (株)	青梅市新町2-35-4	

	No	名 称	住 所	備 考
村 外 工 事 店	31	(株)水 木 設 備	羽村市神明台 1 - 7 - 1 3	
	32	(株)開 成	立川市錦町 6-24-14 日野橋立川ビル2階	
	33	(株)ア ク ア サ ー ビ ス	大阪府豊中市庄内栄町 4 - 5 - 7	
	34	(株)ク ラ シ ア ン	神奈川県横浜市港北区新横浜 1-2-1	
	35	(株)大 智 設 備	神戸市長田区長田町 3 - 2 - 1 2	
	36	(株)日 光 建 設	横浜市港北区岸根町 412-1-A207	
	37	(株)忠 光	杉並区西荻南 3 - 1 6 - 8	
	38	諸 星 設 備 工 業	八王子市中野上町 5 - 2 6 - 8	

Ⅲ. 下 水 道

1. 公共下水道事業

多摩川流域下水道関連の公共下水道として整備を進めている村の特定環境保全公共下水道事業は、平成 11 年度より事業に着手し、平成 18 年 7 月 1 日に 35 ha の供用開始を行いました。以後、順次供用開始区域を追加し、令和 4 年度末の供用開始区域は 101.94ha となっております。

令和 4 年度事業については、本宿地区の一部の管きよの布設とマンホールポンプの設置等 0.18ha を整備しました。また、平成 26 年度に下水道事業計画の変更を行い、認可区域を 95 ha から 102 ha に変更し、令和 4 年度をもって全体計画の整備の大部分を終えました。

村の下水道事業は厳しい財政状況の中、計画的かつ効率的に事業を推進していく必要があります。マンホールポンプや管きよの効率的な維持管理、下水道接続率向上に向けての取り組みについて「檜原村下水道プラン 2019」に基づき事業を進めていきます。

(1) 計画及び事業認可等の状況

区 分	全 体 計 画	事 業 計 画	事 業 認 可
計 画 面 積	102ha	102ha	102ha
計 画 人 口	1,900 人	1,900 人	1,900 人
計 画 汚 水 量	約 1,100 m ³ /日最大	約 1,100 m ³ /日最大	約 1,100 m ³ /日最大
下 水 排 除 方 式	分 流 式	分 流 式	分 流 式

(2) 整備状況

項目 年度	事業計画		事業認可		整備面積等		
	面積 ha(A)	人口 人	面積 ha(B)	人口 人	管渠延長 m	面積 ha(C)	整備率 % C/B
平成 16 年度まで	76.0	2,620	35.15	1,210	10,109	31.13	88.6
平成 17 年度	76.0 (83.0)	2,620 (2,220)	35.15 (83.0)	1,210 (2,220)	704	3.25	9.2 (3.9)
平成 18 年度	83.0	2,220	83.0	2,220	4,177	11.69	14.1
平成 19 年度	83.0	2,220	83.0	2,220	5,584	12.53	15.1
平成 20 年度	83.0	2,220	83.0	2,220	2,679	12.36	14.9
平成 21 年度	83.0	2,220	83.0	2,220	4,869	7.48	9.0
平成 22 年度	83.0 (95.0)	2,220 (2,240)	83.0 (95.0)	2,220 (2,240)	2,018	3.02	3.6 (3.2)
平成 23 年度	95.0	2,240	95.0	2,240	1,023	0.17	0.2
平成 24 年度	95.0	2,240	95.0	2,240	1,826	1.06	1.1
平成 25 年度	95.0	2,240	95.0	2,240	2,310	7.93	8.3
平成 26 年度	95.0 (102.0)	2,240 (2,070)	95.0 (102.0)	2,240 (2,070)	2,190	2.50	2.6 (2.5)
平成 27 年度	102.0	2,070	102.0	2,070	2,565	2.45	2.4
平成 28 年度	102.0	2,070	102.0	2,070	1,885	0.82	0.8
平成 29 年度	102.0	2,070	102.0	2,070	1,278	1.16	1.1
平成 30 年度	102.0	2,070	102.0	2,070	1,215	1.79	1.8
令和元年度	102.0	2,070	102.0	2,070	823	1.46	1.4
令和 2 年度	102.0	2,070 (1,900)	102.0	2,070 (1,900)	793	0.83	0.8
令和 3 年度	102.0	1,900	102.0	1,900	255	0.13	0.1
令和 4 年度	102.0	1,900	102.0	1,900	114	0.18	0.1
計	102.0	1,900	102.0	1,900	46,417	101.94	99.9

※ () 内は変更認可後の数値

※平成 19 年度繰越事業分は平成 20 年度に含む、平成 22 年度繰越事業分は平成 23 年度に含む

※平成 21 年度繰越事業分は平成 22 年度に含む、平成 25 年度繰越事業分は平成 26 年度に含む

(3) 供用開始区域

日 付	供用面積	供用開始区域
平成 18 年 7 月 1 日	35.00 ha	下元郷・上元郷・本宿・茅倉・千足・中里・白倉 大沢の各地区の一部
平成 19 年 6 月 1 日	12.00 ha	本宿・笹野・神戸・宮ヶ谷戸の各地区の一部
平成 20 年 6 月 1 日	5.44 ha	神戸・宮ヶ谷戸・夏地の各地区の一部
平成 20 年 8 月 1 日	3.88 ha	笹野・柏木野の各地区の一部
平成 21 年 6 月 1 日	12.36 ha	柏木野・出畑・小岩の各地区の一部
平成 22 年 6 月 1 日	3.63 ha	下元郷・上元郷の各地区の一部
平成 22 年 8 月 1 日	0.68 ha	出畑地区の一部
平成 23 年 2 月 1 日	5.45 ha	出畑・下川乗の各地区の一部
平成 23 年 6 月 1 日	0.79 ha	千足・白倉の各地区の一部
平成 23 年 8 月 1 日	2.23 ha	上川乗地区の一部
平成 24 年 6 月 1 日	0.17 ha	上川乗地区の一部
平成 25 年 6 月 1 日	1.06 ha	和田、千足の各地区の一部
平成 26 年 6 月 1 日	7.93 ha	和田、事貫、上平の各地区の一部
平成 27 年 6 月 1 日	2.50 ha	上平、笛吹の各地区の一部
平成 28 年 6 月 1 日	2.45 ha	下川乗、上川乗、上平、笛吹、小岩地区の一部
平成 28 年 11 月 15 日	0.50 ha	笹野地区の一部
平成 29 年 6 月 1 日	0.32 ha	数馬地区の一部
平成 30 年 6 月 1 日	1.16 ha	数馬地区の一部
令和 元年 6 月 1 日	0.08 ha	数馬地区の一部
令和 元年 8 月 1 日	1.71 ha	数馬地区の一部
令和 2 年 6 月 1 日	1.46 ha	数馬地区の一部
令和 3 年 6 月 1 日	0.83 ha	本宿・数馬地区の一部
令和 4 年 2 月 1 日	0.13 ha	本宿・数馬・小沢地区の一部
令和 4 年 9 月 1 日	0.18 ha	本宿地区の一部
計	101.94 ha	

(4) 普及率

年 度	普及率	供用開始区域内人口／行政区域内人口
平成 18 年度末	27.3%	805 人／2,951 人
平成 19 年度末	35.7%	1,024 人／2,872 人
平成 20 年度末	50.6%	1,423 人／2,814 人
平成 21 年度末	61.5%	1,681 人／2,735 人
平成 22 年度末	68.8%	1,840 人／2,673 人
平成 23 年度末	73.0%	1,884 人／2,582 人
平成 24 年度末	72.9%	1,828 人／2,509 人
平成 25 年度末	74.2%	1,811 人／2,441 人
平成 26 年度末	78.6%	1,866 人／2,373 人
平成 27 年度末	84.7%	1,967 人／2,323 人
平成 28 年度末	86.6%	1,967 人／2,271 人
平成 29 年度末	86.9%	1,939 人／2,231 人
平成 30 年度末	87.9%	1,928 人／2,194 人
令和 元年度末	89.6%	1,903 人／2,125 人
令和 2 年度末	89.8%	1,886 人／2,101 人
令和 3 年度末	89.9%	1,859 人／2,067 人
令和 4 年度末	90.0%	1,817 人／2,018 人

(5) 接続率

年 度	(公共下水道へ接続した公共汚水 ます件数／供用開始区域内公共汚 水ます件数)		(接続人口／処理区域内人口)	
	平成 18 年度末	30.5%	106 件／ 347 件	16.5%
平成 19 年度末	43.3%	201 件／ 464 件	46.7%	478 人／1,024 人
平成 20 年度末	50.2%	304 件／ 605 件	53.6%	763 人／1,423 人
平成 21 年度末	56.5%	419 件／ 742 件	59.5%	1,000 人／1,681 人
平成 22 年度末	59.8%	507 件／ 848 件	65.4%	1,203 人／1,840 人
平成 23 年度末	65.7%	583 件／ 888 件	70.6%	1,330 人／1,884 人
平成 24 年度末	69.7%	620 件／ 890 件	75.8%	1,386 人／1,828 人
平成 25 年度末	70.3%	636 件／ 905 件	78.1%	1,415 人／1,811 人
平成 26 年度末	69.1%	675 件／ 977 件	76.8%	1,433 人／1,866 人
平成 27 年度末	70.0%	699 件／ 999 件	77.7%	1,528 人／1,967 人
平成 28 年度末	69.7%	723 件／1,037 件	77.6%	1,536 人／1,979 人
平成 29 年度末	70.8%	738 件／1,042 件	81.0%	1,570 人／1,939 人
平成 30 年度末	71.8%	755 件／1,051 件	87.6%	1,688 人／1,928 人
令和 元年度末	73.5%	787 件／1,071 件	87.7%	1,669 人／1,903 人
令和 2 年度末	74.0%	802 件／1,084 件	88.8%	1,675 人／1,886 人
令和 3 年度末	74.9%	822 件／1,098 件	88.8%	1,651 人／1,859 人
令和 4 年度末	77.0%	847 件／1,100 件	89.1%	1,619 人／1,817 人

(6) マンホールポンプ及び小型（宅内）ポンプ設置基数

年 度	マンホールポンプ設置基数	小型（宅内）ポンプ設置基数
平成 17 年度	15 基	15 基
平成 18 年度	5 基	2 基
平成 19 年度	3 基	2 基
平成 20 年度	9 基	7 基
平成 21 年度	1 基	2 基
平成 22 年度	3 基	1 基
平成 23 年度	1 基	1 基
平成 24 年度	1 基	0 基
平成 25 年度	1 基	3 基
平成 26 年度	2 基	3 基
平成 27 年度	2 基	3 基
平成 28 年度	2 基	1 基
平成 29 年度	2 基	1 基
平成 30 年度	2 基	2 基
令和 元年度	1 基	1 基
令和 2 年度	1 基	1 基
令和 3 年度	0 基	0 基
令和 4 年度	0 基	0 基
計	51 基	45 基

(7) 地域水道用メーター設置件数

年 度	設置件数
平成 18 年度	10 件
平成 19 年度	12 件
平成 20 年度	7 件
平成 21 年度	12 件
平成 22 年度	14 件
平成 23 年度	7 件
平成 24 年度	5 件
平成 25 年度	2 件
平成 26 年度	0 件
平成 27 年度	1 件
平成 28 年度	1 件
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元年度	0 件
令和 2 年度	1 件
令和 3 年度	1 件
令和 4 年度	0 件
計	73 件

※内 9 件は休止中、7 件は撤去済。

(8) 令和4年度下水道建設事業費

区 分		事 業 費	備 考
公共下水道事業実施額		17,900千円	村発注 檜原村公共下水道本宿地内枝線 (3-2) 工事 17,900千円
財源内訳	国庫補助金	0千円	
	都補助金	0千円	
	地方債	0千円	
	受益者分担金	50千円	
	一般財源	17,850千円	
都道掘削復旧監督事務費		7千円	
流域下水道事業費		1,758千円	建設事業費負担金 1,329千円 改良事業費負担金 429千円
財源内訳	地方債	—	
	一般財源	1,758千円	
事業実施額計		19,665千円	

2. 助 成

(1) 水洗便所改造資金補助金

年 度	生活保護世帯		非課税世帯	
	件数	金額	件数	金額
平成30年度まで	2件	600,000円	39件	5,552,781円
令和元年度	0件	0円	0件	0円
令和2年度	0件	0円	0件	0円
令和3年度	0件	0円	1件	150,000円
令和4年度	0件	0円	0件	0円
計	2件	600,000円	40件	5,702,781円

(2) 水洗便所改造資金融資あつせん 0件

(3) 水洗便所改造資金融資利子補給金 0件

(4) 小型ポンプ施設設置補助金

年 度	設置件数	補 助 額
平成 30 年度まで	1 件	1,500,000 円
令和元年度	0 件	0 円
令和 2 年度	0 件	0 円
令和 3 年度	0 件	0 円
令和 4 年度	0 件	0 円
計	1 件	1,500,000 円

3. 流域下水道事業

区 分	負担金額	事 業 内 容
建設・改良事業費負担金	1,757,744 円	○処理場建設費（八王子水再生センター） 水処理関係（土木・機械・電気） ○改良工事費（全処理区） ○事務諸経費
維持管理負担金	6,988,974 円	38.698 円/m ³ ×180,603 m ³
接続点水質検査負担金	58,490 円	中山橋マンホールにおいて年 2 回実施

4. 会議及び研修・視察等

(1) 檜原村下水道事業推進検討会

○会 議 1 回

(2) 東京都多摩地区下水道事業積算施工適正化委員会

○会 議 3 回（内 1 回書面開催）

(3) 東京都多摩地区下水道事業積算施工適正化委員会 管路部会（西班）

○会 議 4 回（内 2 回書面開催）

(4) 流域下水道関係

流域下水道建設事業市町村建設負担金説明会

○会 議 1 回

多摩地域の災害時支援体制情報伝達訓練

○情報伝達訓練 1 回

市町村関連公共下水道（水質規制）担当者会

○連 絡 会 2 回

5. 工 事 ・ 委 託 等

(1) 工事

区 分	金 額	備 考
檜原村公共下水道本宿地内枝線 (3-2) 工事 (令和3年度工事繰越分)	17,900,000 円	φ150mm L=113.6m A=0.18ha

(2) 委託

区 分	金 額	備 考
マンホールポンプ保守点検委託	11,220,000 円	○定期点検 マンホールポンプ 51箇所 小型(宅内)ポンプ 45箇所 ○巡回点検 マンホールポンプ 51箇所 小型(宅内)ポンプ 45箇所
マンホールポンプ清掃委託	854,700 円	マンホールポンプ 10箇所 宅内ポンプ 3箇所
下水道事業地方公営企業法適用 支援業務委託	1,980,000 円	下水道事業特別会計の地方公営企業法適用 の支援業務 (令和2年度から令和4年度までの債務負 担行為の3年目)
公営企業会計システム構築・導 入委託	990,000 円	公営企業会計システムの構築及び導入作業
下水道台帳更新作業委託※1	2,343,000 円	下水道台帳システムデータ、下水道台帳図 等の更新作業業務

※1 この事業は、下水道事業について地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による下水道事業会計の特例的支出として処理。

(3) 修繕

区 分	金 額	備 考
拂沢橋ポンプ場 No2 ポンプ引上点検	239,800 円	清掃及び点検
路面補修工事に伴う下水道マンホール蓋嵩高調整修繕	6,237,000 円	マンホール蓋嵩高調整 21ヶ所
下水道工事に伴う穴埋戻し修繕	118,800 円	下水道工事に伴って発生 した穴の埋戻し作業
人里No1ポンプ場マンホールポンプ修繕	8,657,000 円	人里No1ポンプ場 ポンプ修繕2台
宅内マンホールポンプ凍結に伴う満水解消 汲取り修繕	26,950 円	数馬2ヶ所
下中里橋下水道管切り回しに伴う浄化槽仮 設置修繕	1,161,732 円	下水道管切り回しに伴う 浄化槽仮設置作業
計	16,441,282 円	

6. マンホールカード

全国の地方公共団体と下水道広報プラットフォームが共同で発行しており、下水道への理解・関心を深めていただくための「マンホールカード」を追加で作成しました。

区 分	金 額	備 考
マンホールカード	44,000 円	2,000 枚

7. 村指定工事店

(1) 指定工事店

(令和5年3月31日現在)

	No	名 称	住 所	備 考
村 内 工 事 店	1	高 木 設 備	檜原村2979	
	2	翠 高 庭 苑(株)	檜原村3572	
	3	(有)市 川 建 材 土 木	檜原村2877	
	4	(株)武 田 組	檜原村1393	
	5	平 野 設 備 工 業	檜原村9108-2	
	6	草 間 工 業(株)	檜原村101	
	7	(株)永 美 総 建	檜原村260	

	No	名 称	住 所	備 考
村 外 工 事 店	8	(株)カ ゴ シ マ	日の出町平井906-4	
	9	(有)渡 辺 工 業 所	八王子市千人町3-9-7	
	10	(有)望 月 設 備 工 業	あきる野市山田968-1	
	11	(有)野 口 水 道	あきる野市瀬戸岡299-6	
	12	積 和 建 設 東 京(株)	町田市下小山田2720-4	
	13	(有)乙 訓 工 業 所	あきる野市乙津792	
	14	橋 本 設 備 工 業(株)	あきる野市館谷193-2	
	15	(有)カ ネ シ ョ ウ	あきる野市戸倉733-4	
	16	村 野 商 会	あきる野市野辺456	
	17	(株)ア ー イ ン グ	あきる野市雨間650-1	
	18	(有)秋 川 総 合 住 設	あきる野市瀬戸岡275-9	
	19	(株)協 同 設 備 工 業	立川市錦町3-6-16	
	20	(株)平 塚 設 備 工 業	あきる野市山田916-1	
	21	(有)加 藤 設 備	あきる野市野辺255-17	
	22	(株)岡 村 設 備 工 業	武蔵村山市中原1-16-17	
	23	(有)竹 山 設 備	日の出町平井1762-4	
	24	八 洲 環 境 保 全(有)	青梅市今井1-122	
	25	(株)ミ タ ッ ク ス	国分寺市東戸倉1-15-16	
	26	(株)水 木 設 備	羽村市神明台1-7-13	
	27	(株)開 成	立川市錦町6-24-14 日野橋立川ビル2階	
	28	(株)井 上 設 備	八王子市片倉町2166-6	
	29	幸 榮 設 備 工 業(株)	板橋区成増4-18-12	
	30	(有)原 島 組	昭島市中神町1-14-6	
	31	(株)忠 光	杉並区西萩南3-16-8	
	32	諸 星 設 備 工 業	八王子市中野上町5-26-8	
	33	(株)共 伸 工 業	青梅市二俣尾2-402-1	

(2) 排水設備工事責任技術者については平成23年6月30日より、東京都下水道局長に登録している者は、都内全域（島しょ部を除く）の各下水道管理者の登録を受けた者とみなされます。

建 設 係

1. 村道関係

(1) 管理村道

1 級	14 路線	15,957.7 m
2 級	21 路線	17,261.8 m
その他	72 路線	36,824.1 m
計	107 路線	70,043.6 m

(2) 路面別内訳

区 分		令和5年3月	令和4年3月	比較増△減
		延長 (m)	延長 (m)	延長 (m)
		面積 (㎡)	面積 (㎡)	面積 (㎡)
砂 利 道		41,056.0	41,056.0	0.0
		52,379.4	52,379.4	0.0
舗 装 道	セメント系	9,640.7	9,640.7	0.0
		34,487.8	34,487.8	0.0
	アスファルト系	19,346.8	19,346.8	0.0
		89,042.9	89,042.9	0.0
	計	28,987.5	28,987.5	0.0
		123,530.7	123,530.7	0.0
合 計		70,043.5	70,043.5	0.0
		175,910.1	175,910.1	0.0

※ 路面別内訳の延長・面積については、重用・未供用分の延長 199.0m、面積 640.4 m²を除く。

(3) 改良・未改良及び幅員別内訳

種 別	改 良 済				未 改 良		
	19.5m以上	13.0m以上	5.5m以上	5.5m未満	5.5m以上	3.5m以上 5.5m未満	3.5m未満 内自交不能
延長 (m)	7.0	6.0	1,402.4	17,278.7	11.0	250.3	51,088.2
面積 (㎡)	162.0	92.4	11,073.6	80,194.8	107.8	1,164.5	40,590.6
							83,114.7
							48,327.5

(4) 道路維持補修工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
村道維持補修工事① (村道第2号日向線)	847,000	防護柵設置工 L=3.0m	(有)市川建材土木	通行者の安全性の向上
村道維持補修工事② (村道第60号湯久保線)	2,846,800	横断排水補修工 L=3.0m 場所打ち側溝工 L=12.8m L型側溝工 L=0.5m	草間工業(株)	通行者の安全性の向上
村道維持補修工事③ (村道第57号神戸線)	1,045,000	表層打換工 A=109 m ²	(株)武田組	通行者の安全性の向上
村道維持補修工事④ (村道第40号笹平線)	1,422,300	表層打換工 A=19.0 m ² 横断排水工 L=3.0m	(株)武田組	通行者の安全性の向上
村道維持補修工事⑤ (村道第94号新大和沢線)	2,170,300	U型側溝設置工 L=12.0m 排水管設置工 L=6.6m	翠高庭苑(株)	通行者の安全性の向上
村道維持補修工事⑥ (村道第70号倉掛線)	1,642,300	横断排水溝設置工 L=4.0m 路面復旧工 36.9 m ² L型側溝工 3.2m U型側溝工 2.1m	草間工業(株)	通行者の安全性の向上

(5) 業務委託

委託件名	委託費 (円)	委託内容	委託業者	事業効果等
広幅複合機保守点検委託	86,240	広幅複合機の保守点検 (RICOH MP CW2200H SP)	(株)ムサシ	事務作業の効率化
土木積算システム保守点検委託	865,260	土木積算システム保守点検及びデータ更新	富士通 JAPAN(株)	事務作業の効率化
公共用地境界立会図 PDF 化作業委託	466,400	公共用地境界立会図 PDF 化 8件	信和測量(株)	事務作業の効率化
村道清掃等業務委託	1,332,716	道路清掃・草刈作業	(公社)檜原村シルバー人材センター	通行者の安全性の向上
村道維持補修業務委託 (湯久保地区)	90,200	側溝清掃 16.0m 側溝蓋補修 2箇所	草間工業(株)	通行者の安全性の向上
村道維持補修業務委託 (村道第70号倉掛線)	330,000	倒木片付け 1式 崩土片付け 1式	(株)永美総建	通行路の確保
村道維持補修業務委託 (村道第53-1号中里線)	2,311,914	既設橋撤去 1式 仮設橋設置 L=12.7m	(株)武田組	通行路の確保
村道第1号泉沢線石積補修 工事実施測量設計委託	7,678,902	測量・設計延長 L=70m 法面工詳細設計 1箇所 機械ホーリング φ66mm2 か所	(株)大輝	補修工事の設計
とうげん橋載荷重照査業務委託	1,430,000	載荷重照査業務	(株)中央技術 コンサルタント	通行者の安全性の確保
橋梁点検業務委託	6,417,400 (5,269,000)	橋梁点検 31橋	(株)大輝	通行者の安全性の確保
道路用地等登記事務委託 (村道第65号尾根通線)	5,390,000	測量延長 L=200m 現地測量 A=6,000 m ² 用地測量 A=6,000 m ²	(株)測地 コンサルタント	道路用地買収の資料作成

※ () は、東京都等からの補助金額

(6) 村道改良・改修工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
村道第 67 号総角沢線舗装工事	7,322,700	舗装打換工 A=498 m ²	草間工業(株)	通行者の安全性の向上
村道第 57 号神戸線落石防護網設置工事	19,012,400	工事延長 L=118.0m 落石防護工 A=540.0 m ²	翠高庭苑(株)	通行者の安全性の向上

(7) 橋梁工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
橋梁維持補修工事 (総角沢 1 号橋)	2,962,300	素地調整・下塗・中塗・ 上塗 139 m ² 足場工 74 m ²	(有)市川塗装	橋梁の長寿命化

(8) 備品購入

件名	購入費 (円)	内容	請負業者	事業効果等
庁用車 (建設車)	1,109,215	スズキエブリイ PA リミ テッド	(有)吉沢自動車	業務の効率化

2. 河川関係

(1) 業務委託

委託件名	委託費 (円)	委託内容	委託業者	事業効果等
河川維持補修業務委託 (河原畑の沢)	495,000	コンクリートキャンパス設置工 A=20 m ²	(株)武田組	沢周辺の災害防除

(2) 河川工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
河川維持補修工事① (神戸川)	1,100,000	かご枠工 L=24m	翠高庭苑(株)	河川周辺の災害防除

(3) 災害復旧工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
令和元年台風 19 号に伴う河川 災害復旧工事 (赤井沢)	3,756,500	工事延長 L=20.5m 護岸根継工 L=18.7m 天端兼基礎工 L=7.0m	草間工業(株)	台風による被害箇所 の復旧

3. 用 地

(1) 登記事務

種 類	数 量 (件)
分 筆	—
地 目 変 更	—
地 積 更 正	—
土地表示登記	2

種 類	数 量 (件)
所有権移転	—
所有権保存	2
住所変更	—
地 図 訂 正	—

(2) 公共用地境界確定通知発行件数 6 件

4. 板東沢残土処理場

(1) 建設工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
板東沢残土処理場建設工事	30,193,900	2号階段水路工 L=28.8m	(株)武田組	残土処理場の確保

(2) 業務委託

委託件名	委託費 (円)	委託内容	委託業者	事業効果等
板東沢残土処理場管理・監視業務委託	243,771	土砂搬入車両等の管理・監視及び場内道路清掃	(公社)檜原村シルバー人材センター	搬入車両の確認
板東沢残土処理場立木伐採業務委託	493,350	立木伐採 80 本	山慶	残土処理場の確保
板東沢残土処理場建設工事測量設計業務委託	3,025,000	測量・設計延長 L=30m 立坑設計 H=5.0m	(株)測地コンサルタント	残土処理場の確保

5. 小沢地区急傾斜地崩壊防止等事業負担金

年度	事業費 (円)	村負担額 (円)	内容
29	5,619,240	280,962	詳細設計 一式
30	—	—	
元	—	—	
2	1,760,000	88,000	補足設計 一式
3	—	—	
4	49,600,000	2,480,000	崩壊土砂補足工 16m 補足設計 一式

6. 秋川南岸道路整備事業

(1) 秋川南岸道路整備事業負担金

東京都が行う秋川南岸道路整備事業に伴い生ずる都道・村道等の整備予定箇所用地収用競合部分を同時施行協定にて都と村の費用等負担割合を定め、事業推進の効率化を図っています。

	競合部分事業費(円)	都負担額(円)	村負担額(円)	内容
東京都 施行分	12,954,373	9,136,059	3,818,314	補償物件調査 一式
檜原村 施行分	5,862,646	1,778,435	4,084,211	補償物件調査 一式

(2) 業務委託

委託件名	委託費(円)	委託内容	委託業者	事業効果等
秋川南岸道路整備事業に伴う 土地家屋調査委託 (村道第2号日向線沿道分) ※令和3年度から繰越明許	10,059,786	建物等調査 1式	㈱五永建築コン サルタント	道路用地買収の資 料作成
秋川南岸道路整備事業に伴う 土地家屋調査委託 (村道第1号泉沢線沿道分) ※令和3年度から繰越明許	8,008,724	建物等調査 1式	㈱ワイ・エム・ 補償コンサルタ ント東京支店	道路用地買収の資 料作成

7. 地籍調査

(1) 地籍調査測量委託

委託件名	委託費(円)	委託内容	委託業者	事業効果・内容等
地籍調査業務委託	10,186,000 (7,575,000)	本宿地区 0.037k m ²	(公社) 全国 国土調査協会	基準点の設置、復元 測量、一筆調査
地籍調査業務委託(その2)	2,827,000	H29・H30 着手地区認 証請求資料作成 1式	(公社) 全国 国土調査協会	事務作業の効率化
地籍管理システム保守委託	132,000	地籍管理システムの 保守	国土情報開発(株)	事務作業の効率化

※()は、東京都等からの補助金額

(2) 備品購入

件名	購入費(円)	内容	請負業者	事業効果等
地籍管理システム	2,211,000	ハードウェア1台 ソフトウェア1式	国土情報開発(株)	業務の効率化

8. 農道関係

(1) 管理農道一覧

番号	路線名	延長 (m)	幅員 (m)	車両通行
1	柏木野線	231.70	2.0	不
2	出畑線	235.40	2.0	不
3	下川乗線	185.20	2.0	不※一部通行可能区間有り
4	事貫線	328.50	2.0	不
5	上平線	392.00	2.0	不
6	笛吹線	176.75	4.0	可
7	小和田坂線	411.50	2.0	不
8	夏地原線	249.93	4.0	可
9	南沢線	193.36	3.6	可
10	矢の尻線	209.09	3.6	可
11	森越線	200.00	4.0	可
12	保土の沢線	316.17	3.6	可
13	日影平線	484.64	3.6	可
14	小岩線	221.62	3.0	可
15	春地線	128.50	3.0	可※一部通行不能区間有り
16	たこう原線	206.00	3.0	可
17	和田線	59.30	2.0	不
18	笠村線	225.00	3.0	可
計 18 路線		4,454.66		

(2) 農道工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
農道補修工事 (南沢線)	938,300	練石積工 A=1.2 m ² 土留鋼板設置工 L=6.0m 防護柵設置工 L=3.0m	(株)武田組	通行者の安全性の向上

9. 林道関係

(1) 管理林道一覧表

番号	路線名	延長 (m)	幅員 (m)	利用区域	
				面積 (ha)	蓄積 (m ³)
1	鋸山線	916.0	3.6~4.0	1,075.0	155,632.0
2	小坂志線	3,096.0	3.6~4.0	1,040.0	122,040.0
3	浅間線	3,949.0	4.0	1,037.0	143,652.0
4	水の戸線	459.0	3.0	336.0	43,236.0
5	湯久保線	807.0	3.6	225.0	28,254.0
6	月夜見線	2,296.0	3.6~4.0	416.0	60,643.0
7	南沢線	963.0	3.5~4.0	150.0	21,411.0
8	森沢線	251.0	4.0	199.0	23,197.0
9	入沢線	2,407.0	3.0	151.0	20,482.0
10	柳沢線	884.0	4.0	138.0	18,886.0
11	上平線	1,733.0	3.0~7.0	129.0	18,279.0
12	瀬戸沢線	1,517.3	3.0	57.0	7,485.0
13	出野線	790.0	3.0	120.0	13,030.0
14	馬道線	533.0	3.0	91.0	10,734.0
15	万成線	683.0	3.0	98.0	12,375.0
16	倉掛線	500.0	3.0	87.0	13,304.0
17	小岩線	607.0	3.0	132.0	17,863.0
18	八割沢線	550.0	3.6~4.0	59.0	9,710.0
19	風張線	2,823.0	3.6	146.0	20,529.0
20	赤井沢線	1,354.0	4.0	57.0	8,137.0
21	横倉線	600.0	4.0	32.0	6,604.0
22	中峰平線	1,087.0	4.0	42.0	7,774.0
23	笹野向線	2,396.6	4.0	76.0	14,172.0
24	立山線	1,000.5	3.7	265.0	106,862.0
計 24 路線		32,202.4	—	6,158.0	904,291.0

(2) 林道開設・補修工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
月夜見林道舗装工事	4,987,400	舗装延長 L=111.0m 表層打換工 A=489.5 m ²	(株)永美総建	通行者の安全性の向上
立山林道開設工事 ※令和3年度から一部繰越	33,030,901 (26,424,720)	工事延長 L=92.0m 幅員 W=3.7m コンクリート路面工 A=418 m ² 補強土壁工 L=83.5m	(有)市川建材土木	森林施業の効率化
立山林道開設工事	47,570,592 (38,056,473)	工事延長 L=56.4m 幅員 W=3.7m コンクリート路面工 A=166.2 m ² 補強土壁工 L=43.6m	(有)市川建材土木	森林施業の効率化
浅間林道改良工事	25,744,474 (18,021,131)	工事延長 L=230m 幅員 W=4.0m アスファルト舗装工 A=1,234.1 m ² L型側溝工 L=250.8m 防護柵設置工 L=239.0m モルタル吹付工 A=232.5 m ²	草間工業(株)	通行者の安全性の向上
笹野向林道法面改良工事	48,591,183 (34,013,828)	植生マット工 A=2,060.9 m ² モルタル吹付工 A=1,486.7 m ²	高木建設(株)	通行者の安全性の向上
林道補修工事① (月夜見林道)	1,210,000	舗装延長 L=16.9m 表層打換工 A=70 m ² 防護柵設置 L=19.0m	(株)永美総建	通行者の安全性の向上
林道補修工事② (柳沢林道)	2,665,300	工事延長 L=16.7m 横断排水設置工 L=4.0m 路面復旧工 A=58.4 m ²	翠高庭苑(株)	通行者の安全性の向上

※ () は、東京都等からの補助金額

(3) 林道工事に伴う測量設計委託

委託件名	委託費 (円)	委託内容	委託業者	事業効果等
立山林道実施測量設計委託	6,545,000 (560,000)	測量・設計延長 L=200.0m	(株)アース設計 コンサルタント	開設工事の設計
浅間林道改良工事实施測量設計委託	5,610,000 (120,764)	測量・設計延長 L=250.0m	(株)プランニング マップ	改良工事の設計
令和元年台風19号に伴う瀬戸沢林道(第1工区)災害復旧工事实施測量設計委託	7,150,000	測量・設計延長 L=40.0m	国土防災技術(株)	災害復旧工事の測量設計
湯久保林道測量・地質調査委託	3,654,200	4級基準測量 3点 現地測量 A=1,200 m ² 路線測量 L=40m 機械ボアリング 2か所	(株)ダイエーコン サルタンツ 東京支社	災害防除工事の設計資料の作成
湯久保林道災害防除工事实施設計委託	4,180,000	設計延長 L=40.0m	(株)ダイエーコン サルタンツ 東京支社	災害防除工事の設計

※ () は、東京都等からの補助金額

(4) 業務委託

委託件名	委託費 (円)	委託内容	委託業者	事業効果等
林道清掃等業務委託	1,150,982	林道清掃・草刈作業	(公社) 檜原村シルバー人材センター	通行者等の安全性の向上
治山林道積算システム保守点検委託	132,000	治山林道システム保守点検及びデータ更新	(株) ジャパナス	事務作業の効率化
林道維持補修業務委託 (浅間林道)	62,370	カーブミラー移設 1 基	草間工業(株)	通行者の安全性の向上
林道維持補修業務委託 (馬道林道)	165,000	カーブミラー設置 1 基	(株) 武田組	通行者の安全性の向上

(5) 災害復旧工事

工事件名	工事費 (円)	工事内容	請負業者	事業効果等
令和元年台風 19 号に伴う小岩林道災害復旧工事	25,998,628 (23,398,765)	工事延長 L=40m 大型ブロック積擁壁工 L=28.7m	翠高庭苑(株)	台風による被害箇所の復旧

※ () は、東京都等からの補助金額

(6) 林道開設工事に伴う立木補償

工事件名	補償費 (円)	本数 (本)
浅間林道改良工事	3,000	1
笹野向林道法面改良工事	100,000	25
板東沢丹田林道開設工事	489,000	163

会 計 課

会 計 係

1. 款別収支状況

(1) 一般会計

(単位 : 円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
村 税	208,884,938	5.22 %	議 会 費	70,453,635	1.82 %
地 方 譲 与 税	44,281,000	1.11	総 務 費	1,013,358,396	26.22
利 子 割 交 付 金	300,000	0.01	民 生 費	686,638,419	17.77
配 当 割 交 付 金	1,610,000	0.04	衛 生 費	300,108,231	7.76
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,242,000	0.03	農 林 水 産 業 費	484,671,013	12.54
法 人 事 業 税 交 付 金	7,204,000	0.18	商 工 費	95,599,461	2.47
地 方 消 費 税 交 付 金	49,700,000	1.24	土 木 費	344,618,460	8.92
自 動 車 取 得 税 交 付 金	509	0.00	消 防 費	134,340,566	3.48
環 境 性 能 割 交 付 金	2,862,952	0.07	教 育 費	225,881,583	5.84
地 方 特 例 交 付 金	147,000	0.00	災 害 復 旧 費	36,905,128	0.95
地 方 交 付 税	1,483,032,000	37.05	公 債 費	101,207,131	2.62
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,292,000	0.03	諸 支 出 金	371,291,828	9.61
分 担 金 及 び 負 担 金	2,729,615	0.07	予 備 費	0	0.00
使 用 料 及 び 手 数 料	33,590,301	0.84			
国 庫 支 出 金	285,049,161	7.12			
都 支 出 金	1,500,642,650	37.49			
財 産 収 入	6,456,346	0.16			
寄 附 金	12,098,989	0.30			
繰 入 金	29,287,244	0.73			
繰 越 金	212,657,876	5.32			
諸 収 入	106,944,713	2.67			
村 債	12,907,000	0.32			
歳 入 合 計	4,002,920,294	100.00	歳 出 合 計	3,865,073,851	100.00

(2) 国民健康保険特別会計

(事業勘定)

(単位：円)

歳入			歳出		
科目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科目	支出済額	支出総額 に対する 割合
国民健康保険税	42,348,200	11.88 %	総務費	23,321,951	6.97 %
国庫支出金	0	0.00	保険給付費	194,076,102	57.98
都支出金	246,679,975	69.20	国民健康保険事業費納付金	75,338,051	22.51
財産収入	133	0.00	共同事業拠出金	7	0.00
繰入金	49,529,075	13.89	保健事業費	7,997,156	2.39
繰越金	17,946,521	5.03	基金積立金	133	0.00
諸収入	146	0.00	公債費	0	0.00
			諸支出金	33,971,282	10.15
			予備費	0	0.00
歳入合計	356,504,050	100.00	歳出合計	334,704,682	100.00

(診療施設勘定)

(単位：円)

歳入			歳出		
科目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科目	支出済額	支出総額 に対する 割合
診療収入	132,201,313	61.51 %	総務費	154,212,531	74.07 %
介護保険収入	70,920	0.03	医業費	53,289,176	25.59
使用料及び手数料	931,700	0.43	基金積立金	706,211	0.34
都支出金	31,064,000	14.46	予備費	0	0.00
財産収入	6,211	0.00			
寄附金	0	0.00			
繰入金	40,912,000	19.04			
繰越金	8,425,663	3.92			
諸収入	1,307,665	0.61			
歳入合計	214,919,472	100.00	歳出合計	208,207,918	100.00

(3) 簡易水道特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
事業収入	47,015,837	25.36 %	総務費	169,533,542	98.34 %
分担金及び負担金	144,000	0.08	公債費	2,864,248	1.66
国庫支出金	42,643,000	23.00	災害復旧費	0	0.00
都支出金	40,465,000	21.82	予備費	0	0.00
財産収入	2,185	0.00			
繰入金	53,411,000	28.80			
繰越金	1,711,875	0.92			
諸収入	33,058	0.02			
歳入合計	185,425,955	100.00	歳出合計	172,397,790	100.00

(4) 東京都都民の森管理運営事業特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
繰入金	126,399,000	94.36 %	総務費	126,158,102	100.00 %
繰越金	7,555,676	5.64	予備費	0	0.00
諸収入	79	0.00			
歳入合計	133,954,755	100.00	歳出合計	126,158,102	100.00

(5) 下水道事業特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
使用料及び手数料	28,034,005	12.45 %	総務費	45,485,560	20.95 %
分担金及び負担金	50,000	0.02	事業費	36,206,821	16.68
財産収入	0	0.00	公債費	135,380,684	62.37
繰入金	175,506,000	77.95	災害復旧費	0	0.00
繰越金	21,562,789	9.58	予備費	0	0.00
諸収入	117	0.00			
歳入合計	225,152,911	100.00	歳出合計	217,073,065	100.00

(6) 介護保険特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
保 険 料	83,207,620	17.41 %	総 務 費	27,669,714	6.09 %
分担金及び負担金	0	0.00	保 険 給 付 費	374,612,957	82.51
使用料及び手数料	0	0.00	地 域 支 援 事 業 費	9,370,659	2.06
国 庫 支 出 金	105,665,635	22.11	基 金 積 立 金	16,569,347	3.65
支 払 基 金 交 付 金	102,807,000	21.51	諸 支 出 金	25,808,422	5.69
都 支 出 金	61,903,995	12.95	予 備 費	0	0.00
財 産 収 入	4,194	0.00			
寄 附 金	0	0.00			
繰 入 金	82,382,000	17.24			
繰 越 金	41,601,230	8.71			
諸 収 入	326,699	0.07			
歳 入 合 計	477,898,373	100.00	歳 出 合 計	454,031,099	100.00

(7) 介護サービス事業特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
サ ー ビ ス 収 入	30,558,255	64.00 %	サ ー ビ ス 事 業 費	43,245,659	94.63 %
寄 附 金	0	0.00	諸 支 出 金	2,453,638	5.37
繰 入 金	14,737,000	30.86	予 備 費	0	0.00
繰 越 金	2,453,638	5.14			
諸 収 入	44	0.00			
歳 入 合 計	47,748,937	100.00	歳 出 合 計	45,699,297	100.00

(8) 後期高齢者医療特別会計

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目	収入済額	収入総額 に対する 割合	科 目	支出済額	支出総額 に対する 割合
後期高齢者医療保険料	31,178,100	35.88 %	総 務 費	1,037,884	1.24 %
使用料及び手数料	0	0.00	広 域 連 合 納 付 金	73,016,838	86.90
広 域 連 合 支 出 金	9,456,610	10.88	保 健 事 業 費	3,820,884	4.55
繰 入 金	41,761,159	48.07	諸 支 出 金	6,146,183	7.31
繰 越 金	2,210,380	2.55	予 備 費	0	0.00
諸 収 入	2,279,548	2.62			
歳 入 合 計	86,885,797	100.00	歳 出 合 計	84,021,789	100.00

2. 支出命令処理件数

会計別 支払別	一 般 会 計	国民健康保険 事業 勘 定	国民健康保険 診療施設勘定	簡 易 水 道	東京都都民の森 管理運営事業
窓 口 払	577 件	20 件	40 件	10 件	34 件
口座振込等	7,682	369	700	282	507
計	8,259	389	740	292	541

会計別 支払別	下 水 道 事 業	介 護 保 険	介護サービス 事 業	後 期 高 齢 者 医 療	計
窓 口 払	7 件	22 件	1 件	15 件	726 件
口座振込等	148	469	52	144	10,353
計	155	491	53	159	11,079

3. 都税等取扱状況

(1) 都民税

(単位：円)

月 別	件 数	金 額	月 別	件 数	金 額
4、5	305 件	4,470,901	12	266 件	3,043,248
6	581	6,786,429	1	315	4,543,461
7	438	7,014,813	2	264	4,750,785
8	376	4,370,964	3	287	4,586,243
9	414	5,408,871	4	211	2,215,869
10	329	3,487,692	5	3	11,694
11	539	5,890,365	合 計	4,328	56,581,335

(2) 檜原村長執行委任事務（東京都一般会計）

(単位：円)

科 目	執行委任額	支出額	残 額
心身障害者医療助成制度都扶助費	362,235	362,235	0
教員研修受講等旅費・赴任旅費	939,417	939,417	0
個人番号カード等再発行手数料	6,000	6,000	0

4. (1) 一般会計歳出節別決算額調べ

節	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 農林水産業費	6 商工費	7 土木費	8 消防費	9 教育費	10 災害復旧費	11 公債費	12 諸支出金	13 予備費	合計	構成比
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	%
1 報酬	29,496,000	19,031,591	2,747,265	7,373,013	3,395,848	1,554,833	0	11,019,250	30,577,337	0	0	0	0	105,195,137	2.72
2 給料	9,598,800	75,442,140	16,454,400	9,953,100	13,392,000	6,808,800	8,674,400	0	28,144,100	0	0	0	0	168,467,740	4.36
3 職員手当等	17,258,988	78,162,527	14,685,207	9,125,031	11,231,011	5,593,455	5,388,027	0	25,843,271	0	0	0	0	167,287,517	4.33
4 共済費	9,176,760	58,418,013	0	0	0	0	0	0	69,678	0	0	0	0	67,664,451	1.75
7 報償費	85,830	660,410	3,027,840	822,840	300,000	45,000	42,000	0	5,966,750	0	0	0	0	10,950,670	0.28
8 旅費	24,240	277,143	127,456	200,672	45,394	48,836	5,642	0	837,175	0	0	0	0	1,566,558	0.04
9 交際費	30,200	328,600	0	0	0	0	0	0	22,560	0	0	0	0	381,360	0.01
10 需用費	684,379	31,345,834	30,301,203	5,461,054	3,524,377	3,865,288	5,906,264	6,252,475	33,442,808	0	0	0	0	120,783,682	3.13
11 役務費	329,188	10,472,163	2,274,936	738,016	1,034,063	1,168,451	603,057	547,040	3,812,644	0	0	0	0	20,979,558	0.54
12 委託料	1,963,090	214,724,089	168,445,002	82,836,667	141,223,239	29,078,287	65,742,779	85,541,820	43,425,256	7,150,000	0	0	0	840,130,229	21.74
13 使用料及び借料	585,360	31,150,241	7,378,485	432,680	963,706	302,386	1,339,175	2,255,602	18,968,727	0	0	0	0	63,376,362	1.64
14 工事請負費	0	310,742,750	2,442,660	0	168,536,626	29,887,000	70,565,000	0	7,432,975	29,755,128	0	0	0	619,362,139	16.02
15 原材料費	0	0	0	0	2,907,289	0	134,387	0	225,110	0	0	0	0	3,266,786	0.08
16 公有財産購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
17 備品購入費	0	8,908,930	199,474	79,893	1,121,780	0	3,320,215	19,077,670	8,743,724	0	0	0	0	41,451,686	1.07
18 負担金、補助金及び交付金	1,220,800	141,675,990	109,388,668	129,610,265	9,998,080	17,247,125	7,354,314	9,443,109	17,650,041	0	0	0	0	443,588,392	11.48
19 扶助費	0	0	114,319,789	0	0	0	0	0	699,460	0	0	0	0	115,019,249	2.98
20 貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
21 補償、賠償及び補填金	0	5,327,271	0	0	592,000	0	21,000	0	0	0	0	0	0	5,940,271	0.15
22 償還金、利子及び割引料	0	26,623,104	0	0	0	0	0	0	0	0	101,207,131	0	0	127,830,235	3.31
23 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
24 積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	371,291,828	0	371,291,828	9.61
25 寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
26 公課費	0	67,600	60,800	64,000	6,600	0	16,200	203,600	19,800	0	0	0	0	438,600	0.01
27 繰出金	0	0	214,785,234	53,411,000	126,399,000	0	175,506,000	0	167	0	0	0	0	570,101,401	14.75
合計	70,453,635	1,013,358,396	686,638,419	300,108,231	484,671,013	95,599,461	344,618,460	134,340,566	225,881,583	36,905,128	101,207,131	371,291,828	0	3,865,073,851	100.00
構成比	1.82%	26.22%	17.77%	7.76%	12.54%	2.47%	8.92%	3.48%	5.84%	0.95%	2.62%	9.61%	0.00%	100.00%	

(2) 特別会計歳出節別決算額調べ

節	国民健康保険 (事業勘定)	構成比	国民健康保険 (診療施設勘定)	構成比	簡易水道	構成比	東京都民の森 管理運営事業	構成比	下水道事業	構成比	介護保険	構成比	介護サービス 事業	構成比	後期高齢者医療	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
1 報酬	66,000	0.02	6,038,533	2.90	0	0.00	6,096,825	4.83	0	0.00	534,000	0.12	0	0.00	0	0.00
2 給料	7,074,300	2.11	35,967,840	17.27	7,216,800	4.19	17,701,320	14.03	5,618,400	2.59	10,358,400	2.28	0	0.00	0	0.00
3 職員手当等	5,889,049	1.76	29,041,585	13.95	5,173,165	3.00	15,114,124	11.98	3,788,761	1.74	9,439,275	2.08	0	0.00	0	0.00
4 共済費	2,207,558	0.66	15,504,739	7.45	2,193,657	1.27	6,548,939	5.19	1,656,556	0.76	3,392,332	0.75	0	0.00	0	0.00
7 報償費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1,213,000	0.96	15,000	0.01	0	0.00	0	0.00	0	0.00
8 旅費	13,410	0.00	652,550	0.31	0	0.00	667,143	0.53	4,648	0.00	8,912	0.00	0	0.00	2,190	0.00
9 交際費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
10 需用費	268,889	0.08	50,122,742	24.07	13,711,766	7.95	17,902,167	14.19	25,405,788	11.70	234,776	0.05	6,600	0.01	330,392	0.39
11 役務費	269,671	0.08	967,909	0.46	733,390	0.43	1,299,469	1.03	1,385,924	0.64	1,339,388	0.30	63,183	0.14	611,262	0.73
12 委託料	16,118,388	4.82	54,251,906	26.06	25,683,039	14.90	32,856,720	26.05	15,317,751	7.06	6,329,842	1.39	42,750,836	93.55	1,235,064	1.47
13 使用料及び 賃借料	168,828	0.05	2,031,295	0.97	7,920	0.00	8,996,596	7.13	100,925	0.05	442,470	0.10	425,040	0.93	79,860	0.09
14 工事請負費	0	0.00	0	0.00	111,386,000	64.61	0	0.00	17,900,000	8.25	0	0.00	0	0.00	0	0.00
15 原材料費	0	0.00	0	0.00	9,636	0.01	957,099	0.76	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
16 公有財産購入費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
17 備品購入費	0	0.00	10,443,730	5.02	223,564	0.13	3,604,700	2.86	75,460	0.03	0	0.00	0	0.00	0	0.00
18 負担金、補助 及び交付金	268,657,174	80.27	740,800	0.36	2,310,520	1.34	13,200,000	10.46	8,902,268	4.10	379,233,859	83.53	0	0.00	75,616,838	90.00
19 扶助費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	340,076	0.07	0	0.00	0	0.00
20 貸付金	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
21 補償、補填 及び賠償金	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
22 償還金、利子 及び割引料	14,825,248	4.43	16,178	0.01	2,864,248	1.66	0	0.00	135,380,684	62.37	23,127,233	5.09	0	0.00	13,800	0.02
23 投資及び出資金	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
24 積立金	133	0.00	706,211	0.34	2,185	0.00	0	0.00	0	0.00	16,569,347	3.65	0	0.00	0	0.00
25 寄附金	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
26 公課費	0	0.00	1,721,900	0.83	881,900	0.51	0	0.00	1,520,900	0.70	0	0.00	0	0.00	0	0.00
27 繰出金	19,146,034	5.72	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2,681,189	0.59	2,453,638	5.37	6,132,383	7.30
合計	334,704,682	100.00	208,207,918	100.00	172,397,790	100.00	126,158,102	100.00	217,073,065	100.00	454,031,099	100.00	45,699,297	100.00	84,021,789	100.00

5. 会計別歳計現金状況

(歳 入)

(単位：円)

会計 年月	一般会計	国民健康保険 事業勘定	国民健康保険 診療施設勘定	簡易水道	東京都都民の森 管理運営事業	下水道事業	介護保険	介護サービス 事業	後期高齢者 医療	計
令和4年 4月	307,119,307	2,827,634	1,077,871	3,072,358	0	0	0	0	8,000	314,105,170
5月	54,389,402	18,893,359	2,115,479	4,851,148	0	4,162,772	40,119,900	371,440	5,232,000	130,135,500
6月	856,497,238	14,247,322	10,929,092	2,948,523	0	18,268,084	21,391,200	2,361,157	126,000	926,768,616
7月	28,479,640	20,535,702	8,556,076	4,454,139	0	4,111,810	46,873,640	2,276,933	3,957,400	119,245,340
8月	36,215,960	22,034,393	8,234,175	4,329,475	7	296,118	22,291,122	2,891,039	1,621,504	97,913,793
9月	446,052,449	37,978,411	19,936,263	4,676,744	7,555,729	7,871,847	76,802,280	4,844,210	6,453,891	612,171,824
10月	141,129,041	20,917,945	13,616,341	4,286,799	0	150,227	23,099,710	2,581,376	1,166,800	206,948,239
11月	446,502,545	24,936,268	9,181,901	5,082,463	31,004,000	4,033,692	36,612,502	2,592,678	5,210,800	565,156,849
12月	140,949,262	24,382,283	11,964,879	2,475,777	31,003,000	1,059,302	22,306,540	2,323,671	1,313,200	237,777,914
令和5年 1月	44,120,909	21,826,699	13,507,920	5,016,842	0	4,449,723	35,308,915	3,015,098	4,963,100	132,209,206
2月	58,479,749	21,099,527	9,296,098	2,534,252	19	396,931	22,305,766	2,451,095	2,245,433	118,808,870
3月	1,087,299,710	94,853,734	54,952,172	141,697,435	31,003,000	180,352,405	131,303,652	17,172,174	47,219,463	1,785,853,745
4月	199,140,785	31,972,473	13,180,462	—	2,386,000	—	234,526	2,164,834	299,646	249,378,726
5月	156,544,297	△ 1,700	38,370,743	—	31,003,000	—	△ 751,380	2,703,232	7,068,560	234,936,752
計	4,002,920,294	356,504,050	214,919,472	185,425,955	133,954,755	225,152,911	477,898,373	47,748,937	86,885,797	5,731,410,544

※簡易水道・下水道事業については、令和5年4月から公営企業会計に移行

(歳 出)

(単位：円)

会計 年月	一般会計	国民健康保険 事業勘定	国民健康保険 診療施設勘定	簡易水道	東京都民の森 管理運営事業	下水道事業	介護保険	介護サービス 事業	後期高齢者 医療	計
令和4年 4月	80,181,240	3,120,918	5,603,293	1,082,972	2,244,107	625,898	1,352,565	11,140,880	6,685,791	112,037,664
5月	150,723,136	19,411,694	14,702,651	1,669,012	6,750,258	1,637,297	32,837,549	35,420	4,430,841	232,197,858
6月	207,052,972	17,545,356	24,061,149	4,154,442	11,590,834	3,720,601	35,117,721	35,420	4,449,202	307,727,697
7月	197,672,558	25,375,296	14,364,253	2,011,480	11,846,602	4,063,167	32,928,906	11,153,420	4,757,602	304,173,284
8月	219,411,825	27,550,373	13,534,029	43,685,743	8,124,277	19,711,768	32,859,216	35,420	4,651,820	369,564,471
9月	238,860,543	25,080,527	14,585,048	4,068,513	8,806,933	70,216,309	33,088,609	11,153,420	4,549,462	410,409,364
10月	229,175,667	18,263,664	13,734,738	5,771,446	7,359,424	3,975,157	41,419,800	35,420	5,065,489	324,800,805
11月	210,862,305	36,718,328	14,784,803	2,264,014	7,482,458	2,198,845	28,841,739	12,540	7,035,256	310,200,288
12月	281,270,699	36,068,908	25,136,270	6,614,227	12,779,856	9,555,102	36,481,884	58,300	6,955,572	414,920,818
令和5年 1月	155,810,170	26,880,650	18,972,046	2,421,602	7,149,297	3,987,192	33,586,766	10,959,420	5,746,831	265,513,974
2月	149,866,842	29,594,429	12,108,438	71,661,473	6,485,718	10,450,385	34,372,541	△ 286,580	5,198,982	319,452,228
3月	847,352,298	50,986,219	19,927,462	26,992,866	11,016,120	86,931,344	39,687,033	2,549,458	17,821,890	1,103,264,690
4月	707,722,829	25,620,359	16,522,743	—	10,730,257	—	68,028,239	△ 1,183,241	512,804	827,953,990
5月	189,110,767	△ 7,512,039	170,995	—	13,791,961	—	3,428,531	0	6,160,247	205,150,462
計	3,865,073,851	334,704,682	208,207,918	172,397,790	126,158,102	217,073,065	454,031,099	45,699,297	84,021,789	5,507,367,593

※簡易水道・下水道事業については、令和5年4月から公営企業会計に移行

6. 指定金融機関

指定金融機関：秋川農業協同組合（平成21年2月1日から）

7. その他

(1) 財務会計システム導入（電算化）：平成12年度

システム更新：平成16年度

システム更新：平成26年度

(2) 納付書読取装置（OCR）導入：平成12年度

機器更新：平成15年度

機器更新：平成23年度

機器更新：令和3年度

（読取可能納付書）

村都民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

教 育 委 員 会

教 育 課 学 校 教 育 係

1. 教育委員会

年 月 日	件 名	場 所
令和 4年 4月20日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年 5月26日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年 6月22日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年 7月27日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年 8月24日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年 9月21日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年10月19日	教育委員会定例会	檜原村役場 庁議室
令和 4年11月24日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 4年12月21日	教育委員会定例会	檜原村役場 庁議室
令和 5年 1月25日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 5年 2月 8日	教育委員会臨時会	檜原村役場 庁議室
令和 5年 2月22日	教育委員会定例会	檜原村役場 301 会議室
令和 5年 3月23日	教育委員会定例会	檜原村役場 庁議室

2. 教育相談室

室 長 中 道 司

相談延件数 5件（電話 0件、来所 5件）

3. 郷土伝統芸能教育（地域芸能鑑賞会）

出演団体 柏木野神代神楽保存会

4. 鑑賞教室補助金

檜原小学校 補助金 300,000円（劇団風の子による演劇「とんからり」）

檜原中学校 補助金 485,810円（劇団四季による演劇「ライオンキング」）

5. 小・中学校入学祝金

檜原小学校	14人	420,000円
私立小学校	0人	0円
檜原中学校	6人	180,000円
私立中学校	0人	0円
都立特別支援学校中学部	1人	30,000円
合 計	21人	630,000円

6. 通学費補助関係

(1) 児童・生徒通学費補助金 5,786,380円

・バス定期代

区 分		人 数	金 額
児 童	4 km未満	35人	1,317,990円
	4 km以上	24人	1,718,160円
	小 計	59人	3,036,150円
生 徒	6 km未満	13人	1,007,560円
	6 km以上	11人	1,735,170円
	小 計	24人	2,742,730円
合 計		83人	5,778,880円

・檜原村デマンドバスやまびこ乗車代

年 月	地 区	延人数	金 額
令和 4年 4月	上平・笛吹、泉沢・日向	3人	300円
5月	上平・笛吹	3人	300円
6月	上平・笛吹、泉沢・日向	7人	700円
7月	上平・笛吹	5人	500円
8月	上平・笛吹、泉沢・日向	11人	1,100円
9月	上平・笛吹	3人	300円
10月	上平・笛吹、泉沢・日向	6人	600円
11月	上平・笛吹	8人	800円
12月	上平・笛吹	5人	500円
令和 5年 1月	上平・笛吹、泉沢・日向	5人	500円
2月	上平・笛吹、泉沢・日向	8人	800円
3月	上平・笛吹、泉沢・日向	11人	1,100円
合 計		75人	7,500円

(2) 高等学校等就学世帯生活支援交付金

交付者数 16人 (生徒17人) 交付金額 2,649,000円

(3) バス停遠距離保護者送迎補助金

(自宅からバス停までが2 km以上の世帯が対象 月額2,000円)

1 学期	2世帯	16,000円
2 学期	2世帯	16,000円
3 学期	2世帯	12,000円
合 計	2世帯	44,000円

7. 要保護及び準要保護児童生徒等援助費

区 分		認定者数	支 給 額		
			教育振興費	保健体育費	計
要 保 護	児 童	0人	0円	0円	0円
	生 徒	0人	0円	0円	0円
	小 計	0人	0円	0円	0円
準要保護	児 童	5人	101,850円	264,000円	365,850円
	生 徒	3人	136,930円	196,680円	333,610円
	小 計	8人	238,780円	460,680円	699,460円
合 計		8人	238,780円	460,680円	699,460円

8. 備品整備

整 備 場 所	備 品 名	数 量	金 額
檜 原 小 学 校	電話機（主装置1台、電話機8台等）	1式	1,210,000円
	耕うん機	1台	99,220円
	ワイヤレスアンプ	1台	161,513円
	災害用備蓄品（消火器）	4本	41,600円
	キーボード	1台	16,500円
	キーボードアンプ	1台	28,600円
	展示板	11枚	422,290円
檜 原 中 学 校	電話機（主装置1台、電話機9台等）	1式	1,320,000円
	電源装置（偏向極板用）	1台	16,830円
	ミュージックベル	1セット	74,800円
	プロジェクター	1台	214,500円
	マグネットスクリーン	1台	60,500円

9. 学校施設工事等

(1) 小学校

件 名	請 負 業 者	内 容
小学校裏樹木伐採委託	有限会社市川建材土木	樹木約80本の伐採及び処理等
小学校高圧電気設備更新工事	三英電設株式会社	高圧電気設備機器の更新
小学校特別活動教室（ホール）排煙窓改修工事	株式会社セイフティー	排煙窓 5 箇所の改修
小学校職員室空調設備改修工事	有限会社吉澤工務店	エアコン室内機・室外機各 1 台の交換等

(2) 中学校

件名	請負業者	内容
校内樹木剪定委託	山慶	樹木4本の伐採及び剪定等
中学校防火シャッター危害防止装置設置工事	株式会社セイフティ	2箇所の防火扉に危害防止装置の設置
中学校プール温水シャワー給湯器改修工事	平野設備工業	給湯器2台の撤去及び新規1台の設置

10. 児童・生徒及び教職員数（令和4年4月1日現在）

(1) 小学校

学年	男	女	計	学級数	教職員数
1年	7人	7人	14人	1学級	18人
2年	1人	5人	6人	1学級	
3年	8人	3人	11人	1学級	
4年	7人	7人	14人	1学級	
5年	3人	4人	7人	1学級	
6年	7人	4人	11人	1学級	
合計	33人	30人	63人	6学級	

(2) 中学校

学年	男	女	計	学級数	教職員数
1年	2人	4人	6人	1学級	20人
2年	6人(1人)	3人	9人(1人)	1学級(1)	
3年	5人	4人	9人	1学級	
合計	13人(1人)	11人	24人(1人)	3学級(1)	

※（ ）内は外数で特別支援学級の生徒数・学級数

11. 就学相談委員会

年月日	内容	件数
令和4年9月13日	特別支援教室入室判定	2件
令和4年11月15日	特別支援教室入室判定	1件
	特別支援学級(固定)転学判定	2件
	就学相談	1件
令和5年2月7日	特別支援教室入室判定	3件
	特別支援学級(固定)入級判定	1件
	特別支援教室継続指導実施審議	4件

1 2. システム・機器賃貸借

件 名	契約金額	令和4年度支出額	累計支出額
	契 約 期 間		
校務システム使用料	31,350,000円	6,270,000円	12,540,000円
	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）		
檜原小学校パソコン機器借 上料（60台→90台）	17,327,520円	1,443,960円	17,327,520円
	平成29年9月1日～令和4年8月31日（5年間）		
	24,255,000円	2,829,750円	2,829,750円
	令和4年9月1日～令和9年8月31日（5年間）		
檜原中学校パソコン機器借 上料（52台+10台=62台）	27,883,680円	5,576,736円	15,336,024円
	令和2年7月1日～令和7年6月30日（5年間）		
	3,399,000円	113,300円	113,300円
	令和5年3月1日～令和7年8月31日（2年6ヶ月間）		

1 3. モバイルルーター機器貸出

貸 出 先	貸 出 件 数
保 護 者	2 件
檜原中学校	3 件

1 4. 放課後学習教室

学 年	入会者数	実施日数	延参加者数	実施内容
3 年	8人	18日	131人	テキスト・ワーク教材による個別 学習（国語・算数） 実施時間：15時30分～17時10分 （3年：14時20分～15時45分）
4 年	13人	18日	214人	
5 年	0人	30日	0人	
6 年	8人		235人	
指導員等	人 数	謝礼金 額		
指導員	5人	2,463,750円		

15. 学校検診

(1) 心臓検診

区分 学校名	受診者数	2次検診 対象者数
檜原小学校	29人	0人
檜原中学校	6人	0人

(2) 貧血検査

区分 学校名	受診者数	2次検査 対象者数
檜原中学校	25人	1人

(3) 脊柱側弯検査

区分 学校名	受診者数	2次検診 対象者数
檜原小学校	8人	0人
檜原中学校	6人	0人

(4) 尿検査

区分 学校名	受診者数	2次検査 対象者数
檜原小学校	63人	5人
檜原中学校	26人	1人

(5) 歯科検診

区分 学校名	受診者数	乳歯又は永久歯にう歯がある者の内		乳歯又は永久歯に 要観察歯のある者
		処置完了者数	未処置者数	
檜原小学校	59人	10人	22人	17人
檜原中学校	26人	8人	2人	4人

(6) 耳鼻科検診

区分 学校名	受診者数	耳患者数	アレルギー性 鼻患者数	その他の鼻・副 鼻腔患者数
檜原小学校	61人	5人	20人	0人
檜原中学校	26人	3人	15人	0人

(7) 眼科検診

区分 学校名	受診者数	伝染性眼患者数	アレルギー性 眼患者数	その他の眼疾患 者数
檜原小学校	61人	0人	0人	0人
檜原中学校	26人	1人	0人	0人

16. 育英資金貸付基金

(1) 基金残高

令和3年度末 残 高	令和4年度 貸付金額	令和4年度 償還金額	令和4年度 利子額	令和4年度末 残 高
16,994,441円	7,260,000円	2,120,000円	167円	11,854,608円

(2) 貸付償還状況

区 分	令和3年度末 貸付残高	令和4年度 貸付金額	令和4年度 償還金額	令和4年度末 貸付残高
平成28年度以前 貸付決定	1人 1,760,000円		0人 0円	1人 1,760,000円
平成29年度以降 貸付決定	29人 41,549,000円	16人 7,260,000円	6人 2,120,000円	29人 46,689,000円
令和4年度新規 貸付決定		0人 0円		0人 0円
合 計	30人 43,309,000円	16人 7,260,000円	6人 2,120,000円	30人 48,449,000円

※償還猶予：8人、償還終了：0人

学校給食共同調理場(給食係)

学校給食の目標

- 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

1. 会議関係

(1) 檜原村学校給食運営協議会における協議内容(7名の委員で構成)

令和4年6月23日(木)

(ア) 令和3年度檜原村学校給食費会計決算報告及び監査報告について

(イ) その他

令和5年3月3日(金)

(ア) 令和5年度檜原村学校給食費会計予算(案)について

(イ) その他

(2) 多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会

(都内17市町村の共同調理場関係職員で構成)

(ア) 共同調理場長会議 (課長及び場長で構成)

共同調理場の総括的管理運営に関する情報交換等 (会議3回開催)

(イ) 給食運営管理研究部会 (担当係長で構成)

共同調理場の管理運営に関する情報交換等 (会議4回開催)

(ウ) 献立研究部会 (栄養士で構成)

調理場における献立・給食用食材料の安全管理・衛生管理等についての研究

及び情報交換等 (会議6回開催)

(3) 西多摩地区学校栄養士連絡会 (栄養士で構成)

勉強会(食に関する指導案の作成)及び情報交換等 (毎月1回開催)

(4) 西多摩保健所秋川地区特定給食研究会（西多摩保健所秋川地区の栄養士で構成）

※新型コロナウイルス感染予防のため、令和4年度活動中止

(5) 給食担当者会議（場長・栄養士で構成）

小中学校の給食担当教諭と献立についての検討及び情報交換等（毎月1回開催）

2. 施設の整備状況

(1) 施設概要

(ア) 所在地 東京都西多摩郡檜原村576番地

(イ) 構造 1階鉄筋コンクリート造り 217.25㎡
2階鉄骨造り 238.55㎡

(ウ) 建築面積 265.29㎡

(エ) 延床面積 455.8㎡

(2) 備品整備

備品名	数量	金額
牛乳保冷庫	1台	704,000円
検食用冷凍庫	1台	451,000円

(3) 設備工事

工事件名	請負業者	工事内容
調理場内部塗装工事	株式会社 菊地塗装	洗浄室・調理室の天井・壁・窓枠6ヶ所

3. 給食従事者月別細菌検査

(単位：検体)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小中学校	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
共同調理場	24	24	24	23	23	24	24	24	24	24	24	24	286
合計	34	34	34	33	33	34	34	34	34	34	34	34	406

4. 給食従事者ノロウイルス定期検査

(単位：検体)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小 中 学 校							5	5	5	5	5	5	30
共同調理場							12	12	12	12	12	12	72
合 計							17	17	17	17	17	17	102

5. 給 食 費

(単位：円)

区 分	月 額	年 額	給食回数	一食単価	備 考
小 学 校	4,800	52,800	193回	273.58	年間11ヶ月を給食費として徴収している
中 学 校	5,960	65,560	193回	339.69	

6. 令和4年度学校給食費会計決算状況

収 入

(単位：円)

科 目	当初予算額	調 定 額	収入済額	収入未済額	総収入に対する割合
1. 給 食 費	7,653,360	8,001,460	8,001,460	0	97.72%
2. 村負担金	105,600	105,600	105,600	0	1.29%
3. 繰越金	50,000	80,091	80,091	0	0.98%
4. 諸 収 入	0	950	950	0	0.01%
5. 滞納繰越分	0	0	0	0	0.00%
合 計	7,808,960	8,188,101	8,188,101	0	100.00%

支 出

(単位：円)

科 目	当初予算額	流用額	予算現額	支出済額	不用額	総支出に対する割合
1. 給食材料費	7,758,960	0	8,120,784	8,120,784	0	99.74%
2. 還 付 金	30,000	0	21,123	21,123	0	0.26%
3. 予 備 費	20,000	0	0	0	0	0.00%
合 計	7,808,960	0	8,141,907	8,141,907	0	100.00%

収支計算

(単位：円)

収 入 合 計	支 出 合 計	差 引 額	在 庫 額
8,188,101	8,141,907	46,194	88品 166,569

7. 給食主食別回数

主食名	回数	備考
米飯	126	白飯・混ぜご飯・麦御飯・赤飯・ドリア・チャーハン等
めん類	33	ソフト麺・ラーメン・焼きそば・つけめん・うどん・スパゲッティ等
パン類	36	コッペパン・食パン・ソフトフランスパン・バターロール・きなこパン・ピザ等
その他	1	七草すいとん
計	196	令和4年度稼働日数

8. 特別給食

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
お楽しみ給食		小5 小6	小3 小4	小2		小1						小6	
		2回	2回	1回		1回						1回	7回
どんぶりっ子給食						※1 小6	※1 小4 小5	※1 小2 小3	※1 小1				
		※2 中3 1回	※2 中2 1回	※2 中1 1回		※3 中3 2回	※3 中2 3回	※3 中1 3回		※4 中3 1回			13回
ふれあい給食	新型コロナウイルス感染予防対策に伴い中止												0回
合計													20回

※1 二色丼 ※2 きじ焼丼 ※3 親子丼 ※4 カツ丼

9. 月別給食日数

(単位：日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
檜原小学校	14	18	22	12	3	20	19	19	16	16	19	15	193
檜原中学校	14	18	22	12	4	19	20	19	16	16	19	13	192
共同調理場	14	18	22	12	4	20	20	19	16	16	19	16	196
試 食	0	0	9	3	3	1	0	0	0	0	1	0	17
給食実施日	14	18	22	12	4	20	20	19	16	16	19	16	196

10. 月別給食数

(単位：食)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
檜原小学校	1,055	1,461	1,785	947	242	1,584	1,463	1,552	1,291	1,304	1,533	1,204	15,421
檜原中学校	617	790	968	510	177	773	871	855	723	718	832	549	8,383
サ ン プ ル	14	18	22	12	4	20	20	19	16	16	19	16	196
共同調理場	119	149	184	97	33	168	169	162	129	137	159	136	1,642
試 食	0	0	10	5	0	6	1	0	0	0	8	0	30
合 計	1,805	2,418	2,969	1,571	456	2,551	2,524	2,588	2,159	2,175	2,551	1,905	25,672

11. 子育て支援学校給食補助金

項 目	期 間	小 学 校		中 学 校		合 計	
		児童数	金 額	生徒数	金 額	児童・生徒数	金 額
前 期	4月～8月	56 人	1,344,000円	22 人	655,600円	78 人	1,999,600円
後 期	9月～2月	56 人	1,578,197円	24 人	861,920円	80 人	2,440,117円
合 計		112 人	2,922,197円	46 人	1,517,520円	158 人	4,439,717円

※小中児童・生徒に係る給食費の10割相当額を補助 (村外通学の小学児童2名、中学生徒1名を含む)

教 育 課

社 会 教 育 係

1. 社 会 教 育 事 業

1-1 生涯教育事業

生涯教育事業の一環として、以下の教養講座を実施した。

(1) 俳句教室

俳句教室は、毎月1回第3木曜日の13時30分から15時00分に檜原村役場会議室を使用し実施した。講師には、本田和子氏に依頼し教室を行った。

実施回数	場 所	総参加人数
12回/年実施	檜原村役場会議室	60名

※12月のみ講師都合により郵送にて添削指導を実施

(2) 水墨画教室

水墨画教室は、7月、11月、令和5年2月に月4日の開催とし13時30分から15時00分に檜原村福祉センターを使用し実施した。講師には、吉野富永氏に依頼し教室を行った。

実施日	場 所	総参加人数
11回/年実施	檜原村福祉センター	48名

※7月のみ講師都合により3回の開催

(3) 水彩画教室

水彩画教室は、年間12回、毎月1回第3火曜日の13時30分から15時00分にやすらぎの里会議室を使用し実施した。講師には、菊池幸子氏に依頼し教室を行った。

実施日	場 所	総参加人数
12回/年実施	檜原村福祉センター	55名

1-2 文化教育事業

檜原村の文化教育の発展と文化団体の振興を図るために、下記団体が実施する事業に対し、その事業の経費の一部を補助し、活動の支援を行なった。

檜原村文化協会への補助金

団体名	会長名	交付金額
檜原村文化協会	幡野了子	120,000円

檜原村文化協会所属団体

団体名	代表者名	会員数
ひのはら合唱団「あおとり」	森田喜美	12名
檜原太鼓深山会	高橋泰博	18名
よさこいソーランローズ	小林芳江	6名
檜原村ギターサークル	吉川洋	7名

檜原村文化協会活動状況

実施日	会議名	場所	内容
6月23日	役員会	役場 3階 住民ホール	総会について
7月15日	総会	書面決議	令和3年度事業報告、決算 令和4年度事業計画、予算 他
8月9日	役員会	役場 2階 庁議室	文化協会発表会、文化協会補助金について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文化協会発表会は実施を見送った。

1-3 備品購入

件名	契約金額	業者	備考
社会教育係 庁用車購入	1,362,900円	有限会社 オートサービス 大内屋	型式：スバル サンバーバン トランスポーター 4WD 車番：八王子480 す 7636

2. 社会体育事業

2-1 体育協会

檜原村体育協会では、各種体育大会への参加や、また加盟団体の強化育成と未加入団体の加盟促進を図り、スポーツを通じての健康維持と向上を図り、スポーツ参加への関心を高めることを目的に各種事業に参加、実施する予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や延期となる事業もあった。

(1) 檜原村体育協会への補助金

団体名	会長名	補助金額
檜原村体育協会	森田敏治	546,000円

(2) 檜原村体育協会所属団体

団体名	代表者名	会員数
檜原村ソフトボール連盟	小林建雄	153名

(3) 檜原村体育協会 活動状況

事業名	開催日及び回数	開催場所	内容
役員会	全7回	役場会議室	体育協会事業について
定期総会	6月22日	書面決議	総会（事業報告、決算、事業計画、予算）
第10回東京ヒルクライム～HINOHARA ステージ大会	10月2日	檜原村	弘沢の滝バス停付近～都民の森（全長21km）大会の運営補助、他
第31回西多摩広域行政圏体育大会	開会式 11月17日 閉会式 11月20日	福生市 日の出町	5競技にエントリー、内4競技に参加（インディアカ、陸上競技（ロードレース）、グラウンドゴルフ、ゲートボール） 参加選手 総勢23名
スポーツフェスタ	11月19日	亜細亜大学	“スポーツわなげ”を担当
秋流小中学生駅伝大会	中止	秋留台公園 陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) 檜原村体育協会スポーツレクリエーション部 活動状況

事業名	開催日及び回数	参加人数	開催場所及び内容等
グラウンドゴルフ教室	全11回	137名	総合運動場（年間予定13回、雨天中止2回）
インディアカ	全8回	57名	檜原小学校体育館
第31回西多摩広域行政圏体育大会	11月13日	6名	インディアカに出場
	11月20日	10名	グラウンドゴルフに出場

2-2 スポーツ推進委員会

地域のスポーツ振興を推進するため、「スポーツ推進委員会」を組織し、村民ハイキングやスポーツ教室を行い、小中学生から一般の方までの幅広い年齢層に対しスポーツへの参加を促し、また、体育協会との共催事業等の協力を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見送った事業もあった。

(1) 檜原村スポーツ推進委員の活動

開催日	事業名	開催場所
未実施	村民ハイキング 「日本遺産を散策しよう！」(昇仙峡)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
年間2回開催	スポーツ教室(バドミントン等)	檜原小学校体育館 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回の開催となった
11月17日 ～ 11月20日	第31回西多摩地域行政圏体育大会 及びスポーツフェスタ	福生市及び日の出町(各体育施設) 亜細亜大学(日の出キャンパス)

2-3 施設使用状況

○学校施設

施設名	種目	件数	利用人数	備考
檜原小学校 体育館	スポーツ教室	4件	85名	スポーツ推進委員による練習2回含む
	インディアカ	8件	57名	スポーツレクレーション部
	その他	1件	20名	テレビ撮影(NHK)

○体育施設

施設名	種目	件数	利用人数	備考
檜原村総合運動場	グラウンドゴルフ教室	11件	137名	スポーツレクレーション部
	その他	1件		砂防工事関係者

※令和3年度より檜原村総合運動場では本宿地区第一沢砂防工事(東京都施行)が行われているため村内在住者以外の者については貸し出しを行っていない。

○イベント利用

施設名	イベント名	開催日	駐車台数等
檜原村総合運動場	檜原村消防団出初式等行事	通年	各消防団消防車等
	払沢の滝観光	4月～2月	観光客臨時駐車場
	払沢の滝まつり(ライトアップ)	8月15～21日	7日間の開催 100台
	東京ヒルクライム HINOHARA ステージ大会	10月2日	大会参加者、関係者

○学校事業利用

施設名	イベント名	開催日	駐車台数
檜原村総合運動場	檜原学園各種行事	通年	保護者及び関係者等

2-4 檜原村総合運動場の維持管理

檜原村総合運動場は、使用用途が幅広く利用されており、以下の維持管理等を実施した。

○檜原村総合運動場の維持管理

事業名	契約者	内容
総合運動場トイレ等清掃委託	公益財団法人 檜原村シルバー人材センター	<ul style="list-style-type: none"> ・総合運動場内の草刈及び清掃とスポンジワックスでのグラウンド整備 年24回実施 ・総合運動場内トイレの清掃及び周辺の除草 年108回実施 令和4年4月1日～令和5年3月31日
総合運動場草刈等作業委託	有限会社市川建材土木	<ul style="list-style-type: none"> ・総合運動場外周部土手部分の草刈作業 年3回実施 ・擁壁部分段上3段の草刈作業 年1回実施 令和4年6月17日～令和4年10月31日
	公益財団法人 檜原村シルバー人材センター	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド内の除草作業 年3回実施 令和4年4月1日～令和4年11月30日

2-5 令和4年度 第10回東京ヒルクライム HINOHARA ステージ大会

1. 大会の目的

この大会は、檜原村の地域振興と地域の活性化を図るとともに地元住民による積極的な参加、協力による地域の一体感のもと、活力ある村づくりを目指すこと及び自転車利用者の交通ルール及び安全な自転車走行マナーを広くPRし、村が自転車利用者の先進的なモデル地区となることを目指し、10月2日（日）に実施した。令和4年度はスタート地点を払沢の滝バス停付近、ゴール地点を檜原都民の森駐車場に変更のうえ実施した。

2. 開催日時 令和4年10月2日（日）午前7時00分 スタート
(檜原都民の森 午前8時36分 ゴール)
3. コース 払沢の滝バス停付近～檜原都民の森 全長21km
4. 大会参加者 エントリー：355名 当日参加者：311名 (完走者308名)
5. 主催 檜原村・東京ヒルクライム HINOHARA ステージ大会実行委員会
6. 競技主管 KFC トライアスロンクラブ (青梅市トライアスロン協会)

3. 人材育成事業

3-1 人材育成事業運営委員会

将来にわたって村の発展に寄与できる人材を育成するため、檜原村人材育成委員会を設置し、委嘱された委員をもって、年2回の運営委員会を行った。

会議名	日時	場所	内容
第1回委員会	令和4年7月19日	役場庁議室	令和4年度事業について
第2回委員会	令和5年3月7日	役場庁議室	来年度に向けて

(1) 令和4年度檜原村中学生海外派遣事業

村内在住の中学生を対象に、学力の向上、学習意欲の喚起を促し、次世代を担う人材としての自覚を高めるため、海外派遣事業を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、代替事業として英会話やテーブルマナーを中心とした「檜原村中学生英語研修等事業」を実施した。

実施日	場所	参加者（中学3年生）		内容等
3月18日（土） ～19日（日） 1泊2日	東京グローバルゲートウェイ 羽田空港JAL工場見学 (宿泊先：東京ドームホテル)	男性	5名	18日：英会話 テーブルマナー
		女性	4名	
		合計	9名	19日：工場見学

3-2 地域間交流事業

事業名	内容	期間 場所	備考
子ども体験塾 利島サマースクール (利島村交流事業)	伊豆七島の青い海と雄大な自然を舞台に体験活動を行う。	実施予定日 7月22日（金） ～24日（日）	実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
ジュニアスキー教室 (利島村交流事業) ※ジュニア育成事業との共催事業	長野県白馬岩岳スキー場にて、スキーを学ぶとともに利島村の子どもたちとの交流を図り、団体行動、生活体験を行う。	実施日 令和5年 1月4日（水） ～6日（金）	参加者36名（小4～中2） 檜原村：小学生19名 中学生6名 利島村：小学生6名 中学生5名
子ども 国際交流音楽祭 及び交流コンサート (檜原村・羽村市・奥多摩町)	音楽の都ウィーンからウィーンフィルを主とした演奏者を招き、一流の音楽家による演奏を鑑賞する。	10月10日（月） プリモホルゆとろぎ 10月11日（火） 奥多摩中学校 羽村第一中学校 10月12日（水） 檜原村中学校	参加者 10月10日（月） 檜原中学校吹奏楽部 8名 10月12日（水）檜原公演 檜原中学校吹奏楽部 8名 他生徒、教員等
秋流子ども体験塾 小中学生駅伝大会 (檜原村・あきる野市・日の出町)	3市町村による小中学生駅伝大会を実施する。		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4. 青少年対策事業

4-1 青少年問題協議会

青少年の健全育成に向けた関係機関・団体との連携を強化するため、青少年の現状についての問題意識の共有化を図ると共に、各機関との意見交換を行った。

開催日	令和4年7月15日（金）午後3時00分～
講演	「多摩地区における生活指導上の課題」 講師：東京都多摩教育事務所 岡部君夫指導課長
議題	児童・生徒の夏休みの過ごし方
参加者	青少年問題協議会委員 17名

4-2 青少年委員会

青少年の非行を未然に防止するため、教育委員会より選任された3名により組織された委員会で、啓発活動等を目的として活動したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部活動を自粛した。
また、多摩地区青少年委員会連絡協議会に加盟し、他市町との連携を図っている。

(1) 青少年委員 活動状況

日時	事業名	場所	備考
4月19日	第1回定例会	檜原村役場 庁議室	
5月14日	多摩地区青少年委員会連絡協議会 総会及び事例発表会	稲城市 中央文化センターホール	青少年委員 1名参加
8月19日	真鶴町交流会	檜原村にて開催	新型コロナウイルス感染 拡大により中止
9月24日	多摩地区青少年委員会連絡協議会 第2ブロック研修会	ネッツたまぐーセンター (青梅市文化交流センター)	青少年委員 3名参加
11月15日	多摩地区青少年委員会連絡協議会 役員会・理事会(第3回)	稲城市 地域振興プラザ 大会議室	青少年委員 1名参加
1月9日	成人式	檜原村役場 住民ホール	青少年委員 3名参加
1月17日	多摩地区青少年委員会連絡協議会 役員会・理事会(第4回)	稲城市 地域振興プラザ 大会議室	青少年委員 1名参加
3月15日	多摩地区青少年委員会連絡協議会 役員会・理事会(第5回)	稲城市 地域振興プラザ 大会議室	青少年委員 1名参加

4-3 令和5年成人式

新成人の門出を祝うとともに、自らの権利・義務・責任を認識し、自立した社会人となれるよう決意できる場として檜原村成人式を実施した。参加者が一人一人壇上で「これからの思い」を語り、その後恩師からのビデオレター上映を行った。

実施日	会場	対象者		出席者	
		男性	6名	男性	4名
令和5年1月9日 午前10時 開会	檜原村役場 住民ホール	女性	11名	女性	8名
		合計	17名	合計	12名

委託先

事業名	委託業者
成人式実施委託（ビデオレター等制作）	ノマディ・メイキングチーム 代表 中山幸孝
成人式経費（記念写真の撮影等）	フリーカメラマン 加園 徹

5. 檜原村立図書館

5-1 図書館協議会

図書館法第14条第1項の規定に基づき、教育委員会の附属機関として、学識経験者や村民代表、小中学校図書担当教諭、保育園、その他教育委員会からの選出された計6名の委員で構成する檜原村図書館協議会を設置し、令和4年度は2回の協議会を開催した。

5-2 蔵書構成

(1) 図書

	一般書	児童書	計
0 総記	641	110	751
1 哲学	1,370	115	1,485
2 歴史	2,866	636	3,502
3 社会科学	3,083	505	3,588
4 自然科学	2,256	1,107	3,363
5 技術	2,718	443	3,161
6 産業	1,116	284	1,400
7 芸術	2,958	677	3,635
8 言語	494	226	720
9 文学	13,134	3,727	16,861
郷土	478	0	478
E 絵本	0	5,547	5,547
紙芝居	0	180	180
計	31,114	13,557	44,671

(1)-2 視聴覚資料

区分	前年度所蔵数	購入	寄付・その他	合計	除籍	蔵書数
C D	314	0	0	314	7	307
D V D	714	19	6	739	3	736
計	1,028	19	6	1,053	10	1,043

(2) 雑誌タイトル数

区分	週刊誌	月2回	月刊誌	隔月刊誌	季刊誌	計
購入	4	4	37	7	6	58

(3) 新聞タイトル数

区分	日刊紙	週刊誌	月刊誌	隔週刊誌	計
購入	5	1	0	0	6
寄贈	0	0	4	2	6
計	5	1	4	2	12

5-3 登録者数

(1) 登録者数総数

在住 (1182名) 在勤 (103名)		広域		団体	総登録者数	うち 有効登録者
一般	児童	一般	児童			
1,265	68	299	3	22	1,657	300

(2) 在住 登録者内訳 (地区別、年齢別数)

単位：人

地区名	年齢					合計
	0～12歳	13歳～18歳	19歳～39歳	40歳～59歳	60歳～	
下元郷	2	3	24	16	32	77
上元郷	21	26	45	41	43	176
本宿	4	4	18	16	27	69
笹野	2	1	9	9	31	52
柏木野	2	1	20	6	20	49
出畑	2	3	7	6	13	31
下川乗	4	0	9	8	23	44
上川乗	3	4	3	7	11	28
和田	0	1	13	8	12	34
事貫	1	1	11	7	7	27
上平	0	1	10	6	1	18
笛吹	0	1	5	3	5	14
数馬下	0	0	2	2	9	13
数馬上	0	3	6	4	11	24
茅倉	2	3	2	5	6	18
千足	1	0	6	6	23	36
中里	3	1	14	4	13	35
白倉	1	4	10	8	14	37
大沢	0	1	9	3	11	24
神戸	3	2	20	17	39	81
宮ヶ谷戸	2	1	27	22	69	121
夏地	0	0	7	6	14	27
湯久保	5	1	1	7	11	25
小岩	7	3	18	16	29	73
尾根通	0	0	0	0	0	0
笹久保	0	1	5	1	10	17
日向平	0	0	0	1	4	5
中組	3	1	0	1	9	14
倉掛	0	0	5	2	6	13
計	68	67	306	238	503	1,182

5-4 檜原村立図書館 月別貸出状況 (移動図書館車及び施設貸し出し分含む)

全体貸出状況

月	利用者数(人)			合計	資料別貸出数						令和4年度	令和3年度	増減
	一般	児童	団体		一般書	児童書	雑誌	紙芝居	CD	DVD	合計	合計	
4	212	49	13	274	427	346	299	3	0	28	1,103	1,381	△ 278
5	218	9	13	240	484	173	333	0	1	34	1,025	1,110	△ 85
6	255	53	15	323	531	460	330	2	2	34	1,359	1,291	68
7	227	61	9	297	477	406	312	4	12	45	1,256	1,417	△ 161
8	231	19	13	263	475	235	333	5	12	58	1,118	1,213	△ 95
9	226	98	19	343	477	636	299	2	9	62	1,485	1,279	206
10	219	5	12	236	451	183	290	12	9	44	989	1,288	△ 299
11	201	48	10	259	426	370	293	2	8	39	1,138	1,284	△ 146
12	203	15	14	232	422	203	314	2	2	20	963	1,061	△ 98
1	226	51	14	291	499	356	260	2	5	31	1,153	1,343	△ 190
2	156	49	15	220	383	319	260	2	2	9	975	760	215
3	166	18	17	201	406	118	200	2	0	41	767	1,174	△ 407
計	2,540	475	164	3,179	5,458	3,805	3,523	38	62	445	13,331	14,601	△ 1,270

図書館 貸出状況

月	利用者数(人)			合計	資料別貸出数						総貸出
	一般	児童	団体		一般書	児童書	雑誌	紙芝居	CD	DVD	合計
4	130	44	10	184	306	299	160	1	0	22	788
5	141	6	10	157	363	135	201	0	1	27	727
6	177	51	12	240	432	420	186	0	2	28	1,068
7	152	56	6	214	374	366	174	2	12	38	966
8	156	15	10	181	363	199	197	3	12	52	826
9	144	89	16	249	351	577	158	0	9	51	1,146
10	142	5	9	156	324	155	159	10	9	31	688
11	127	46	7	180	319	332	157	0	8	31	847
12	118	8	11	137	298	141	180	0	2	12	633
1	151	47	12	210	391	317	127	0	5	26	866
2	104	48	13	165	310	289	160	0	2	5	766
3	113	7	14	134	313	65	114	0	0	33	525
計	1,655	422	130	2,207	4,144	3,295	1,973	16	62	356	9,846

移動図書館車 貸出状況（南地区・北地区・役場・児童館）

月	利用者数（人）			合計	資料別貸出数						総貸出 合計
	一般	児童	団体		一般書	児童書	雑誌	紙芝居	CD	DVD	
4	82	5	2	89	121	26	139	0	0	6	292
5	77	3	2	82	118	21	132	0	0	7	278
6	78	2	2	82	96	22	144	0	0	6	268
7	75	5	2	82	103	20	138	0	0	7	268
8	75	4	2	81	112	16	136	0	0	6	270
9	82	9	2	93	125	39	141	0	0	11	316
10	77	0	2	79	119	12	131	0	0	13	275
11	74	2	2	78	107	18	136	0	0	8	269
12	85	7	2	94	124	42	134	0	0	8	308
1	75	4	1	80	108	18	133	0	0	5	264
2	52	1	1	54	73	10	100	0	0	4	187
3	53	11	2	66	93	32	86	0	0	8	219
計	885	53	22	960	1,299	276	1,550	0	0	89	3,214

移動図書館車 施設 貸出状況（桧原苑・サナホーム・ひのはら保育園）

月	利用者数（人）			合計	資料別貸出数						総貸出 合計
	一般	児童	団体		一般書	児童書	雑誌	紙芝居	CD	DVD	
4	0	0	1	1	0	21	0	2	0	0	23
5	0	0	1	1	3	17	0	0	0	0	20
6	0	0	1	1	3	18	0	2	0	0	23
7	0	0	1	1	0	20	0	2	0	0	22
8	0	0	1	1	0	20	0	2	0	0	22
9	0	0	1	1	1	20	0	2	0	0	23
10	0	0	1	1	8	16	0	2	0	0	26
11	0	0	1	1	0	20	0	2	0	0	22
12	0	0	1	1	0	20	0	2	0	0	22
1	0	0	1	1	0	21	0	2	0	0	23
2	0	0	1	1	0	20	0	2	0	0	22
3	0	0	1	1	0	21	0	2	0	0	23
計	0	0	12	12	15	234	0	22	0	0	271

5-5 年度別利用者数・貸出数・開館日数（過去10年間）

年度	利用者数（人）			合計	資料別貸出数						総貸出	開館
	一般	児童	団体		一般書	児童書	雑誌	紙芝居	C D	D V D	合計	日数
25	3,175	737	96	4,008	6,667	4,723	2,490	79	82	620	14,661	276
26	3,201	548	114	3,863	6,280	4,929	2,933	68	89	422	14,721	282
27	3,054	563	114	3,731	5,827	4,297	3,042	50	45	521	13,782	283
28	3,093	507	160	3,760	5,864	4,148	4,496	95	47	503	15,153	291
29	3,065	477	138	3,680	6,221	4,184	4,263	69	50	495	15,282	293
30	3,180	480	154	3,814	6,715	4,046	4,752	100	43	372	16,028	279
令1	3,238	453	164	3,855	6,083	4,270	5,232	84	50	520	16,239	255
令2	2,453	397	105	2,955	5,525	3,463	3,237	58	21	357	12,661	246
令3	2,785	421	155	3,361	6,181	4,187	3,699	32	12	490	14,601	283
令4	2,540	475	164	3,179	5,458	3,805	3,523	38	62	445	13,331	281

5-6 リクエストサービス

(1) リクエスト処理件数

単位：件

受付件数	受付場所	受付処理数	処理数(冊数)
1,436	本館	711	3,056
	移動図書館車	725	

(2) リクエスト処理状況

単位：冊

処理数	処理方法	冊数
3,056	自館	2,375
	購入	82
	都立図書館	214
	他の公立図書館	385
	(その他)	0

5-7 西多摩地区広域利用

(1) 広域利用者の貸出状況

市町村名	一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	C D	D V D	令和4年度計	令和3年度
あきる野市	20	9	29	48	107	1	0	8	164	71
青梅市	1	0	1	3	0	0	0	1	4	0
福生市	2	0	2	5	0	0	0	0	5	4
羽村市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞穂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日の出町	5	0	5	18	0	0	0	0	18	11
奥多摩町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	28	9	37	74	107	1	0	9	191	86

5-8 図書館の活動

(1) 一般対象の事業

事業	実施日	事業内容
リサイクル市	4月15日～5月31日	図書館で不要になった雑誌、および寄贈本等を一般の方に進呈した。
		不要になった雑誌等 約1500冊 進呈数 約700冊

(2) 児童生徒及び乳幼児への活動

どこでもお話し会	開催日数	5回	参加者	12人
ブックスタート：乳幼児を対象に3ヶ月健康診断時に絵本のプレゼントをし、読み聞かせを実施した。	実施回数	2回	対象者	3人

(3) 保育園、学校との連携：ひのはら保育園、檜原小学校、中学校との連携等

月日	内 容
7月～3月	各月第3金曜日の午前9時45分からボランティアの方と図書館員で檜原保育園を訪問し、0歳児～5歳児の各年代ごとに担当を決め読み聞かせをした。
4月～3月	約月1回 檜原小1年生～4年生の来館して読み聞かせ後、本の貸出・返却。

(4) その他の活動

内 容	日時	参加人数
夏のおばけ話会 手作り紙芝居：「おばけのおはるさん」 手遊び 伝言ゲーム 迷路ゲーム 語り：「のっぺらぼう」 図書バッグのプレゼント	7月15日(金) 14：45～15：40	29人
図書館クリスマス会（小学生対象） サンタクロース 手作り紙芝居：「サンタハウスのサンタたち」 語り：「モミの木」 ハンドベル：小さな世界 きよしこの夜 伝言ゲーム サンタさんからのプレゼント(クラフトテープ 手作りサンタクロス)	12月14日(水) 14：40～15：25	32人
ひのはら保育園 サンタクロース訪問 手作り紙芝居：「サンタさんだよかえるくん」 ハンドベル：小さな世界 あわてんぼうのサンタクロース きよしこの夜 手遊び サンタクロースとのふれあい サンタさんからのプレゼント(クラフトテープ 手作りサンタクロス)	12月16日(金) 9：45～10：25	37名
デイサービス サンタクロース訪問 手作り紙芝居：「サンタハウスのサンタたち」 ハンドベル：埴生の宿 ふるさと きよしこの夜 サンタクロースとのふれあい サンタさんからのプレゼント(クラフトテープ 手作りサンタクロス)	12月16日(金) 10：40～11：20	10人
ゆうあい館 サンタクロース訪問 手作り紙芝居：「いいないいな」 手遊び ハンドベル：あわてんぼうのサンタクロース きよしこの夜 サンタクロースとのふれあい サンタさんからのプレゼント(クラフトテープ 手作りサンタクロス)	12月16日(金) 13：20～14：05	4人
ひのきの里 クリスマス会 手作り紙芝居：「サンタハウスのサンタたち」 語り 手遊び ハンドベル：埴生の宿 ふるさと きよしこの夜 サンタクロースとのふれあい サンタさんからのプレゼント(クラフトテープ 手作りサンタクロス)	12月16日(金) 14：20～15：05	8人

6. 文化財保護・郷土資料館

6-1 文化財専門委員会の開催

(1)会議の開催

回数	開催日	場 所	内 容
第1回	4月5日	役場 庁議室	委嘱状交付、令和4年度の予定について
第2回	5月24日	旧高橋家住宅	令和4年度予定(檜原城の紹介、歴史講座等)
		人里地内	屋号「脇出」調査
第3回	6月22日	役場 庁議室	檜原城の紹介方法について
第4回	7月20日	郷土資料館	西村慎太郎氏による「檜原村歴史講座」受講
第5回	9月28日	役場 庁議室	檜原の歴史探求～檜原城跡を歩く～(協議)①
第6回	10月26日	役場 3階会議室	檜原の歴史探求～檜原城跡を歩く～(協議)②
第7回	11月12日	檜原城跡	檜原の歴史探求～檜原城跡を歩く～(実施)
第8回	12月14日	役場 3階会議室	檜原の歴史探求～檜原城跡を歩く～(実施結果)
第9回	1月25日	役場 庁議室	視察計画について
第10回	2月17日	瑞穂町	瑞穂町郷土資料館視察
第11回	3月22日	八王子市	滝山城址視察

(2)文化財専門委員会

(任期:令和4年4月1日～令和6年3月31日)

役職名	氏名	備考
委員長	吉野 富永	H22.4.1～
副委員長	野村 正雄	H26.4.1～
委員	上原 富明	H26.4.1～
委員	加藤 純	R2.4.1～
委員	吉本 昂二	R3.4.1～R5.1.31

6-2 檜原村文化財保護アドバイザー

檜原村の歴史は古く、村内には多くの古文書等の歴史資料が残されているが、個人宅の蔵等に収蔵されたままになっているもの、また「檜原村古文書目録」に掲載されているものの原本の所在が定かでないもの等、村の歴史を物語る貴重な資料が活用されていない。

そういった歴史資料の調査、保全、活用等を図るための具体的な取り組みや助言を得るため実施した。

委託内容 文化財専門委員へのレクチャー

郷土資料館所蔵資料の調査 古文書学習用DVD作成

委託先 NPO法人歴史資料継承機構 じゃんぴん 代表理事 西村 慎太郎

(人間文化研究機構国文学研究資料館 教授)

6-3 補助金の交付

(1) 村技芸保存奨励金 900,000 円

檜原村技芸保存奨励金交付要綱に基づき、交付した。

事業の内容	内訳	補助対象団体
保存伝承事業	50,000 円×18 団体	村技芸保存団体

(2) 村指定文化財管理費補助金 24,000 円

檜原村文化財補助金交付要綱に基づき、交付した。

事業の内容	内訳	補助対象物
保存経費として	2,000 円×8 本	村指定名木
保存経費として	2,000 円×4 体	村指定木像

6-4 重要文化財小林家住宅

(1) 重要文化財小林家住宅管理状況

<重要文化財小林家入館者数>

令和4年度入館者数 3,843人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3	523	0	0	223	389	282	347	441	163	74	68	144	2,654人
R4	621	593	292	296	519	276	371	405	107	96	79	188	3,843人

<重要文化財小林家住宅モノレール利用者数>

令和4年度モノレール利用者数 3,143人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3	363	0	0	189	335	224	262	335	143	52	41	118	2,062人
R4	521	455	259	277	441	222	305	311	89	85	51	127	3,143人

< 委託事業等 >

事業名	契約者	内容
重要文化財等消防設備保守点検委託	ニッタン株式会社	自動火災警報装置及び消防設備他点検
モノレール保守点検委託	株式会社ニッカリ	月次点検及び年次点検
重要文化財小林家住宅管理委託	大杉の会	小林家住宅の公開管理 及びモノレールの運転管理業務等

6-5 登録有形文化財旧高橋家住宅

(1) 登録有形文化財旧高橋家住宅管理状況

登録有形文化財旧高橋家住宅は令和4年4月27日(水)に開所式を実施し、同年4月29日(金)に公開を開始した。

指定管理者	Harenoya合同会社
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日

<開所式実施内容>

日 時 : 令和4年4月27日(水) 午前10時~11時

参加者 : 17名(来賓11名、主催6名)

内 容 : 除幕式、館内見学等

<登録有形文化財旧高橋家住宅入館者数>

令和4年度入館者数 6,602人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4	25	389	528	680	615	638	1,287	1,181	464	220	277	298	6,602人

< 委託事業等 >

事業名	契約者	内容
重要文化財等消防設備保守点検委託	株式会社セイフティー	自動火災警報装置及び消防設備他点検
文化財ホームページ更新委託	Harenoya合同会社	旧高橋家住宅用ホームページ更新

6-6 郷土資料館

(1) 展示物

ア 展示室

常設展示は、檜原村の「自然と観光」「歴史と民俗」に関する資料の展示

「自然と観光」の展示室

- 檜原村の無形民族文化財映像ライブラリー
- 檜原村の地形と地質
- 森の住人 水の住人
- 水のゆくえ
- 檜原村の景観
- 観光と特産
- 昔の木材搬出方法(架線・木馬・修)の模型

「歴史と民俗」の展示室

- 檜原村の民家「兜造り」の模型
- 檜原村の歴史
- 檜原村民俗(炭焼き・林業・養蚕・農業)の資料
- 遺跡よりの出土品

イ 研修室

- 映像紹介

「檜原村歳時記」・「重要文化財小林家住宅修復記録映像」・「檜原村の郷土芸能」

ウ 収蔵庫

- 民俗資料等が用途ごとに分類・整理し収蔵されている。

エ 特別展の開催状況

展示内容	日程
夏休み昆虫標本展	令和4年7月28日～8月31日
お祭り写真展	令和4年9月15日～10月16日
檜原村野鳥写真展	令和5年2月2日～3月5日
石塚岩雄写真展	1年をとおして開催

(2) 資料館維持管理について

ア 収蔵庫・展示室資料の保存

・収蔵資料等を虫害から防ぐ為、館内の展示室及び収蔵庫の燻蒸を行った。

実施日:令和4年9月5日(月)～6日(火)

委託内容	請負者
郷土資料館燻蒸委託	東化研株式会社

イ 委託事業等

委託内容	請負者
階段昇降機保守点検委託	中央エレベーター工業株式会社
消防設備保守点検委託	株式会社セイフティ
郷土資料館清掃委託	有限会社鈴木美建クリーニング
電気工作物保安管理業務委託	三英電設株式会社
資料館受付業務等委託	公益財団法人檜原村シルバー人材センター
草刈等作業委託	株式会社永美総建

(3) 令和4年度入館者集計表(令和4年4月1日～令和5年3月31日)単位:人

月別	開館日数	入館者数			地域別入館者数					1日平均
		大人	子供	合計	村内	三多摩	都内	その他	計	
4	26	339	43	382	16	153	58	155	382	15
5	26	432	43	475	1	203	86	185	475	18
6	26	232	26	258	21	113	34	90	258	10
7	25	307	28	335	10	166	50	109	335	13
8	26	367	55	422	15	211	59	137	422	16
9	25	346	27	373	14	142	97	120	373	15
10	27	381	16	397	8	164	68	157	397	15
11	25	351	15	366	2	136	83	145	366	15
12	23	165	29	194	10	75	55	54	194	8
1	24	166	23	189	8	65	47	69	189	8
2	20	163	11	174	2	69	26	77	174	9
3	27	154	30	184	7	98	17	62	184	7
合計	300	3,403	346	3,749	114	1,595	680	1,360	3,749	12

(4) 年度別入館者集計表(過去5年間)

年度	開館日数	入館者数			地域別入館者数					1日平均
		大人	子供	合計	村内	三多摩	都内	その他	計	
H29	303	2,393	267	2,660	257	1,302	529	572	2,660	9
H30	297	2,856	246	3,102	317	1,361	615	809	3,102	10
R1	274	2,024	367	2,391	253	1,120	457	561	2,391	9
R2	254	1,827	239	2,066	151	1,021	524	370	2,066	8
R3	269	2,162	207	2,369	134	1,171	388	676	2,369	9

(5) 令和4年度村史等売払一覧表

単位:円

書籍名	檜原村史研究				檜原村の石仏			懐かしの記憶
	1集	2集	3集	4集	1集	2集	3集	
単価	1,000	700	1,000	1,000	150	300	300	500
売上部 個数	2	1	0	4	3	4	1	18
売上 金額	2,000	700	0	4,000	450	1,200	300	9,000

中之平 遺跡	檜原村の 文化財	郷土史 檜原村	古文書 目録	檜原の 神社	コースタ ー	コースタ ー	合計
800	950	1,500	1,600	600	100	500	
1	9	29	1	5	89	6	97
800	8,550	43,500	1,600	3,000	8,900	3,000	87,000円

都民の森管理事務所

管 理 係

都民の森の指定管理は3年毎の指定管理者選定委員会を経て、その後、都議会の議決を受け、決定されるもので、令和2年度に指定管理者選定委員会が開催され、令和3年度から令和5年度までの管理運営について、檜原村が作成した事業計画書が評価され、引き続き指定管理者として受託することになりました。

「令和3年度より令和5年度までの3年間の基本協定」及び「令和4年4月1日から令和5年3月31日までの管理に要する費用に関する協定」の締結が行われ、令和4年度の事業は「3ヶ年事業計画書における令和4年度檜原都民の森事業計画書」に基づき事業を施行しました。

令和4年度協定額 124,013,000円

1. 都民の森利用状況一覧表

(1) 利用状況及び参加者数

項 目		内 訳		
		4年度	3年度	
開 園 日 数		323 日	309 日	
入 園 者 数		218,429 人	204,509 人	
1 日 平 均 入 園 者 数		676 人	662 人	
木工教室	定期教室	実施回数	35 回/計画 40 回	15 回/計画 40 回
		参加者数	156 人	85 人
	ミニ木工教室 (当日受付)	実施回数	115 回	44 回
		参加者数	714 人	272 人
	自由教室 (当日受付・キホダグー)	参加者数	4,167 人	1,495 人
	団体教室	実施回数	12 回	11 回
参加者数		497 人	411 人	
自然教室	定期教室	実施回数	31 回/計画 33 回	14 回/計画 40 回
		参加者数	413 人	133 人
	はじめての自然ガイドウォーク	実施回数	6 回/計画 6 回	8 回/計画 14 回
		参加者数	36 人	63 人
	団体教室	実施回数	28 回	18 回
		参加者数	793 人	771 人
	講師依頼・取材等	実施回数	0 回	2 回
		参加者数	0 人	8 人
奥多摩都民の森・山のふるさと村 合同イベント		実施回数	2 回/計画 2 回	1 回/計画 2 回
		参加者数	26 人	13 人
檜原温泉センター数馬の湯との合同イベント※地元観光協会との合同イベントから変更		実施回数	1 回/計画 1 回	1 回/計画 3 回
		参加者数	11 人	11 人
数馬地区旅館・民宿合同イベント		実施回数	2 回/計画 2 回	1 回/計画 1 回
		参加者数	13 人	11 人

特別イベント		実施回数	25回／計画 28回	10回／計画 27回
		参加者数	211人	88人
連絡バスを利用したの来園者			9,795人	7,409人
うち冬季イベント用バス利用者（12～2月）			70人	10人
施設利用申請		件数	32件	19件
		申請者数	956人	804人
施設利用申請内訳(重複有)	研修室利用	利用回数	18回	15回
		利用者数	792人	742人
	木工室利用	利用回数	11回	11回
		利用者数	511人	411人
	その他、会議室等	利用回数	30回	0回
		利用者数	935人	0人
クライミングウォール利用		利用回数	69回	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 利用中止
		利用者数	448人	
障害者申し出車両			43人	47人
救急車要請回数			3回	1回
積雪年間累計			22.2cm	62cm
降雪回数			6回	7回
駐車場満車日			41日	42日

2. 3ヵ年事業計画書における令和3年度取組内容（運営報告）

（1）利用者ニーズの把握への取組

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
1. 利用者の声を聞く	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>利用者の声を聞く取組として、イベント参加者や来園者へのアンケート調査、ホームページによるアクセス調査及びQRコードを利用してご意見をいただく方法で利用者のニーズの把握に取り組みました。</p> <p>アンケート調査方法は、定期教室等のイベント参加者を対象に実施した調査と、森林館2箇所と木材工芸センター1箇所、売店脇1箇所へ意見箱を常時4箇所設置（森林館改修工事中は3箇所）して実施しました。</p> <p>自然教室では、ご意見として、トイレを新しくして欲しい、講師の声が聞きづらい、説明にマイクが欲しい、バードウォッチングを増やして欲しい等の要望がありました。感想については、野外利用指導員・講師の説明や配布資料、教室の内容について「満足・充実していた」というものが多くありました。</p>

			<p>木工教室では、リピート割や夫婦割の割引もあってもよい、駐車場の確保をして欲しいと、バターナイフ、キッチンペーパーホルダー等の作製がしたいとの意見がありました。</p> <p>感想では、とても楽しかった、丁寧な指導で楽しく本格的に作ることができました、料金がとても上がって驚きました等の意見をいただきました。</p> <p>意見箱には、意見 11 件と感想 28 件ありました。意見の内訳は、園内看板の意見 1 件、登山道の意見 5 件、施設要望 1 件、トイレの意見 1 件、清掃の意見 1 件、木工製作の意見 2 件ありました。</p> <p>感想では、園内の自然に満足 11 件、木工教室等に満足 8 件、施設管理に満足 3 件、展示に満足 3 件、接遇に満足 1 件、レストランに満足 1 件、登山届の感想 1 件がありました。</p> <p>利用者アンケートでは、イベント参加者や来園者から 885 件の回答をいただきました。檜原都民の森の「総合満足度」については、「とても満足」85.2%、「満足」14.7%とご回答いただき、檜原都民の森に多くの方が満足してご利用いただけているという結果でした。</p> <p>ホームページの利用者ニーズの把握についてはアクセス履歴や閲覧データをチェックしたり、フェイスブックのエンゲージメント数の比較的高い投稿をチェックする調査を定期的に職員間で実施しました。調査結果は全職員で周知し、利用者が求める情報にどのような傾向が見られるのか分析しました。</p> <p>分析結果によれば、駐車場や施設の開門時間、バスの時刻、登山道のルート確認などが非常に多くありました。季節によっては花や野鳥の情報収集、積雪状況の確認や奥多摩周遊道路の確認などがありました。毎年同様の分析結果があることから、季節性のある情報についてはその都度ホームページやSNSで情報発信を行い、その他の季節性の無い駐車場や施設の開門時間などの情報については繁忙期前に情報発信を行いました。</p>
2. 情報交換	4. 4～5. 3	4. 4～5. 3	<p>アンケート調査結果等については、毎月末に集計し全職員で回覧しました。改善できる要望は早急に改善しました。</p> <p>いただいた意見や要望は、協議結果や対応方法を「ご意見ご要望について」という回答書として所長が毎月作成し、意見箱付近の掲示及びホームページに掲載し、継続的に対応状況を公開しました。</p>

			<p>園内に関するお問合せについては、即時回答を基本として、翌日までに必ず回答するように努めました。利用者とのメールによる相互連絡は、107件でした。問い合わせの内容は、木工・自然教室やイベントの参加方法、動植物の最新情報や園内施設の状況、檜原都民の森までの道路状況等が多く寄せられました。</p> <p>管理事務所案内窓口付近には来園者へ様々な自然情報やイベント情報を発信するためのホワイトボードを設置しており、野外利用指導員や職員が最新情報の更新に努めています。バスから下車した来園者は登山開始前にこのホワイトボードを確認するため森林館へ立ち寄るようになり、職員と来園者とのコミュニケーションの場が出来上がりました。来園者は職員から園内の情報を聞き取り、帰りにその日に観察したものを報告するため再び窓口へ訪れてくれるようになったことで、職員も知らない自然情報を来園者から情報提供してもらえようになりました。</p> <p>問い合わせの多い植物の開花状況や登山道の情報、駐車場の状況、野鳥の情報等についてはホームページやSNSを活用して情報発信に努めました。冬季には「カメバヒキオコシの氷花」と呼ばれる植物の茎から出てくる霜柱を観察したい方からの問い合わせが多くありました。また奥多摩周遊道路の積雪や凍結による交通規制をHPへ掲載したり、電話対応を行うなどして来園者へ交通情報の提供を行いました。</p> <p>窓口では頻繁に来園者へ声をかけるように心がけました。</p>
3. イベント内容の充実	4.7、12	4.7、12	<p>今年度のイベントは多くは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、従来のイベント定員数より少なくして実施しました。参加者の中には感染症対策を気にして参加される方も多く見受けられたため、イベント開始時に感染症対策についての説明（マスク着用や手指消毒、研修室換気等）をすることで参加者が安心してイベントに参加できるよう努めました。</p> <p>さらに今年度からはイベント終了後に毎回参加者へ記入してもらっているアンケートへ、新たに「今後実施して欲しいイベントがあれば参考にしたいので是非ご記入下さい。」という質問項目を追加しました。その結果、木工教室でバターナイ</p>

			<p>フ、コースター、コーヒーテーブル、キッチンペーパーホルダー、表札作り、スリッパ立て、レーザー加工機で作った表札、たためる机、部屋の角に置ける棚、キッチン用のローボード、ヘビの観察などがあり、自然教室ではムササビの観察、山菜を採って食べるイベント、夜の昆虫観察、カエルの観察、特別イベント等ではチェンソー体験、餅つき、キャンプ教室、滝行体験、原木しいたけの菌打ち体験などのイベントを新たに開催して欲しいというご意見をいただきました。今後、職員間で話し合い、次年度で新規イベントとして計画できるか、または既存のイベントで工夫できるか検討して参ります。</p> <p>特に応募者が多かったイベントとしては、自然教室で実施した「オオルリウォッチング」や「夏鳥ウォッチング」、「サンショウウオ観察（年2回）」、特別イベントで実施した「苔テラリウム作り教室」などがありました。木工教室では「桧のベンチ」などがありました。これらの応募者が多かったイベントについては次年度以降のイベント計画へ積極的に取り入れて参ります。</p> <p>イベントの講師やボランティアの方々には、イベントの活動報告書を提出していただき、実施したイベントの見直し等をするように心がけました。これまでのイベント参加者の多くはシニア層が多くを占め、次いで小学生を連れた家族が目立つ傾向があります。今年度実施した「苔テラリウム作り教室」では、普段はイベントに参加しない中学生や高校生の応募も見られました。イベント内容の見直しの他にも、イベント広報について今後再度検討していきます。</p> <p>令和5年度の自然教室では今年度のアンケート調査結果を活用し、毎年参加申込が多く、カエルなどの両棲類の観察という要望を取り入れて「サンショウウオの観察」の開催を1回増やし年3回計画しました。</p> <p>10月にはムササビの観察という要望を取り入れ、日中に痕跡を探せる「野生動物調査入門講座」を新規に計画しました。</p> <p>令和5年度の木工教室では「ショートテーブル」、「ミニ座卓」、「ワイドスツール」を新規に計画した他、コーヒーテーブルという要望を取り入れ「コンパクトテーブル」も新たに計画しました。</p>
--	--	--	---

			<p>令和5年度からのイベント案内パンフレット内では、問い合わせで良くある内容として、木工教室作品が自宅に宅配できるサイズかどうかを分かりやすく記載するようにしました。</p> <p>さらに令和5年度の特別イベントでは夜の昆虫観察という要望を取り入れ「ヒメボタルと夜の森で昆虫ツアー」と「雪山のアイゼン教室」を新規に計画しました。「ヒメボタルと夜の森で昆虫ツアー」は都内でも珍しい山地で観られるホタルの仲間であるヒメボタルの夜間観察を計画しています。また、「雪山のアイゼン教室」では積雪の多いシーズンに合わせ、アイゼンを装着した基本的な山登りの方法を参加者に実践形式で体験してもらう予定です。</p>
--	--	--	--

(2) 質の高いサービス提供への取組

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
4. 清掃	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>施設・建物の清掃は定期的・計画的に実施し、檜原村シルバー人材センターに委託し234日間清掃を行い、業者による専門的な床清掃を年4回、ガラス清掃2回実施し、常に利用者に清潔感を感じていただけるように努めました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、アルコールによる拭き上げ清掃も清掃実施しました。</p> <p>繁忙期は、大勢の来園者が来館、登山道の利用、トイレを利用しますので、清掃員だけではなく、職員も頻繁に巡回して、来園者が常に気持ちよく施設を利用できるように心掛けました。また、登山道・遊歩道についても、職員が登山道等を点検・巡視する際に、マスクなどのゴミ拾いを行いました。</p> <p>その結果、イベント参加者や来園者の利用者アンケートでは885件の回答中、建物やトイレ、休憩室等の清掃状況について、「とても満足」82.6%、「満足」17.1%と高い評価をいただきました。</p>
5. 接遇の向上	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>開園日には、毎朝、朝礼を実施し、職員・会計年度任用職員・檜原村シルバー人材センターからの派遣者も含め、1日の予定、気象情報、園内施設の状況、イベント内容の把握の情報共有、挨拶の練習を行い、接遇の向上に努めました。</p> <p>特に花の開花時期や野鳥の観察や撮影に適した場所の情報、登山道の状況を職員間で共有し、来園者</p>

			<p>に情報提供を積極的に行いサービスの向上に努めました。</p> <p>檜原都民の森に初めて訪れる方も多くいるので、森林館や森林館中庭や管理事務所前で積極的に声をかけ、木工教室、自然教室、展示物、登山、散策の案内を行い魅力発信に努めました。</p> <p>小さいお子さんに来園した時に楽しんでいただけるように、檜原都民の森のPRを兼ねて、園内でみられる動物の写真（ヤマネ、テン、ムササビ等）を配布しました。「また、檜原都民の森に行ってみよう」と思っていただけで、16種類の写真を用意し配布しました。「かわいい写真がいっぱいある」と、どの写真にするか迷っているお子さんが多かったです。写真の配布と共に、自然教室等の紹介を行い、再来園していただけるように積極的にPRを行いました。</p> <p>10月～3月まで、寒い日には、森林館の館内でも一桁の温度になることもあり、薪ストーブに火を入れて、「暖かさ」と心が癒される「炎のゆらぎ」を体感していただきました。</p> <p>檜原都民の森までのバス利用者の利便性を向上させ、来園者の増加を図るため、路線バス終点からの連絡バス及び檜原都民の森までの急行バスを運行させて、244日の運行で、9,795人の方にご利用いただきました。</p> <p>檜原都民の森駐車場から森林館までの送迎サービスを電気自動車で行い、1,662人の方にご利用いただきました。来園者の利便性を向上させ、森林館、木材工芸センター等の園内利用の促進を図りました。</p> <p>繁忙期には、檜原村シルバー人材センターの派遣者を森の案内人（檜原都民の森の案内人）として駐車場に配置し、来園者へ檜原都民の森の登山道の紹介や施設案内を行い、案内サービスを充実させました。</p> <p>レストランの券売機をキャッシュレス化しクレジットカード、電子マネー、QRコード決済が利用でき、来園者の利便性の向上を図りました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、基本的な感染対策の推奨と駐車場トイレ、森林館、木材工芸センターの各入口に足踏み式消毒スタンドを引き続き10基設置し感染症対策を行いました。</p> <p>3月13日より「マスク着用の取扱い」が、変更さ</p>
--	--	--	---

			<p>れた為、園内の対応をHP等で周知しました。</p> <p>イベント参加者や来園者の利用者アンケートでは、接遇（窓口係員の対応）については、885件の回答中、「とても満足」84.9%、「満足」14.8%と回答いただき、高い評価をいただきました。</p> <p>また、サービス（清掃員・駐車場係員等の対応）では、「とても満足」80.5%、「満足」18.8%と回答いただきともに高い評価をいただきました。</p>
6. イベント内容の充実	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>自然教室（定期教室）では31回開催し413の方が参加していただきました。「はじめての自然ガイドウォーク」は6回開催し、36の方が参加していただきました。檜原都民の森の自然を満喫していただき「とても楽しかった。詳しい説明で満足でした。」という感想を多くいただきました。</p> <p>教室終了後には「認定書」を参加へ発行しました。体験したことや教室で習得した知識を認定した「認定書」は、参加者に大変喜ばれていました。</p> <p>木工教室（定期教室）は、35回開催し156の方が参加していただきました。</p> <p>当日受付で参加できるミニ木工教室は、115日開催し714の方が参加し、無料で作成できるキーホルダー作りは、4,167人に参加していただきました。木で物を作る楽しさを体験していただきました。「子供たちが楽しく作れ、大人も楽しく作れて楽しかったです。」との声をいただきました。</p> <p>森林館中庭では「丸太切り体験」を実施し、直径約10cmの檜丸太を多くの家族連れの来園者が、ノコギリを使用して切っていただきました。切った木片はコースターや鍋敷きなどに利用できることを紹介し、多くの方が挑戦されていました。体験者からは「切り口から檜の匂いがすごい」と感動されていました。匂いでも木の素晴らしさを感じていただきました。</p> <p>記念日イベントでは、来園者700万人達成記念式典を、5月29日（日）に実施しました。700万人目の来園者は、調布市からお越しの10歳の小学生でした。檜原村長の挨拶の後、くす玉の開披、記念品の贈呈を行いました。平成2年5月の開園以来32年目で700万人の来園者をお迎えすることが出来ました。</p> <p>8月11日（木）には「山の日イベント」を3年ぶりに開催し、多くの来園者に楽しんでいただきました。「クラミング体験」、「地図アプリ体験」、「丸太</p>

			<p>切、薪割り、焚き火体験」、「ポールウォーキング教室」、園内の各施設をまわっていただけるような「スタンプラリー」を実施しました。</p> <p>3月12日(日)には「三頭山の日イベント」を開催し、「クライミング体験」や「チェンソーアートによる披露」、「写真コンテスト表彰式」、「縁日コーナー」、「丸太切、薪割り、焚き火体験」、「スタンプラリー」、園内の展示を見て回答していただく「都民の森クイズ」を行い、多くの来園者に楽しんでいただきました。</p> <p>特別イベントでは「ツリークライミング教室」、「炭焼き体験教室」、「陶芸教室」、「森林セラピーとヨガ体験教室」、「親子で遊ぼう森のネイチャーゲーム」、「クライミング教室」、「苔テラリウム作り教室」、「丸太切から薪割り体験と焚き火教室」、「フクロウのランプシェード作り教室」を開催し、25回211名の方にご参加いただきました。令和4年度は、新規に「丸太切から薪割り体験と焚き火教室」と「フクロウのランプシェード作り教室」、「親子で遊ぼう森のネイチャーゲーム」を開催しました。参加者からの反応もよく、今後人気のイベントになりそうです。</p> <p>「シイタケ狩り体験教室」は開催時期にシイタケをニホンジカに食べられてしまった為、開催出来ませんでした。</p> <p>10月より新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を徹底して「クライミングウォールの自由体験」を予約制から当日受付で開始しました。壁のホールドの色別のコースでレベルを上げていく遊び方で、家族連れを中心に448の方々に楽しく遊んでいただきました。</p>
7. 充実した団体教室の実施	4.4~5.3	4.4~5.3	<p>「SDGs」等、自然や環境への関心が高まる中、団体毎の要望を受け入れ団体教室を実施しました。</p> <p>木工教室(団体)では、今年度12団体497名の利用があり、自然教室(団体)では28団体793名の利用がありました。</p> <p>木工教室(団体)では、キーホルダーやティッシュ箱、レーザー加工機で作製したキット(動物等)をボンドで貼りつけて作製するウッドストラップ等のミニ木工教室で作製できるものを体験していただきました。木でものを作る楽しさや木の良い香りを感じていただきました。</p>

			<p>自然教室（団体）では、室内でスライドや剥製展示室を使って生き物のレクチャーを行い、身近な場所に生き物がたくさん生息していることや、環境を守ることで身近な生き物を保護することができること、森林の働き等を説明しました。また、屋外では、自然散策ガイドの他、森林館周辺で野鳥の見つけ方、観察の仕方を説明しました。</p> <p>学校団体の利用は限られた滞在時間で校外学習を行う必要があるため、あらかじめ学校教育へ最適なメニューを事前に送り、活動に役立てていただきました。</p> <p>東京都教育庁指導部高等学校教育指導課と連携した「東京の教育資源（森林・林業）を活用した教育活動（森林探索）」の事業として、7月26日に、三頭山登山を行う予定でしたが、当日の急な豪雨の為、室内で行うようにし、飽きさせない工夫を行い実施しました。</p> <p>若い世代に「檜原都民の森」を知ってもらう良い機会となり、今後も事業を継続し、自然のすばらしさや大切さを知る機会を提供し、若い世代の来園者増加に繋げていきます。</p> <p>出張対応としては町田市にある私立和光鶴川幼稚園へ職員を派遣させました。この幼稚園では以前より5歳児年長組で職員を派遣させ出張教室を実施してきましたが、活動成果を発表する公開研究会では幼稚園の教員らへ環境教育のアドバイザーとして出席させました。</p>
8. 展示物の充実	4. 4、7、10、5. 1	4. 4、7、10、5. 1	<p>春にはこの時期園内で見られる花や野鳥の写真を館内へ展示し、森の散策写真撮影等の参考にしていただきました。また、窓口では花の開花時期と場所を分かりやすく表示しました。森林館管理事務所前の展示をさらにリニューアルするため、以前製作したオオタカ、ハイタカ、ニホンリスなどの剥製を活用して、ジオラマ展示をつくりました。</p> <p>剥製展示室でも以前製作したヤマセミやフクロウ、オオルリ等の剥製の配置換えなどを行い、リピーターが展示物の変化を楽しめるよう日々工夫いたしました。</p> <p>森林館1階の展示では、夏の森で見られる花（レンゲショウマ、ヤマユリ、ギンバイソウ）や「檜原都民の森の仲間たち昆虫展」、園内で見られるシダ類の写真と解説の展示を行い森の散策、写真撮影の参考にしていただきました。人気のある「サンショ</p>

			<p>ウウオの観察」の写真を展示し、参加意欲の向上を図りました。</p> <p>冬期には冬の檜原都民の森の楽しさを知っていたできるように、雪景色の三頭山や氷瀑した三頭大滝、カメバヒキオコシの茎についた氷の結晶、雪の日に現れたテンヤリス、野鳥の写真を展示しました。</p> <p>園内を個人で散策するとき、気軽に自然を楽しむように「セルフガイド」の看板を新たに設置しました。自然観察に少しでも興味を持っていただけるように工夫して設置しました。</p>
9. ボランティア教育	4. 4～5. 3	4. 4～5. 3	<p>檜原都民の森には 16 名のボランティアの方が在籍しています。「自然教室」では 31 回、「はじめての自然ガイドウォーク」では 6 回、「3 施設合同イベント」では 2 回、「数馬地区旅館・民宿との合同イベント」では 2 回において活動していただきました。</p> <p>教室開始前には新型コロナウイルス感染症対策を徹底していただくように周知し、教室開始前の検温、研修室の換気を行っていただきました。教室から野外に出る前に、双眼鏡の使い方を説明していただいたり、園内の自然散策では、他の来園者の通行を妨げないように交通整理を行っていただき、安全に自然観察できるように安全管理を徹底していただきました。</p> <p>自然教室等の各回では、参加者への解説するポイントを事前に説明し、植物や野鳥等の説明を行いボランティアの知識向上を図りました。</p> <p>「はじめての自然ガイドウォーク」では、ボランティア主体で大滝の路を自然ガイドしていただきました。36 人の方に参加いただきました。</p> <p>毎年実施しているボランティア研修では、次年度のイベント計画や報告書の書き方指導、最近の自然情報などを資料配布しました。</p>
10. 高齢者・障害者の利用促進と対応	4. 4～5. 3	4. 4～5. 3	<p>来園される障害者・高齢者の方が、駐車場から森林館の中庭に車で乗り入れて施設を利用していただけるように駐車場担当職員と連携し対応しました。</p> <p>日頃は身障者用トイレやスロープの利用に障害となるものが置かれていないか等を確認しました。</p> <p>森林館に設置している貸出用の手動車椅子 1 台と電動車椅子 3 台の動作確認・タイヤの空気圧等の点検を毎月行いました。また、大滝の路を安心して走行できるように木製チップの整備や落石等による障害物の除去に努めました。</p>

			<p>①森林館への車両乗り入れ 43台</p> <p>②手動車椅子貸出 0台</p> <p>③電動車椅子貸出 16台</p>
11. バスの利用検討について	4.7~9	4.7~9	<p>8・9月には、バス利用者にアンケートを実施し、15人から回答をいただきました。檜原都民の森までの料金については86%が適当、高いという方が14%、便数については、少ない27%、もっと増やして欲しい33%という回答でした。「本数が多いと助かります。」「バス停付近のそうじをお願いします。」等のご意見もありました。</p> <p>バス運行会社との検討では、運行本数については、予算及びバス運行上、現在のダイヤが最適であるとの結論に至りました。</p> <p>来園者ニーズやバス乗客状況の把握の為、駐車場では引き続き連絡バス乗車人数のカウント調査や利用者の聞き取り調査などを必要に応じて実施し、サービス向上に努めました。</p>
12. レーザー加工機による作品	4.4~5.3	4.4~5.3	<p>木材工芸センターにあるレーザー加工機を活用して、様々な作品を作製しレーザー加工機を活用しました。</p> <p>5月には、来園者700万人の記念に贈呈する「モモンガ時計」や「コゲラのバードカービングを飾る台」の製作を行いました。</p> <p>イベント時に来園者に配布する「ひのじゃが君」のキーホルダーを、100個作製しました。</p> <p>6月4日に開催された「中央区エコ祭り」で木工体験をしていただく、ウッドストラップのキット150人分を作製しました。</p> <p>7月には、駐車場の急速充電器の利用時間の看板を、8月には、園内の通行止めに行っているところや廃道で通行できない箇所の案内看板を作製しました。</p> <p>10月には、小学校の団体木工教室で利用できる、檜原村のマスコットキャラクターである「ひのじゃがくん」をデザインしたキーホルダーをレーザー加工機で試作品を作製しました。</p> <p>11月には、キーホルダー作りで楽しんでいただけるように、「トナカイとサンタ」、「雪の結晶」、「靴」、「カエル」、「サッカーボール」等をレーザー加工機で作製し配布しました。</p> <p>12月、来年の干支である兔の組み木10個を作製し、令和5年1月に来園した来園記念として配布しました。</p>

			3月には、ミニ木工教室の「ウッドストラップ」のキットを作りました。
13. 環境への配慮	4.4、12	4.4、12	<p>4月及び12月に、檜原都民の森では、バイオマスと太陽光発電で作られた再生可能エネルギーに由来した電気を使用し、環境に配慮した運営を行っていることについてポスターを掲示してPRを行いました。</p> <p>また、来園者送迎等のワゴン車2台が、電気自動車を使用していることも来園者にPRしました。</p> <p>10月には、駐車場売店前の四阿、大滝の路四阿、西峰山頂ベンチ、森林館中庭に設置した遊具に、多摩産材が使われていることや、木材の利用に関することをPRしました。</p> <p>10月より寒い日には、管理事務所前のストーブに火を入れ、燃料の薪については、園内の倒木等の不用になった材木を利用しました。「暖かさ」と「炎のゆらぎ」を楽しんでいただきました。</p>
14. 職員研修の実施	4.9、5.1	4.9、5.1	<p>9月7日には、奥多摩自然保護官事務所から自然公園法の資料を提供していただき、職員研修を実施しました。</p> <p>1月31日に、五日市警察署の方に講師を依頼し、来園者に、安心・安全なサービスを提供する為、不審者対応の研修会を実施しました。研修会では、「さすまた」の使い方を教えていただき、職員それぞれが実際に「さすまた」を使って不審者の制圧・自己防衛の訓練を行いました。</p>

(3) 閑散期対策への取組

15. 閑散期の取組	4.6、12、5.1 ～3	4.6、12、5.1 ～3	<p>6月には梅雨時期の閑散期対策として、室内で体験できるクライミング教室を、6月18日(土)午前・午後の教室を開催し、小学生3名の方が参加しました。講師の指導のもと、クライミングウォールの最上部まで登ることが出来ました。6月26日(日)に、苔テラリウム作り教室を午前・午後開催し、20名の方が参加し、園内の苔の解説をし、製作を楽しんでいただきました。大変応募者の多い人気のイベントになりました。</p> <p>梅雨の時期に咲き始める「ヤワタソウ」や「コアジサイ」などの開花情報をホームページやSNSに投稿し、来園者の増加に努めました。</p>
------------	------------------	------------------	--

			<p>冬期期間の12月～2月は、数馬バス停からの無料連絡バスが運休しておりますので、来園者のアクセス向上の為、イベント開催時にマイクロバスによる送迎を実施しました。12月22人、1月21人、2月27人合計70人の利用がありました。</p> <p>1月25日に、大寒波の影響で一夜にして三頭大滝が完全凍結しましたので、ホームページ、SNSに掲載し、また園内でも写真を掲示し、冬の檜原都民の森の魅力を発信しました。</p> <p>2月18日(土)には、特別イベント「フクロウのランプシェード作り教室」を開催し、15人が参加し、作製を楽しんでいただきました。本年度の新規のイベントで、手の込んだフクロウの枠組みに、和紙をはり、色付けをしていただきました。工夫した作品作りに満足度の高いイベントになりました。今後、人気のイベントになりそうです。</p> <p>三頭大滝の結氷状況や野鳥の状況を、ホームページ、SNSに掲載し、園内でも写真を展示し、3月には、開花状況のお知らせを行い、春に向かっていく、この時期ならではの情報を発信しました。今年は、例年にないくらい開花が早く、開花状況を適時お知らせ来園者の増加に努めました。</p>
--	--	--	---

(4) 施設の広報に関する取組

16. ホームページ等の充実	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>園内の四季折々の最新情報をホームページやSNSを活用して掲載し、閲覧者がわくわくする情報を提供しました。</p> <p>開園時には毎日の気温や天候をホームページへ掲載し、来園時の服装や天候状況の確認に参考にしていただきました。</p> <p>SNSの投稿では季節ごとに最もエンゲージメント数が高い結果を職員でチェックし合い、どの様な投稿を閲覧者が求めているのか検討しながら最新情報を提供していきました。道路状況や新緑のSNS投稿はシェアをする件数が多くなる傾向があるので、ハッシュタグやイベント等の情報も同時に掲載することで施設の宣伝効果を高めました。</p> <p>ホームページでは施設紹介や剥製展示室の展示物の紹介の他にも、数馬集落や人里集落で見られるサクラの開花情報を掲載し、地元のPRも実施しました。特にホームページの「都民の森ニュース」では実施した教室の様子を紹介した投稿の閲覧履歴が多</p>
----------------	---------	---------	---

			<p>く、続いてコース紹介、西東京バスの時刻表、交通案内を閲覧している履歴が多く観られました。昨年度も連休前に交通情報を閲覧している履歴が多かったことから、連休はじめのSNSの投稿ではバスの時刻表を掲載しました。</p> <p>さらに Facebook の閲覧履歴データを見ると、早朝 5 時に最も投稿を閲覧している件数が高くなり、日中の 9 時から 12 時にかけて閲覧している件数が最も落ち込む時間帯がありました。16 時から 20 時にかけては再び閲覧している件数が高くなる傾向がありました。特に閲覧しているブラウザの約 40% が google Chrome、次いで 30% が Safari でした。Google Chrome はスマートフォン等の携帯端末かパソコンのどちらかで閲覧できるブラウザであるのに対し、Safari は携帯端末で閲覧するブラウザであるため、少なくとも HP を閲覧している 30% 以上の利用者が携帯端末で閲覧しているということが分かりました。SNS を投稿する際にはできるだけ午後か夕方に投稿するだけでなく、携帯端末でも閲覧しやすい投稿を行うことで、より多くのユーザーに閲覧して頂けるように工夫しました。</p> <p>特に人気の高い特別イベント「ツリーライミング教室」の実施結果を HP や SNS で掲載させた翌日以降の 1 週間の間で、8 月と 10 月に開催するツリーライミング教室の応募が 11 件あり、HP や SNS の広報活動の影響力を感じる結果となりました。</p> <p>登山者への注意喚起としては、登山届の出すポストの場所の紹介や登山をするうえで日没時間の注意喚起をおこないました。SNS では、この時期に問合せが最も増える紅葉状況や登山道の様子などを積極的に掲載しました。特に SNS は平日にアクセス件数が増加することから、平日に投稿を多くするように心掛けました。</p> <p>閑散期対策としては、特別イベントで実施した「陶芸教室」の様子、園内の降雪情報、登山道の様子、三頭大滝の氷瀑状況などを掲載しました。電話やメールなどでの問合せが多い内容や、HP の閲覧履歴データを参考にしながら「登山道の凍結状況」や「道路の凍結情報」、「三頭大滝の氷瀑状況」についても掲載しました。他にも「動物たちの落としものを探して歩いてみよう！」と題して都民の森ニュースを更新し、山頂まで歩かなくても冬のハイキングの楽しみ方について動物のお話を交えながら紹介しまし</p>
--	--	--	---

			<p>た。</p> <p>例年、積雪があるとホームページのアクセス件数が増加する傾向がこれまでのホームページ閲覧履歴データで確認されていたことから、降雪等があった日には可能な限り道路や登山道の積雪状況及び凍結状況を掲載しました。三頭大滝の氷瀑状況も都民の森ニュースなどを介して最新情報を紹介し、冬鳥の情報等を更新し、閲覧者に楽しんでもらいました。</p> <p>外国人留学生からの木工教室の問い合わせには、ホームページの翻訳機能を活用して英語にしたリンクを紹介するなどしてホームページの多言語機能を活用しました。</p> <p>また、檜原都民の森をよくご利用いただいているリピーターの方が撮影した野鳥の写真を匿名でホームページやSNSへ掲載し、利用者の目線でホームページの更新に努めました。</p>								
17. イベント案内の配布等	5.2	5.2	<p>令和5年度のイベント案内は、イベント参加者、近隣施設、都庁内観光案内所、各種団体、学校関係、登山用品を扱うショップ等へ送付しました。</p> <p>イベント参加者への配布は新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが中止となり参加者が減少してしまい、送付数も減少しています。</p> <table border="0"> <tr> <td>イベント参加者</td> <td>384部</td> </tr> <tr> <td>来園者アンケート回答者</td> <td>23部</td> </tr> <tr> <td>近隣施設等</td> <td>5,766部</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,173部</td> </tr> </table> <p>また、檜原村にもお住まいの方にも、檜原都民の森に関心を持っていただきイベントに参加していただく方が増加するように檜原村の各家庭にイベント案内を配布しました。</p>	イベント参加者	384部	来園者アンケート回答者	23部	近隣施設等	5,766部	合計	6,173部
イベント参加者	384部										
来園者アンケート回答者	23部										
近隣施設等	5,766部										
合計	6,173部										
18. ローカル紙等に掲載	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>檜原都民の森の四季やそれぞれの見どころの紹介、自然教室や木工教室等のイベントの開催などの情報を雑誌等の出版社や撮影会社へ情報の提供を行うとともに、画像要望には無償で提供しPR活動を行いました。</p> <p>①新聞 2回掲載</p> <p>②TV番組 2回の撮影、1回資料の貸出及びCNNのニュースの中で紹介</p> <p>③多摩インバウンド協会によるYoutnbeへの掲載</p> <p>④雑誌掲載 2回</p> <p>(株)SUBARUのドライブアプリ「SUBARODO」へは、ドライブ中に位置情報と連動して当施設の情報をも音声で紹介していただくシステムに取り</p>								

			入れていただきました。
19. P R 用 D V D の配布	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>配布を希望された来園者には、管理事務所前で上映しているPR用DVDを配布して檜原都民の森をPRしました。</p> <p>「外出できない両親に映像を見せたい」、「お友達にみせたい。」という来園者からの配布依頼があり20枚を配布しました。</p> <p>DVDの映像はホームページに掲載しているYouTubeで視聴することができますが、ホームページの閲覧が出来ない方や、自宅のテレビ画面で映像を視聴したいという方からのニーズがあるようです。</p> <p>今後も継続してPR用DVDを配布して、檜原都民の森をPRしていきます。</p>
20. 森林セラピーロードのPR	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>ホームページやSNSを活用して、四季それぞれの森林セラピーロードの魅力を発信しました。森林セラピーロードで歩きながら見られる植物（ヤマシヤクヤク等）や野鳥（オオルリ等）の情報、山の景色、三頭大滝の凍結状況を来園者の皆さんが観察できる時期に発信しました。</p> <p>イベントでも、5月2日、10月29日、11月6日に「はじめての自然ガイドウォーク」を、5月22日と9月4日に「森林セラピーとヨガ体験教室」を、8月7日に「親子で遊ぼう森のネイチャーゲーム」を、8月11日の「山の日イベント」では、「ポールウォーキング教室」を、10月23日～24日に三施設合同宿泊イベント「秋の昔みち山里料理」を、自然教室でも森林セラピーロードを活用しながらPRを行いました。</p> <p>11月には、ナビタイムジャパン及びジャパントラベルの方に森林セラピーを案内し、園内で最も親しまれハイキングコースとして取材していただき、PRを行いました。</p>

(5) 地域連携や地域振興、関連施設との連携への取組

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
21. 檜原村等の連携	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>檜原村との連携では、4月に「緑の募金」の募金箱の設置依頼があり、管理事務所窓口に設置しました。</p> <p>6月5日には、中央区あかつき公園で開催された</p>

			<p>「中央区エコまつり」に参加し、檜原都民の森のPRを行いました。</p> <p>6月中旬には、村民課主管の法務省主唱の「社会を明るくする運動」の啓発の為、森林館玄関前にのぼり設置しティッシュを配布しました。</p> <p>7・8月には、「東京ヒルクライムHINOHARA」の開催に向けて調整を行い、ゴールが檜原都民の森駐車場に決定しました。</p> <p>9月14～16日の3日間、檜原中学校の2年生2名を職場体験として受け入れ、事務作業、木工作业、園内の巡視等を行っていただきました。積極的に様々な作業に取り組んで行きました。檜原都民の森の魅力を感じていただきました。</p> <p>10月2日には、「東京ヒルクライムHINOHARA」が開催され、駐車場をゴールとして開放し、大会運営に協力しました。</p> <p>10月9～10日に開催された「第30回日本山岳耐久レース長谷川恒夫CUP」が、3年ぶりに開催され園内の登山道及びリタイヤした方の送迎に駐車場を利用していただき大会運営に協力しました。</p> <p>3月には、「三頭山の日イベント」で、「ひのじゃが君」を派遣していただき、来園された方が大変喜び一緒に写真を撮られていました。</p> <p>檜原観光協会とは、「森林セラピーツアー」を4月から11月かけて、13回実施し117人が来園し、散策をしていただき、あわせて園内マップ、イベント案内、ひのじゃが君のキーホルダーを配布し、檜原都民の森のPRを行いました。また、3月に実施した「三頭山の日」には、ブースを設けていただき檜原村の様々なパンフレットを配布していただき、イベントを盛り上げていただきました。</p> <p>東京都教育庁指導部高等学校指導課と連携した「東京の教育資源（森林・林業）を活用した教育活動」の「森林探索」を実施しました。森林のお話は檜原都民の森の野外利用指導員や職員が対応し、林業の話では村内で活躍している株式会社東京チェーンソーズの代表を紹介し、村の林業事情について解説をしていただきました。</p> <p>警視庁五日市警察署とは、9月、10月、11月に、檜原都民の森の駐車場で交通安全のキャンペーンを実施し、安全運転の声掛け、啓発物品の配布を行いました。</p> <p>東京消防庁秋川消防署檜原出張所とは、11月の</p>
--	--	--	--

			<p>「秋の火災予防運動」、2月には「春の火災予防運動」の開催期間に駐車場に横断幕を設置、啓発物品を配布していただきました。</p> <p>東京都生物教職員協議会の教員5名が、8月25日に来園され2年後に開催予定の東京都全体の会議の下見をされました。校外学習や部活動で利用していただけのようにPRしていき、利用者の増加につなげていきます。</p> <p>9月には、「高尾自然の学校」の不要木を、「炭焼き教室」に活用する為いただきました。コナラの木が大きくなり過ぎていて、倒して枝の部分を利用させていただきました。</p> <p>11月3日には、奥多摩ビジターセンター主催の「環境省レンジャーと歩く！国立公園 in 三頭山」を実施していただき、三頭山まで歩いていただきふりかえの場で、森林館を利用していただきました。</p> <p>11月13日には、小峰ビジターセンターの「秋の収穫祭」に、「檜原都民の森」ブースを設置していただき、木工教室の作品の展示、炭及びパンフレット等の配布を行いました。</p>
22. 奥多摩都民の森、山のふるさと村	適宜	4. 4～5、8～12、 5. 1～3	<p>4月は、山のふるさと村で開催される「春まつり」のチラシを来園者に配布しました。</p> <p>4月30日に、5月に開催する合同宿泊イベントで使用するアンケート内容の確認を行いました。</p> <p>5月14～15日に、奥多摩都民の森が幹事施設となり、施設合同宿泊イベント「御前山&三頭山へ登ろう」を開催し、ガイドマイクを使用した植物や野鳥、ブナの解説を行いながらの登山は大変好評でした。</p> <p>8月には、10月に行われる三施設合同宿泊イベントの打合せを、幹事施設の山のふるさと村と、三施設の特徴を活かした宿泊イベントになるように打合せを行いました。</p> <p>9月29日、三施設の合同会議を開催し、各施設の近況状況を報告し情報交換を行いました。また、10月の合同宿泊イベントの最終打合せを行いました。</p> <p>10月22～23日に、山のふるさと村が幹事施設となり三施設合同宿泊イベント「秋の昔みちと山里料理」を開催し、奥多摩駅から奥多摩湖畔までの昔みちを散策し、檜原都民の森のセラピーロードの散策、檜原村の旅館で山菜料理の昼食、日本の滝百選に選ばれている払沢の滝を檜原都民の森の自然野外指導員の自然ガイドを行い参加者に楽しんでいただきました。</p>

			<p>11月には、12月開催する特別イベント「陶芸教室」の講師を務めていただく、山のふるさと村の陶芸教室の講師と打合せを行いました。</p> <p>12月3日に、特別イベント「陶芸教室」を開催し、山のふるさと村から陶芸教室の講師を派遣していただきました。また、来年度の檜原都民の森が幹事施設となる三施設合同宿泊イベントの打合せを行いました。</p> <p>1月には、山のふるさと村の職員2名が来園し、施設内の展示を見学しお互いの施設の状況等を方向し意見交換を行いました。21日には、特別イベント「陶芸教室」を開催し、山のふるさと村から陶芸教室の講師を派遣していただきました。</p> <p>2月16日には、三施設の合同会議を、山のふるさと村で開催しました。各施設の取組状況や情報交換を行い、来年度実施する三施設合同宿泊イベントについて協議しました。</p> <p>3月には、檜原都民の森が幹事施設となって5月に実施する三施設合同宿泊イベント「春の檜原・奥多摩山歩き～がつつり縦走」について協議し、詳細が決定したのでパンフレットを作成しました。</p>
23. 地域振興、地域事業所とのタイアップ	適宜	4. 4、7～12、5. 1	<p>4月には、数馬地区の旅館・民宿に伺い、11月と12月に開催する合同イベント「星空観察会 in 数馬」のパンフレットを配布し、イベント申込みの対応等について確認を行いました。</p> <p>7月には、8月に開催予定の「山の日」イベントの実施に向け、地域事業者とタイアップして実施していく調整を行いました。</p> <p>夏休みに向け、地域の旅館等に都民の森のパンフレットを配布し、来園者の増加に努めました。</p> <p>8月11日には、「山の日イベント」を開催し、檜原村数馬観光協会からスタンプラリーの景品の提供をいただきました。</p> <p>9月には、11月及び12月に開催する「星空観察会 in 数馬」の申込み方法、申込み状況を確認し、情報交換を行いました。</p> <p>秋の行楽シーズンに向けてイベントパンフレットの配布を行いました。奥多摩町の宿泊施設や観光施設等にも配布し来園者の増加につながるようになりました。</p> <p>10月には、「星空観察会 in 数馬」の開催が近づいてきたので各旅館・民宿を訪問し最終調整を行いました。また、24日には、檜原村観光協会職員が来</p>

			<p>園して園内の自然ガイドの研修を実施しました。</p> <p>11月12日(土)に、数馬地区宿泊施設との合同イベント「星空観察会 in 数馬」を開催しました。19時30分に駐車場に集合していただき、森林館まで動物の気配を感じていただき、星座の観察方法等の簡単なレクチャーを行った後、森林館2階テラスから星空の観察を行いました。森の中で見る星空を堪能していただきました。</p> <p>12月17日(土)にも、数馬地区宿泊施設との合同イベント「星空観察会 in 数馬」を開催しました。当日は、天候が悪く、星空の観察は行うことは出来ませんでした。室内で楽しめる星座にまつわる神話等のお話や研修室から野生のタヌキやテンや観察を行ったり、野生動物の毛皮に触っていただき、夜の森を楽しんでいただきました。</p> <p>今後も、相互に連絡を取り合い、地元に着した地域振興に取り組んでいきます。</p> <p>1月には、来年度の数馬地区宿泊施設合同イベント「しし座流星群 in 数馬」、「スターウォッチング in 数馬」の日程説明を行い、数馬地区の付加価値の向上、地域の知名度のアップ、相互の利用客の増加に取り組んでいきます。</p>
24. 温泉センターとの連携	4.4~5.3	4.4~5.3	<p>1年を通して、森林館内に檜原温泉センター数馬の湯の利用割引券配布ポスターを数箇所掲示し、窓口において利用割引券を1,704枚配布しました。</p> <p>5月には、檜原温泉センター数馬の湯が実施する植物のガイドで、植物の名前がわからないもの等を野外利用指導員が図鑑を使って解説しました。来園者700万人達成記念式典には、無料券4枚、タオル、ひのじゃがくんクッキーを記念品としていただきました。</p> <p>10月には、11月開催予定の「数馬地区で紅葉の滝巡り」の打合せを行い行程の調整を行いました。</p> <p>11月1日に、檜原温泉センター数馬の湯との合同イベント「数馬地区で紅葉の滝巡り」、三頭大滝や数馬地区の滝を巡りながら野外利用指導員がガイドを行い、数馬の湯に立ち寄り、相互の施設の活用を図り満足していただけるイベントを実施できました。</p> <p>12月及び1月は、数馬の湯の無料送迎を来園者へ積極的にPRし、利用者の増加に橋梁しました。</p>

(6) 業務効率化への取組

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
25. 予算の抑制	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>朝礼時に電気の消し忘れ防止、こまめな消灯、節電について職員等に周知し、さらに事務所のガス暖房機の設定温度をこまめに調整し、光熱費の節約に心掛けました。今年度は特に、電気料、燃料費が高騰しているため、節電等に、職員一団となり取り組みました。</p> <p>また、コピー用紙の裏面利用を図り用紙の節約に努め経常的経費の削減に努めました。</p> <p>6月、8月には、老朽化した案内看板等の取替を業者に依頼せず、レーザー加工機を活用し、職員が取替作業を行いました。</p> <p>8月には、駐車場の縁石の補修、12月には西峰で利用できなくなった木製ベンチ2台を大沢山へ持っていき設置し、3月には簡易的な建物の補修なども行い、予算の抑制に努めました。</p> <p>来年度のイベントパンフレットの配送について、車で持参できる事業所等には、直接職員が持参し郵送料の節約を行いました。</p>
26. イベント定員の見直し	4.7、12	4.7、12	<p>7月に、現在のイベント定員については、新型コロナウイルス感染対策を考慮した定員としておりますので、本来であればイベントの実施状況、講師・ボランティア等の意見、アンケート調査を参考に定員の見直しを実施すべきところですが、7月の新型コロナウイルス感染が急激に拡大しているなかで、定員の見直しは行わないこととし、現在の定員で引き続き感染対策を実施したうえでイベントを行うこととしました。</p> <p>12月には、来年度のイベント定員について、イベント参加者からのアンケート、講師・ボランティアの意見を参考に職員間で協議しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策及び少人数でのイベントは解説が聞きやすい、観察しやすい等の意見もあったこと、参加者の安全管理の面からも現在の定員で実施することといたしました。</p>

27. 駐車場満車時の対応	4. 4～11	4. 4～11	<p>繁忙期は、檜原都民の森の駐車場が開園後すぐに満車になることから、1人でも多く、檜原都民の森を利用していただけるように、今年度も奥多摩周遊道路の駐車場を東京都建設局より借用して、臨時駐車場として利用できるようにしました。</p> <p>臨時駐車場から檜原都民の森駐車場間の来園者送迎サービスを電気自動車で感染対策を行いながら実施しました。1,579人の方にご利用いただきました。</p> <p>駐車場の満車日数は、年間41日でした。最も満車日が多い月は、新緑の5月で8日、次に多い月は10月と11月の7日でした。</p> <p>職員や施設関係者が通常使用している駐車スペースについても、来園者に使用していただくため、事務所より遠く離れた周遊道路に隣接している臨時の駐車場に駐車し、1台でも多く来園者が駐車いただけるように配慮しました。</p>
28. 作業の組み合わせを図る	適宜	4. 12	<p>12月に、ブナの路に倒木があり、倒木を活用し階段の補修を行いました。</p> <p>園内を巡視した際に確認した倒木や転石は、排除するだけでなく、補修材として登山道の階段整備や落石防止用の土留等に有効活用しました。</p>

3. 3ヵ年事業計画書における令和3年度取組内容（管理報告）

（1）適切な維持管理を行うための取組

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
29. 建物の維持管理	適宜	4. 4、6、7、 5. 3	<p>安全管理点検マニュアルに基づき年5回の点検を行い、来園者が安心して利用できるよう維持管理に努めました。危険が伴うような箇所は、ありませんでした。</p> <p>園内の建築物は木製が多く腐蝕等の進行が早いため、安全性の確保に努めなければならないことから、来園者に怪我がないよう巡視（目視、打診等）を定期的に行いました。</p> <p>6月には、ハリモミの路入口付近のテラスの床板が腐食していて、危険なので張替えを行いました。</p> <p>本年度は東京都による森林館研修棟の2階の内装等を改修していただき、展示する場所が増え室内が明るく清潔感のある空間となりましたので、令和5年度からは展示等を充実させ、魅力ある森林館にしていきます。</p>

30. 遊歩道・登山道の安全管理	適宜	4.4～5.3	<p>安全管理点検マニュアルに基づく年5回の点検を実施し、来園者の安全確保に努めました。さらに、年間を通じ土曜日、日曜日、祝日には委託事業の檜原村シルバー人材センターからの派遣担当者2名による大滝の路及び野鳥観察小屋までの遊歩道等の安全点検を実施いたしました。</p> <p>園内の遊歩道には多くの木製階段や土留があるため定期的に作業職員が巡視を行った他、腐蝕が進行して危険な場合は直ちに交換や撤去を行いました。また、落石、凍結、倒木の危険個所の確認及び倒木、転石等の除去も行い、登山道の滑りやすい箇所にも木製階段を職員が設置し、歩きやすく整備しました。</p> <p>4月には、東峰付近の登山道にイヌブナの倒木があり撤去しました。</p> <p>6月には、大滝の路（森林セラピーロード）の土留柵が経年劣化により腐食が進んできたので、新しい土留柵に取替ました。</p> <p>7月には、出会いの路のしゅらの橋近くの歩道の土留が崩れてしまった箇所があったので修繕を行いました。8月、9月もかおりの路等で倒木があったので撤去しました。</p> <p>10月には、かおりの路の木道及び木橋で腐食した箇所の補修を行いました。</p> <p>11月には、ハリモミの路で倒木があったので撤去しました。</p> <p>12月には、ブナの路に危険な土留ありましたので修繕を行いました。</p> <p>整備不良による登山道・遊歩道での事故は、0件でした。</p> <p>イベント参加者や来園者の利用者アンケートでは、遊歩道・登山道の整備状況について、885件の回答中「とても満足」79.1%「満足」20.1%と高い評価をいただきました。</p>
31. 滝見橋の点検	4.9、5.3	4.9、5.3	<p>滝見橋は檜原都民の森の見どころでもある三頭大滝が一望でき、小さいお子様からお年寄りまで年間を通じて来園者が最も利用する施設です。目視による点検は施設巡回員の必須項目に入れて、定期的に確認しました。</p> <p>9月・3月には職員による総点検を実施しワイヤーの張りや、ボルトの緩み等を点検し、また大雨・積雪等の際には、随時点検し、安全確保に努めました。</p>

32. 遊具等の点検	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>三頭山西峰から森林館までの間の遊具等 11 基については、職員による軽微な点検を毎月実施して安全確認を行いました。特に森林館中庭の遊具については、多くの子供達が利用されることから、部品の欠損等がないか細心の注意を払いました。11月に専門業者による点検を実施し、不具合な箇所はありませんでした。</p>
33. 備品の点検及び維持管理	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>備品の管理を徹底し、不具合が生じ来園者にご不便をかけないように定期的に点検・清掃を行いました。職員が対応できる修繕についてはすぐの実施し、経費の節減と不具合な期間の短縮を行いました。また、業者へ依頼する修理については、来園者から苦情が出ないように迅速に行い、サービスが低下しないように努めました。</p> <p>業者に依頼した備品の修繕件数は1件でした。修繕が不可能な備品については予算を確保し、入れ替え等の措置を講じました。</p> <p>今年度は、管理事務所の机 10 台、脇机 3 台、茹で麺機 1 台、キャッシュレス券売機 1 台の備品を購入しました。</p>
34. 暴風雪雨後の点検	適宜	なし	<p>年 5 回の実施する定期的な安全管理点検とは別に、安全管理点検マニュアルに基づき、暴風雪雨後には職員全員が分担して園内の点検を実施することとなっております。しかし 8、9月に台風が通過しましたが、関東地方には影響がなかったため、点検するまでにはいたりませんでした。また 2 月、3 月の積雪も少なく点検するまでには至りませんでした。</p>

(2) 事故及び自然災害等を未然に防ぐための安全対策及び発生時の対応

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
35. 事故、自然災害等を未然に防ぐための取組	適宜	4.4～5.3	<p>4月1日には、森林館で7cmの積雪がありましたので、アイゼン着用の注意喚起看板を設置しました。9日には、駐車場において、五日市警察署交通警備課による二輪車の安全啓発事業を実施していただきました。</p> <p>5月には、雨水が一カ所に集中すると、路肩の崩壊等がおこるので、水切りを登山道に適宜設置しました。</p> <p>6月は、一年でも暗くなるのが遅くなる時期です。計画的な登山を呼び掛けました。</p>

			<p>7月には、三頭大滝を登ろうとした男性2名に、登山道以外の場所には立ち入らないこと、東京都の名勝に指定されることを説明し滝付近から退出していただきました。</p> <p>8月には台風の接近があり、水切りの確認を行いました。7月に続き、三頭大滝に登ろうとしていた人がいましたので、滝付近から退出していただきました。滝登りが危険なこと、登山道以外の場所に立ち入らない事を表示した警告看板を設置しました。</p> <p>9月は、園内の利用時間が変更になるので駐車場の閉門時間に遅れない様に計画的に三頭山の登山を行っていただくよう各所に看板を設置しました。台風の接近に伴い水切りの確認を行いました。9月24日台風第15号の接近に伴う降雨により三頭沢が若干増水していたので注意看板を設置し来園者の安全を図りました。</p> <p>10月また11月は暗くなるのが早くなるので、午後から三頭山に入山する方に注意喚起の看板を設置しました。ホームページの「都民の森ニュースにも掲載し注意喚起を行いました。10月7日には、駐車場売店脇の看板にスズメバチが巣をつくり近くを頻繁に飛び回るので、危険防止の為、巣の除去を行いました。</p> <p>12月には、18日に森林館中庭で2cmの積雪がありました。午後、急激な気温の低下があり、転倒防止の為、塩化カルシムを散布し凍結箇所を融かし安全に散策できるように管理しました。雪の積もる時期を迎え除雪に必要なタイヤローダーにチェーンを装着し、除雪作業に備えました。</p> <p>1月、2月は、積雪により、凍結している箇所があるので、注意看板を設置し、来園者の安全確保に努めました。</p> <p>3月には、巡視中、登山者に山頂までの時間、気を付ける箇所を伝え事故防止に努めました。</p> <p>また、ホームページやSNSを利用して、増水情報や登山道の状況、登山等の凍結状況を掲載し、安全確保に努めました。</p>
36. 防災訓練	4. 11	4. 11	<p>11月9日に秋川消防署檜原出張所の指導による火災発生の通報訓練及び消火器や屋内消火栓の使用した放水訓練を行いました。職員、会計年度任用職員、レストラン職員、檜原村シルバー人材センターの派遣者が参加し、防火に対する意識の向上、有事に備えての認識を深め、実際の火災を想定し、通報手順・</p>

			初期消火手順・館内放送手順・館内消火栓の操作要領について、再確認を行いました。
37. 救命救急訓練	4. 11	4. 11	<p>防災訓練と併せ、秋川消防署檜原出張所の指導により、AEDを使用した救命救急訓練及び三角巾を使用した救急救護訓練を行いました。園内で発生した急病人や怪我人に対して、職員全員が適切に対処できるように訓練を行い、緊急時に備えていきます。</p>
38. 緊急時の対応	4. 4～5. 3	4. 4～5. 3	<p>4月10日には、駐車場で転倒したバイクの運転手の擦り傷の手当を行いました。救急搬送は、辞退されました。</p> <p>4月12日には、大沢山手前で66歳の男性がふらつき登山道から10m滑落したとの連絡があり、警察及び消防への通報、滑落箇所の現場確認を行い誘導・情報提供を行いました。肋骨4本と肺挫傷で入院されたそうです。</p> <p>5月5日には、駐車場から都道に歩きだした88歳男性が、左顔面を強打した為、駐車場警備室で応急手当を行い、119番通報し、救急搬送を行いました。</p> <p>6月11日には、ブナの路で足を痛めた女性(60歳代)が森林館に来館し、救急搬送は辞退されたので、バスに乗るまでのサポートを行いました。</p> <p>6月19日には、来園者から「野鳥観察小屋付近でザック等の荷物が散乱している」との情報をいただき、職員を現地に向かわせ状況を確認しました。五日市警察署の方が来園され行方不明者の捜索にきたとのことで、情報提供を行いました。行方不明になっていた男性(73歳)は、森林館に自力で下山し保護しました。救急隊観察後、五日市警察署に保護していただきました。</p> <p>9月4日には、ブナの路で「具合の悪い友人がいる」との通報を受け、意識がないとのことで119番通報を行い、現場確認と症状の確認を行いました。職員到着時、意識は回復しており、救急搬送も辞退されました。</p> <p>9月16日には、かおりの路で「登山者が道下に転落している」との通報を受け、現場を確認し、警察及び消防の方を誘導し、迅速に怪我人を救急車へ収容できるように支援しました。</p> <p>台風第14号及び第15号の接近が心配され、事前に対策を行いました。災害の発生、被害の発生はありませんでした。</p> <p>10月1日には、閉門間際に、奥多摩周遊道路で転倒したバイク2台と怪我をした2名運ばれてきました</p>

			<p>ので、119 番通報をし、応急手当と警察及び消防へ情報提供を行いました。男性 1 名は、左足骨折の疑いで救急搬送し、もう 1 名の男性の方は、搬送を辞退しました。檜原都民の森から奥多摩湖側の奥多摩周遊道路は、携帯電話の電波が入らない箇所がある為、檜原都民の森に 119 番通報を依頼させる方が多く、今後も怪我人等がいた場合には対応していきます。</p>
39. 檜原村等との連携協議	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>毎月、月初めに実施される檜原村幹部会（所長）に出席し、村の方針及び檜原都民の森の情報等を報告し情報共有を行いました。</p> <p>檜原村新型コロナウイルス感染症対策本部会議では、檜原都民の森の取組を報告し、村の他施設との調整を行い、連携し対応にあたりました。</p> <p>9 月には、檜原村、五日市警察署、秋川消防署と情報交換を行い、台風 14 号及び第 15 号の災害対策に備えました。</p> <p>10 月には、秋川消防署檜原出張所による、立ち入り検査をしていただき、危険物の保管場所、火災報知機等の確認を行っていただきました。</p> <p>1 月 31 日には、檜原村にある 3 か所の駐在の警察官と連絡会を開催し、園内登山道での事故、自然災害、交通事故時の対応について協議しました。</p> <p>2 月には、秋川消防署檜原出張所と、檜原都民の森付近で災害が発生した場合の対応、連絡体制の構築を行い、情報交換を行いました。</p> <p>防災無線の交信訓練を、4 月 19 日に実施し、6 月 29 日に防災無線の点検を行いました。</p>
40. 24 時間監視体制	4.4	4.4	<p>檜原都民の森施設を熟知している檜原村シルバー人材センターの派遣者が、職員が不在となる夜間・休園日に宿直・日直として常駐し、24 時間体制で緊急時に対応できる監視体制を構築しました。</p> <p>また、五日市警察署にも巡回警戒の依頼を行いました。</p> <p>なお、緊急連絡体制については、東京都をはじめ警察署や消防署のほか檜原村の防災担当や各関係施設を含めたものを構築しました。</p>

(3) その他（個人情報管理・環境配慮その他法令遵守等）

項目	実施予定時期	実施時期	成果等
41. 自然環境 保全教育	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>4月26日に開催した「樹木の芽吹き講座」では、私立和光高等学校元教諭の大澤先生を講師として、植物の種名をただ覚えていく観察会ではなく、景観生態学や環境保全について学んでいただきました。</p> <p>5月14日に開催した「オオルリと夜の星座・哺乳類観察」では、富山市科学博物館学芸員の清水先生を講師に招き、野生動物の正しい観察方法や、野生動物の調査方法を紹介しました。間違った野生動物への接し方をしてしまうと棲息地が脅かされてしまうリスクについて解説し、野生動物の保護について考えていただきました。</p> <p>5月27日に校外学習で訪れた羽村市立羽村第一中学校の特別支援学級の皆さんには、大滝の路を散策しながら自然保護の重要性について将来的に生物の多様性を保護することに繋がることを説明し、観察を通じて自然保護の重要性について考えていただきました。</p> <p>6月11日には、「中央区環境保全ネットワーク」へは、園内の樹木を中心に森林構成や生態系のなかで森林が持つ役割について解説しました。</p> <p>6月29日には、武蔵村山市立化成小学校の5年生に自然観察の講義を行いました。一人でも多く自然に興味を持っていただき、環境問題について考えるきっかけになるように解説を行いました。</p> <p>7月24日に開催した、「溪流のサンショウウオの観察と両棲類を学ぶ」では、東京都立大学動物生態研究室客員研究員の菅原先生に、サンショウウオの生態や棲息に必要な環境条件等について講義していただきました。</p> <p>7月31日には、東京都立大学の草野元助教授を講師として「溪流のサンショウウオ観察と西多摩の今と昔」を開催し、サンショウウオの一般的な解説の他、都内に生息しているサンショウウオの仲間についても解説していただき、東京都レッドリストが10年ぶりに改定されたことも踏まえて、西多摩で絶滅危惧種となっているサンショウウオの生息状況の変化等についても解説していただき環境保全の重要性について参加者に理解していただきました。</p> <p>8月7日に開催した「親子で遊ぼう森のネイチャ</p>

			<p>ーゲーム」では、参加した家族へ「名付け親の旅」体験を通じて全ての生物に種名があることを解説し、自然環境を大切に残すことによって未だ発見されていない新種の生物が見つかる可能性についてお話ししました。</p> <p>8月12日に開催した「ペルセウス座流星群と夜の哺乳類観察」では、野生動物を観察するための方法について解説し、野生動物を観察する上で適切な動物との観察距離が存在することを知っていただきました。</p> <p>8月28日に開催した「中高生のための森のスタディツアー”森林について考える”」では、新渡戸文化中学・高等学校の生物教員の奥津先生を講師に招き、希少動植物を盗掘や密猟から守るための方法や、野生動物の食害希少植物を守る方法、中高生の世代が檜原都民の森をさらに活用してもらう為の環境プログラムを一緒に考えていただきました。講師から、SDGsについて解説していただき、自分たちが身の回りでできる環境保全活動について理解を深めていただきました。</p> <p>9月3日に団体利用として実施した「みたか・ちようふ自然かんさつ会」では、沢でサンショウウオ類を中心に観察を行い、観察したサンショウウオ類が絶滅危惧種であることや特にヒガシヒダサンショウウオが種の保存法により保護されていることについても参加者に知って頂きました。</p> <p>9月25日には、私立和光高等学校の元地学教諭である大澤先生を講師に招いて「三頭山の地質講座」を開催しました。大滝の路を散策しながら三頭山の地質について解説していき、山の歴史や地質や地形から推測できる森林の構成などについても解説しました。</p> <p>また、野外観察のなかでニホンジカによる植物の食害問題についても触れ、林内の低木がニホンジカによって消滅していく現状を参加者に知って頂きました。</p> <p>10月18日にも、私立和光高等学校の元地学教諭である大澤先生を講師に招いて「野生動物の痕跡講座」開催し自然環境保全教育を実施いたしました。事前に講師と職員と一緒に大滝の路へ4種類の自動撮影カメラを設置し、教室当日には参加者とカメラの回収と撮影データの確認をすることで、野生動物の基本的な調査方法を学んで頂きました。</p>
--	--	--	---

			<p>11月2日には、「カエデと樹木観察」を開催し、樹木観察を通じてニホンジカによる希少植物の食害問題について解説し、参加者へ野生動物による環境問題について知って頂きました。野外観察のなかで植生保護柵についても解説し、ニホンジカによる食害から、実際にどの様にして希少植物を保護しているのかについて知って頂きました。</p> <p>12月10日には、「ふたご座流星群と夜の哺乳類観察」において、野外散策へ出かける前の事前学習として参加者へ野生動物と人間との関わり方をテーマに自然環境保全教育を行いました。</p> <p>12月16日にホームページへ掲載した「都民の森ニュース」には、ニホンジカやニホンザルがもたらす野生動物による被害について載せ、現在檜原都民の森が直面している環境問題について閲覧者に知って頂きました。</p> <p>1月15日には、「冬鳥ウォッチング」を開催し、当施設に保管している剥製標本のほとんどが園内や村内で長年に渡り採集された貴重な死体を活用しているだけでなく、檜原村の自然史資料として重要な標本であることについて参加者へ知っていただきました。</p> <p>1月22日には、「雪山のアニマルトラッキングガイド」を開催し、近年問題となっているニホンジカによる希少植物の食害問題や、今年に入ってから相次いで確認されているニホンザルの食害などについて説明し、参加者へ野生動物がもたらす獣害について知って頂きました。</p> <p>1月28日には町田市にある私立和光鶴川幼稚園の公開研究会へ出張し、以前より5歳児年長組で実施してきた幼稚園内に現れるモグラをテーマにした環境教育活動の成果発表会でアドバイザーとして職員が出席しました。物事の好奇心を持ちはじめた5歳児年長組で、園庭に現れるアズマモグラの痕跡を辿りながら園児へ野生動物を通じて環境教育を行った成果や子どもたちの成長変化について話し合わせ、野生動物の専門的な立場で教職員の質疑に回答いたしました。これまで土で手や靴が汚れるのを拒んでいた園児が、モグラのトンネルを観察することが好きになり、積極的に野外へ出るようになり、元々生き物が好きだったが他の園児とコミュニケーションをほとんどとらなかった園児が好きな生き物の話題を通じて積極的に他の園児とコミュニケーションを</p>
--	--	--	--

			<p>とるようになったなど変化があったと話し合われました。</p> <p>2月12日には、私立和光高等学校元教諭の大澤先生を講師として招き「実は奥深いネズミ・モグラのお話」開催しました。西多摩エリアに棲息する小型哺乳類を紹介してもらいました。小型哺乳類の魅力や、標本を使って野生動物のお話をしながら、標本として自然史資料を残すことの重要性について参加者に理解してもらいました。</p> <p>15日には、新渡戸文化学園中学校の団体教室において、自然環境保全教育を行いました。野生動物の調査方法について中学生へ野外散策を通じて学んで頂き、野生動物の調査を通じて自然環境に興味を持ってもらえるよう努めました。</p> <p>3月は団体利用として実施した1日の「小平市第八小学校」、2日の「東海大菅生中学校」、23日の「ガールスカウト東京都第6団」と、自然教室として実施した5日の「野鳥の巣と羽毛講座」、26日の「早春のバードウォッチング」においてそれぞれ自然環境保全教育を行いました。</p> <p>1日に実施した「小平市第八小学校」では野外散策を案内するなかで国立公園の仕組みについて小学生たちへ簡単に説明し、自然を保護するためにはどうしたら良いのかみんな考えてみました。</p> <p>2日に実施した「東海大菅生中学校」へは剥製展示室を活用して動物たちの構造や生態について解説しました。標本を残すことで過去に棲息していた生物相を知る手掛かりになることを知っていただきました。</p> <p>23日に実施した「ガールスカウト東京都第6団」も剥製展示を案内し、園内に棲息している動物を紹介し、園内に多くの野生動物が棲息していることを知ってもらい、これらの野生動物が自然保護区について保護されていることを知っていただきました。</p>
42. 野生シカ対策	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>野生シカによる食害が拡大し、園内の希少植物が年々減少しているため、保護対策として植生保護柵を設置しており、設置してある植生保護柵が破損していないか月1回職員による点検を実施しました。</p> <p>6月に実施した自然教室(3回)において、自然環境保全やニホンジカ食害等に関する話をし、自然環境の保全や共存について理解していただくようにしました。特に25日(土)自然教室「昆虫先生と森の昆虫観察」ではニホンジカなどの小食動物により林</p>

			<p>床の植物が減っていくことで、それらを利用していた昆虫類も関連して減少してしまうといったお話を講師が行い、参加者にニホンジカによる野生植物の食害被害について知っていただきました。</p> <p>7月には、安全管理点検において、ブナの路のムシカリ峠下のB12のシカ柵が倒木によって破損していたので、東京都環境局のシカ柵担当者へ連絡しました。9月13日に倒木で破損したシカ柵破損2箇所を職員で補修しました。</p> <p>野生シカによる食害から、園内に自生する希少植物等（レンゲショウマ、シコクスミレ等）を保護するために、シカ柵を設置しました。森林館周りの植生回復を目的に、東京都環境局と設置箇所を分担し、設置することとしました。檜原都民の森管理事務所では、森林館の東側と西側の設置を担当し、306mを増設しました。今後、植生の回復の過程、シカ柵の有効性を来園者に見ていただきたいと思います。</p>
43. 個人情報の保護	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>個人（機密）情報の漏えい事故を防ぐため、東京都からの情報セキュリティに関する注意喚起を職員間で周知徹底しました。</p> <p>個人情報の保護及びその措置について、職員に注意事項等や個人情報事故の事例を用いて、事故防止の徹底を図りました。</p> <p>イベント申込み時のはがき・名簿は集計後、シュレッター処理し、個人情報の保護に努めました。また、イベント等の申し込み受付時には他の来園者の住所や氏名等の個人情報が見られないように配慮するよう職員・ボランティア・イベント講師へ周知しました。</p> <p>また、東京都瑞穂町の庁内パソコンのウイルス感染事例を職員で共有し、USBの取り扱いについても徹底していきます。</p> <p>東京都環境局による「サイバーセキュリティ脆弱性診断業務プラットフォーム」診断で、ホームページを調査していただき、「十分なセキュリティ対策ができていると見受けられ、セキュリティリスクが内在している可能性は低い状況」との診断結果をいただきました。</p> <p>今後もセキュリティ対策には万全を期していきます。</p> <p>村役場OA担当にソフトウェア等のセキュリティを確認しました。</p>

44. 各種法令等の遵守	4.4～5.3	4.4～5.3	<p>檜原都民の森は、園内全域が国立公園に指定されております。特に園内の多くのエリアが特別自然保護区になっているため、職員全員が法令遵守の徹底を図り、管理運営を行う必要がありますので、9月7日に、奥多摩自然保護官事務所の源関保護官に「自然公園法」の研修資料をいただき職員研修を実施しました。</p> <p>自然教室の開催時に、自然環境保全やシカの食害等の話をし、自然環境の保護や共存について理解していただくように解説を行いました。</p> <p>4月には、園内の立木に、刃物での傷つけ行為が確認されたので、森林館付近や大滝の路沿いの動植物の保護に対する注意看板の見易さ等を確認しました。また、駐車場と出会いの路に「園内では動植物の採取が出来ない」ことを来園者に周知する看板を設置し、自然環境の保護に努めました。</p> <p>檜原村文書管理規定等に従い、文書整理を行い、廃棄年限のものについては、廃棄を行いました。また、文書管理方法や決済区分の確認を行いました。</p> <p>拾得物の取扱いについて、受付方法、確認方法、返却時の本人確認方法、警察署への提出方法等について、警視庁五日市警察署南郷駐在に来園いただき、拾得物の取扱い（拾得者への確認事項、届出方法の確認）について適正に処理出来るように職員に周知しました。</p> <p>施設管理者として、適切に五日市警察署に拾得物を届出し処理しました。</p> <p>残置車両の処理方法（閉門後、30分経過後、南郷駐在に残置車両の情報提供）を再確認し、実施し、事故防止、遭難防止に努めました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対する東京都の方針、檜原村の方針、実施体制、感染予防措置、緊急事態宣言に伴う措置等について情報共有を行い、施設内の定期的な換気、手洗いやアルコール消毒等の感染予防対策の徹底及び職員の健康管理について徹底しました。</p> <p>4月には、「リバウンド警戒期間」の東京都、檜原村の対応について職員間で情報を共有しました。また、施設内の換気、手洗いやアルコール消毒の感染予防対策の徹底及び職員の健康管理について確認を行いました。</p> <p>3月には、マスクの着用の取り扱いについて、国及び東京都の取り扱いが見直されたことに伴い、園</p>
--------------	---------	---------	--

			内での着用についても個人の判断を尊重することとしました。
--	--	--	------------------------------

4. 利用者に対する施設全体の総合満足度等調査の結果 (アンケート回収数 885件)

項目	4「とても満足」	3「満足」	2「やや不満」	1「不満」
建物の清掃状況	731	151	2	1
	82.6%	17.1%	0.2%	0.1%
遊歩道・登山道の整備状況	700	178	5	2
	79.1%	20.1%	0.6%	0.2%
窓口係員の対応	751	131	2	1
	84.9%	14.8%	0.2%	0.1%
清掃員・駐車場係員の対応	713	166	5	1
	80.5%	18.8%	0.6%	0.1%
総合的な満足度	754	130	1	0
	85.2%	14.7%	0.1%	0.0%

5. 月別・1日別平均入園者数

区分	入園者数 (人)	開園日数 (日)	1日平均入園者数 (人)	1日最高入園者数(推計)		
				日	曜日	入園者(人)
4月	19,022	26	732	10	日	1,987
5月	26,107	26	1,004	4	水	2,256
6月	18,953	26	729	4	土	1,875
7月	21,079	28	753	24	日	1,812
8月	22,858	31	737	27	土	1,688
9月	17,369	26	668	25	日	1,987
10月	27,146	31	876	23	日	2,081
11月	28,352	30	945	3	木	2,168
12月	8,997	24	375	4	日	1,301
1月	6,703	24	279	9	月	607
2月	7,007	24	292	23	木	649
3月	14,836	27	549	19	日	1,539
合計	218,429	323	676			

6. 月別連絡バス利用者数(下り利用者)

区分	連絡バス利用者数 (人)	運行日数 (日)	1日平均利用者数 (人)	運行日数の内訳(日)		
				平日	土	日・祝日
4月	916	26	35	16	5	5
5月	1,565	26	60	14	4	8
6月	1,123	26	43	18	4	4
7月	924	28	33	17	5	6
8月	956	31	31	22	4	5
9月	945	26	36	17	4	5
10月	1,418	31	46	20	5	6
11月	1,620	30	54	20	4	6
3月	258	9	29	0	4	5
合計	9,725	233		144	39	50

冬季限定マイクロバス運行(イベントのある日のみ運行)						
12月	22	4	6	0	1	3
1月	21	4	5	0	1	3
2月	27	3	9	0	1	2
合計	70	11		0	3	8

総合計	9,795	244		144	42	58
-----	-------	-----	--	-----	----	----

7. 木工教室 (定期教室)

(人)

月	日	曜日	教室名	参加者数	月計
4	10	日	スツール	2	5
	17	日	ダイニングテーブル	2	
	24	日	2人用テーブル	1	
5	8	日	小型机	2	11
	15	日	桧の椅子	4	
	22	日	木箱	5	
	29	日	ミニテーブル	0	
6	5	日	キッズチェア	4	16
	12	日	キッズデスク	2	
	19	日	腰掛け	3	
	26	日	桧のベンチ	7	
7	3	日	フラワースタンド	4	15
	10	日	コンパクト飾棚	6	
	24	日	カントリーチェア	5	
8	14	日	肘掛け椅子	8	13
	21	日	シューズボックス	4	
	28	日	丸いテーブル	1	
9	4	日	サイドテーブル	3	18
	11	日	小型机	9	
	25	日	ショートベンチ	6	
10	9	日	スツール	7	13
	16	日	フラワースタンド	2	
	23	日	2人用テーブル	2	
	30	日	丸いテーブル	2	
11	6	日	桧の椅子	17	28
	13	日	木箱	0	
	20	日	ミニテーブル	5	
	27	日	キッズチェア	6	
12	4	日	キッズデスク	5	7
	11	日	腰掛け	2	
	18	日	桧のベンチ	0	
1	15	日	ダイニングテーブル	4	14
	22	日	コンパクト飾棚	9	
	29	日	カントリーチェア	1	
2	12	日	肘掛け椅子	6	7
	19	日	2人用テーブル	1	
	26	日	サイドテーブル (積雪により中止)	中止	
3	5	日	小型机	8	9
	19	日	ショートベンチ	0	
	26	日	スツール	1	
合計35回 156人					

8. 木工教室 (ミニ木工教室)

(人)

月	日	曜日	内 容	参加者数	月計	月	日	曜日	内 容	参加者数	月計		
4	2	土	ペン立て・デザイン時計	4	53	9	3	土	本立て・マガジンラック	1	43		
	3	日	カッティングボード	4			4	日	ウッドストラップ	6			
	9	土	ウッドストラップ	4			6	火	まごの椅子	1			
	10	日	巣箱	4			9	金	まごの椅子	1			
	17	日	ティッシュ箱・ウッドストラップ・デザイン時計	15			10	土	ティッシュ箱・ペン立て	2			
	19	火	ティッシュ箱	2			11	日	本立て・まな板(小)・デザイン時計	6			
	22	金	貯金箱	2			14	水	時計・カッティングボード	2			
	23	土	カッティングボード	1			15	木	デザイン時計	2			
30	土	ティッシュ箱・ウッドストラップ・カッティングボード・デザイン時計	17	17	土	ウッドストラップ	2						
5	1	日	本立て・貯金箱	8	92	10	18	日	時計・ペン立て・まな板(小)・ウッドストラップ	8	56		
	2	月	ペン立て・まな板(大)・まな板(小)・ウッドストラップ・カッティングボード	5			19	月	まごの椅子	3			
	3	火	巣箱・貯金箱・カッティングボード	8			24	土	マガジンラック	2			
	4	水	本立て・ティッシュ箱・マガジンラック・まな板(大)・まごの椅子・貯金箱	15			25	日	時計	3			
	5	木	巣箱・ティッシュ箱・まな板(小)・ウッドストラップ	19			27	火	ティッシュ箱・ペン立て・まな板(小)	4			
	8	日	まな板(大)	2			11	1	土	巣箱・ウッドストラップ		4	92
	11	水	マガジンラック	1				2	日	まな板(大)・まな板(小)・貯金箱・ウッドストラップ		7	
	22	日	巣箱・ウッドストラップ	8				4	火	まな板(小)		3	
	28	土	本立て・まごの椅子・ウッドストラップ・カッティングボード・デザイン時計	15				9	日	巣箱・マガジンラック・まな板(小)・貯金箱・ウッドストラップ		18	
	29	日	本立て・ペン立て・貯金箱・ウッドストラップ	9				10	月	巣箱・ティッシュ箱・まな板(小)		6	
31	火	まごの椅子・デザイン時計	2	15	土	まな板(大)・まごの椅子		2					
6	4	土	時計	4	36	12	16	日	ウッドストラップ	3	17		
	5	日	本立て・巣箱・ペン立て	4			22	土	まな板(大)	3			
	11	土	まな板(大)・ウッドストラップ	6			23	日	巣箱・ウッドストラップ	6			
	17	金	カッティングボード	2			26	水	ウッドストラップ	1			
	18	土	まな板(小)・ウッドストラップ	4			27	木	ウッドストラップ	2			
	21	火	時計	1			31	月	巣箱	1			
	25	土	まな板(大)	1			7	3	木	ウッドストラップ		3	92
	26	日	時計・巣箱・ウッドストラップ	12				5	土	時計・ペン立て・マガジンラック・まな板(小)・ウッドストラップ		11	
28	火	巣箱	2	6	日	時計・巣箱・ティッシュ箱・まな板(大)・まな板(小)・まごの椅子・ウッドストラップ		23					
2	土	巣箱・ティッシュ箱・デザイン時計	6	8	火	本立て・ウッドストラップ		8					
3	日	巣箱・ウッドストラップ・カッティングボード	6	9	水	まな板(大)		2					
10	日	時計・本立て・ペン立て・マガジンラック・まな板(大)・まな板(小)・まごの椅子・ウッドストラップ	26	12	土	ウッドストラップ		12					
16	土	巣箱・まな板(小)・貯金箱	7	13	日	巣箱		1					
17	日	本立て・巣箱・ティッシュ箱・ペン立て・まごの椅子・ウッドストラップ・カッティングボード	21	14	月	巣箱・ペン立て・貯金箱・ウッドストラップ		5					
18	月	時計・ウッドストラップ・カッティングボード・デザイン時計	10	20	日	本立て・巣箱・ペン立て		4					
22	金	ペン立て	2	23	木	本立て		2					
23	土	時計・ティッシュ箱・まな板(大)・貯金箱・デザイン時計	16	26	土	まな板(大)・デザイン時計	4						
27	水	ティッシュ箱・デザイン時計	1	27	日	本立て・巣箱・まな板(大)・カッティングボード・デザイン時計	17						
30	土	時計・カッティングボード	5	8	12	3	土	巣箱	2	15			
31	日	本立て・巣箱・ペン立て・まごの椅子・ウッドストラップ・カッティングボード	13			8	木	カッティングボード	1				
2	火	巣箱・カッティングボード・デザイン時計	4			11	日	まな板(大)・デザイン時計	4				
3	水	本立て・巣箱・ウッドストラップ	7			18	日	巣箱	4				
5	金	デザイン時計	3			24	土	巣箱・ウッドストラップ	4				
6	土	まな板(小)・ウッドストラップ	3			28	水	ウッドストラップ	2				
8	7	日	巣箱・貯金箱・ウッドストラップ・カッティングボード・デザイン時計	16	164	1	4	水	まな板(大)	1	12		
	10	水	ペン立て・まごの椅子	5			8	日	ウッドストラップ	2			
	11	木	巣箱・ウッドストラップ・カッティングボード	10			15	日	ウッドストラップ	3			
	12	金	本立て・巣箱・ティッシュ箱・ペン立て・貯金箱・ウッドストラップ・デザイン時計	20			22	日	ウッドストラップ	9			
	13	土	巣箱	4		2	16	木	カッティングボード	2	21		
	14	日	時計・本立て・ティッシュ箱・ペン立て・まごの椅子・貯金箱・ウッドストラップ・カッティングボード	20			23	木	ペン立て・貯金箱	4			
	15	月	マガジンラック・まな板(大)・貯金箱・ウッドストラップ・デザイン時計	13			25	土	巣箱・ウッドストラップ	6			
	16	火	本立て・ティッシュ箱・ペン立て・まごの椅子・貯金箱・ウッドストラップ	19		3	5	日	本立て	3			
	17	水	本立て・巣箱・ティッシュ箱・ウッドストラップ・デザイン時計	9			11	土	ウッドストラップ	3			
	18	木	まごの椅子・ウッドストラップ	6			12	日	まな板(大)・ウッドストラップ	9			
	19	金	時計・本立て	2			19	日	ウッドストラップ	4			
	20	土	ペン立て	2			26	日	カッティングボード	2			
	21	日	巣箱・ペン立て・ウッドストラップ	5			合計115回 714人						
	23	火	時計・ティッシュ箱・貯金箱	4									
28	日	本立て・巣箱・ティッシュ箱・ペン立て・貯金箱・ウッドストラップ	12										

◎工作の内訳（個数）

① 時計・・・・・・・・・・	16	⑩ まな板（大）・・・・・・	23
② 本立て・・・・・・・・・・	29	⑪ まな板（小）・・・・・・	23
③ カッティングボード・・・・	31	⑫ ウッドストラップ・・・・	164
④ 巣箱・・・・・・・・・・	46	⑬ デザイン時計・・・・・・	26
⑤ ティッシュ箱・・・・・・・・	24		
⑥ ペン立て・・・・・・・・・・	28		
⑦ マガジンラック・・・・・・・・	8		
⑧ まごの椅子・・・・・・・・	18		
⑨ 貯金箱・・・・・・・・・・	28		

1人1個ではないので、参加者数と工作数は一致しません。（714人で464個）

9. 木工教室（団体教室・予約）

（人）

月	日	団体名	内 容	参加者数	月計
5	27	羽村市立羽村第一小学校	ミニ木工（カッティングボード等）	25	25
6	17	ヨコタミドルスクール	キーホルダー作り	16	127
	29	東村山市立化成小学校	キーホルダー作り	111	
7	27	国立スポーツガーデン	ミニ木工（デザイン時計）	20	20
8	9	日野市子育て課	ミニ木工（巣箱等）	18	34
	19	日野市子育て課	ミニ木工（巣箱等）	16	
10	8	八王子市立片倉台小学校	キーホルダー作り	50	168
	14	渋谷区立幡ヶ谷のぞみ作業所	ミニ木工（ウッドストラップ）	21	
	26	国立音楽大学附属小学校	キーホルダー作り・ミニ木工	97	
11	12	檜原村観光協会	ミニ木工（ウッドストラップ等）	12	12
3	1	小平市立小平第八小学校	キーホルダー作り	94	111
	23	ガールスカウト東京都第6団	キーホルダー作り	17	
合計12回 497人					

◎工作の内訳（個数）

① キーホルダー・・・・・・・・	323	⑤ 巣箱・・・・・・・・・・	11
② ティッシュ箱・・・・・・・・	20	⑥ ペン立て・・・・・・・・	14
③ ウッドストラップ・・・・	65	⑦ 貯金箱・・・・・・・・	11
④ デザイン時計・・・・・・	20	⑧ カッティングボード・・	13

※1人1個ではないので、参加者数と工作数は一致しません。（497人 477個）

10. 自然教室（定期教室）

（人）

月	日	曜日	教室名	参加者数	月計
4	24	日	スマレ・ネコノメソウの観察	10	21
	26	火	樹木の芽吹き講座	11	
5	14	土	オオルリと夜の星座・哺乳類観察	11	32
	19	木	新緑の森でカメラハイキング	2	
	29	日	オオルリウォッチング	19	
6	4	土	夏鳥ウォッチング	18	42
	16	木	ウツギ・アジサイで花のかたちじっくり観察	12	
	25	土	昆虫先生と森の昆虫観察	12	
7	1	金	はじめてのシダ観察入門	9	65
	23	土	昆虫先生と森の宝石ゼフィルス観察	19	
	24	日	溪流のサンショウウオ観察と両棲類を学ぶ	19	
	31	日	溪流のサンショウウオ観察と西多摩の今と昔	18	
8	12	金	ペルセウス座流星群と夜の哺乳類観察	16	36
	18	木	寄生植物とミヤマツチトリモチ観察	7	
	28	日	中高生のための森のスタディツアー”森林について考える”	13	
9	19	月	ヤマネ巣箱作りと保全活動（台風14号接近のため中止）	中止	11
	25	日	三頭山の地質講座	11	
10	18	火	野生動物の痕跡講座	13	28
	25	火	紅葉の三頭山外周登山～石山の路	7	
	27	木	紅葉の森でカメラハイキング	8	
11	2	水	カエデと樹木観察	13	60
	20	日	木の実のリース作り	15	
	23	水	モミの葉でクリスマスリース作り	14	
	27	日	木の実のリース作り	18	
12	4	日	モミの葉でクリスマスリース作り	19	39
	10	土	ふたご座流星群と哺乳類観察	20	
1	15	日	冬鳥ウォッチング	20	36
	22	日	雪山のアニマルトラッキングガイド	11	
	29	日	氷瀑の沢でカメラハイキング	5	
2	12	日	実は奥深いネズミ・モグラのお話	20	20
	26	日	冬鳥ウォッチング（積雪のため中止）	中止	
3	5	日	野鳥の巣と羽毛講座	9	23
	26	日	早春のバードウォッチング	14	
合計31回				413人	

11. 自然教室（はじめての自然ガイドウォーク）

（人）

月	日	曜日	テーマ	参加者数
5	2(午前・午後)	月	セラピーロードで新緑を観察する	2
10	29(午前・午後)	土	セラピーロードで紅葉を観察する	18
11	6(午前・午後)	日	セラピーロードで紅葉を観察する	16
合計6回				36人

12. 自然教室（団体教室・予約）

(人)

月	日	曜日	団体名	内容	参加者数	月計
4	28	木	檜原村立檜原小学校	自然ガイド	29	29
5	27	金	羽村市立羽村第一中学校	自然ガイド	34	44
	29	日	新渡戸文化学園中学校・高等学校	自然ガイド	10	
6	11	土	中央区環境保全ネットワーク	自然散策	27	162
	17	金	ヨコタミドルスクール	自然散策	16	
	26	日	レイチェル・カーソン協会関東フォーラム	自然観察	8	
	29	水	東村山市立化成小学校	自然ガイド・講義・丸太切り	111	
7	26	火	東京都教育庁	自然ガイド・講義	17	26
	27	水	みたか・ちょうふ自然観察会	自然観察下見	4	
	29	金	新渡戸文化学園中学校	自然ガイド	5	
8	3	水	恵泉女学園中学・高等学校	自然ガイド	5	110
	5	金	みたか・ちょうふ自然観察会	自然ガイド	12	
	9	火	日野市子育て課	自然ガイド	31	
	18	木	東京都教育庁	自然ガイド	18	
	19	金	日野市子育て課	自然ガイド	31	
	25	木	都生研	自然ガイド	5	
	27	土	高栖明生子	自然ガイド	8	
9	3	土	みたか・ちょうふ自然観察会	自然ガイド	11	39
	7	水	ハイキングクラブ	自然ガイド	13	
	11	日	西多摩自然フォーラム	施設紹介等	15	
10	8	土	八王子市立片倉台小学校	自然ガイド・丸太切り等	50	168
	14	金	渋谷区立幡ヶ谷のぞみ作業所	自然ガイド	21	
	26	水	国立音楽大学付属小学校	自然ガイド	97	
11	3	木	奥多摩ビジターセンター	研修室利用	18	18
2	15	水	新渡戸文化学園中学校	動物痕跡観察、自然散策	6	6
3	1	水	小平市立小平第八小学校	自然ガイド	99	191
	2	木	東海大学菅生高等学校中等部	自然ガイド	75	
	23	木	ガールスカウト東京都第6団	剥製を使用したレクチャー	17	
合計28回				793人		

13. 自然教室（その他）講師依頼・取材等

(人)

月	日	曜日	名称	内容	参加者数	月計
1	28	土	職員講師派遣	市立和光鶴川幼稚園でモグラのお話	20	20
4	18	月	朝日新聞取材	都民の森散策		
4	19	火	テレビ朝日撮影	都民の森星空撮影		
7	10	日	多摩インバウンド協会YouTube撮影	都民の森英語版動画撮影		
10	21	金	サンデー毎日取材	森林セラビールード・木材工芸センター紹介		
12	15	木	CNN撮影	都民の森紹介		
12	15	木	金木屋舎取材	都民の森散策		
1	27	金	テレビ朝日撮影	三頭大滝氷瀑撮影		
3	25	土	西多摩新聞取材	イベント掲載		
講師依頼1件 20名				取材等8件		

14. 合同イベント

(人)

合同実施する相手施設	実施日と内容	参加者数	合計
奥多摩都民の森 山のふるさと村	5月14日(土)・15日(日) (1泊2日) 御前山&三頭山へ登ろう	11	26
	10月22日(土)・23日(日) (1泊2日) 秋の昔みちと山里料理	15	
檜原温泉センター 数馬の湯	11月1日(火) 数馬地区で紅葉の滝巡り	11	11
	11月12日(土) 星空観察会in数馬	8	13
数馬地区旅館・民宿	12月17日(土) 星空観察会in数馬	5	
	合計5回 50人		

15. 特別イベント

(人)

月	日	曜日	内 容	参加者数	月計
4月下旬～5月中旬			シイタケ狩り体験教室（動物の食害により開催できませんでした。）	中止	0
5	22	日	森林セラピーとヨガ体験教室	10	27
	28 (午前・午後)	日	苔テラリウム作り教室	17	
6	18 (午前・午後)	土	クライミング教室	3	23
	26 (午前・午後)	日	苔テラリウム作り教室	20	
7	17 (午前・午後)	日	ツリークライミング教室	15	15
8	7	日	親子で遊ぼう森のネイチャーゲーム	8	28
	14 (午前・午後)	日	ツリークライミング教室	20	
9	4	日	森林セラピーとヨガ体験教室	3	19
	11 (午前・午後)	日	丸太切から薪割り体験と焚き火教室	16	
10月下旬～11月中旬			シイタケ狩り体験教室（動物の食害により開催できませんでした。）	中止	0
10	1	土	炭焼き体験教室	9	62
	2	日	炭焼き体験教室	15	
	10 (午前・午後)	月	ツリークライミング教室	18	
	30	日	丸太切から薪割り体験と焚き火教室	20	
11	19 (午前・午後)	土	クライミング教室	3	3
12	3	土	陶芸教室	10	10
1	21	土	陶芸教室	9	9
	28 (午前・午後)	土	クライミング教室（積雪により中止）	中止	
2	18	土	フクロウのランプシェード作り教室	15	15
合計25回 211人					

16. その他イベント

(人)

月	日	曜日	内 容	来園者数	合計
8	7	日	山の日イベント クライミング体験・ポールウォーキング教室・ 薪割り焚火体験・登山に役立つアプリ体験等	参加人数のカウントを行いませんでした。	
3	12	日	三頭山の日イベント 写真コンテスト・クライミング体験・縁日コーナー 薪割り焚火体験・チェーンソーアート スタンプラリー・都民の森クイズ等		

19. 自主事業

檜原都民の森の事業運営経費については、東京都の委託金により賄われていますが、檜原村独自の自主事業として村より事業費を繰り入れ、事業を行いました。

○しいたけ柵木等購入費 209,605円

内訳：しいたけ柵木原木457本、しいたけ菌9袋

なお、この柵木は毎年購入しており、「しいたけ狩り体験教室」としてイベントを行っています。春、秋ともに動物の食害により開催できませんでした。

○クライミング教室 165,706円

檜原村民を対象に年2回計画し、9月17日と2月19日に開催し14名の方が教室に参加しました。

○ツリークライミング教室 100,000円

檜原村在住の子どもたち（小学生）を対象に年1回計画し、8月16日に開催し8名の方が教室に参加しました。

○イベント実施委託 三頭山の日イベント 2,487,000円

三頭山の日イベント 3月12日開催

内容 チェーンソーアート、ボルダリング体験、縁日コーナー、写真コンテスト等

20. 支出状況内訳

(1) 光熱水費 8,696,373円

支払月	電気		ガス		灯油	
	使用量 kw	金額 円	使用量 m ³	金額 円	使用量 l	金額 円
4月	18,901	489,966	80.5	45,080	1,750.0	201,250
5月	17,098	459,488	52.5	29,400	0.0	0
6月	16,004	438,597	37.1	20,776	0.0	0
7月	12,589	385,395	19.6	10,976	0.0	0
8月	14,163	442,572	15.1	8,456	0.0	0
9月	12,084	404,877	16.7	9,352	0.0	0
10月	13,917	464,220	20.8	11,648	507.4	58,604
11月	19,199	636,270	56.7	31,752	2,355.0	256,695
12月	19,995	701,910	87.0	48,720	2,218.0	257,288
1月	19,543	707,879	118.2	66,192	4,353.0	509,493
2月	20,126	658,761	130.0	72,800	3,977.0	433,493
3月	18,183	578,951	93.2	52,192	1,768.0	203,320
計	201,802	6,368,886	727.4	407,344	16,928.4	1,920,143
3年度	198,322	4,548,717	692.0	387,520	14,234.8	1,558,915
比較	3,480	1,820,169	35.4	19,824	2,693.6	361,228

(2) 修繕料 6,799,581円

名 称	概 要	金額 円	事業効果
森林館展示棟1階2階女子トイレ照明器具交換修繕	照明器具4台交換	163,570	来園者の利便性の向上及び園内施設の機能維持
森林館中庭側溝修繕	研修棟側3.6m 展示棟側1.0m	192,500	
大滝の路土留柵取替修繕	撤去80.0m 設置86.0m	5,220,600	
大滝の路擬木柵修繕	擬木柵修繕1.5m 転石撤去	157,300	
汚水処理棟照明修繕	照明器具3台交換	149,600	
木材工芸センター漏水修繕	除湿機排水管移設 水抜管取替	256,990	
木材工芸センター手押鉋盤修繕	手押鉋盤修繕	239,800	
森林館浴室換気扇等修繕	浴室換気扇交換 食堂ランケーブル回線張替	117,700	
その他軽微な修繕	12件	301,521	

(3) 各種法定点検及び保守点検委託 4,768,280円

名 称	業 者 名	金額 円	事業効果
消防設備保守点検業務委託	(株) セイフティ	330,000	園内施設の機能維持
自家用電気工作物の保安管理業務に関する委託	三英電設 (株)	298,980	
除湿機保守点検業務委託	ダイキン工業 (株)	267,300	
温風暖房機保守点検業務委託	ネボン(株)	583,000	
木工機械保守点検業務委託	協和機工 (株)	281,600	
浄水処理施設保守点検業務委託	理水化学 (株)	1,463,000	
公共施設合併浄化槽保守点検業務委託	八洲環境保全 (有)	1,135,200	
給配水施設保守点検業務委託	高木設備	28,600	
建物消毒業務委託	東化研 (株)	154,000	
地下オイルタンク保守点検業務委託	(株) サカエエネルギー	86,900	
クライミングウォール保守点検	クライミングスタジオ カメロパルダリス	110,000	
薪ストーブ保守点検	(株) ディーエルディー	29,700	

(4) シルバー人材センター委託 19,459,203円

名 称	内 訳	金額 円	事業効果
駐車場管理業務委託	延人員613人×@8,258円	5,062,154	来園者の利便性の向上及び園内施設の機能維持
建物清掃委託	延人員535人×@7,980円	4,269,300	
宿日直業務委託	宿直 延人員728人×@8,848円 日直 延人員 83人×@8,258円	7,126,758	
園地管理委託	園内除草 延人員14人×@7,980円 園内整備 延人員31人×@9,834円 園内チップ敷き 延人員9人×@9,601円	502,983	
施設巡回委託	延人員232人×@1,655円	383,960	
来園者送迎委託	延人員85人×@8,258円	701,930	
木工指導委託	延人員40人×@8,258円	330,320	
森の案内人委託	延人員38人×@8,258円	313,804	
森林館利用者送迎委託	延人員93人×@8,258円	767,994	

(5) シカ柵設置委託 2,750,000円

名 称	内 訳	金額 円	事業効果
シカ柵設置委託	シカ柵設置 306m	2,750,000	園内の植生保護

(6) 木製遊具等借上 5,412,000円

名 称	内 容	金額 円	事業効果
木製遊具等借上	寄棟四阿 (大滝の路) 据置ベンチ3基付 1基 寄棟四阿 (駐車場横) 据置ベンチ6基付 1基 野外テーブル (大滝の路寄棟四阿に設置) 1基 山頂ベンチ 6基 スムーパー滑り台 1基 ちびっ子コンビ03 (据置式) 1基	5,412,000	質の高いサービス提供及び園内施設の機能維持

(7) 備品購入費 3,604,700円

名 称	内 容	金額 円	事業効果
事務用机	事務用机 10台 脇机 3台	1,155,000	質の高いサービス提供及び園内施設の機能維持
キャッシュレス券売機	キャッシュレス券売機 1台	2,094,400	
茹で麺機	茹で麺機 1台	355,300	

